



TITLE:

# 京都大学胸部疾患研究所年報(平成 2 年度)

AUTHOR(S):

---

CITATION:

京都大学胸部疾患研究所年報(平成 2 年度). 京都大学胸部疾患研究所紀  
要 1992, 24(1/2)

ISSUE DATE:

1992-03-31

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/51613>

RIGHT:

京 都 大 学

# 胸部疾患研究所年報

平 成 2 年 度

(1 9 9 1 年 3 月)

京都大学胸部疾患研究所

# 京 都 大 学

## 胸 部 疾 患 研 究 所 年 報

平 成 2 年 度

(1 9 9 0 年)

---

### 京都大学胸部疾患研究所職員

---

(平成 3 年 3 月 30 日現在)

所長 教授 大 島 駿 作

環境生態学部門

(人間環境学分野)

教授：糸川嘉則（客員），講師：小野公二（客員）

(環境呼吸器病学分野)

教授：大島駿作，助教授：門 政男，助手：北市正則，講師(非常勤)：佐藤篤彦，今井弘行，中山昌彦，浅本仁，技官：今井保代，技能補佐員：谷岡文子，奥田敦子

(老化生物学分野)

教授：竹田俊男，助教授：細川昌則，講師：樋口京一，講師(非常勤)：馬場満男，岩倉洋一郎，技官：松下降壽，小岸久美子，岩井昭一，技能補佐員：松田園子

生体防御学部門

(感染・炎症学分野)

教授：久世文幸，助教授：川合 満，講師：網谷良一，講師(非常勤)：中井 準，岩田猛邦，中西通泰，田中健一，技官：本間トキエ，技能補佐員：片岡和美，小林京子

(免疫学分野)

教授：桂 義元，助教授：細野正道，助手：鏑田武志，勅使河原計介，講師(非常勤)：徳永 徹，湊 長博，佐渡敏彦，高冲宗夫，技官：高冲悠子，技能補佐員：中川澄江

(臨床免疫学分野)

教授：泉 孝英，助教授：平田健雄，助手：長井苑子，講師(非常勤)：船越育雄，中島明雄，岡部哲郎，技能補佐員：山田眞千子

生体調節再建学部門

(臨床生理学分野)

教授：久野健志，助教授：大井元晴，講師(非常勤)：滝島 任，山林 一，中川正清，加藤幹夫，技能補佐員：服部央子，石田嘉子

(胸部外科学分野)

教授：人見滋樹，助教授：和田洋巳，講師(非常勤)：生嶋宏彦，池田貞雄，北野司久，事務補佐員：間瀬美栄子，

山本直美, 技能補佐員: 寺本奈尾美, 徳本君代美

(補助臓器学分野)

助教授: 田村康一, 助手: 藤本真慈, 講師(非常勤): 清水慶彦

細胞調節学部門

(分子病理学分野)

教授: 鈴木康弘, 助教授: 喜納辰夫, 講師(非常勤): 鈴木幸雄, 医員: 藤田葉子

(細胞生物学分野)

教授: 永田和宏, 助教授: 大川欣一, 助手: 平芳一法, 講師(非常勤): 矢原一郎, 黒木登志夫, 廣川信隆, 技官: 島田道子, 事務補佐員: 坪田晴子

(腫瘍学分野)

教授: 高橋正治, 助教授: 倉澤卓也, 講師(非常勤): 加納永一, 事務補佐員: 小松有香

(附属感染免疫動物実験施設)

施設長(兼)教授: 竹田俊男, 助教授: 前田道之, 技官: 安岡倉一, 近藤照子, 技能補佐員: 岸本好子, 森鼻明子  
(事務部)

事務部長: 三好彌博, 管理課長: 北尾幸一, 業務課長: 矢守章二, 庶務掛長: 梅田和男, 同主任: 井上清史, 同事務官: 池下和美, 水原貞子, 同技官: 藤木清文, 事務補佐員: 能田直子, 安達道子, 経理掛長: 西田芳信, 同主任: 野元頼子, 山田政廣, 西 外喜夫, 同事務官: 小松克巳, 首藤真義, 事務補佐員: 中瀬安子, 施設掛長: 谷 泰雄, 同技官: 森田義己, 松浦 康, 医事掛長: 橋本修身, 同主任: 西田善吾, 宮本八十子, 同事務官: 泉森嘉宏, 東部浩志, 同技官: 竹内孝子, 事務補佐員: 中村房枝, 集治昌代, 徳田里江, 郡 由美, 栄養士: 松永由美子, 収入掛長: 下西保雄, 同事務官: 田村長生, 大坪博史, 事務補佐員: 栗山由紀

(電子顕微鏡室)

技官: 増田 稔

(附属病院)

病院長(兼)教授: 久野健志

(第一内科診療科)

科長(兼)教授: 久世文幸, 外来医長(兼)助教授: 倉澤卓也, 病棟医長(兼)講師: 網谷良一, 助手: 村山尚子, 田中栄作, 鈴木克洋, 医員: 松井保憲, 新實彰男, 医員(研修医): 山口理世, 松下葉子, 池上達義, 大山真一郎, 露口一成, 谷口万紀子

(第二内科診療科)

科長(兼)教授: 大島駿作, 外来医長(兼)助教授: 門 政男, 病棟医長講師: 松井祐佐公, 医員: 楠目 馨, 西村浩一, 三尾直士, 安場広高, 医員(研修医): 重松三知夫, 山下健三

(外科診療科)

科長(兼)教授: 人見滋樹, 外来医長(兼)助教授: 和田洋巳, 病棟医長講師: 青木 稔, 助手: 千原幸司, 水野 浩, 神頭 徹, 医員: 室 恒太郎, 医員(研修医): 吉村誉史, 松岡勝成

(理学呼吸器科診療科)

科長(兼)教授: 久野健志, 外来医長講師: 三嶋理晃, 病棟医長(兼)助教授: 大井元晴, 助手: 陳 和夫, 医員: 中村吉法, 若山俊明, 川上賢三

(検査部)

検査部長助教授: 木野稔也, 技師長: 木津 啓, 同主任: 黒住眞史, 技官: 前田清子, 春名和代, 山根すま子, 技術補佐員: 富田由美子, 上田多恵子, 皆木康子, 技能補佐員: 林すみ子, 東 杏枝, 大宮初美

(放射線部)

放射線部長(兼)教授: 高橋正治, 技師長: 野村正巳, 同主任: 蔵岡信良, 技官: 曾我部康之, 田中龍蔵, 平井 要, 村上雅之, 小松龍一, 技能補佐員: 小林 忍, 森本美穂, 赤澤博之

(薬剤部)

薬剤部長: 政田幹夫, 同主任: 澤岡平和, 技官: 藤原壽子, 川田昌子, 川勝一雄, 薬剤師: 小林政彦, 高橋淳子,

事務補佐員：蘆田明子

（手術部）

手術部長（兼）教授：人見滋樹

（麻酔部）

麻酔部長（兼）助教授：和田洋巳

（材料部）

材料部長（兼）助教授：川合 満

（輸血部）

輸血部長（兼）教授：泉 孝英

（看護部）

看護部長：松田比佐子，看護婦長：西森三保子，山本喜美，丘 恵子，和多田すみ子，稲田ひろ子，榊 喜久子，副看護婦長：斎藤千鶴子，田中悦子，山中祥子，看護婦：福田千恵子，松本敏枝，阿部喜代子，荻田孝子，寺戸美枝子，岩佐純子，三宅重子，川中マスコ，大山峯子，北川繁子，佐保昭子，山本裕子，山西順子，都築千香，永井圭子，黒木ミヨ子，田中澄枝，藤原明子，吉田美典，水上絹子，松原千里，玄 眞利子，児玉潤子，濱村初子，山道美津子，若村智子，蒲田志寿恵，山口恵子，濃野ヒロ子，若松栄子，高瀬みさを，竹原佳子，二方好子，園田正子，小林裕子，梅田正子，永利明美，鬼界稚恵子，田尻春代，高橋わさ子，能勢和代，准看護婦：渡部幸子，湯浅里恵，坂東フサエ，松田初枝，村西直美，稲垣美智子，内藤敏子，米澤カヨ子，鈴木早苗，看護助手：森 朝子，片桐久江，原田芳香，医療技術補助員：石井里美，技術補佐員：北尾弘美，井川弘子，秋里 梢，早川泉子，曾我部京子，技能補佐員：安部川百枝，西川和子

## 胸部研特別セミナー

151回 1990年10月2日

Fibronectin and Integrins in Cell Adhesion and Migration

Dr. Kenneth M. Yamada (National Institute of Dental Research, NIH. USA)

152回 1990年12月4日

膜結合リボソーム経路とエクソサイトーシス

田代 裕（関西医科大学教授）

153回 1991年1月21日

固定化オペロンを使った原核生物転写調節機構の解析

嶋本伸雄（国立遺伝学研究所・遺伝情報研究センター助教授）

154回 1991年2月12日

MAP キナーゼの G<sub>0</sub>/G<sub>1</sub> 期と M 期における活性化と機能

西田栄介（東京大学理学部・生物化学教室）

155回 1991年2月16日

活性化マクロファージと TNF の細胞障害機構

樋口昌宏（東京大学薬学部生体異物・免疫化学）

156回 1991年2月22日

肺の成長・発育と加齢変化

木田厚瑞（東京都老人医療センター・呼吸器科医長）

157回 1991年3月9日

神経疾患モデル動物の病理形態学的検討

石原好弘（東京都神経科学総合研究所）

158回 1991年3月22日

家族性アミロイドーシスの病因解析—モデル動物を用いた研究—

前田秀一郎（熊本大学医学部生化学）

## 京都大学胸部疾患研究所創立50周年記念行事

日 時 平成3年2月2日（土）午後3時～午後7時

場 所 京大会館

### 1. 記念講演会

司 会 久野 健志

演 題 「胸部疾患研究所初期の頃の思い出」

講演者 京都大学名誉教授 内藤 益一

### 2. 記念式典

司 会 三好 彌博

開 会 の 辞

三好 彌博

挨 拶

大島 駿作

来 賓 祝 辞

文部省学術国際局研究機関課長

佐々木正峰

全国研究所長会議第2部会長  
（東京大学応用微生物研究所長）

水島 昭二

京都大学医学部長

井村 祐夫

祝電披露

三好 彌博

閉 式 の 辞

三好 彌博

### 3. 祝 賀 会

司 会 久世 文幸

開 会 の 辞

久世 文幸

挨 拶

大島 駿作

乾 杯

京都大学名誉教授

植田 三郎

祝 辞

京都大学名誉教授

佐川弥之助

同窓会代表

有馬 弘毅

同窓会代表

杉本幾久雄

閉 会 の 辞

久世 文幸

## 業 績 目 録

### 環境呼吸器病学分野／臨床免疫学分野（第2内科）・検査部

#### 〔著書・分担執筆〕

大島駿作編集，久野健志，久世文幸，泉 孝英，人見滋樹，高橋正治編集協力：「新呼吸器病学(改訂第3版)」，金芳堂，京都，1991，2編1章 病歴，主要症状，理学的診断法，p. 47～53（大島），2編4章 気管支鏡検査，p. 87～90（門），2編7章 血液検査，化学検査および免疫学的検査，p. 103～108（大島），3編1章 対症療法，p. 117～118（大島），4編2章 肺胞気管支系の異常拡張および閉塞，p. 205～216（松井），4編3章 気管支喘息，p. 217～238（泉，福田），4編4章 慢性閉塞性肺疾患・細気管支領域の疾患 1. 成人呼吸促進症候群(ARDS)，p. 255～257（木野），4編6章 原因不明のびまん性間質性肺炎・肺線維症，p. 271～280（北市，泉），4編7章 免疫学的肺疾患，p. 281～294（長井，泉），4編8章 産業性呼吸器疾患，p. 295～306（藤村，泉），4編10章 その他の気管支・肺疾患，p. 333～342（木野），4編11章 肺の発生と先天異常 §2 先天性呼吸器疾患 3. 肺形成不全，p. 345～347 6. 嚢胞性疾患，p. 351～352（木野），4編12章 全身性疾患における肺病変，p. 359～370（江村，泉）

泉 孝英：Lecture 19 肺の防御・免疫機能(1)，p. 236～243，Lecture 22 肺の防御・免疫機能(4) 感染因子と肺の反応(1)，p. 277～290，Lecture 23 肺の防御・免疫機能(5) 感染因子と肺の反応(2)，p. 291～304，Lecture 23 肺の防御・免疫機能(6) 感染因子と肺の反応(3)，p. 305～319，本間日臣編集，「呼吸器病学」，医学書院，1990。

泉 孝英：第Ⅱ編 実践一適応と使い方のコツー 第2章 呼吸器疾患，柏崎禎夫編集，「副腎皮質ステロイド剤の適応と使い方のコツ」，医薬ジャーナル社，東京，1990。

泉 孝英：Ⅱ8. 嚢下性肺炎，p. 263～265，Ⅸ4. サルコイドーシス，p. 462～470，5. Wegener 肉芽腫症，p. 470～475，6. Goodpasture 症候群，p. 475～479，太田保世，川上義和編集，「呼吸器病学」，中外医学社，東京，1990。

Sharma, Om P., Izumi, T. : 17 Cannon GW, Zimmerman GA ed., The Lung in Rheumatic Diseases, p. 433～459, Marcel Dekker, New York, 1990.

木野稔也，安場広高，佐竹範夫，大島駿作：アレルギー性気管支肺真菌症(ABPF)における気管支粘液栓子の形成と中心性気管支拡張—粘液栓子に含まれる活性化好酸球の気道壁神経への障害による可能性，佐竹辰夫編集，「Airway Secretions」；気道分泌，メディカル・ジャーナル社，p. 81～89，1990。

Colby, T. V., Lombard, C., Yousem, S. A., Kitaichi, M. : Atlas of Pulmonary Surgical Pathology, W. B. Saunders Company, Philadelphia, 1991.

Kitaichi, M., Nishimura, K., Izumi, T. : Diffuse panbronchiolitis. Lung Disease in the Tropics. Ed. by Sharma, O. P., Marcel Dekker, Inc., New York, p. 479～509, 1991.

泉 孝英，北市正則，西村浩一：「産業医のためのじん肺エックス線写真図譜」，千代谷慶三，志田寿夫，野辺地篤郎，細田 裕編集，症例1—14，32歳男性 酸化ベリリウム取扱作業，p. 60～61，症例8—9，特発性肺線維症，p. 178～179，ろっぼう新社，東京，1991。

泉 孝英：呼吸器疾患に伴う消化器病変，多賀須幸男，大菅俊明総編集，「今日の消化器疾患治療指針」，p. 39～40，医学書院，東京，1991。

#### 〔綜 説〕

泉 孝英：特集「びまん性汎細気管支炎—最近の話題」，序，Medico, 21(7)：1，1990。

泉 孝英，北市正則：びまん性肺疾患の肺生検，臨床医，16(11)：1960～1963，1990。

泉 孝英，長井苑子，大島駿作：間質性肺炎，日本臨牀増刊臨床免疫下巻：343～349，1990。

- 泉 孝英：特集「内科最近の動き—治療を中心として—」，呼吸器疾患，内科，67(1)：4～8，1991.
- 泉 孝英：慢性気管支炎，日本医師会雑誌，105(5)：731～732，1991.
- 木野稔也：アレルギー性気管支・肺疾患と真菌，Current Insights in Allergy (アレルギー…今日の考え方)，6(2)：17～19，1990.
- 木野稔也，安場広高：特集「喘息と細胞」，血小板…気管支喘息の病態における血小板の関与の可能性，喘息，3(4)：86～93，1990.
- 木野稔也：特集「アレルギー疾患治療の実際」，昆虫アレルギー，medicina，28(2)：350～352，1991.
- 木野稔也：特集「気管支喘息とアレルギー」，昆虫アレルギーと気管支喘息，喘息，4(1)：73～80，1991.
- 北市正則：特集「びまん性汎細気管支炎—最近の話題」，病理像—炎症性気道疾患としてのびまん性汎細気管支炎—，びまん性汎細気管支炎の病理像，Medico，21：9108～9110，9119～9121，1990.
- 北市正則，川谷暁夫，重松三知夫，三尾直士，西村浩一，長井苑子，松井祐佐公，木野稔也，泉 孝英，兼松隆志：特集「肺炎の画像診断」，非感染性急性びまん性肺疾患，臨床画像，7：64～75，1991.
- 北市正則：BOOP，内科，67：477～481，1991.
- 長井苑子，泉 孝英：気管支肺胞洗浄 (BAL) 検査の適応と限界，medicina，27(5)：770～771，1990.
- 長井苑子，泉 孝英：気管支肺胞洗浄液の診断的意義，Therapeutic Research，11(6)：15～21，1990.
- 長井苑子，三尾直士，泉 孝英：肺の線維化とサイトカイン，代謝，27(9)：23～31，1990.
- 長井苑子：呼吸器 State of art：リンパ球，医学のあゆみ 別冊，p.96～98，1990.
- 長井苑子，三尾直士，泉 孝英：間質性肺疾患の治療—病態からのアプローチ，4. 特発性肺線維症の病態より見た病因論，内科，67：418～422，1990.
- 長井苑子，泉 孝英：サルコイドーシスの BALF 所見，医学のあゆみ，156：51～55，1991.
- 西村浩一：我が国における気道閉塞疾患—COPD とその周辺をめぐるいくつかの問題点について—，京都大学胸部疾患研究所紀要，23(1・2)：19～38，1990.
- 西村浩一：特集「びまん性汎細気管支炎—最近の話題」，臨床像—臨床所見・画像診断を中心に—，Medico，21(7)：9101～9107，1990.
- 西村浩一：特集「びまん性汎細気管支炎—最近の話題」，びまん性汎細気管支炎の画像診断，Medico，21(7)：9118，1990.
- 西村浩一，泉 孝英，伊藤春海：講座「胸部疾患の CT 診断」，シリーズ1. 肺疾患の診断における胸部X線 CT の位置付け，最新医学，45(10)：2037～2041，1990.
- 西村浩一，三尾直士，長井苑子，松井祐佐公，門 政男，泉 孝英，大島駿作，伊藤春海：講座「胸部疾患の CT 診断」，シリーズ3. 小葉中心性分布を示す疾患(1) びまん性汎細気管支炎，気道散布性結核，非定型抗酸菌症，最新医学，45(12)：2402～2407，1990.
- 西村浩一，北市正則，長井苑子，泉 孝英，伊藤春海：講座「胸部疾患の CT 診断」，シリーズ4. 小葉中心性分布を示す疾患(2) 過敏性肺臓炎，肺好酸球性肉芽腫症，慢性ベリリウム肺，硅肺，マイコプラズマ肺炎，最新医学，46(1)：184～189，1991.
- 西村浩一，三尾直士，川谷暁夫，長井苑子，北市正則，泉 孝英，伊藤春海：講座「胸部疾患の CT 診断」，シリーズ5. 汎小葉性分布を示す疾患，最新医学，46(2)：346～351，1991.
- 西村浩一，長井苑子，北市正則，泉 孝英，益崎裕章，伊藤春海：講座「胸部疾患の CT 診断」，シリーズ6. 気管支血管周囲性病変分布を示す疾患，最新医学，46(3)：526～531，1991.

〔原 著〕

- 泉 孝英，北市正則，長井苑子：第16回箱根呼吸討論会記録，IPF および関連疾患における BALF 細胞所見の臨床的意義，呼吸，9(5)：626～635，1990.
- 泉 孝英：第29回日本胸部疾患学会パネル・ディスカッション「我が国における慢性閉塞性肺疾患，概念の整理と成因，診断をめぐる」，5. 慢性気管支炎とその周辺，日胸疾会誌，28(3)：410～416，1990.



木野稔也, 佐竹範夫, 安場広高, 福田康二, 川口英人, 楠目 馨, 大島駿作, 浅本 仁, 故倉 恵, 大山口 渥, 中山昌彦, 中村 昇, 辻 重行, 中橋弥生, 原 洋, 中村泰三, 杉本幾久雄: 成人アトピー型気管支喘息患者と感染型気管支喘息患者における定量噴霧式 (MDI) Procatrol の気管支拡張効果の比較, 呼吸, 10(1): 86~91, 1991.

木野稔也, 佐竹範夫, 安場広高, 平田健雄, 大島駿作: TXA<sub>2</sub> 合成酵素特異的阻害剤 OXY-046 経口投与による気管支喘息患者の血中 TXB<sub>2</sub>, 6-keto-PGF<sub>1</sub>α 値の変動, アレルギーの臨床, 11(3): 217~220, 1991.

門 政男, 竹内 実, 杉本幾久雄, 安場広高, 大島駿作: 原発性肺癌患者における化学療法後の白血球減少に対する Z-100 の効果と作用機序について, 診療と新薬, 27(6): 1091~1100, 1990.

長井苑子: 肺サルコイドーシスの診断・活動度, 日胸疾会誌, 28(1): 86~91, 1990.

Nagai, S., Htin Aung, Izumi, T., et al: IL-1 and IL-1 inhibitory activity in the culture supernatants of alveolar macrophages from patients with interstitial lung diseases, Chest, 99: 674~680, 1991.

Nagai, S.: Pathophysiological evaluation of BALF cell findings in patients with pulmonary sarcoidosis: Examination of activated T cells, Sarcoidosis, 7: 151~153, 1990.

西村浩一, 北市正則, 泉 孝英, 三尾直士, 江村正仁, 長井苑子, 大島駿作, 神頭 徹, 千原幸司, 川口英人, 金岡正樹, 伊藤春海: Pulmonary lymphangioleiomyomatosis (肺リンパ管筋腫症) における X 線 CT と開胸肺生検標本との比較検討, 日胸疾会誌, 28(5): 691~697, 1990.

三尾直士, 長井苑子, 竹内 実, 北市正則, 楠目 馨, 川谷暁夫, 泉 孝英: 特発性肺線維症症例における末梢血顆粒球のオキシダント産生能亢進に関する検討, 日胸疾会誌, 28(9): 1195~1201, 1990.

Kawakatu, K., Kino, T., Yasuba, H., Kawaguchi, H., Tsubata, R., Satake, N., Oshima, S.: Effect of Ozagrel (OKY-046), a thromboxane synthetase inhibitor, on theophylline pharmacokinetics in asthmatic patients, International Journal of Clinical Pharmacology, Therapy and Toxicology, 28 (4): 258~163, 1990.

川合 満, 木野稔也, 浅本 仁, 中川正清, 平林正孝, 梅田文一, 山田栄一: 成人気管支喘息に対する選択的 トロンボキサン A<sub>2</sub> 合成酵素阻害剤 OKY-046・200 mg 錠の臨床的検討, Therapeutic Research, 11(7): 2331~2344, 1990.

山本直彦, 伊奈康孝, 北市正則, 原澤道美, 田村昌士: 本邦における BOOP とくに臨床像について一, 日胸疾会誌, 28: 1164~1173, 1990.

末永直人, 林 文明, 宮内伸夫, 中村 仁, 北田 修, 杉田 實, 植松邦夫, 北市正則: 肺梗塞および肝静脈閉塞を呈した Hypereosinophilic syndrome の 1 例, 日胸疾会誌, 19: 239~243, 1991.

#### 〔学会記録, 報告書, 会議録〕

泉 孝英, 西村浩一, 北市正則: びまん性汎細気管支炎における開胸肺生検標本と X 線 CT 像の比較検討, 厚生省特定疾患びまん性肺疾患調査研究班平成元年度研究報告書, p. 95~96, 1990.

木野稔也 (研究班長): 大都市成人気管支喘息等の多様性因子に関する研究, 公害健康被害補償予防協会委託研究報告書, 1991, 調査研究方法の概要 p. 3~5 (木野), 調査研究結果の概要 p. 7~10 (木野), (I) 大都市喘息等調査患者対照研究 p. 11~36 (木野), (II) 大都市成人気管支喘息等の多様性因子に関する研究; 昆虫アレルギーによる気管支喘息の研究—昆虫の発生状況と気管支喘息患者における昆虫特異的 IgE 抗体の季節変動について p. 37~48 (木野, 大島), 減感作未実施の気管支喘息患者における真菌沈降抗体および特異的 IgG<sub>4</sub> (カンジダ) についての検討 p. 49~59 (佐竹, 安場, 木野, 大島), 成人気管支喘息患者の血中 ECP 濃度の測定値から見た気管支喘息の多様性についての検討 p. 60~67 (安場, 佐竹, 木野, 大島), 気管支喘息, 慢性閉塞性肺疾患, びまん性汎細気管支炎症例における気管支拡張剤吸入テストおよび気道過敏性テストの検討 p. 97~114 (西村, 小山, 三尾, 泉), 鎮痛解熱剤による重症気管支喘息発作の臨床的検討 p. 115~130 (浅本, 佐々木, 故倉)

北市正則: Clinical DPB と Pathological DPB, Therapeutic Research, 11: 937~940, 1990.

北市正則: 特発性肺線維症 (IPF/UIP) 症例の急性増悪例の肺病変について, 第41回間質性肺疾患研究会討議録, p. 78~92, 1990.

北市正則, 長井苑子, 川谷暁夫, 西村浩一, 楠目 馨, 三尾直士, 泉 孝英: 膠原病症例における肺病変について—開胸肺生検症例の検討から—, 第42回間質性肺疾患研究会討議録, p. 55~69, 1990.

西村浩一, 小山 弘, 三尾直士, 泉 孝英: 気管支喘息, 慢性閉塞性肺疾患, びまん性汎細気管支炎症例における気管支拡張剤吸入テストおよび気道過敏性テストの検討, 公害健康被害補償予防協会委託業務報告 大都市成人気管支喘息等の多様性因子に関する研究報告書, p. 97~114, 1990.

西村浩一: Symposium「エリスロマイシンはなぜびまん性汎細気管支炎に効くのか」, III. DPB に対するエリスロマイシンの有効性の検討をめぐって, 1. 効果の判定方法をめぐって, Therapeutic Research, 11 (3): 947~950, 1990.

〔学会, 研究会発表〕

泉 孝英, 北市正則, 長井苑子, 大島駿作: 膠原病症例における BALF 細胞所見と開胸肺生検所見の比較検討, 第87回日本内科学会講演会 (1990. 4. 5.)

泉 孝英, 長井苑子, 北市正則, 西村浩一, 三尾直士, 江村正仁, 木野稔也, 大島駿作: サルコイドーシス症例における病像の年代別 (1963—1989) 変動, 第30回日本胸部疾患学会総会 (1990. 4. 10.)

泉 孝英: 慢性喘息患者における投与薬剤・ピークフローメーター使用の状況—喘息診療医に対するアンケート調査成績から—, 第2回日本アレルギー学会春季臨時集会 (1990. 4. 20.)

泉 孝英: 慢性ペリリウム肺—日本における慢性ペリリウム肺と診断上の問題点—, 第18回箱根呼吸討論会 (1990. 6. 2.)

泉 孝英: 特別講演「慢性ペリリウム症をめぐって」, 第15回職業性アレルギー研究会 (1990. 7. 13.)

泉 孝英, 北市正則, 西村浩一: CT 検査のびまん性肺疾患の診断上における有用性に関する検討, 第36回 FLD シンポジウム (1990. 9. 2.)

泉 孝英, 長井苑子, 北市正則: 膠原病肺症例における BALF 細胞所見と開胸肺生検所見—カンサス・シティからロンドンまで—, 第36回 FLD シンポジウム (1990. 9. 2.)

Izumi, T., Nagai, S., Kusume, K., Kitaichi, M.: Bronchoalveolar lavage fluid cell analysis reflects histopathological findings of interstitial lung disease associated with collagen vascular disease, Joint Meeting SEP-SEPCR (London, 1990. 9. 11.)

Izumi, T., Nagai, S.: Diagnostic value of BALF cell findings in diffuse infiltrative lung diseases, International Symposium on Bronchology (Novi Sad, 1990. 10. 12.)

泉 孝英: 特別講演「肺移植の世界と日本の現況—内科の立場からの肺移植の適応と今後の課題」, 第66回日本結核病学会・第36回日本胸部疾患学会近畿地方会 (1990. 12. 1.)

木野稔也, 佐竹範夫, 安場広高, 川口英人, 楠目 馨, 福田康二, 大島駿作, 浅本 仁, 故倉 恵, 大山口 渥, 中山昌彦, 中村 昇, 辻 重行, 中橋弥生, 原 洋, 中村泰三: 成人アトピー型喘息と非アトピー型喘息における定量噴霧式  $\beta_2$  刺激剤の吸入効果の比較, 第30回日本胸部疾患学会総会 (1990. 4. 11.)

木野稔也, 佐竹範夫, 安場広高, 平田健雄, 大島駿作: OKY-046 経口投与による気管支喘息患者の血中  $TXB_2$ , 6-keto-PGF $_{1\alpha}$  値の変動, 第2回アレルギー学会春季臨床集会 (1990. 4. 21.)

荏原順一, 中島重徳, 木野稔也, Capron, M.: パネルディスカッション「肺と好酸球」, 好酸球性肺炎の肺好酸球の特徴と成立機序, 第2回日本アレルギー学会春季臨床集会 (1990. 4. 20.)

入船盛弘, 荻野 敏, 原田 保, 洪 蘇玲, 木野稔也: アレルギー性鼻炎における昆虫抗原皮内反応成績, 第2回日本アレルギー学会春季臨床集会 (1990. 4. 21.)

浅見則夫, 安場広高, 松井祐佐公, 木野稔也, 大島駿作, 黒住真史, 山根すま子, 竹田俊男: 夜間の喘鳴を主訴とし著明な気管狭窄を呈した縦隔原発 Lymphoblastic lymphoma の一例, 第65回日本結核病学会・第35回日本胸部疾患学会近畿地方会 (1990. 6. 16.)

土屋良記, 下方 薫, 中西和夫, 西脇敬祐, 木野稔也: 醤油醸造工に発症した麴 (*Aspergillus oryzae*) による過敏性肺臓炎, 第21回職業アレルギー研究会 (1990. 7. 20.)

Kino, T., Satake, N., Yasuba, H., Oshima, S. : Frequent and involuntary sensitization by inhalant insect allergens in patients with bronchial asthma, Official Satellite Meeting Nagoya, X IIIth World Congress of Asthmology (Nagoya, 1990.10.)

Kino, T., Satake, N., Yasuba, H., Oshima, S., Asamoto, H., Nakayama, M., Hara, H. : Inhalation techniques for the pressurized aerosol metered-dose inhaler (MDI) and factors that influence bronchodilator response in adult asthmatic patients, X IIIth World Congress of Asthmology (Maebashi, 1990.10.)

Kino, T., Satake, N., Yasuba, H., Oshima, S. : Significant reduction of thromboxane A<sub>2</sub> (TXA<sub>2</sub>) synthesis by oral administration of OKY-046 (200 mg twice daily) in adult asthmatic patients, X IIIth World Congress of Asthmology (Maebashi, 1990.10.)

Simokita, K., Nisiwaki, K., Kino, T. : Hypersensitivity pneumonitis due to *Aspergillus oryzae* in a soy source (shoyu) brewer, Official Satellite Meeting Nagoya, X IIIth World Congress of Asthmology (Nagoya, 1990.10.)

門 政男, 大島駿作 : 近畿気管支鏡懇話会の17年を振り返って, 第42回近畿気管支鏡懇話会 (1991.3.27.)

北市正則, 長井苑子, 泉 孝英, 川谷暁夫, 楠目 馨, 佐竹範夫, 西村浩一, 松井祐佐公, 木野稔也, 大島駿作, 千原幸司, 青木 稔, 人見滋樹, 田中 茂, 藤村直樹 : 膠原病症例における開胸肺生検所見, 第30回日本胸部疾患学会総会 (1990.4.9.)

北市正則 : ミニ・シンポジウム「経気管支採取材料の示すもの」, 経気管支肺生検と開胸肺生検の役割について—BOOPの鑑別診断を中心として—, 第13回日本気管支学会総会 (1990.6.2.)

北市正則, 泉 孝英 : イタリア, 台湾, 韓国, 米国からのDPB症例について—DPBの鑑別診断の立場から—, 第13回びまん性汎細気管支炎をめぐる研究会 (1990.7.28.)

北市正則 : BOOPの臨床像と病理像, 第73回国際胸部疾患学会 (IACPS) 日本支部定期講演会 (1990.9.8.)

Kitaichi, M., Nagai, S., Izumi, T. : Open lung biopsy findings in interstitial lung disease associated with collagen vascular diseases (ILD-CV), Joint Meeting SEP-SEPCR (London, 1990.9.13.)

北市正則, 長井苑子, 泉 孝英 : 好酸球性肺炎の診断の問題点について, 特発性BOOPと比較した開胸肺生検症例の血液像とBALF細胞分画の検討から, 第40回日本アレルギー学会総会 (1990.11.14.)

Kitaichi, M. : Differential diagnosis of BOOP, including eosinophilic pneumonia, International Congress on BOOP (Kyoto, 1990.12.1.)

北市正則, 西村浩一, 長井苑子, 泉 孝英 : 京大胸部研における開胸肺生検218例 (1966-1990) の検討—特に原因不明の間質性肺炎の病型分類について—, 厚生省特定疾患びまん性肺疾患調査研究班平成2年度第2回班会議 (1990.12.7.)

長井苑子, 蔡煒煌, 富田由美子, ティンオン, 北市正則, 泉 孝英 : 間質性肺疾患におけるCD8<sup>+</sup>DR<sup>+</sup>細胞のアクセサリー細胞としての役割の検討, 第30回日本胸部疾患学会総会 (1990.4.9.)

長井苑子, ティンオン, 竹内 実, 川谷暁夫, 楠目 馨, 北市正則, 泉 孝英, 藤村直樹 : サルコイドーシス症例の肺外病変が活動度としてのBALFリンパ球に及ぼす影響について, 第30回日本胸部疾患学会総会 (1990.4.9.)

Nagai, S., Tsai, Y.H., Tomita, Y., Htin-Aung, Izumi, T. : The role of lung HLA-DR<sup>+</sup>CD8<sup>+</sup>T cells as accessory cells in patients with interstitial pneumoniae, World Conference on lung Health (Boston, 1990.5.21.)

長井苑子 : サルコイドーシスにおけるBALF細胞所見は何を反映しているか, 第18回箱根呼吸討論会「肉芽腫性肺疾患」 (1990.6.2.)

長井苑子, 北市正則, 江村正仁, 三尾直士, 楠目 馨, 川谷暁夫, 泉 孝英 : 膠原病肺症例における開胸肺生検所見とBALF細胞所見, 第18回臨床免疫学会総会 (1990.6.28.)

Nagai, S., Tekeyama, M., Kondo, K., Takayama, F., Kitaichi, M., Izumi, T. : Significant decrease of gastrin releasing peptide in BALF in idiopathic pulmonary fibrosis, Joint Meeting SEP-SEPCR (London, 1990.9.10.)

Nagai, S., Takeuchi, M., Htin-Aung, Kitaichi, M., Izumi, T. : IL-1 inhibitory factor released from alveolar

macrophages in interstitial lung diseases, Joint Meeting SEP-SEPCR (London, 1990. 9. 12.)

長井苑子：シンポジウム「間質性肺疾患（びまん性肺疾患）の診断」，サルコイドーシスの診断と BAL の意義，第26回日本医学放射線学会秋期臨床大会（1990. 10. 2.）

長井苑子：イブニングシンポジウム「マクロファージの機能」，肺マクロファージの機能—IL-1, IL-1 抑制活性を中心に—，第40回日本アレルギー学会総会（1990. 11. 14.）

長井苑子，泉 孝英：シンポジウム2「サルコイドーシスと HLA・人種差」，肺サルコイドーシス慢性症例と自然寛解例における HLA 抗原の検討，第10回日本サルコイドーシス学会総会（1990. 11. 16.）

長井苑子：シンポジウム「BOOP をめぐって」，BOOP-BALF 細胞所見と病態生理（1990. 12. 1.）

長井苑子，泉 孝英：サルコイドーシス BALF 細胞所見の診断学的意義，厚生省特定疾患びまん性肺疾患調査研究班平成2年度第2回班会議（1990. 12. 7.）

長井苑子：シンポジウム「ウイルス性肺炎をめぐって」，間質性肺炎の増悪因子としてのウイルス性肺炎，第37回 FLD シンポジウム（1990. 3. 2.）

西村浩一，三尾直士，泉 孝英：びまん性汎細気管支炎における  $\beta_2$ -agonist の急性効果についての検討—慢性肺気腫との比較—，第30回日本胸部疾患学会総会（1990. 4. 11.）

西村浩一，三尾直士，泉 孝英：慢性肺気腫およびびまん性汎細気管支炎におけるピークフローメーターを使用した気道閉塞の日内変動の検討，第30回日本胸部疾患学会総会（1990. 4. 11.）

Nishimura, K., Kitaichi, M., Izumi, T., Oshima, S., Kanaoka, M., Itoh, H. : Reassessment of secondary pulmonary lobule for diagnosis of centrilobular lesion by high resolution computed tomography (HRCT), World Conference on Lung Health (Boston, 1990. 5. 21.)

Nishimura, K., Mio, T., Izumi, T. : Results of one-year treatment with erythromycin for diffuse panbronchiolitis, Joint Meeting SEP-SEPCR (London, 1990. 9. 10.)

西村浩一，泉 孝英，長井苑子，北市正則，大島駿作，伊藤春海：胸部X線写真および CT によるサルコイドーシスの鑑別診断，第10回日本サルコイドーシス学会総会（1990. 11. 17.）

Nishimura, K. : Chest X-ray and CT findings, International Congress on BOOP (Kyoto, 1990. 12. 1.)

西村浩一，泉 孝英，伊藤春海：びまん性肺疾患の鑑別診断における胸部X線写真とX線 CT の有用性に関する検討，厚生省特定疾患びまん性肺疾患調査研究班平成2年度第2回班会議（1990. 12. 7.）

安場広高，木野稔也，佐竹範夫，平田健雄，大島駿作：血小板による好中球および好酸球の Chemiluminescence に及ぼす影響，第30回日本胸部疾患学会総会（1990. 4. 9.）

安場広高，佐竹範夫，木野稔也，大島駿作：喘息患者の血中 ECP 濃度—末梢血好酸球数との関係および血漿と血清の比較，第4回アレルギー好酸球研究会（1990. 6. 1.）

Yasuba, H., Kino, T., Chihara, J., Satake, N., Oshima, S. : Platelet hyperreactivity in release reaction and reduced binding of PF 4 on endothelial cell surface in bronchial asthma, Official Satellite Meeting in Nagoya, X III World Congress of Asthmology (Nagoya, 1990. 10. 20.)

Yasuba, H., Kino, T., Satake, N., Oshima, S., Chihara, J. : Thrombin, platelet release and eosinophil function in bronchial asthma, X III World Congress of Asthmology (Maebashi, 1990. 10. 23.)

安場広高，佐竹範夫，木野稔也，大島駿作：好中球からの ECP 類似物質の放出，第40回日本アレルギー学会総会（1990. 11. 16.）

安場広高，小山 弘，門 政男，大島駿作：肺門部腫瘤影を呈し，副心臓支に開口した Cyst の一例，第41回近畿気管支鏡懇話会（1990. 12. 19.）

Mio, T., Nagai, S., Izumi, T. : Proliferative characteristics of fibroblast lines derived from open lung biopsy specimens of patients with IPF (UIP), World Conference on Lung Health (Boston, 1990. 5. 22.)

Mio, T., Nishimura, K., Izumi, T. : Comparison of nonspecific bronchial responsiveness between two different types of chronic airflow limitation : COPD vs. diffuse panbronchiolitis, World Conference on Lung Health (Boston, 1990. 5. 22.)

佐竹範夫，安場広高，木野稔也，大島駿作：気管支喘息患者における真菌沈降抗体の臨床的検討，第30回日本

胸部疾患学会総会 (1990. 4. 10.)

佐竹範夫, 木野稔也, 安場広高, 大島駿作: 成人気管支喘息における定量噴霧式吸入器 (MDI) による気管支拡張剤の気管支拡張効果に与える要因 (吸入方法指導など) の調査, 第17回臨床アレルギー研究会 (1990. 7. 21.)

佐竹範夫, 安場広高, 木野稔也, 大島駿作: 気管支喘息患者における末梢血顆粒球からの ECP 放出能および血中 ECP 濃度についての検討, 第40回日本アレルギー学会総会 (1990. 11. 16.)

テインオン, 長井苑子, 蔡煥煌, 富田由美子, 北市正則, 泉 孝英: 間質性肺疾患における CD 8<sup>+</sup> DR<sup>+</sup> 細胞のアクセサリー細胞としての役割の検討, 第30回日本胸部疾患学会総会 (1990. 4. 10.)

Htin Aung, Nagai, S., Takeuchi, M., Izumi, T.: T lymphocyte motility to interleukin- I and angiotensin- II in patients with sarcoidosis, World Conference on Lung Health (Boston, 1990. 5. 24.)

テインオン, 長井苑子, 泉 孝英: IL-1 抑制活性に及ぼすプレドニンおよびホスホマイシンの作用, 第18回日本臨床免疫学会総会 (1990. 6. 30.)

テインオン, 長井苑子, 泉 孝英: 間質性肺疾患における DR 抗原陽性 T細胞の機能的検討, 厚生省特定疾患びまん性肺疾患調査研究班平成 2 年度第 2 回班会議 (1990. 12. 7.)

川谷暁夫, 長井苑子, 楠目 馨, 三尾直士, 江村正仁, 北市正則, 大島駿作, 泉 孝英, 藤村直樹: サルコイドーシス症例における BALF・T リンパ球上の CD 2 抗原強度に関する検討, 第30回日本胸部疾患学会総会 1990. 4. 9.)

川谷暁夫, 北市正則, 長井苑子, 山下健三, 三尾直士, 西村浩一, 松井祐佐公, 大島駿作, 泉 孝英: 特発性肺線維症 (IPF/UIP) に合併した肺癌症例の臨床的・病理学的検討, 厚生省特定疾患びまん性肺疾患調査研究班平成 2 年度第 2 回班会議 (1990. 12. 7.)

田中 茂, 長井苑子, 川谷暁夫, 西村浩一, 北市正則, 大島駿作, 泉 孝英: 副鼻腔気管支症候群が疑われ, 胸部X線上びまん性小粒状陰影を呈し, 開胸肺生検にてサルコイドーシスと診断された一例, 第10回日本サルコイドーシス学会総会 (1990. 11. 16.)

竹内 実: ヒト細胞マクロファージ由来の IL-1 インヒビターの作用機序とその特異性について, 第33回京大臨床免疫研究会 (1991. 1. 12.)

竹内 実, 長井苑子, Htin Aung, 泉 孝英, 中田 博: ヒト細胞マクロファージ由来の IL-1 抑制因子の作用機序, 第37回 FLD シンポジウム (1991. 3. 2.)

崎戸 修, 千住玲子, 平谷一人, 門田淳一, 福島喜代康, 小森清和, 神田哲郎, 廣田正毅, 原 耕平, 綾部公懿, 富田正雄, 北市正則: 開胸肺生検にて診断し得た特発性肺線維症と慢性過敏性肺臓炎の臨床的検討, 第30回日本胸部疾患学会総会 (1990. 2. 9.)

千住玲子, 崎戸 修, 平谷一人, 門田淳一, 福島喜代康, 小森清和, 神田哲郎, 廣田正毅, 原 耕平, 綾部公懿, 富田正雄, 北市正則: 臨床的に DPB と考えられた開胸肺生検例の検討, 第30回日本胸部疾患学会総会 (1990. 4. 11.)

網谷良一, 佐藤敦夫, 久世文幸, 北市正則, 黒住真史, 鈴木康弘, 田口善夫, 郡 義明, 岩田猛邦, 小橋陽一郎, 山本 暁, 北谷文彦: びまん性汎細気管支炎における泡沫細胞集簇の成立過程に関する検討, 第30回日本胸部疾患学会総会 (1990. 4. 11.)

田村昌士, 平賀洋明, 岩井和郎, 立花暉夫, 武村民子, 北市正則, 河端美則: サルコイドーシス剖検資料収集 1939-1988, 厚生省特定疾患びまん性肺疾患調査研究班平成 2 年度第 2 回班会議 (1990. 12. 7.)

斎木茂樹, 米田良蔵, 本間行彦, 岩田猛邦, 北市正則: IIP と膠原病肺の組織像の比較—開胸肺生検例を中心に—, 厚生省特定疾患びまん性肺疾患調査研究班平成 2 年度第 2 回班会議 (1990. 12. 7.)

岡崎美樹, 富岡洋海, 長谷川 幹, 片上信之, 坂本廣子, 石原亨介, 岩崎博信, 梅田文一, 中井 準, 安井一清, 北市正則: びまん性陰影を呈し, ステロイドに反応せず入院後約 2 ケ月の経過で死亡した鉄工所経営者の 1 例, 第52回びまん性肺疾患研究会 (1991. 2. 2.)

木村雅英, 能知里美, 大道近也, 斎木英資, 川畑英伸, 大野城太郎, 黒川 健, 鍵本伸二, 黄 正一, 金地研二, 松村理司, 北市正則: 中年男性に特に背景なく発症したびまん性肺疾患の 1 例, 第52回びまん性肺疾患研究会 (1991. 2. 2.)

福永隆文, 杉浦直治, 筒井多佳志, 川上賢三, 田中瑩子, 三嶋理晃, 久野健志, 西村浩一, 泉 孝英: 気道インピーダンスの閉塞性障害検査としての有用性の検討, 第30回日本胸部疾患学会総会 (1990. 4. 9.)

三嶋理晃, 福永隆文, 川上賢三, 杉浦直治, 田中瑩子, 筒井多佳志, 久野健志, 西村浩一, 泉 孝英: COPD 症例の吸気初期位相における Chest Flow ( $V_{0.1}$ ) と換気ドライブおよび換気力学特性との関係について, 第30回日本胸部疾患学会総会 (1990. 4. 9.)

三嶋理晃, 杉浦直治, 福永隆文, 川上賢三, 田中瑩子, 久野健志, 西村浩一: COPD における安静呼吸時の Chest Flow と Mouth Flow の位相差の増大因子の検討, 第41回閉塞性肺疾患研究会 (1990. 7. 15.)

福永隆文, 川上賢三, 杉浦直治, 田中瑩子, 酒井直樹, 三嶋理晃, 久野健志, 西村浩一, 泉 孝英: 安静呼吸における気道・胸郭インピーダンスの呼吸相による変化, 第36回日本胸部疾患学会近畿地方会 (1990. 12. 1.)

杉浦直治, 三嶋理晃, 福永隆文, 川上賢三, 酒井直樹, 田中瑩子, 久野健志, 西村浩一, 泉 孝英: 抵抗負荷が Chest Flow と Mouth Flow の位相差に及ぼす影響について, 第36回日本胸部疾患学会近畿地方会 (1990. 12. 1.)

酒井直樹, 福永隆文, 川上賢三, 杉浦直治, 田中瑩子, 三嶋理晃, 久野健志, 小山 弘, 西村浩一, 泉 孝英: 胸部 CT のコンピュータ処理による肺気腫指標作成の試み, 第36回日本胸部疾患学会近畿地方会 (1990. 12. 1.)

三嶋理晃, 杉浦直治, 川上賢三, 酒井直樹, 田中瑩子, 久野健志, 西村浩一, 泉 孝英: 閉塞性障害における Chest Flow と Mouth Flow の位相差の増大因子と, 吸入気の加温・加湿の位相差への影響に関する検討, 第42回閉塞性肺疾患研究会 (1991. 2. 3.)

岩田哲史, 笹岡正弘, 川口英人, 安場広高, 国立裕之: 多発性脳結核腫を伴った粟粒結核症の一例, 第66回日本結核病学会近畿地方会 (1990. 12. 1.)

#### 〔そ の 他〕

大島駿作: 最近経験した呼吸器疾患症例, 大島駿作教授停年退官記念講演会 (1991. 3. 16.)

✓ 泉 孝英: 好酸球性肺炎, 第11回胸部疾患セミナー「アレルギー性肺疾患へのアプローチ」(1990. 4. 12.)

泉 孝英, 工藤翔二編集: エリスロマイシンはなぜびまん性汎細気管支炎に効くのか, Therapeutic Research Symposium Series No. 149, 1990.

泉 孝英: 特集「内科疾患の診断基準・病型分類・重症度」, BOOP (bronchiolitis obliterans organizing pneumonia), 内科, 65(6): 1046, 1990.

✓ 泉 孝英: びまん性汎細気管支炎—最近の話題—, 浜松医大第2内科セミナー (1990. 6. 4.)

✓ 泉 孝英: ベリリウムによる障害, ラジオ短波 (1990. 7. 23.)

✓ 泉 孝英(司会), 岩田猛邦, 工藤翔二: 座談会「びまん性汎細気管支炎の最近の話題」, Medico, 21(7): 16~40, 1990.

泉 孝英(司会), 猪熊茂子, 岩田猛邦, 長井苑子, 中田絃一郎: 座談会「間質性肺疾患のステロイド療法」, 呼吸, 9(8): 927~940, 1990.

✓ 泉 孝英: 主題「びまん性細気管支炎」, 1. 臨床病理の立場より, 第4回九州呼吸器シンポジウム (1990. 9. 29.)

✓ 泉 孝英: COPD の診断と治療, 山形県・山形市医師会講演会 (1990. 12. 5.)

Izumi, T.: Freestschrift for Jacques Chretien. Sarcoidosis in the 1990s: Avenue for the future, Respiration, 57(3): 176~179, 1990.

泉 孝英: 特集「各科領域における自己免疫疾患<最近の研究成果と臨床応用>」, 呼吸器疾患領域における自己免疫疾患, TOKYO TANABE QUARTERLY, 38: 54~60, 1990.

✓ 泉 孝英: 特発性間質性肺炎および膠原病性間質性肺炎の新しい認識, 済生会下関総合病院肺疾患勉強会 (1990. 12. 22.)

✓ 泉 孝英: 慢性閉塞性肺疾患 (COPD) と治療薬剤, 京都府病院薬剤師会講演会 (1991. 1. 10.)

- ✓ 泉 孝英：抗生物質がきかない肺炎，第3回日本医師会生涯教育講座・第3回秋田県臨床内科医学会（1991. 1. 27.）
- ✓ 泉 孝英：特別講演「COPD（慢性閉塞性肺疾患）の診断と治療—特に吸入療法について—」，第75回長崎実地医家のための会（1991. 1. 30.）
- ✓ 泉 孝英：UIP と BOOP，日本短波放送（1991. 2. 5.）
- ✓ 泉 孝英，古庄巻史，石原享介，藤村直樹，中島明雄，三浦一樹，西村浩一，Newhous, M.T.：ラウンドテーブル・ディスカッション「気管支喘息における吸入療法」（1991. 2. 10.）
- ✓ 泉 孝英：特別講演「慢性閉塞性肺疾患の診断と治療—特に吸入療法について—」，飛騨臨床医会（1991. 2. 13.）
- ✓ 泉 孝英：特別講演「好酸球性肺炎をめぐって」，第6回兵庫・免疫アレルギー研究会（1991. 2. 16.）
- ✓ 泉 孝英：びまん性肺疾患の画像診断，東播胸部疾患研究会（1991. 2. 19.）
- ✓ 泉 孝英：特別講演「慢性閉塞性肺疾患の診断と治療—特に吸入療法について—」，沖縄県医師会医学会・沖縄県内科医会（1991. 2. 22.）
- ✓ 泉 孝英：特別講演「COPD の診断と治療—吸入療法を中心に—」，第10回吸入療法研究会（1991. 3. 15.）
- ✓ 泉 孝英：結核の診断と治療の動向，神戸市医師会・神戸市衛生局共催結核講演会（1991. 3. 23.）
- ✓ 泉 孝英：閉塞性肺疾患の診断と治療—吸入療法を中心に—，石川県臨床内科医会講演会（1991. 3. 27.）
- 木野稔也：喘息長期治療多施設共同研究中間報告「抗アレルギー剤の長期投与の効果」，第3回京滋喘息研究会（1990. 9. 1.）
- 木野稔也：シンポジウム「気管支喘息における吸入療法」，司会のことばと吸入療法の概論，第23回京滋アレルギー懇話会（1990. 2. 8.）
- 木野稔也：特別講演「気管支喘息の診断と治療」，第6回血清研究会（1990. 10. 13.）
- 木野稔也：「アレルギー診察室」，動物性アレルギーと喘息，ラジオ大阪（1990. 12. 9.）
- 木野稔也：特別講演「昆虫アレルギーとアレルギー反応」，第5回和歌山県免疫・アレルギー研究会（1991. 2. 9.）
- 木野稔也：気管支喘息の診断と治療に関する新しい方針，東京田辺製薬全国研修会（1991. 3. 1.）
- 木野稔也：気管支喘息の現況と診断・治療に関する最近の考え方，科研製薬研修会（1991. 3. 6.）
- 木野稔也，平田健雄：特別テーマ「治療に難渋した症例について」，生理に伴い気管支喘息症状の寛解増悪を繰り返した難治性喘息の一例，第24回京滋臨床アレルギー懇話会（1991. 3. 30.）
- 長井苑子：炎症性肺疾患とマクロファージ，ラジオ短波 医学の焦点（1990. 12. 24.）
- 長井苑子：BAL の手技と臨床応用，済生会下関総合病院呼吸器疾患勉強会（1991. 2. 19.）
- 長井苑子：BAL の基礎と最近の進歩，浜松医療センター呼吸器疾患勉強会（1991. 3. 10.）
- 北市正則：質疑応答 間質性肺炎の概念と分類，日本医事新報，No. 3479, p. 125~126, (1990. 12. 29.)
- 北市正則：びまん性肺疾患の臨床と病理，特に UIP と BOOP の鑑別を中心として，第41回諫早地区胸部疾患懇話会特別講演（1990. 5. 18.）
- 北市正則：特別講演「原因不明の間質性肺炎の臨床像と病理像—DAD, UIP, BOOP を中心に—」，第23回チェスト・カンファレンス総会（1990. 7. 21.）
- 北市正則：びまん性肺野陰影を呈する肺疾患の病理組織像について，第5回前橋赤十字病院学術講演会（1991. 2. 12.）
- 北市正則：びまん性肺疾患の病理，神戸大学第一病理学教室学術講演会（1991. 2. 12.）
- 西村浩一：びまん性肺疾患における CT 読影のポイント，浜松市呼吸器科医勉強会（1990. 7. 8.）
- 西村浩一：びまん性肺疾患の CT 診断へのアプローチ，静岡市立静岡病院呼吸器科勉強会（1990. 10. 27.）
- 西村浩一：びまん性肺疾患の CT 診断，八尾徳洲会病院チェストカンファレンス（1991. 2. 28.）
- Nakashima, A., Nishimura, K. : Diffuse panbronchiolitis : its clinical features and CT characteristics, Special Lecture in Pulmonary Division, Department of Medicine, College of Medicine • University Hospital, The Milton S. Hershey Medical Center (Hershey, 1990. 5. 25. )

〔第2 内科主催講演会〕

菅原信幸：プロテオグリカンの機能と構造（1990. 5.）

桂 義元：T細胞の分化（1990. 9. 20.）

永田和宏：ストレス蛋白の機能の発現（1990. 12. 13.）

大島 章：臓器線維化の病理学—単クローン抗体による解析—（1991. 1. 31.）

猪熊茂子：膠原病の肺病変をめぐって，1. 肺シンチを用いた解析 2. 皮膚筋炎の間質性肺病変（1991. 2. 14.）

武山正治：ノイロペプチドの機能と測定系（1991. 3. 14.）

環境呼吸器病学分野・臨床免疫学分野関連施設

〔著書・分担執筆〕

Endo, K., Hirata, K., Takahashi, J., Matsubayashi, K., Saito, A. and Nakashima, M. : The movement related potentials and visual evoked potentials in the human brain at high altitude, Sutton, J. R., Coates, G., Remmers, J. E. ed., Hypoxia The Adaptation, p. 295, B. C. Decker Inc., Tronto, Philadelphia, 1990.

宮城征四郎：①気管支拡張症②気管支嚢胞③気管支腫瘍④巨大嚢胞，橋本信也編集「医学・医療総論」，p. 84, 医歯薬出版，東京，1990.

宮城征四郎：①排痰法と呼吸訓練②予防対策，長野 準編集「成人喘息の正しい知識」，p. 79, 1990.

宮城征四郎：溺水，谷本晋一，諏訪邦夫編集「ベッド・サイドの呼吸管理」，p. 172, 南江堂，東京，1990.

宮城征四郎：慢性呼吸不全のケア，日野原重明，阿部正和編集「今日の治療指針 第32版」，p. 801～802, 医学書院，東京，1990.

佐藤篤彦：気管支拡張症，日野原重明，阿部正和編集「今日の治療指針 第32版」，p. 275～276, 医学書院，東京，1990.

萩原正雄編集：「気管支鏡による気管支・肺疾患の診断」，朝倉書店，東京，1990，転移性肺腫瘍の気管支病変，p. 169～171（佐藤篤彦），肺胞蛋白症，p. 215～219（佐藤篤彦，岡野昌彦）

浅本 仁，長坂行雄：呼吸器疾患—初期診療と救急のポイント，ライフサイエンス出版株式会社，東京，1991.

Chihara, J., Nakajima, S. : Platelets factor 4 (PF 4) has chemotactic activity for eosinophils and augments FC $\gamma$  and FC $\epsilon$  receptor expression on eosinophils : Eosinophils in Asthma, eds. J. Morley, p. 151～156, Academic Press, London, 1990.

荏原順一，中島重徳：喘息・アレルギー反応における血小板・好酸球間相互作用と血管内皮細胞の役割について，小林節雄他編集「喘息に関与する細胞をめぐって」，メディカル・トリビューン，p. 123～137, 1990.

荏原順一，中島重徳，Monique Copron : IL-5 と好酸球—特に IL-5 receptor 発現の heterogeneity とその機序について—，牧野莊平編集「アトピー性疾患と細胞性免疫」，DMW JAPAN, p. 149～160, 1990.

荏原順一：アレルギー性アスペルギルス症，宮本昭正編集「A Colour Atlas of Asthma」，Charchill PPS, p. 81～85, 1990.

〔綜 説〕

宮城征四郎：在宅ケア，肺と心，37(1) : 34～35, 1990.

宮城征四郎：急性呼吸不全—特に増悪の治療，現代医療，22(3) : 66～68, 1990.

宮城征四郎：ベッドサイド呼吸器病学(Ⅲ) 胸部理学所見による疾患のオリエンテーション，medicina, 27(2)



: 348~350, 1990.

宮城征四郎：呼吸器感染症のプライマリー・ケア, *medicina*, 27(3) : 540~543, 1990.

宮城征四郎：チアノーゼ, 臨床成人病, 20(5) : 753~757, 1990.

宮城征四郎：人工呼吸の適応疾患と対象疾患, *medicina*, 27(5) : 821~823, 1990.

宮城征四郎：急性呼吸不全の治療, 日本内科学会雑誌, 79(6) : 51~56, 1990.

宮城征四郎：動脈血ガス分析の臨床, *medicina*, 27(7) : 1263~1265, 1990.

宮城征四郎：交感性胸水の定義と診断, 日本医事新報, 2455 : 140~141, 1990.

宮城征四郎：呼吸器感染症の初期治療, 東海呼吸器感染症会誌, 8 : 45~52, 1990.

宮城征四郎, 喜屋武幸男：ニューモシス・カリニ肺炎の臨床, *medicina*, 27(8) : 1440~1442, 1990.

宮城征四郎：慢性呼吸不全・基礎疾患による特徴とその対処法, *Medical Practice*, 7(10) : 1649~1653, 1990.

宮城征四郎：人工呼吸管理 適応とウィーニング, 診断と治療, 78(12) : 2848~2852, 1990.

宮城征四郎：気管支喘息における吸入療法の位置付け, *medicina*, 28(2) : 374~376, 1991.

宮城征四郎：運動療法とトレーニングが効果ある呼吸器疾患, 呼吸, 10(3) : 296~300, 1991.

宮城征四郎：ばち指, 日本医師会雑誌, 105(5) : 697~700, 1991.

佐藤篤彦, 田村亨治, 岡野昌彦：各種疾患での感染合併とその対策—糖尿病, 日本臨床, 48 : 167~173, 1990.

佐藤篤彦, 井田雅章, 渡辺春充, 岩田政敏, 谷口正実：Sjögren 症候群, MCTD, 強直性脊椎炎, 日本臨床, 48 : 541~545, 1990.

佐藤篤彦, 岩田政敏：間質性肺炎の治療, 総合臨床, 39 : 1733~1734, 1990.

佐藤篤彦, 岩田政敏：BOOP, 現代医療, 22 : 1653~1657, 1990.

佐藤篤彦, 須田隆文：慢性閉塞性肺疾患の急性増悪の原因と治療, 臨床看護, 16 : 181~185, 1990.

佐藤篤彦：このような易感染状態での呼吸器感染の治療のコツ—脳血管障害, 実験治療, 618 : 7~9, 1990.

佐藤篤彦, 千田金吾, 岡野昌彦, 岩田政敏：びまん性汎細気管支炎の病態, 化学療法の領域, 6 : 1424~1428, 1990.

佐藤篤彦：呼吸器領域におけるステロイドの功罪—1. びまん性肺疾患のステロイド療法, *SCOPE*, 29(5) : 18~19, 1990.

佐藤篤彦：呼吸器領域におけるステロイドの功罪—2. びまん性汎細気管支炎のステロイド療法, *SCOPE*, 29(6) : 18~19, 1990.

佐藤篤彦：気管支喘息患者への非ステロイド抗炎症薬投与, 日本医事新報, 3462 : 130, 1990.

佐藤篤彦, 中野 豊：胸膜炎—胸水の鑑別と治療, 原澤道美, 北村 諭編集 別冊医学のあゆみ 呼吸器疾患—STATE OF ARTS, 医歯薬出版社, 東京, 394~396, 1991.

佐藤篤彦, 岩田政敏, 北村正則, 泉 孝英：Lymphoid Interstitial Pneumonia, 内科, 67 : 495~498, 1991.

Turton, C.W.G., Fujimura, N. : Chronic airflow obstruction<part 1>, *Medical English*, 4 : 6~12, 40~43, 1990.

Turton, C.W.G., Fujimura, N. : Chronic airflow obstruction<part 2>, *Medical English*, 5 : 8~16, 41~43, 1990.

藤村直樹：気管支喘息, *medicina* (内科エマージェンシーと救急手技), 27(10) : 1898~1903, 1990.

荏原順一：気管支喘息における血小板の役割, アレルギーの臨床, 9 : 148~149, 1990.

荏原順一, 中島重徳：気管支喘息と好酸球の機能およびリザベン (トラニラスト) の影響, キッセイケール, 7 : 21~22, 1990.

荏原順一, 中島重徳：好酸球—cell-to-cell interaction を中心に—, *Pharma Medica*, 9 : 23~29, 1991.

荏原順一, 中島重徳：好酸球のレセプター, 治療学, 25 : 101~105, 1991.

〔原 著〕

中島道郎, 川合 満, 木野稔也, 浅本 仁, 岩田猛邦, 南部静洋, 田口善夫, 群 義明: 気管支喘息に対する  
トロネキサン A<sub>2</sub> (TXA<sub>2</sub>) 合成酵素阻害剤 OKY-046 錠の長期経口投与試験成績について, 診療と新薬, 27(5)  
: 767~789, 1990.

中島道郎, 杉江知治: 京都大学ヒマラヤ医学学術登山隊シシヤパンマ登頂記, 済生, p. 735~31, 1990.

中島道郎: 60歳のシシヤパンマ峰 (8,027 m) 登頂報告記—高齢者 (60歳) 登山家ヒマラヤ 8,000 m を登頂—,  
臨床スポーツ医学, 7 (10) : 1201~1206, 1990.

中島道郎, 斎藤惇生, 遠藤克昭, 松林公蔵, 陣内陽介, 瀬戸嗣郎, 出水 明, 平田和男, 杉江知治, 菅 典道,  
戸部隆吉, 林 一彦, 足立みなみ, 久保 茂: 1990年京都大学シシヤパンマ峰 (8,027 m) 医学学術登山隊 (KU-  
MREX 90) 報告, 登山医学, 10 : 135~144, 1990.

宮城征四郎, 伊礼壬紀夫, 喜屋武幸男: 慢性閉塞性肺疾患 (COPD) における理学所見と肺機能検査値との関  
係, 臨床病理, 38(4) : 415~419, 1990.

宮城征四郎, 伊礼壬紀夫, 喜屋武幸男, 宇座達也: ARDS の診断とその臨床的意義, 日胸疾会誌, 29(2) :  
126~132, 1991.

佐藤篤彦: 気道感染の免疫動態, 日胸疾会誌, 28 : 404~409, 1990.

岡野昌彦, 佐藤篤彦, 千田金吾, 岩田政敏, 安田和雅, 志知 泉, 須田隆文: 肺胞蛋白症における肺胞マクロ  
ファージの機能と病態の関連性, 日胸疾会誌, 28 : 723~728, 1990.

岡野昌彦, 佐藤篤彦, 千田金吾, 岩田政敏, 安田和雅, 志知 泉, 須田隆文: 慢性気道感染症における血清  
IgG サブクラスの検討, 日胸疾会誌, 28 : 1072~1077, 1990.

堀口倫博, 野木村宏, 杉村久雄, 伴野隆久, 鈴木一也, 原田幸雄, 佐藤篤彦: 肺癌脳転移例の検討, 肺癌, 30  
: 1013~1019, 1990.

岩田政敏, 佐藤篤彦: ラット慢性細気管支炎モデルにおける気管支随伴リンパ組織 (BALT) の組織学的検討,  
感染症学会誌, 64 : 557~563, 1990.

今村正浩, 妹川史朗, 白井敏博, 谷口正実, 中澤浩二, 佐藤篤彦: 原発性肺癌の縦隔ならびに肺門リンパ節転  
移に関する超音波内視鏡と CT 診断との比較検討, 日本医放会誌, 50 : 1068~1081, 1990.

白井敏博, 佐藤篤彦, 千田金吾, 谷口正実, 中澤浩二, 岸本波是明, 和田龍蔵: 宿主要因からみた活動性結核  
患者の死因の検討, 結核, 65 : 397~405, 1990.

安田和雅, 佐藤篤彦, 千田金吾, 志知 泉, 岸本 肇, 和田龍蔵, 立田良広, 本田淳郎, 山崎 晃: 結核化学  
療法中に発生した肝機能障害例の検討, 結核, 65 : 407~413, 1990.

白井正浩, 佐藤篤彦, 須田隆文, 志知 泉, 安田和雅, 岩田政敏, 岡野昌彦, 源馬 均, 千田金吾: 肺結核と  
Ca 代謝, 結核, 65 : 415~419, 1990.

白井敏博, 佐藤篤彦, 谷口正実, 今村正浩, 妹川史郎, 中澤浩二, 関谷 洋, 新井富生, 森田豊彦: 正常気管  
支と交通し, 非定型抗酸菌感染を伴った肺葉内肺分画症の1例, 日本胸部臨床, 49 : 926~932, 1990.

黄川田啓子, 本田和徳, 佐藤篤彦: LIP (Lymphoid interstitial pneumonia) と診断2年後, 骨, 肝, 皮膚病変  
を呈し lymphoma であることが判明した1症例, 日胸疾会誌, 29 : 250~257, 1991.

山崎 晃, 佐藤篤彦: RA 患者における気管支—肺胞洗浄検査を用いた肺病変の検討, 気管支学, 13 : 13~20,  
1991.

白井正浩, 佐藤篤彦, 千田金吾, 岸本波是明, 和田龍蔵, 滝沢茂夫: 5年間にわたり同一会計事務所で認めら  
れた結核集団発症, 結核, 66 : 1~6, 1991.

秋山仁一郎, 佐藤篤彦, 本田和徳, 千田金吾, 渡辺孝芳, 岡野博一, 岡野昌彦, 谷口正実, 源馬 均, 青木秀  
夫: 非小細胞癌に対する CDDP, ADM, VDS の併用化学療法 (CAV 療法), 癌と化学療法, 18 : 419~424,  
1991.

浅本 仁, 故倉 恵, 楠木秀和, 糸山光磨, 安部隆二, 東日出夫, 宮城征四郎, 国島陸意, 北市正則, 難波紘  
二: 肺, 胸膜原発性悪性リンパ腫の臨床像と病理像—自験5症例とわが国における報告例に関する考察—, 日本

胸部臨床, 49(1): 20~31, 1990.

堤 健雄, 小沢佳広, 川上 明, 藤井秀俊, 浅本 仁: シスプラチンとエトポシドの併用化学療法に伴う急性心筋梗塞症, 癌と化学療法, 17: 413~417, 1990.

浅本 仁, 故倉 恵, 川上 明, 藤井秀俊, 小沢佳広, 四方弘美, 山田敦子, 阿部文子: 呼吸器疾患患者の心理学的検討—プライマリーケアに向けての一助として—, 医療, 44: 385~390, 1990.

浅本 仁, 北市正則, 泉 孝英: 肺好酸球肉芽腫症, 現代医療, 22: 1647~1652, 1990.

川合 満, 木野稔也, 浅本 仁, 中川正清, 平林正孝, 梅田文一, 山田栄一: 成人気管支喘息に対する選択的トロンボキサンA<sub>2</sub>合成阻害剤 OKY-046・200錠の臨床的検討, Therapeutic Research, 11(7): 2331~2344, 1990.

浅本 仁, 川上 明: 柴朴湯のテオフィリン血中濃度に対する影響について, 漢方と免疫・アレルギー, 4: 96~103, 1990.

藤村直樹, 阪本勝彦, 今井弘行, 橋本圭司, 岡田英彦, 中山昌彦, 小山 弘, 西村浩一, 泉 孝英: 呼吸器感染症に対するイセパシン(硫酸イセパマイシン)と $\beta$ -ラクタム系抗生物質の併用療法による臨床的検討, 薬理と治療, 18(12): 261~272, 1990.

藤村直樹: 気管支喘息に対する Ketifen-MR 錠の使用経験—喀痰中好酸球の変動に注目して—, 薬理と治療, 18(3): 379~391, 1990.

Shirakawa, T., Kusaka, Y., Fujimura, N., Kato, M., Heki, S., Morimoto, K.: Hardmetal asthma. Cross immunological and respiratory reactivity between cobalt and nickel, Thorax, 45: 267~271, 1990.

藤村直樹, 田中 茂, 梅宮正志, 加藤幹夫, 日置辰一郎, 長井苑子, 泉 孝英: 慢性喘息におけるピークフロー自己測定による $\beta$ 刺激剤定期吸入および自己管理の効果, 呼吸, 9(4): 468~473, 1990.

藤村直樹, 田中 茂, 梅宮正志, 加藤幹夫, 日置辰一郎, 木村哲郎, 長井苑子, 泉 孝英: 定量噴霧吸入(MDI)療法不適応例に対するリザーヴァー Inspire Ease の使用効果について, 呼吸, 9(6): 734~737, 1990.

橋本圭司, 谷口隆司, 岡田英彦, 浜本康平, 中島道郎, 今井弘行: 成因に真菌感染症の関与が考えられた気管結石症の一例, 日胸疾会誌, 28(8): 1114~1119, 1990.

Chihara, T., Plumas, J., Gruart, V., Prin, L., Capron, A., Capron, M.: Characterization of a receptor for interleukin-5 on human eosinophils: various expression and induction by granulocyte/macrophage colony-stimulating factor, J. Exp. Med., 172: 1347~1351, 1990.

Emura, M., Nagai, S., Takeuchi, M., Kitaichi, M., Izumi, T.: In vitro production of B cell growth factor and B cell differentiation factor by peripheral blood mononuclear cells and bronchoalveolar lavage T lymphocytes from patients with idiopathic pulmonary fibrosis, Clin. Exp. Immunol., 82: 133~139, 1990.

#### 〔学会記録・報告書・会議録〕

宮城征四郎: 喘息救命救急対策, 平成元年度厚生省成人喘息研究班記録集, p. 85~90, 1990.

石垣昌伸, 宇座達也, 喜屋武幸男, 伊礼壬紀夫, 宮城征四郎: 喘息発作の重症度—Jonsson の喘鳴の重症度とピーク・フロー—, 平成元年度厚生省特定疾患呼吸不全調査研究班研究業績集, p. 137~140, 1990.

佐藤篤彦, 須田隆文, 千田金吾, 安田和雅: サルコイドーシスにおけるステロイド吸入療法の評価, 厚生省特定疾患びまん性肺疾患調査研究班平成元年度研究報告書, p. 197~199, 1990.

佐藤篤彦, 千田金吾, 岡野昌彦, 岩田政敏, 志知 泉: 静岡県下における DPB の実態, 厚生省特定疾患びまん性肺疾患調査研究班平成元年度研究報告書, p. 116~117, 1990.

佐藤篤彦, 岩田政敏, 千田金吾, 源馬 均, 須田隆文: 沈降抗体陽性を示した IIP の治療と予後, 厚生省特定疾患びまん性肺疾患調査研究班平成元年度研究報告書, p. 200~201, 1990.

藤村直樹, 北市正則, 長井苑子, 泉 孝英: BOOP 21例の臨床経過, 厚生省特定疾患びまん性肺疾患調査研究班平成元年度研究報告書, p. 12~21, 1990.

〔学会・研究会発表〕

中島道郎, 斎藤惇生, 遠藤克昭, 松林公蔵, 陣内陽介, 瀬戸嗣郎, 出水 明, 平田和男, 杉江知治, 菅 典道, 戸部隆吉, 林 一彦, 足立みなみ, 久保 茂: 京都大学ヒマラヤ医学学術登山隊報告, 第11回登山医学シンポジウム (1990. 7. 14.)

中島道郎: 京都大学ヒマラヤ医学学術登山隊の医学研究成果について, 京都大学ヒマラヤ医学学術登山隊帰国報告会 (1990. 7. 29.)

中島道郎, 斎藤惇生: 京都大学ヒマラヤ医学学術登山隊における学術研究報告, 日好会京都集談会 (1990. 11. 10.)

中島道郎, 斎藤惇生, 遠藤克昭, 松林公蔵: 京都大学ヒマラヤ医学学術登山隊 (シシャパンマ峰・8027 m) で観察された高所網膜出血, 第29回日本生気象学会 (1990. 11. 16.)

中島道郎: 高所網膜出血について, 京都大学ヒマラヤ医学学術登山隊学術報告会 (1990. 11. 18.)

中島道郎: ヒマラヤ登山における酸素補給器と高圧バッグの使用経験, 第36回日本胸部疾患学会近畿地方会 (1990. 12. 1.)

中島道郎: 京都大学ヒマラヤ医学学術登山隊で使用された高所用酸素補給器について, 第36回日本宇宙航空環境医学会 (1990. 12. 8.)

中島道郎: 高所性低圧環境性低酸素症について, 第42回閉塞性肺疾患研究会 (1991. 2. 3.)

Nakashima, M., Saito, A., Endo, K., Matsubayashi, Ko., Matsuzawa, T., Matsubayashi, Ki., Seto, S., Demizu, A., Hirata, K., Jinnouchi, Y., Sugie, T., Adachi, M., Kubo, S., Kan, N., Hayashi, K., Tobe, T.: The report of Kyoto University Medical Research Expedition to Xixabangma (8,027 m) 1990 (KUMUREX '90), The 7th international Hypoxia Symposium (1991. 2. 26).

Nakashima, M., Saito, A., Endo, K., Matsubayashi, Ko.: High altitude retinal hemorrhage (HARH) observed on Kyoto University Medical Research Expedition to Xixabangma (8,027 m) 1990 (KUMURAX '90), The 7th international Hypoxia Symposium (1991. 2. 26).

Jinnouchi, Y., Matsubayashi, Ko., Ozawa, T., Demizu, A., Sugie, T., Adachi, M., Endo, K., Seto, S., Hirata, K., Matsuzawa, T., Saito, A., Nakashima, M., Tobe, T., Li-Shuping., Amatya, TM.: Characteristics of cardiovascular physiology in Himalayan highlanders, The 7th international Hypoxia Symposium (1991. 2. 26).

Demizu, A., Matsubayashi, Ko., Nakashima, M., Yoshiya, Y.: High altitude insomnia and continuous pulseoximetry at night, The 7th international Hypoxia Symposium (1991. 2. 26).

Adachi, M., Seto, S., Sugie, T., Kan, N., Jinnouchi, Y., Matsubayashi, Ko., Matsuzawa, T., Nakashima, M., Tobe, T.: Sequential analysis of an erythropoietic drive at high altitudes, The 7th international Hypoxia Symposium (1991. 2. 26).

Endo, K., Adachi, M., Demizu, A., Hirata, K., Jinnouchi, Y., Kan, N., Kubo, S., Li-Shuping., Matsubayashi, Ko., Matsubayashi, Ki., Matsuzawa, T., Nagata, R., Nakashima, M., Saito, A., Seto, S., Sugie, T., Tobe, T.: The event related potentials and the auditory evoked potentials in the human brain at high altitude, The 7th international Hypoxia Symposium (1991. 2. 26).

Matsubayashi, Ko., Seto, S., Demizu, A., Matsuzawa, T., Sugie, T., Jinnouchi, Y., Hirata, K., Endo, K., Saito, A., Nakashima, M., Tobe, T., Ozawa, T., Yamauchi, H., Ogawa, M., Fukuyama, H.: Discrepancy between brain oxygen and glucose metabolism after high altitude climbing—The PET study—, The 7th international Hypoxia Symposium (1991. 2. 26).

Seto, S., Adachi, M., Kubo, S., Sugie, T., Demizu, A., Matsubayashi, Ko., Nakashima, M., Saito, A., Tobe, T., Kobayashi, Y.: Platelet activation is present or not at high altitudes, The 7th international Hypoxia Symposium (1991. 2. 26).

Sugie, T., Kan, N., Saito, A., Tobe, T., Adachi, M., Jinnouchi, T., Matsubayashi, Ko., Nakashima, M.: Acute gastric mucosal lesion at the high altitude, The 7th international Hypoxia Symposium (1991. 2. 26).

中山昌彦：成人の喘息と抗アレルギー薬，第3回京滋喘息長期治療研究会（1990.9.1.）

真鍋浩樹，中山昌彦：開胸生検で BOOP と考えられ自然治癒した2症例，BOOP をめぐる国際研究集会（1990.11.29.）

石田智子，真鍋浩樹，沢田 学，中村 昇，浅妻茂生，中山昌彦：24才女性肺癌の一例，第54回日本肺癌学会関西支部会（1991.1.26.）

宮城征四郎，伊礼壬紀夫，喜屋武幸男，宇座達也：シンポジウム「ARDS の臨床的意義」，第30回日本胸部疾患学会総会（1990.4.）

妹川史朗，佐藤篤彦，須田隆文，中野 豊，谷口正実，白井敏博：アスピリン喘息に高率にみられる亜硫酸過敏について，第30回日本胸部疾患学会総会（1990.4.）

岡野昌彦，佐藤篤彦，千田金吾，岩田政敏：糖尿病ラットにおける肺局所感染防御能の検討，第30回日本胸部疾患学会総会（1990.4.）

岩田政敏，佐藤篤彦：ラット慢性細気管支炎モデルにおける気管支随伴リンパ節組織 (BALT) の免疫組織学的検討，第30回日本胸部疾患学会総会（1990.4.）

中野 豊，佐藤篤彦，須田隆文，志知 泉，安田和雅，岩田政敏，岡野昌彦，千田金吾，白井敏博，谷口正実：初診時（組織診断）から3年以上の臨床経過を観察し得た DPB の予後，第30回日本胸部疾患学会総会（1990.4.）

須田隆文，佐藤篤彦，源馬 均，千田金吾，岡野昌彦，岩田政敏，安田和雅，志知 泉：過敏性肺臓炎26例の胸部X線の検討，第30回日本胸部疾患学会総会（1990.4.）

安田和雅，佐藤篤彦，千田金吾，岡野昌彦：Bleomycin (BLM) による実験的肺線維症における肺洗浄液ならびに上清リン脂質の変動について，第30回日本胸部疾患学会総会（1990.4.）

志知 泉，佐藤篤彦，千田金吾，岡野昌彦：家兎の活性化肺胞マクロファージを認識する単クローン抗体—AM-1，第30回日本胸部疾患学会総会（1990.4.）

渡辺孝芳，佐藤篤彦，岩田政敏，谷口正実，源馬 均，安田和雅，秋山仁一郎，本田和徳，志知 泉，岡野昌彦，千田金吾：開胸肺生検にて診断された原因不明の間質性肺炎に対するステロイド療法の臨床的効果，第30回日本胸部疾患学会総会（1990.4.）

井田雅章，佐藤篤彦，岩田政敏，渡辺孝芳，千田金吾，安田和雅，志知 泉，須田隆文：UIP（開胸肺生検）の予後に関する臨床的検討，第30回日本胸部疾患学会総会（1990.4.）

源馬 均，佐藤篤彦，千田金吾，須田隆文：慢性呼吸器疾患における沈降抗体の検討，第30回日本胸部疾患学会総会（1990.4.）

北澤 浩，佐藤篤彦，千田金吾，岡野昌彦，岩田政敏，安田和雅，志知 泉，須田隆文，谷口正実：病理組織学的に BOOP 所見を呈した肺疾患7例の検討，第30回日本胸部疾患学会総会（1990.4.）

千田金吾，佐藤篤彦，岩田政敏，安田和雅，志知 泉，須田隆文：原発性肺癌の中樞側気管支病変評価に対するメチレンブルー散布色素内視鏡検査の有用性とその着色メカニズムについて，第30回日本胸部疾患学会総会（1990.4.）

秋山仁一郎，山田 孝，八木 健，佐藤篤彦：当院における癌性胸膜炎の臨床的検討，第30回日本胸部疾患学会総会（1990.4.）

白井敏博，佐藤篤彦，源馬 均，杉浦 互，千田金吾，谷口正実，妹川史朗：肺アスペルギローマに対する経皮的抗真菌剤注入療法，第30回日本胸部疾患学会総会（1990.4.）

八木 健，山田 孝，秋山仁一郎，佐藤篤彦：当院における慢性呼吸不全患者の臨床的検討，第30回日本胸部疾患学会総会（1990.4.）

岡野博一，佐藤篤彦：肺癌患者における尿中及び組織ポリアミン分画の臨床的検討，第30回日本胸部疾患学会総会（1990.4.）

永山雅晴，佐藤篤彦，岸本波是明，岡野博一，秋山仁一郎，谷口正実，青木秀夫，中野 豊，渡辺孝芳：肺癌患者における凝固線溶系異常の検討，第30回日本胸部疾患学会総会（1990.4.）

谷口正実，佐藤篤彦，白井敏博，妹川史郎，今村正浩，中澤浩二，中野 豊，須田隆文：アスピリン喘息診断

のためのアスピリン（ヴェノリン）静注試験—第2法—，第2回日本アレルギー学会春期臨床集会（1990.4.）

川勝純夫，谷口正実，佐藤篤彦：成人気管支喘息患者におけるアトピー素因の関与について，第2回日本アレルギー学会春期臨床集会（1990.4.）

白井敏博，佐藤篤彦，谷口正実，妹川史郎，中澤浩二：製茶業者にみられた職業性喘息，茶喘息の本邦第1例，第2回日本アレルギー学会春期臨床集会（1990.4.）

今村正浩，谷口正実，白井敏博，中澤浩二，佐藤篤彦：原発性肺癌の縦隔ならびに肺門リンパ節転移に関するEUS診断とCT診断との比較—第2報—，第49回日本医学放射線学会総会（1990.4.）

岡野昌彦，佐藤篤彦，千田金吾，岩田政敏，安田和雅，志知 泉：糖尿病患者における肺泡マクロファージの機能，第64回日本感染症学会総会（1990.4.）

佐藤篤彦，千田金吾，吉見輝也：原発性肺癌症例におけるメチレンブルー散布色素内視鏡検査の有用性について，第87回日本内科学会総会（1990.4.）

Shirai, M., Sato, A., Chida, K., Okano, A., Iwata, M., Yasuda, K., Shichi, I., Suda, T. : Influence of various host factors on glucocorticoid receptors measured in bronchoalveolar lavage (BAL) cells, American Thoracic Society 1990 Annual Meeting, (Boston, 1990. 5.)

Yasuda, K., Sato, A., Chida, K., Okano, A., Iwata, M., Shichi, I., Suda, T. : Phospholipids of cells and fluids in bronchoalveolar lavage as a monitor of Bleomycin-induced pulmonary fibrosis, American Thoracic Society 1990 Annual Meeting, (Boston, 1990. 5.)

Shichi, I., Sato, A., Chida, K., Okano, A., Iwata, M., Yasuda, K., Suda, T. : A monoclonal antibody, AM-1, directed against activation antigen on rabbit alveolar macrophages, American Thoracic Society 1990 Annual Meeting, (Boston, 1990. 5.)

Yoshitomi, J., Sato, A., Chida, K., Okano, A., Iwata, M., Yasuda, K., Shichi, I., Suda, T. : Comparison by chemiluminescence assay of mucoid from *Pseudomonas aeruginosa* and erythromycin on the free radical production of polymorphonuclear leukocytes, American Thoracic Society 1990 Annual Meeting (Boston, 1990. 5.).

Iwata, M., Sato, A., Chida, K., Okano, A., Yasuda, K., Shichi, I., Suda, T. : Morphological and immunohistochemical studies of bronchus associated lymphoid tissue (BALT) in chronic pulmonary infection model with *Pseudomonas aeruginosa*, American Thoracic Society 1990 Annual Meeting (Boston, 1990. 5.)

中野 豊，岩田政敏，千田金吾，佐藤篤彦：細胞性免疫能からみた呼吸器感染症の臨床的検討—CTTを用いて—，第38回日本化学療法学会総会（1990.5.）

須田隆文，岩田政敏，佐藤篤彦，北澤 浩：気管支随伴リンパ組織（BALT）からみた緑膿菌によるラット慢性細気管支炎について，第38回日本化学療法学会総会（1990.5.）

安田和雅，佐藤篤彦，早川啓史，千田金吾，岡野昌彦：気管支肺胞洗浄液中の細胞ならびに上清中のリン脂質組成について，第13回日本気管支学会総会（1990.6.）

岩田政敏，佐藤篤彦，田村亨治，須田隆文，志知 泉，安田和雅，中野 豊，秋山仁一郎，早川啓史，千田金吾：救急医療における気管支鏡の安全性について，第13回日本気管支学会総会（1990.6.）

田村亨治，佐藤篤彦，岩田政敏，須田隆文，志知 泉，安田和雅，早川啓史，千田金吾：びまん性汎細気管支炎における経気管支肺生検の確定診断への評価，第13回日本気管支学会総会（1990.6.）

岸本波是明，白井正浩，和田龍蔵，佐藤篤彦，千田金吾，岩田政敏：気管支鏡検査におけるNLA変法麻酔の有用性の検討，第13回日本気管支学会総会（1990.6.）

白井正浩，佐藤篤彦，千田金吾：BAL cell プレドニゾロンレセプターに宿主因子が及ぼす影響について，第18回日本臨床免疫学会総会（1990.6.）

志知 泉，佐藤篤彦，千田金吾，早川啓史，岡野昌彦，岩田政敏，安田和雅，須田隆文：家兎の活性化マクロファージと特異的に反応する単クローン抗体，AM-1，第18回日本臨床免疫学会総会（1990.6.）

安田和雅，佐藤篤彦，岡野昌彦，早川啓史，千田金吾：家兎肺泡マクロファージの機能に対するリン脂質の検討について，第18回日本臨床免疫学会総会（1990.6.）

岩田政敏，佐藤篤彦，須田隆文，志知 泉，安田和雅，中野 豊，早川啓史，千田金吾，渡辺孝芳，源馬 均

：沈降抗体陽性を示した特発性間質性肺炎の臨床的検討，第18回日本臨床免疫学会総会（1990. 6.）

内山 啓，佐藤篤彦，千田金吾，早川啓史，岩田政敏，中野 豊，安田和雅，志知 泉，須田隆文，田村亨治：開胸肺生検にて診断された BOOP の 2 例，第57回日本胸部疾患学会東海地方会（1990. 6.）

田村亨治，佐藤篤彦，志知 泉，安田和雅，中野 豊，岩田政敏，早川啓史，千田金吾：BOOP 像を呈した各呼吸器疾患の CT 像と病理組織像の比較検討，第57回日本胸部疾患学会東海地方会（1990. 6.）

豊嶋幹生，佐藤篤彦，田村亨治，須田隆文，志知 泉，安田和雅，中野 豊，岩田政敏，早川啓史，千田金吾：自己免疫性溶血性貧血 (AIHA) に合併した間質性肺炎の 1 例，第57回日本胸部疾患学会東海地方会（1990. 6.）

飯野和美，佐藤篤彦，田村亨治，須田隆文，志知 泉，安田和雅，中野 豊，岩田政敏，早川啓史，千田金吾：木材伐採従事者に確認された DIP の 1 例，第57回日本胸部疾患学会東海地方会（1990. 6.）

白井正浩，和田龍蔵，岸本波是明，佐藤篤彦，岩田政敏：パルス療法を繰り返したびまん性肺炎の 1 例，第57回日本胸部疾患学会東海地方会（1990. 6.）

岡野昌彦，佐藤篤彦，岩田政敏：肺線維症に合併した小細胞癌，器質化肺炎の 1 例，第57回日本胸部疾患学会東海地方会（1990. 6.）

久米倫子，佐藤篤彦，田村亨治，須田隆文，志知 泉，安田和雅，中野 豊，岩田政敏，早川啓史，千田金吾：腎移植後に認められた肺内転移石灰沈着の 1 例，第57回日本胸部疾患学会東海地方会（1990. 6.）

白井敏博，妹川史郎，谷口正実，中澤浩二，佐藤篤彦：肺炎を機に発見された肺胞蛋白症の 1 例，第57回日本胸部疾患学会東海地方会（1990. 6.）

八木 健，山田 孝，秋山仁一郎，岩田政敏，早川啓史，佐藤篤彦：原発性肺アミロイドーシスの 1 例，第57回日本胸部疾患学会東海地方会（1990. 6.）

佐藤雅樹，佐藤篤彦，田村亨治，須田隆文，志知 泉，安田和雅，岩田政敏，早川啓史，千田金吾：口唇，舌の末梢血管拡張を伴った肺動静脈瘻の 1 例，第57回日本胸部疾患学会東海地方会（1990. 6.）

井田雅章，松原 環，佐藤篤彦：乳び胸を伴った悪性リンパ腫の 1 例，第57回日本胸部疾患学会東海地方会（1990. 6.）

谷口正実，妹川史郎，白井敏博，中澤浩二，田村亨治，須田隆文，中野 豊，川勝純夫，志知 泉，安田和雅，岩田政敏，早川啓史，千田金吾，佐藤篤彦：アスピリン喘息の各種治療とその効果，第57回日本胸部疾患学会東海地方会（1990. 6.）

秋山仁一郎，山田 孝，八木 健，岩田政敏，早川啓史，佐藤篤彦：BOOP 所見を呈した過敏性肺臓炎の 1 例，第57回日本胸部疾患学会東海地方会（1990. 6.）

永山雅晴，須田隆文：BAL にて CD 4/8 比の上昇を認めた夏型過敏性肺臓炎の 1 例，第57回日本胸部疾患学会東海地方会（1990. 6.）

白井敏博，妹川史郎，谷口正実，中澤浩二，佐藤篤彦：加湿器肺の 1 例，第57回日本胸部疾患学会東海地方会（1990. 6.）

岡野博一，藤本欣也，吉富 淳，菅沼秀基，田形雅通，佐藤篤彦，岩田政敏：ミノサイクリンによる薬物性肺炎の 1 例，第57回日本胸部疾患学会東海地方会（1990. 6.）

妹川史郎，今村正浩，白井敏博，谷口正実，中澤浩二，須田隆文，岩田政敏，源馬 均，佐藤篤彦：Acute Eosinophilic Pneumonia の 3 例，第57回日本胸部疾患学会東海地方会（1990. 6.）

山田重久，松原 環，井田雅章，佐藤篤彦：ベーチェット病に合併した難治性肺病変の 1 例，第57回日本胸部疾患学会東海地方会（1990. 6.）

須田隆文，佐藤篤彦，田村亨治，志知 泉，安田和雅，岩田政敏，早川啓史，千田金吾：肺野病変が先行した膠原病肺症例に関する臨床像の検討，第57回日本胸部疾患学会東海地方会（1990. 6.）

吉富 淳，菅沼秀基，藤本欣也，板倉忠志，渡辺春充，岡野博一，佐藤篤彦，岩田政敏：肺野に多発性薄壁空洞を呈し，開胸肺生検にて AM 症 (M. avium complex) と診断し得た 1 例，第57回日本胸部疾患学会東海地方会（1990. 6.）

源馬 均，小野貴久，佐藤篤彦：肺炎と胸水貯留を伴ったサイトメガロウィルス単核球症の 1 例，第57回日本

胸部疾患学会東海地方会 (1990. 6.)

北澤 浩, 佐藤篤彦, 岩田政敏, 岡野昌彦: 糖尿病ラットにおける緑膿菌気道感染症の作製ならびに免疫学的動態, 形態学的変化の検討, 第57回日本胸部疾患学会東海地方会 (1990. 6.)

志知 泉, 佐藤篤彦, 千田金吾: 培養マクロファージ (M $\phi$ ) に対する抗家兎肺胞 M $\phi$  (AM-1) の反応性, 第57回日本胸部疾患学会東海地方会 (1990. 6.)

安田和雅, 佐藤篤彦, 千田金吾, 早川啓史: 肺胞マクロファージ機能に及ぼすリン脂質の影響について, 第57回日本胸部疾患学会東海地方会 (1990. 6.)

赤堀利行, 岡野昌彦, 佐藤篤彦: 胸腔内にニボーを認めた先天性気管支閉鎖症の1例, 第57回日本胸部疾患学会東海地方会 (1990. 6.)

松影十誌子, 佐藤篤彦, 田村亨治, 須田隆文, 志知 泉, 安田和雅, 岩田政敏, 早川啓史, 千田金吾: 家族性大腸ポリポーシスに肺癌を合併した重複癌の1例, 第56回日本肺癌学会中部支部会 (1990. 6.)

Tamura, R., Sato, A., Chida, K., Hayakawa, H., Iwata, M., Okano, H., Watanabe, T.: A follow-up study of usual interstitial pneumonia (UIP) diagnosed by an open lung biopsy, II APSR (Bali, 1990. 7.)

Nakano, Y., Sato, A., Chida, K., Hayakawa, H., Taniguchi, M.: A follow-up study on the clinical findings of diffuse panbronchiolitis (DPB), II APSR (Bali, 1990. 7.)

Kitazawa, H., Sato, A., Chida, K., Hayakawa, H., Iwata, M.: Pulmonary disorders histopathologically showing bronchiolitis obliterans organizing pneumonia (BOOP), II APSR (Bali, 1990. 7.)

Suda, T., Sato, A., Chida, K., Hayakawa, H.: The radiological features of hypersensitivity pneumonitis, II APSR (Bali, 1990. 7.)

安田和雅, 佐藤篤彦, 千田金吾, 早川啓史: 肺胞マクロファージの機能に及ぼすリン脂質の影響について, 第21回静岡臨床免疫懇話会 (1990. 7.)

西田妙子, 千田金吾, 佐藤篤彦: 慢性呼吸不全患者における運動療法の実際, 第1回静岡呼吸不全研究会 1990. 7.)

中野 豊, 佐藤篤彦, 田村亨治, 須田隆文, 志知 泉, 安田和雅, 岩田政敏, 早川啓史, 千田金吾: ツベルクリン反応からみた呼吸器疾患の臨床的検討, 第29回東海呼吸器感染症学会 (1990. 9.)

永山雅晴, 佐藤篤彦: 肺癌患者における凝固線溶系指標の検討, 第57回日本肺癌学会中部支部会 (1990. 9.)

秋山仁一郎, 佐藤篤彦, 本田和徳, 千田金吾, 渡辺孝芳, 岡野博一, 岡野昌彦, 谷口正実, 源馬 均, 青木秀夫, 安田和雅: 進行非小細胞癌に対する CDDP, ADM, VDS の併用化学療法 (CAV 療法)—第2報—, 第31回日本肺癌学会総会 (1990. 10.)

長谷川潤, 佐藤篤彦, 川勝純夫, 北澤 浩: 剖検肺癌例における合併肺感染症の病理学的検討, 第31回日本肺癌学会総会 (1990. 10.)

Shirai, T., Sato, A., Taniguchi, M., Chida, K., Hayakawa, H., Imokawa, S., Nakazawa, K.: Green tea asthma, an occupational asthma caused by green tea, X III World Congress of Asthmology (Maebashi, 1990. 10.)

Kawakatsu, S., Sato, A., Taniguchi, M.: A Clinical investigation of the role of the allergic factors on the severity of the bronchial asthma, X III World Congress of Asthmology (Maebashi, 1990. 10.)

Hayakawa, H., Sato, A., Chida, K., Taniguchi, M.: Superoxide generation by polymorphonuclear leukocytes and monocytes from asthmatic patients, X III World Congress of Asthmology (Maebashi, 1990. 10.)

Shirai, M., Sato, A., Chida, K., Hayakawa, H., Iwata, M., Yasuda, K., Shichi, I., Suda, T., Tamura, R.: Glucocorticoid receptors of bronchoalveolar lavage cells from rabbits, X III World Congress of Asthmology (Maebashi, 1990. 10.)

Imokawa, S., Sato, A., Taniguchi, M., Shirai, T., Nakazawa, K., Chida, K., Hayakawa, H.: Sulfite sensitivity in aspirin-induced asthma (AIA), X III World Congress of Asthmology (Maebashi, 1990. 10.)

Taniguchi, M., Sato, A., Hayakawa, H., Chida, K., Shirai, T., Imokawa, S., Nakazawa, K.: Aspirin-induced asthmatics (AIA) show cross-sensitivity to steroid succinate esters, X III World Congress of Asthmology (Maebashi, 1990. 10.)



和田龍蔵, 岸本波是明, 白井正浩, 佐藤篤彦: 陳旧性肺結核に合併する呼吸器感染症の臨床的検討, 第33回日本感染症学会中日本地方会 (1990. 10.)

源馬 均, 小野貴久, 佐藤篤彦: 肺炎と胸水貯留を伴ったサイトメガロウィルス単核球症の1例, 第33回日本感染症学会中日本地方会 (1990. 10.)

田村亨治, 佐藤篤彦, 安田和雅, 谷口正実, 千田金吾, 早川啓史: 静岡県西部地域における気管支喘息患者の皮内反応の成績, 第40回日本アレルギー学会総会 (1990. 11.)

早川啓史, 佐藤篤彦, 千田金吾, 谷口正実: 気管支喘息患者における末梢血多核白血球と単球のスーパーオキシド産生能について, 第40回日本アレルギー学会総会 (1990. 11.)

谷口正実, 佐藤篤彦, 早川啓史, 妹川史郎, 白井敏博, 豊嶋幹生, 中澤浩二: アスピリン耐性誘導後にコハク酸エステルステロイドにも耐性を獲得した AIA の2例, 第40回日本アレルギー学会総会 (1990. 11.)

妹川史郎, 佐藤篤彦, 谷口正実, 今村正浩, 白井敏博, 豊嶋幹生, 中澤浩二, 須田隆文, 岩田政敏, 源馬 均: Acute Eosinophilic Pneumonia の3例, 第40回日本アレルギー学会総会 (1990. 11.)

須田隆文, 佐藤篤彦, 白井正浩, 志知 泉, 安田和雅, 中野 豊, 岩田政敏, 早川啓史, 千田金吾: ステロイド長期連用中に改善・再燃を来したサ症の臨床的検討, 第10回日本サルコイドーシス学会総会 (1990. 11.)

白井正浩, 佐藤篤彦, 田村亨治, 須田隆文, 志知 泉, 安田和雅, 中野 豊, 岩田政敏, 早川啓史, 千田金吾: 胸郭外病変によってステロイド治療を要したサ症の予後, 第10回日本サルコイドーシス学会総会 (1990. 11.)

須田隆文, 佐藤篤彦, 千田金吾, 早川啓史, 岩田政敏, 中野 豊, 安田和雅, 志知 泉, 田村亨治: 肺野病変が先行した膠原病肺の臨床的検討, 第43回間質性肺疾患研究会 (1990. 11.)

吉富 淳, 藤本欣也, 田形雅通, 池谷秀樹, 石井英正, 永尾正男, 岡野昌彦, 遠藤賢治, 佐藤篤彦, 吉見輝也: 妊娠末期に再発した若年性関節リウマチ (スチール病) の1例, 第152回日本内科学会東海地方会 (1990. 11.)

妹川史郎, 谷口正実, 白井敏博, 豊嶋幹生, 中澤浩二, 佐藤篤彦: 肺癌に合併した気管支アスペルギルス症の1例, 第152回日本内科学会東海地方会 (1990. 11.)

岡野昌彦, 佐藤篤彦, 岩田政敏: 腎病変を伴った肺ヘモジデロシスの1例, 第152回日本内科学会東海地方会 (1990. 11.)

森田純仁, 佐藤篤彦, 千田金吾, 早川啓史, 岩田政敏, 中野 豊, 安田和雅, 志知 泉, 須田隆文, 田村亨治: アルミニウム暴露歴を有する間質性肺炎の1例, 第58回日本胸部疾患学会東海地方会 (1990. 11.)

中村 忍, 佐藤篤彦, 田村亨治, 須田隆文, 志知 泉, 安田和雅, 中野 豊, 岩田政敏, 早川啓史, 千田金吾: Sjögren 症候群に合併した間質性肺炎の1例, 第58回日本胸部疾患学会東海地方会 (1990. 11.)

小野貴久, 源馬 均, 佐藤篤彦: 臨床的に BOOP と考えられ陰影の自然消退を示した1例, 第58回日本胸部疾患学会東海地方会 (1990. 11.)

渡辺孝芳, 佐藤篤彦: 救命し得た農薬中毒の1例, 第58回日本胸部疾患学会東海地方会 (1990. 11.)

豊嶋幹生, 妹川史郎, 谷口正実, 中澤浩二, 佐藤篤彦: ストレプトマイシンによる薬剤誘発性ループスの1例, 第58回日本胸部疾患学会東海地方会 (1990. 11.)

小谷 泉, 内山 啓: 8年の経過でスリガラス様陰影の増大をみた肺結核症の1例, 第58回日本胸部疾患学会東海地方会 (1990. 11.)

山田 孝, 佐藤雅樹, 秋山仁一郎: マイクロコイルによる気管支動脈塞栓術が奏功した咯血の1例, 第58回日本胸部疾患学会東海地方会 (1990. 11.)

小谷 泉, 内山 啓: 気管支アミロイドーシスの2例, 第58回日本胸部疾患学会東海地方会 (1990. 11.)

白井正浩, 岸本波是明, 和田龍蔵, 佐藤篤彦, 千田金吾, 岩田政敏: 肺炎を繰り返した筋緊張性ジストロフィーの1例, 第58回日本胸部疾患学会東海地方会 (1990. 11.)

岡野昌彦, 佐藤篤彦, 岩田政敏: 高齢者における遷延性肺炎の臨床像, 第58回日本胸部疾患学会東海地方会 (1990. 11.)

川勝純夫, 北澤 浩, 長谷川潤, 佐藤篤彦: MRSA 検出時の前投与抗生剤の検討, 第58回日本胸部疾患学会東海地方会 (1990. 11.)

岩淵昌康, 佐藤篤彦, 千田金吾, 早川啓史, 岩田政敏, 中野 豊, 安田和雅, 志知 泉, 須田隆文, 田村亨治

- : 左上大静脈残遺 (PLSVC) を認めた1例, 第58回日本胸部疾患学会東海地方会 (1990. 11.)
- 鈴木美保, 佐藤篤彦, 千田金吾, 早川啓史, 岩田政敏, 中野 豊, 安田和雅, 志知 泉, 須田隆文, 田村亨治
- : 肺動静脈瘻の5例, 第58回日本胸部疾患学会東海地方会 (1990. 11.)
- 西村祐子, 佐藤篤彦, 田村亨治, 須田隆文, 志知 泉, 安田和雅, 中野 豊, 岩田政敏, 早川啓史, 千田金吾
- : 肺葉内分画症6例の臨床像, 第58回日本胸部疾患学会東海地方会 (1990. 11.)
- 中村俊文, 佐藤篤彦, 田村亨治, 須田隆文, 志知 泉, 安田和雅, 中野 豊, 岩田政敏, 早川啓史, 千田金吾
- : Lupus Anticoagulant 陽性を示した慢性反復性肺血栓栓塞症の1例, 第58回日本胸部疾患学会東海地方会 (1990. 11.)
- 妹川史郎, 谷口正実, 白井敏博, 豊嶋幹生, 佐藤篤彦, 須田隆文: 左下葉に限局性の陰影を呈し, 環境誘発が陽性であった好酸球性肺炎の1例, 第58回日本胸部疾患学会東海地方会 (1990. 11.)
- 飯田葉月, 岡野博一, 吉富 淳, 菅沼秀基, 久米倫生, 佐藤篤彦, 岩田政敏: 一夫婦に発症した過敏性肺臓炎の症例, 第58回日本胸部疾患学会東海地方会 (1990. 11.)
- 松原 環, 井田雅章, 佐藤篤彦: 肺アスペルギルス症を合併していたと考えられる肺癌の1例, 第58回日本胸部疾患学会東海地方会 (1990. 11.)
- 大石秀人, 岡野昌彦, 佐藤篤彦, 岩田政博: BOOP 所見を伴う膠原病性間質性肺炎の1例, 第58回日本胸部疾患学会東海地方会 (1990. 11.)
- 秋山仁一郎, 佐藤雅樹, 山田 孝, 佐藤篤彦: 血漿交換療法により肺病変の改善をみた進行性全身性硬化症の1例, 第58回日本胸部疾患学会東海地方会 (1990. 11.)
- 夏目宏子, 佐藤篤彦, 田村亨治, 須田隆文, 志知 泉, 安田和雅, 中野 豊, 岩田政敏, 早川啓史, 千田金吾
- : UIP 所見を呈した SLE の1例, 第58回日本胸部疾患学会東海地方会 (1990. 11.)
- 小清水直樹, 佐藤篤彦, 千田金吾, 早川啓史, 岩田政敏, 中野 豊, 安田和雅, 志知 泉, 須田隆文, 田村亨治: 開胸肺生検病理像からみた DPB と慢性関節リウマチ肺の合併例の検討, 第58回日本胸部疾患学会東海地方会 (1990. 11.)
- 大沼恵理奈, 佐藤篤彦, 田村亨治, 須田隆文, 志知 泉, 安田和雅, 中野 豊, 岩田政敏, 早川啓史, 千田金吾: 慢性関節リウマチに伴う肺病変の開胸肺生検病理組織像からの検討, 第58回日本胸部疾患学会東海地方会 (1990. 11.)
- 大竹真美子, 佐藤篤彦, 千田金吾, 早川啓史, 岩田政敏, 中野 豊, 安田和雅, 志知 泉, 須田隆文, 田村亨治: MRI が有効であった Thymic cyst の1例, 第58回日本胸部疾患学会東海地方会 (1990. 11.)
- 熊岡浩子, 佐藤篤彦, 千田金吾, 早川啓史, 岩田政敏, 中野 豊, 安田和雅, 志知 泉, 須田隆文, 田村亨治: Transurethral resection (TUR) 後に胸郭へ転移した膀胱癌 (移行上皮癌) の2例, 第58回日本胸部疾患学会東海地方会 (1990. 11.)
- 佐藤篤彦, 山田 孝, 秋山仁一郎, 八木 健, 須田隆文, 早川啓史, 佐藤篤彦: 加湿器肺の1例, 第58回日本胸部疾患学会東海地方会 (1990. 11.)
- 中野 豊, 佐藤篤彦, 本田和徳, 松原 環, 渡辺春充, 立田良広, 岡野博一, 川勝純夫, 谷口正実, 渡辺孝芳: 慢性閉塞性肺疾患に対するテオドールGの臨床的検討, 第58回日本胸部疾患学会東海地方会 (1990. 11.)
- 谷口正実, 豊嶋幹生, 妹川史郎, 中澤浩二, 佐藤篤彦: アスピリン耐性誘導後にコハク酸エステルステロイドとクロラムフェニコールにも耐性を獲得した AIA の2例, 第58回日本胸部疾患学会東海地方会 (1990. 11.)
- 佐藤篤彦, 岡野昌彦, 千田金吾, 岩田政敏, 岡野博一, 谷口正実, 白井敏博, 岸本波是明, 白井正浩: 呼吸器感染症に対する sparfloxacin (SPFX) の基礎的・臨床的検討, 第38回日本化学療法学会西日本総会 (1990. 12.)
- 谷口正実, 佐藤篤彦, 早川啓史, 千田金吾, 妹川史郎, 豊嶋幹生, 中澤浩二: アスピリン減感作により, コハク酸エステル化合物にも交叉耐性を獲得したアスピリン喘息, 第24回アスピリン喘息研究会 (1990. 12.)
- 豊嶋幹生, 谷口正実, 妹川史郎, 関谷 洋, 佐藤篤彦: 奇静脈へ異常還流を示した部分肺静脈還流異常症の1例, 第153回日本内科学会東海地方会 (1991. 2.)
- 渡辺孝芳, 佐藤篤彦, 千田金吾, 早川啓史, 安田和雅, 須田隆文, 田村亨治, 白井敏博: IDDM と NIDDM の感染防御能からみた呼吸器感染症, 第153回日本内科学会東海地方会 (1991. 2.)

妹川史郎, 谷口正実, 豊嶋幹生, 佐藤篤彦, 千田金吾, 早川啓史: 潰瘍性大腸炎の気管支病変—BAL による検討一, 第153回日本内科学会東海地方会 (1991. 2.)

中村 忍, 佐藤篤彦, 千田金吾, 早川啓史, 岩田政敏, 中野 豊, 安田和雅, 志知 泉, 須田隆文, 田村亨治: 胸壁原発の悪性リンパ腫が疑われた1例, 第58回日本肺癌学会中部支部会 (1991. 2.)

志知 泉, 佐藤篤彦, 千田金吾, 早川啓史, 秋山仁一郎, 岩田政敏, 中野 豊, 安田和雅, 須田隆文, 田村亨治: 肺癌化学療法後の骨髄抑制に対する G-CSF の有用性, 第13回がん治療談話会 (1991. 2.)

渡辺孝芳, 佐藤篤彦, 千田金吾, 早川啓史, 岩田政敏, 中野 豊, 安田和雅, 志知 泉, 須田隆文, 田村亨治, 白井敏博: IDDM と NIDDM の感染防御能からみた呼吸器感染症, 第30回東海呼吸器感染症学会 (1991. 2.)

浅本 仁, 泉 孝英, 北市正則, 長井苑子, 西村浩一, 伊藤慶夫, 岩井和郎: 1982年以後のわが国における肺好酸球性肉芽腫症16症例の検討, 第30回日本胸部疾患学会総会 (1990. 4. 9.)

浅本 仁, 川上 明, 堀田保直, 磯 茂樹, 小竹 武, 関山常久: 柴朴湯のテオフィリン血中濃度に対する影響について, 第7回和漢医薬学会大会 (1990. 8. 25.)

浅本 仁, 酒見英太: 国立病院療養所におけるプライマリーケアの展開—プライマリーケア診療 (総合診療科) の現況—総合指定シンポジウム, 第45回国立病院療養所総合医学会 (1990. 11. 8.)

川上 明, 浅本 仁, 日高幸子, 長谷川英子, 細川直子: 気管支結核6例の検討, 第45回国立病院療養所総合医学会 (1990. 11. 9.)

藤村直樹, 北市正則, 長井苑子, 泉 孝英: BOOP 21 例の臨床経過, 平成元年度厚生省特定疾患間質性肺疾患調査研究班会議 (1990. 1. 26.)

藤村直樹, 田中 茂, 池田貞雄, 今井弘行, 中山昌彦, 山本晃司, 小西弘起, 望月吉郎, 松村理司, 前川豊行, 網谷良一, 久世文幸, 陳 和夫, 佐竹範夫, 西村浩一, 長井苑子, 北市正則, 泉 孝英: 開胸肺生検にて診断された BOOP 21 症例の長期予後, 第30回日本胸部疾患学会総会 (1990. 4. 9.)

Shirakawa, T., Morimoto, K., Fujimura, N., Kusaka, Y.: Synergic effect of lifestyles and dust exposure on producing total IgE and specific antibodies to cobalt, American Thoracic Society 1990 Annual Meeting (1990. 5. 20.)

巖西真規, 藤村直樹, 阪本勝彦, 田中 茂, 梅宮正志, 美崎幸平, 加藤幹夫, 日置辰一郎, 上野 浩, 森井浩志: 発熱, 呼吸困難で発症し, 約1カ月の経過で死亡した高度な肺胞内出血を伴った DAD の1例, 第35回日本胸部疾患学会近畿地方会 (1990. 6. 16.)

阪本勝彦, 巖西真規, 田中 茂, 梅宮正志, 美崎幸平, 藤村直樹, 加藤幹夫, 日置辰一郎, 馬止 裕, 河本政一, 後藤研三: 肺感染症, 腹部腫瘤にて入院中イレウスを発症し開腹にて結核性腹膜炎と診断された1例, 第35回日本胸部疾患学会近畿地方会 (1990. 6. 16.)

巖西真規, 藤村直樹, 阪本勝彦, 田中 茂, 梅宮正志, 美崎幸平, 加藤幹夫, 日置辰一郎, 山本隆一, 中田勝次, 真寄 武, 服部隆則: RA, CFR の治療中, 輸血後1週間に出現しステロイドに反応し, 稀種性アスペルギルス症にて死亡したびまん性肺疾患の1例, 第35回日本胸部疾患学会近畿地方会 (1990. 6. 16.)

藤村直樹, 田中 茂, 阪本勝彦, 巖西真規, 梅宮正志, 泉 孝英: 気管支喘息の MDI 吸入療法—セルフコントロールおよびリザーバー Inspir Ease の活用について—, 第14回臨床アレルギー研究会 (1990. 7. 1.)

阪本勝彦, 藤村直樹, 益崎裕章, 巖西真規, 梅宮正志, 美崎幸平, 住友伸一, 加藤幹夫, 日置辰一郎, 木下良太: 肝機能異常と呼吸不全を呈した若年者粟粒結核の一例, 第132回日本内科学会近畿地方会 (1990. 9. 22.)

藤村直樹, 長井苑子, 泉 孝英: シンポジウム「高齢者じん肺患者をめぐる今日的課題」, 免疫学の立場から, 第38回日本災害医学会総会 (1990. 10. 18.)

Fujimura, N.: El papel del automonitor de PEF y del uso de depositos en el tratamiento de la asma cronica, Reunion Hispano Japonesa sobre Enfermedad pulmonar obstructiva cronica (Kyoto, 1990. 10. 24.)

河本政一, 後藤研三, 松井昭彦, 村上茂樹, 伊賀千洋, 西村淳幸, 仁木正己, 伊達幸生, 藤村直樹: 興味ある臨床経過を呈した腹部結核の2例, 第26回日本赤十字社医学会総会, (1990. 10. 25.)

阪本勝彦, 藤村直樹, 益崎裕章, 巖西真規, 梅宮正志, 美崎幸平, 住友伸一, 加藤幹夫, 日置辰一郎, 前川聡, 小林 正: 転移性肺腫瘍にて発見され, クッシング症候群を呈した ACTH 産生腫瘍の一例, 第63回日本内

分泌学会秋期学術大会 (1990. 11. 2.)

藤村直樹, 益崎裕章, 加藤幹夫, 日置辰一朗, 白川太郎, 日下幸則, 田中 茂, 長井苑子, 泉 孝英: ピークフロー, PF 測定に基づく慢性喘息の自己管理, 第40回日本アレルギー学会総会 (1990. 11.)

白川太郎, 日下幸則, 森本兼彌, 藤村直樹: ライフスタイルの健康影響における免疫学的接近 (第7報) 喫煙と粉塵曝露による血清 IgE 値の変動, 第40回日本アレルギー学会総会 (1990. 11.)

美崎幸平, 益崎裕章, 阪本勝彦, 梅宮正志, 住友伸一, 藤村直樹, 加藤幹夫, 日置辰一朗: 気道異物の2例, 第41回近畿気管支鏡懇話会 (1990. 12. 19.)

阪本勝彦, 藤村直樹, 益崎裕章, 梅宮正志, 美崎幸平, 住友伸一, 加藤幹夫, 日置辰一朗: 転移性肺腫瘍にて発見され, クッシング症候群を呈した ACTH 産生腫瘍の一例, 第54回日本肺癌学会関西支部会 (1991. 1. 26.)

藤村直樹, 益崎裕章, 川口英人, 阪本勝彦, 美崎幸平, 住友伸一, 加藤幹夫, 日置辰一朗, 白川太郎, 日下幸則: メタニトロ安息香酸吸入が疑われた職業性喘息の一例, 第19回臨床アレルギー研究会 (1991. 3. 9.)

荏原順一, 中島重徳, 木野稔也, M. Capron: パネルディスカッション「肺と好酸球」, 好酸球性肺炎の肺好酸球の特徴と成立機序, 第2回日本アレルギー学会春期臨床大会 (1990. 4.)

荏原順一, 中島重徳, 安場広高, 福田康二, 木野稔也, M. Capron: 好酸球性肺炎 BAL 細胞刺激培養上清の好酸球生存延長への作用, 第30回日本胸部疾患学会総会 (1990. 4.)

荏原順一, 中島重徳, M. Capron: 好酸球の FcεR 2/CD 23 mRNA 発現に関する各種サイトカイン (IL-5, IL-3, GM-CSF) の作用, 第30回日本胸部疾患学会総会 (1990. 4.)

荏原順一: HTLV-1 associated bronchopneumonopathy (HAB) の機序, 第56回大阪呼吸器疾患懇話会 (1990. 5.)

荏原順一, 中島重徳, M. Capron, J. Tavenier: 好酸球 IL-5 receptor 発現に関する基礎的検討, 第18回日本臨床免疫学会総会 (1990. 6.)

荏原順一: 好酸球活性化とサイトカイン, サンド薬品研究所セミナー (1990. 6.)

荏原順一: アレルギー反応について, 大阪東医師会学術講演会 (1990. 6.)

荏原順一, 中島重徳, M. Capron: 好酸球活性化と Eosinophilopoietic lymphokines (IL-3, GM-CSF, IL-5), Dr. Kareen J. I. Thorne 講演会 (1990. 6.)

荏原順一, M. Capron, V. Gruart, L. Prin: Eosinophilopoietic lymphokines (IL-3, GM-CSF, IL-5) による好酸球性細胞株 EoL-3 の CD 23 (FcεR II), CD 25 (IL-2 R/p 55) CD 4 の surface expression および gene expression の誘導について, 第4回アレルギー・好酸球研究会 (1990. 6.)

荏原順一, 中島重徳, M. Capron, V. Gruart, J. Plumas: 好酸球における CD 25 (IL-2 R/p 55) CD 4 の gene expression (mRNA) suppression の Eosinophilopoietic factors (IL-3, GM-CSF, IL-5) による誘導, 第18回日本臨床免疫学会総会 (1990. 6.)

荏原順一: アレルギー疾患の治療と進展, 千里丘山田臨床医学談話会 (1990. 7.)

荏原順一, 中島重徳, M. Capron: 好酸球と IL-5—特に IL-5 receptor 発現の heterogeneity とその機序について—, 第8回免疫薬理シンポジウム (1990. 8.)

荏原順一: IL-5 と好酸球—ヒト好酸球 IL-5 レセプター発現の characterization と CD 4 発現誘導について, The 5th Osaka Conference for Biology, Biochemistry and Physiology of the Skin (1990. 8.)

荏原順一, 中島重徳, M. Capron: シンポジウム「気道過敏性最近の話題」—海外帰国報告 好酸球と IL-5 レセプター, 第24回気道過敏性研究会 (1990. 8.)

Chihara, J., J. Plumas, V. Gruart, A. Capron, M. Capron: Characterization of a receptor for IL-5 on human eosinophils, フランス免疫学会ワークショップ (Paris, 1990. 9.)

Chihara, J.: Platelets-leukocytes interaction in asthma, Basel Immunology and Allergology Conference (Basel, 1990. 9.)

Chihara, J., Nakajima, S., Capron, M., Gruart, V., Plumas, J., Torpier, G.: Induction of CD 25 and CD 4 expression on EoL-3 by IL-3, GM-CSF and IL-5, Cell to Cell Interaction International Symposium (Basel,

1990. 9).

Chihara, J., Nakano, N., Sugihara, R., Kubo, H., Uenishi, H., Nakajima, S. : Concurrent Symposium : Induction of IgE-Fc receptor (FcεR 2/CD 23) expression on lymphocytes in patients with mite-allergic bronchial asthma by mite allergen, X III World Congress of Asthmology (Maebashi, 1990. 10).

Chihara, J., Capron, M. : Concurrent Symposium : Induction of CD 23, and CD 4 expression on an eosinophilic cell line (EoL-3) by IL-3, GM-CSF and IL-5, X III World Congress of Asthmology (Maebashi, 1990. 10).

荏原順一, 中島重徳, Monique Capron : 好酸球 IL-5 receptor 発現の同定とその性状, 第11回六甲カンファレンス—喘息に関する細胞間の相互作用— (1990. 10.)

荏原順一 : 喘息と炎症細胞—血小板—, 第11回六甲カンファレンス—喘息に関する細胞間の相互作用— (1990. 10.)

荏原順一 : 血小板とサイトカイン, 秋田大学アレルギー談話会 (1990. 11.)

荏原順一, 中島重徳, Monique Capron : ワークショップ「好酸球」, 好酸球 IL-5 receptor 発現に関する GM-CSF, IL-3 による modulation について, 第40回日本アレルギー学会総会 (1990. 11.)

荏原順一, 中島重徳, Monique Capron : ワークショップ「好酸球」, ヒト好酸球の IL-5 receptor 発現の variable expression について, 第40回日本アレルギー学会総会 (1990. 11.)

荏原順一, 中島重徳, J. Tavenier, Monique Capron : ワークショップ「好酸球」, ヒト好酸球の IL-5 receptor の同定に関する検討, 第40回日本アレルギー学会総会 (1990. 11.)

荏原順一, 中島重徳, Monique Capron : イブニングシンポジウム「喘息と炎症細胞」, 好酸球—とくにリンホカインと好酸球について—, 第40回日本アレルギー学会総会 (1990. 11.)

Chihara, J., Yasukawa, A., Yamamoto, T., Uenishi, H., Nakajima, S. : Induction of ICAM-1 expression by PAF and platelet factor 4 (PF 4), Tokyo International PAF Symposium (Tokyo, 1991. 2).

荏原順一, 毛利俊子, 瀬口光代, 倉知 大, 山本高宏, 保川 淳, 上西豊基, 中島重徳 : 著明な好酸球増多症例の好酸球 adhesion molecules 発現の特徴とその機序について, 第19回臨床アレルギー研究会 (1991. 3.)

荏原順一 : Eosinophil Factory での研究, 大阪市大呼吸器アレルギー研究会 (1991. 2.)

江村正仁, 長井苑子, 三尾直士, テインオン, 竹内 実, 北市正則, 泉 孝英 : IPF 症例の末梢血 IgE 値と BALF 細胞分画との関連性について, 第30回日本胸部疾患学会総会 (1990. 4.)

江村正仁, 奥田 薫, 本田和徳, 土屋 潔, 田中 暁 : 本院における在宅酸素療法の現状, 第1回静岡呼吸不全研究会 (1990. 7. 7.)

川口英人, 川上 明, 堤 健雄, 故倉 恵, 佐々木義行, 沢野哲重, 浅本 仁, 西脇洗一, 糸山光磨, 岡本英一, 伊藤 剛 : Pulmonary blastoma の一例, 第36回日本胸部疾患学会近畿地方会 (1990. 12. 1.)

益崎裕章, 楠目 馨, 長井苑子, 泉 孝英 : 結核性胸部下行大動脈瘤の1切除例, 第35回日本胸部疾患学会近畿地方会 (1990. 6. 16.)

益崎裕章, 楠目 馨, 長井苑子, 北市正則, 大島駿作, 泉 孝英 : 多発性の空洞と結節性陰影を呈したサルコイドーシスの1例, 第35回日本胸部疾患学会近畿地方会 (1990. 6. 16.)

益崎裕章, 阪本勝彦, 巖西真規, 梅宮正志, 美崎幸平, 住友伸一, 藤村直樹, 加藤幹夫, 日置辰一郎 : 縦隔腫瘍, 多発性ブラ, 肺線維症などの胸部病変に加え, 多彩な合併症を呈した Von Recklinghausen 病の1例, 第36回日本胸部疾患学会近畿地方会 (1990. 12. 1.)

益崎裕章, 阪本勝彦, 巖西真規, 梅宮正志, 美崎幸平, 住友伸一, 藤村直樹, 加藤幹夫, 日置辰一郎 : 33歳の男性に発症した抗糸球体基底膜抗体陽性の allergic granulomatous angitis の1例, 第51回びまん性肺疾患研究会 (1990. 12. 15.)

浅見則夫, 安場広高, 黒住真史, 山根すま子, 松井祐佐公, 木野稔也, 竹田俊男, 大島駿作 : 夜間の喘息を主訴とし著明な気管狭窄を呈した縦隔原発 Lymphoblastic lymphoma の一例, 第35回日本胸部疾患学会近畿地方会 (1990. 6. 16.)

浅見則夫, 西村浩一, 三尾直士, 川谷暁夫, 小澤佳弘, 佐々木義行, 北市正則, 田村康一, 小野公二, 泉 孝

英, 大島駿作: 長期間治療された気管分岐部腺様嚢胞癌の1例, 第53回日本肺癌学会関西支部会 (1990. 7. 21.)  
浅見則夫, 小杉 智, 三谷真紀, 福田康二, 岸野文一郎, 伏見尚子, 杉本顕俊, 辻村崇浩, 亀山正邦: Sjögren 症候群と胸膜病変を併発し多数のリンパ濾胞を有した間質性肺炎の一症例, 第132回日本内科学会近畿地方会 (1990. 12. 1.)

〔そ の 他〕

日置辰一郎: 成人喘息の治療, 兵庫県保険医協会研究会, (1990. 7. 15.)  
日置辰一郎: 高齢者の健康増進一健やかに楽しく長生きするためには一, 高槻市高齢者教室 (1990. 8. 1.)  
日置辰一郎: 呼吸器疾患の診断法, 特に聴診法一主として慢性呼吸障害をきたす疾患について一, 第2回大阪地区呼吸療法士(理学療法士)研修会 (1990. 10. 11.)  
日置辰一郎: 病院職員のタイプ, 大阪府医師会雑誌第253号, 1991.  
中島道郎: ヒマラヤ・シシャパンマ峰 (8,027 m) における呼吸同調酸素供給調節器 (サンソーバー) の実地使用体験記, HOT, 31: 3, 1990.  
中島道郎: 六十歳の八千メートル峰登頂記, 山, 544: 1, 1990.  
中島道郎: 毎日新聞, 八千メートル峰「無酸素」登頂の報道記事に思う, 山, 545: 5, 1990.  
中山昌彦: 「医界寸言」癌の免疫療法剤と薬効再評価, 京都医報, 1309: 3, 1990.  
中山昌彦: 医の現場から「がん告知」, 朝日新聞 (1990. 12. 5.)  
中山昌彦: たばこと健康, 京都府対癌協会講演会講演 (1991. 3. 19.)  
中山昌彦: 「聴診器」“咯血の再発が不安”(気管支拡張症を中心に), 京都新聞 (1991. 3. 21.)  
中山昌彦: 「医界寸言」薬剤と適応疾患, 京都医報, 1332: 8, 1991.  
宮城征四郎: 看護婦の配置替え: 良かったこと, 悪かったこと, エキスパート・ナース, 9: 35~36, 1990.  
宮城征四郎: 人工呼吸器の機能と構造, 第2回呼吸器セミナー, 2: 269~278, 1990.  
谷本晋一(司会), 田村昌士, 宮城征四郎: 呼吸不全の捉え方と治療の進め方, medicina, 22(5): 848~857, 1990.  
大田保世(司会), 秋葉裕二, 北村 諭, 坂間 晃, 高木 誠, 宮城征四郎: 呼吸不全治療の最前線, 日本内科学会雑誌, 79(6): 91~101, 1990.  
佐藤篤彦, 岡野昌彦, 岡野博一, 谷口正実: 慢性呼吸器感染症に対する Fleroxacin の用量比較試験, Chemotherapy, 38: 454~469, 1990.  
水田邦博, 酒井丈夫, 田中秀夫, 野末道彦, 谷口正実, 佐藤篤彦: アスピリン喘息の鼻茸に対する治療経験, アレルギーの臨床, 10: 437~440, 1990.  
藤村直樹: 説明と同意が必要な場面, 1990年度高槻市市民医学講座「わかりあえる医療—Informed consent—」(1990. 10. 4)  
藤村直樹: テレビドクター「結核」, 読売TV (1990. 5. 5.)  
藤村直樹: 呼吸器感染症の病態と治療一, 大阪府医師会 (1990. 10. 20.)  
藤村直樹: 喘息治療の動向一吸入療法および抗アレルギー剤の役割について一, 布施医師会 (1990. 11. 7.)  
藤村直樹: 今日の呼吸器感染症の治療一特に在宅治療を中心に一, 京都東部医師会 (1990. 11. 17.)  
荏原順一: 優しさと忙しさと一フランス留学記一, キッセイクール, 8: 21~22, 1990.

## 老 化 生 物 学 分 野

### <口 頭 発 表>

竹田俊男：老化促進モデルマウス (SAM) — 開発の経緯とその老化諸病態，(特別講演) 第24回日本成人病学会 (1990. 1. 15.)

竹田俊男：老化促進モデルマウス (SAM) の開発，(宿題報告) 第79回日本病理学会 (1990. 3. 30.)

藤田葉子，藤田琢史，陳 文熙，森 春信，黒住眞史，島田厚良，細川昌則，竹田俊男：老人促進モデルマウス (SAM) に関する実験的研究 X L IX，データベース管理システムの開発，第79回日本病理学会 (1990. 3. 30.)

内木宏延，樋口京一，松島香織，島田厚良，陳 文熙，岩井昭一，細川昌則，竹田俊男：老化促進モデルマウス (SAM) に関する実験的研究 L，マウス老化アミロイドーシス—チオフラビン T (ThT) を用いた定量的研究，第79回日本病理学会 (1990. 3. 30.)

樋口京一，内木宏延，松島香織，花田敬吾，細川昌則，竹田俊男：老化促進モデルマウス (SAM) に関する実験的研究 LI，ApoA-II 遺伝子の RFLP を用いたマウス老化アミロイドーシスの分子遺伝学的解析，第79回日本病理学会 (1990. 3. 30.)

太田 明，平野俊二，八木秀雄，田中静吾，細川昌則，竹田俊男：老化促進モデルマウス (SAM) に関する実験的研究 L II，Sidman 型 active avoidance における SAM-P/8 と-R/1 の行動特性，第79回日本病理学会，(1990. 3. 30.)

上野正樹，内木宏延，秋口一郎，竹村 学，田中静吾，川又敏男，木村 淳，竹田俊男：老化促進モデルマウス (SAM) に関する実験的研究 L III，血液脳関門の加齢による変化，第79回日本病理学会 (1990. 3. 30.)

島田厚良，太田 明，陳 文熙，八木秀雄，上野正樹，秋口一郎，松下隆寿，樋口京一，細川昌則，竹田俊男：老化促進モデルマウス (SAM) に関する実験的研究 L IV，学習・記憶障害を主徴とする新たな自然発症脳障害モデル2系統の開発，第79回日本病理学会 (1990. 3. 30.)

芦田 靖，細川昌則，鈴木 雄，高橋健志郎，樋口京一，竹田俊男：老化促進モデルマウス (SAM) に関する実験的研究 L V，SAM に加齢と伴に自然発症する白内障にみられる水晶体蛋白の加齢変化，第79回日本病理学会 (1990. 3. 30.)

細川昌則，芦田 靖，松下隆寿，石川伸太郎，黒住眞史，鈴木 雄，竹田俊男：老化促進モデルマウス (SAM) に関する実験的研究 L VI，SAM-P/9 系に認められる硝子体血管系遺残の形態学的検討，第79回日本病理学会 (1990. 3. 30.)

馬場満男，花田敬吾，光岡明夫，細野正道，細川友秀，黒住眞史，李 美於，小岸久美子，細川昌則，竹田俊男：老化促進モデルマウス (SAM) に関する実験的研究 L VII，SAMの免疫応答能について(3)，第79回日本病理学会(1990. 3. 30.)

細川昌則：老化関連病態モデル動物とその病態の栄養による制御—老化促進モデルマウス (SAM) を例として—，第12回日本基礎老化学会シンポジウム「老化と栄養—その基礎と臨床」(1990. 4. 20.)

細川昌則：促進老化及び老化関連病態の栄養による制御—老化促進モデルマウス (SAM) を用いて—，(シンポジウム)「病態モデル—病態と栄養によるその修飾」，第44回日本栄養・食糧学会 (1990. 5. 10.)

岩倉洋一郎，吉田栄美，竹田俊男，畑中正一：HTLV-I tax 遺伝子導入マウスにおける多様な腫瘍発生，(ミニシンポジウム)，第49回日本癌学会総会 (1990. 7. 3.)

松下 陸，高橋健志郎，笠井隆一，竹田俊男：老化促進モデルマウス (SAM) の骨量加齢変化，第4回骨形態計測ワークショップ (1990. 8. 25.)

細川昌則：招待講演・老化促進モデルマウス (SAM) とカロリー摂取制限の効果 (シンポジウム)「低カロリー栄養」，第27回絶食研究会 (1990. 9. 15.)

松下 陸，高橋健志郎，笠井隆一，竹田俊男：自然発症骨粗鬆症モデルマウス SAM-P/6 系の骨変化について，第6回ビタミンDワークショップ (1990. 9. 28.)

樋口京一：動物のアミロイドーシス (SAM) における老化アミロイドーシスを中心として, (シンポジウム) 「タンパク質の老化」, 第14回日本基礎老化学会 (1990. 10. 17.)

李 美於, 細野正道, 細川友秀, 細川昌則, 富田由美子, 行徳淳一郎, 桂 義元, 竹田俊男：老化促進モデルマウス (SAM) での末梢Tリンパ球サブセットの加齢変化について, 第14回日本基礎老化学会 (1990. 10. 15.)

花田敬吾, 加藤秀樹, 細野正道, 陳 文熙, 細川昌則, 竹田俊男：老化促進モデルマウス SAM-P/1 の抗体産生ヘルパーT細胞低応答を統御している遺伝子群について, 第14回日本基礎老化学会 (1990. 10. 15.)

高橋健志郎, 坪山直生, 松下 睦, 笠井隆一, 奥村秀雄, 山室隆夫, 北川香織, 竹田俊男：SAM-P/6 (低骨量系) における最大骨量の修飾, 第14回日本基礎老化学会 (1990. 10. 16.)

齊藤優子, 細川昌則, 安田範夫, 村上 泰, 竹田俊男：老化促進モデルマウス (SAM) における聴覚の加齢変化, 第14回日本基礎老化学会 (1990. 10. 16.)

藤林康久, 和田耕一, 上野正樹, 小西淳二, 竹田俊男, 横山 陽：老化促進モデルマウス (SAM) 脳における糖代謝変化, 第14回日本基礎老化学会 (1990. 10. 16.)

石川伸太郎, 内木宏延, 芦田 靖, 樋口京一, 細川昌則, 竹田俊男：マウス老化アミロイド前駆蛋白とその結合蛋白質について, 第14回日本基礎老化学会 (1990. 10. 16.)

内木宏延, 樋口京一, 中久木和也, 竹田俊男：In vitro におけるマウス老化アミロイド線維 (fAS<sub>SAM</sub>) 重合の反応速度論的特徴, 第14回日本基礎老化学会 (1990. 10. 16.)

竹田俊男：招待講演・老化促進モデルマウス (SAM) の開発—その経緯と老化病態の諸特性—, 武田薬品生物研究所講演会 (1990. 11. 6.)

竹田俊男：招待講演・老化促進モデルマウス (SAM) にみる病態とその栄養学的修飾, 食品の生体調節機能研究会11月会 (1990. 11. 27.)

花田敬吾, 加藤秀樹, 細野正道, 細川友秀, 竹田俊男：老化促進モデルマウス (SAM) の免疫応答能に関する研究 III. 抗体産生における低応答性統御遺伝子群の連鎖解析, 第20回日本免疫学会 (1990. 11. 29.)

Fujibayashi, Y., Wada, K., Ueno, M., Yonekura, Y., Konishi, J., Takeda, T., Yokoyama, A. : Altered glucose metabolism in the brain of senescence accelerated mouse (SAM) : A new model for the study of learning deterioration in nuclear medicine. The 37th Meeting of the American Society of Nuclear Medicine. (Washington, DC. 1990. 6. 19.)

Higuchi, K., Naiki, H., Kitagawa, K., Hanada, K., Hosokawa, M., Ishikawa, S., Takeda, T. : Molecular genetic study of mouse senile amyloidosis. VIth International Symposium on Amyloidosis. (Oslo, 1990. 8. 7.)

Naiki, H., Higuchi, K., Kitagawa, K., Shimada, A., Chen, W.-H., Hosokawa, M., Takeda, T. : Fluorometric examination of tissue amyloid fibrils in murine senile amyloidosis : Use of the fluorescent indicator Thioflavine-T. VIth International Symposium on Amyloidosis. (Oslo, 1990. 8. 7.)

Naiki, H., Ishikawa, S., Higuchi, K., Takeda, T. : The kinetic properties of amyloid fibril polymerization *In Vitro*. VIth International Symposium on Amyloidosis. (Oslo, 1990. 8. 8.)

Higuchi, K. : Molecular genetic study of mouse senile amyloidosis in Senescence Accelerated Mouse (SAM). Invited lecture, Seminar in Sandoz Research Institute in Basel, Switzerland. (Basel, 1990. 8. 9.)

Takeda, T., Akiguchi, I. : Behavioral and neuropathological studies of strains of SAM with spontaneous age-related deficits. (Workshop) XIth International Congress of Neuropathology. (Kyoto, 1990. 9. 4.)

Shimada, A., Ohta, A., Akiguchi, I., Takeda, T. : The search for an animal model of the aging brain. XIth International Congress of Neuropathology. (Kyoto, 1990. 9. 4.)

Ueno, M., Akiguchi, I., Fujibayashi, Y., Kimura, J., Takeda, T. : Age-related alterations in blood-brain barrier (BBB). XIth International Congress of Neuropathology. (Kyoto, 1990. 9. 7.)

Shimada, A., Ohta, A., Akiguchi, I., Takeda, T. : The search for an animal model of the aging brain. VIth TMIN International Symposium on Development and Involution of Neurons. (Tokyo, 1990. 9. 11.)



## &lt;誌 上 発 表&gt;

## 「著書・分担執筆」

Akiguchi, I., Kawamata, T., Yagi, H., Akiyama, H., Sugiyama, H., Ueno, M., Takemura, M., Tanaka, S., Irino, M., Takeda, T. : Morphological changes of the brain in Senescence Accelerated Mouse (SAM-P/8); a newly developed memory-deficient strain, In Nagatsu, T. et al. (eds), Basic, Clinical and Therapeutic Aspects of Alzheimer's and Parkinson's Diseases, Plenum Press, New York, pp. 697-700 (1990.)

Ueno, M., Naiki, H., Akiguchi, I., Kawamata, T., Fujibayashi, Y., Kimura, J., Kameyama, M., Takeda, T. : Age-related changes in blood-brain barrier (BBB), In Nagatsu, T. et al. (eds), Basic, Clinical and Therapeutic Aspects of Alzheimer's and Parkinson's Diseases, Plenum Press, New York, pp. 701-703 (1990.)

Yagi, H., Akiguchi, I., Takeda, T. : Senescence-Accelerated Mouse SAM-P/8 shows spontaneous age-related impairment of ability of acquisition of learning and memory : An animal model of disturbances in recent memory with aging, In Nagatsu, T. et al. (eds), Basic, Clinical and Therapeutic Aspects of Alzheimer's and Parkinson's Diseases, Plenum Press, New York, pp. 711-714 (1990.)

## 「総説」

竹 田 俊 男 : 宿題報告Ⅱ. 老化促進モデルマウス (SAM) の開発, 日本病理学会誌, 79 : 39-48 (1990.)

## 「原著」

細川昌則 : Grading Score System の加齢の生物学的指標としての意義, 臨床病理, 38(5) : 539-542(1990.)

細川昌則 : 加齢のバイオマーカー, Medical Technology, 18(12) : 1113-1114 (1990.)

Naiki, H., Higuchi, K., Matsushima, K., Shimada, A., Chen, W.-H., Hosokawa, M., Takeda, T. : Fluorometric examination of tissue Amyloid fibrils in murine senile amyloidosis : Use of the fluorescent indicator, Thioflavine T, Lab. Invest. 62 : 768-773 (1990.)

Katsuki, H., Ishihara, M., Shimada, A., Takeda, T., Satoh, M. : Age-related deterioration of long-term potentiation in the CA3 and CA1 regions of hippocampal slices from the senescence-accelerated mouse, Arch. Gerontol. Geriatr. 11 : 77-83 (1990.)

Umezawa, M., Hanada, K., Naiki, H., Chen, W.-H., Hosokawa, M., Hosono, M., Hosokawa, T., Takeda, T. : Effects of dietary restriction on age-related immune dysfunction in the Senescence Accelerated Mouse (SAM), J. Nutrition 120 : 1393-1400 (1990.)

Yoshioka, H., Takeda, T., Higuchi, K., Ohshio, G., Miyake, T., Sugiyama, T., Kita, T. : Immunohistochemical examination of peyer's patches in senescence-accelerated mice, Autoimmunity 8 : 25-35 (1990.)

Kawamata, T., Nakamura, S., Akiguchi, I., Kimura, J., Kameyama, M., Kimura, H., Takeda, T. : Effect of aging on NADPH-diaphorase neurons in laterodorsal tegmental nucleus and striatum of mice, Neurobiol. Aging 11 : 185-192 (1990.)

Utani, A., Tanaka, T., Nishigori, C., Miyachi, Y., Danno, K., Imamura, S., Hosokawa, M., Takeda, T., Hirayoshi, K., Nagata, K. : Another mechanism for the defect in type III collagen accumulation in Ehlers-Danlos syndrome type IV : Increased intracellular degradation of the procollagen, Lab. Invest. 63 (2) : 181-188 (1990.)

Nisitani, S., Hosokawa, M., Sasaki, M.S., Yasuoka, K., Naiki, H., Matsushita, T., Takeda, T. : Acceleration of chromosome Aberrations in senescence-accelerated strains of mice, Mut. Res. 237 : 221-228 (1990.)

## SEMINAR WITH DR GUTTMANN

- |                                                      |                    |
|------------------------------------------------------|--------------------|
| 1. An overview of Senescence Accelerated Mouse, SAM. | Toshio Takeda      |
| 2. Cataract in SAM-P/9.                              | Masanori Hosokawa  |
| 3. A murine model for senile osteoporosis, SAM-P/6.  | Kenshiro Takahashi |

4. SAM-P/3 as a new murine model of degenerative joint disease. Wen-Hsi Chen
5. Age-related deterioration of acquisition in memory and learning in SAM-P/8.  
Hideo Yagi
6. The search for a novel murine model of the ageing brain. Atsuyoshi Shimada
7. A new fluorometric method enables us to develop a system for studying amyloid fibril formation in vitro.  
Hironobu Naiki
8. Molecular genetic aspects of senile amyloidosis in SAM. Keiichi Higuchi
9. Special comments Dr. Guttman

At 3.15 P. M., February 16, 1990

The director room of Chest Disease Research Institute,  
Kyoto University.

### 特 別 講 演 会

演 題: Aging of The Nations of The World

演 者: Edward L. Schneider

Dean and Kugel Professor of Gerontology, University of Southern California, U. S. A.

日 時: 平成2年8月4日(土) 午後3時—4時

場 所: 京大会館211号室: 京都市左京区吉田河原町  
(TEL 075-751-8311)

主 催: 日本薬学会近畿支部

共 催: 京都大学胸部疾患研究所老化生物学分野

後 援: 藤原記念財団

連絡先: 京都大学薬学部生物化学教室

川寄敏祐 (TEL 075-753-4572)

### SEMINAR TO WELCOME PROFS ROBERT D. TERRY AND SHU-HUI C. YEN ON SENESCENCE ACCELERATED MOUSE (SAM)

1:30 P. M., Sept. 7, 1990

The Conference Room of Chest Disease  
Research Institute, Kyoto University

1. Opening Remarks.
2. An Overview of Senescence Accelerated Mouse (SAM).

Toshio Takeda, M. D.

Masanori Hosokawa, M. D.

Yasushi Ashida, M. VM.

Mio Rhee, M. D.

Mafumi Kurozumi, M. T.

Yuko Saitoh, M. D.

3. Molecular genetic studies on murine senile amyloidosis.

Keiichi Higuchi, Ph. D.

Kaori Kitagawa, Phar. M.

Shin-taro Ishikawa, M. S.

4. Development of a murine model for senile osteoporosis, SAM-P/6.  
Kenshiro Takahashi, M. D.  
Yutaka Okamoto, M. Agr.
5. Behavioral and neuropathological features of SAM-P/8 strain with spontaneous age-related deficits in learning and memory.  
Hideo Yagi, M. D.  
Mika Irino, Ph. D.  
Seigo Tanaka, M. D.  
Masaki Ueno, M. D.  
Manabu Takemura, M. D.
6. Establishment of a murine model of age-related brain atrophy with learning and memory deficits, SAM-P/10.  
Atsuyoshi Shimada, M. D.  
Akira Ohta, M. A.  
Ichiro Akiguchi, M. D.

## Discussion

## Special Comments

Shu-Hui C. Yen, Ph. D.  
Robert D. Terry, M. D.

SPECIAL LECTURES  
ON  
NEUROBIOLOGY OF AGEING

3:30 P. M., Sept. 7, 1990

1. Biochemical and immunochemical characterization of paired helical filament proteins.  
Shu-Hui C. Yen, Ph. D.  
Dept. of Pathology  
Albert Einstein College of Medicine  
Yeshiva University
2. Morphometric assays of neocortical neurons and synapses in normal human aging and in Alzheimer disease.  
Robert D. Terry, M.D.  
Dept. of Neuroscience, M-024  
School of Medicine  
University of California, San Diego

## 感染・炎症学分野

### 〔学 会 発 表〕

#### 1. 結核・非定型抗酸菌症

倉澤卓也, 久保嘉朗, 佐藤敦夫, 加藤元一, 新実彰男, 松井保憲, 田中栄作, 鈴木克洋, 村山尚子, 網谷良一, 川合 満, 久世文幸: 高齢者結核症の臨床的検討, 第65回日本結核病学会総会(1990. 3. 27. 東京).

鈴木克洋, 山本 誉, 加藤元一, 田中栄作, 村山尚子, 網谷良一, 倉澤卓也, 川合 満, 久世文幸: ヒト肺胞マクロファージの M. intracellulare 増殖抑制作用に及ぼす各種サイトカインの影響 (同上).

久世文幸, 山本 誉, 加藤元一, 鈴木克洋, 田中栄作, 村山尚子, 網谷良一, 倉澤卓也, 川合 満: 新 rifa-

mycin 誘導体の *Mycobacteria* に対する *in vitro* 並びに *in vivo* 抗菌作用, 第65回日本結核病学会総会, (1990. 3. 27. 東京).

松井保憲, 網谷良一, 久世文幸, 三嶋理晃, 佐藤公彦, 伊藤春海: 肺 *Mycobacterium avium complex* 症に於ける気管支粘液線毛輸送能の検討. 第30回日本胸部疾患学会総会 (1990. 4. 9. 東京).

網谷良一, 松井保憲, 加藤元一, 田中栄作, 久世文幸: 肺 *Mycobacterium avium complex* 症を合併した気管支拡張症の臨床的検討(同上).

R. Amitani, Y. Matsui, M. Katoh, E. Tanaka, F. Kuze: Clinical and radiological features of bronchiectasis infected by *Mycobacterium avium complex*, 1990 American Thoracic Society Annual Meeting, (May, 23, 1990, Boston, U. S. A.).

倉澤卓也, 新実彰男, 松井保憲, 鈴木克洋, 田中栄作, 村山尚子, 網谷良一, 川合 満, 久世文幸, 武藤 真, 長谷光雄, 黒田直明, 坂東憲司: 活動性気管, 気管支結核症の重症度分類と気管支鏡所見, 第13回日本気管支学会総会 (1990. 6. 1. 福岡).

鈴木克洋, 山本 誉, 佐藤敦夫, 村山尚子, 久世文幸: *M. intracellulare* に対する感染抵抗性とマクロファージの活性化に関する検討, 第 回日本炎症学会 (1990. 7. 3. 東京).

池上達義, 露口一成, 大山真一郎, 松下葉子, 谷口万紀子, 山口理世, 松井保憲, 網谷良一, 倉澤卓也, 久世文幸: 咯血を主訴として発見された右 S10 原発の若年者肺結核症の一例, 第66回日本結核病学会近畿地方会 1990. 12. 1. 神戸).

## 2. 腫 瘍

倉澤卓也, 久世文幸, 高橋正治, 川合 満, 網谷良一, 村山尚子, 田中栄作, 鈴木克洋, 松井保憲, 加藤元一, 佐藤敦夫, 久保嘉朗, 新実彰男, 有田真知子, 千葉 秀, 橋本尚子, 山口理世: 肺嚢胞を合併した肺癌の臨床的検討, 第52回日本肺癌学会関西支部会 (1990. 2. 17. 奈良).

千葉 秀, 有田真知子, 橋本尚子, 山口理世, 佐藤敦夫, 新実彰男, 加藤元一, 久保嘉朗, 松井保憲, 鈴木克洋, 田中栄作, 村上尚子, 網谷良一, 倉澤卓也, 川合 満, 高橋正治, 久世文幸: 田村康一: 嗄声にて発症した気管原発と思われる扁平上皮癌の一例 (同上).

山口理世, 橋本尚子, 千葉 秀, 有田真知子, 新実彰男, 佐藤敦夫, 久保嘉朗, 加藤元一, 松井保憲, 鈴木克洋, 田中栄作, 村山尚子, 網谷良一, 倉澤卓也, 川合 満, 高橋正治, 久世文幸, 特発性間質性肺炎 (IIP) 合併肺癌10例の検討 (同上).

倉澤卓也, 久世文幸, 高橋正治, 川合 満, 網谷良一, 村山尚子, 田中栄作, 鈴木克洋, 松井保憲, 新実彰男, 佐藤敦夫, 久保嘉朗: 女性肺癌の臨床的検討. 第53回日本肺癌学会関西支部会. (1990. 7. 21. 大阪).

倉澤卓也, 高橋正治, 久世文幸, 川合 満, 網谷良一, 村山尚子, 田中栄作, 鈴木克洋, 佐藤敦夫, 久保嘉朗, 松井保憲, 新実彰男: 肺嚢胞症に合併した肺癌の臨床的検討, 第31回日本肺癌学会総会 (1990. 10. 31. 東京).

## 3. 感染症

田中栄作, 佐藤敦夫, 加藤元一, 久世文幸: 緑膿菌による慢性気道感染モデルの免疫防御応答, 第30回日本胸部疾患学会総会 (1990. 4. 9. 東京).

網谷良一, 佐藤敦夫, 久世文幸, 北市正則, 黒住真史, 鈴木康弘, 田口善夫, 郡 義明, 岩田猛郎, 小橋陽一郎, 北谷文彦, 山本 暁: びまん性汎細気管支炎における泡沫細胞集簇の成立過程に関する検討, 同上, (1990. 4. 11. 東京).

田中栄作, 佐藤敦夫, 久世文幸: 緑膿菌による慢性気道感染マウスモデルの免疫組織学的検討, 第64回日本感染症学会総会. 1990. 4. 21. 松山).

E. Tanaka, M. Kato, F. Kuze: Mucosal Immune Response of a Murine Model of Chronic Bronchial Infection. with *Pseudomonas Aerginosa*. 1990 World conference on lung health. ALA/ATS/IUATLD. (May, 23. 1990, Boston, U. S. A.).

橋本尚子, 山口理世, 有田真知子, 千葉 秀, 久保嘉朗, 佐藤敦夫, 加藤元一, 新実彰男, 松井保憲, 鈴木克洋, 田中栄作, 村上尚子, 網谷良一, 倉澤卓也, 川合 満, 久世文幸: 急速に多発陰影を生じた肺クリプトコッ

カス症の一例, 第 1 回日本胸部疾患学会近畿地方会 (1990. 6. 16. 大阪).

E. Tanaka, A. Satô, F. Kuze : Cellular Immune Response of a murine model of chronic bronchial colonization with *Pseudomonas aeruginosa*, Basic Research and Clinical Aspects of *Pseudomonas aeruginosa* infection, (1990. 9. 12. 東京).

山口理世, 松井保憲, 田中栄作, 網谷良一, 倉澤卓也, 川合 満, 久世文幸: 喀痰より *Bordetella bronchiseptica* が繰り返し検出された副鼻腔気管支症候群の一例, 第132回日本内科学会近畿地方会 (1990. 9. 22. 大津).

#### 4. 気管支喘息・アレルギー

川合 満・中山秀夫: ステロイド薬の局所療法, 第2回日本アレルギー学会春季臨床集合サテライトシンポジウム2(司会) (1990. 4. 19. 東京).

川合 満, 山口理世, 橋本尚子, 新実彰男, 松井保憲, 加藤元一, 網谷良一, 倉澤卓也, 久世文幸, 川勝一雄: 市販アミノフィリン坐剤の Bioavailability 第2回日本アレルギー学会春季臨床集会 (1990. 4. 20. 東京).

新実彰男, 網谷良一, 倉澤卓也, 川合 満, 久世文幸: 著明な閉塞性換気障害と縦隔リンパ節腫大を呈した, 喘息を伴う慢性好酸球性肺炎の1例, 第35回日本胸部疾患学会近畿地方会 (1990. 6. 16. 大阪).

Kawai, M., Matsui, Y., Niimi, A., Kato, M., Amitani, R., Kurasawa, T., Kuze, F., Kawakatsu, K., Masada, M., Selective inhibitory action of Ticlopidine on Theophylline metabolism, XIII World Congress of Asthmology (1990. 10. 24. Maebashi, Japan).

Croce, J., Suetsugu, S., Kawai, M., (Chairmen) Workshop W-18 Aspirin-induced asthma XIII World Congress of Asthmology (1990. 10. 24. Maebashi, Japan).

加藤元一・村上元庸・川合 満・田中健一: TDI 感作モルモット気管支喘息モデルにおける胃粘膜血流の検討, 第40回日本アレルギー学会総会 (1990. 11. 14. 長崎).

川合 満, 新実彰男, 松井保憲, 網谷良一, 倉澤卓也, 久世文幸・加藤元一: 気管支喘息と急性胃粘膜病変, 気管支喘息患者における胃粘膜血流の検討. 同上(1990, 11. 16. 長崎).

新実彰男, 山田勝彦, 松井保憲, 網谷良一, 倉澤卓也, 川合 満, 久世文幸, 西山秀樹, 前川暢夫, 黒住真史: Cough variant asthma の臨床的検討—喀痰中好酸球増多について—同上.

山下五郎, 白川太郎, 川合 満: 合成 ACTH 長期投与の試み (同上).

#### 5. その他

川合 満・加藤元一・久世文幸・野口英世, 木村謙太郎・中川正清, 滝沢敬夫, 小川暢也: 干渉低周波療法による去痰効果—3施設における2重盲検比較試験のまとめ—第30回日本胸部疾患学会総会 (1990. 4. 9. 東京).

新実彰男, 橋本尚子, 加藤元一, 網谷良一, 倉澤卓也, 川合 満, 久世文幸, 坂東憲司, 伊藤春海: 特発性肺へモジデローシスの2例—CT所見を中心に—, 第30回日本胸部疾患学会総会 (1990. 4. 11. 東京).

山口理世, 橋本尚子, 有田真知子, 千葉 秀, 久保嘉朗, 佐藤敦夫, 加藤元一, 新実彰男, 松井保憲, 鈴木克洋, 田中栄作, 村山尚子, 網谷良一, 倉澤卓也, 川合 満, 久世文幸: 全身性リンパ節腫脹を伴ったⅡ期サルコイドーシスの一例, 第35回日本胸部疾患学会近畿地方会 (1990. 6. 16. 大阪).

村山尚子, 鈴木克洋, 久世文幸, 山本孝吉: マクロファージの活性化に及ぼす CSF の効果の検討, 第 1 回日本炎症学会 (1990. 7. 23. 東京).

網谷良一: 気道液シンポジウム「気道液の病態とその治療」好中球エラスターゼおよび緑膿菌由来蛋白分解酵素による気道上皮傷害, 第42回日本気管食道科学会総会 (1990. 10. 11. 鹿児島).

### 〔研究会・講演会〕

#### 1. 結核・非定型抗酸菌症

鈴木 克洋, 山本 誉, 村山尚子, 久世文幸: ヒト肺胞マクロファージの抗 *M. avium* complex 作用に及ぼす各種サイトカインの影響, 実験結核研究会 (1990. 3. 26. 東京).

山本 誉, 鈴木克洋, 久世文幸: 新 rifamycin 誘導体の抗ミコバクテリア活性, 同上.

山口理世, 新実彰男, 田中栄作, 村山尚子, 網谷良一, 倉澤卓也, 久世文幸: 気管支喘息患者に発生し, 発見が遅れた気管, 気管支結核症の一例, 気管支懇話会, (1990. 8. 2. 大阪).

網谷良一, 田中栄作, 松井保憲, 久世文幸: *M. avium complex* 症患者の気道クリアランスの検討, 第4回結核・非定型抗酸菌症治療研究会 (1990. 12. 8. 東京).

久世文幸, 山本 誉: 新 Rifamycin 誘導体の実験結核症に対する治療効果  
第3回結核・非定型抗酸菌症治療研究会 (2. 6. 9. 東京).

久世文幸, 山本 誉: 新リファマイシン誘導体の抗ミコバクテリア活性, 日米医学協力研究結核部会 (1990. 3. 12. 東京).

久世文幸, 山本 晋: 新 Rifamycin 誘導体のヒト肺胞マクロファージ内 *M. avium complex* 増殖抑制効果. 同上.

久世文幸, 山本 誉: 新 Rifamycin 誘導体の *M. tuberculosis* に対する試験管内殺菌力第4回結核・非定型抗酸菌症治療研究会 (2. 12. 8. 東京).

久世文幸, 網谷良一, 田中栄作, 松井保憲: *M. avium complex* 症患者の気道クリアランスの検討. 同上.

久世文幸: 非定型抗酸菌症の病態と臨床. 芝蘭会神戸支部学術講演会 (2. 2. 11. 神戸, 兵庫県医師会館).

久世文幸: 非定型抗酸菌の臨床. 岡山県医師会主催胸部疾患診断研究会講演会 (2. 3. 17. 岡山, 岡山県衛生会館).

久世文幸: 結核及びその他の抗酸菌感染症の現状. 日本内科学会東海支部第2回生涯教育講演会 (2. 7. 1. 津, 三重県医師会館).

## 2. 腫瘍

川合 満, 和田洋巳: 肺癌の新しい治療法—光線力学療法, 医療最前線・テレビ放送 (KTV) 1990. 12. 20).

## 3. 感染症

網谷良一: シンポジウム「肺の炎症をめぐる」ヒト好中球エラスターゼおよび緑膿菌由来の蛋白分解酵素による気道上皮傷害, 京大胸部研平成元年度学術講演会 (1990. 1. 27. 京都).

田中栄作, 佐藤敦夫, 加藤元一, 網谷良一, 久世文幸: 慢性緑膿菌気道感染マウスモデルの免疫学的検討, 第12回びまん性汎細気管支炎をめぐる研究会 (1990. 1. 28. 東京).

田中栄作, 佐藤敦夫, 加藤元一, 久世文幸: 慢性気道感染症における感染症防御と組織変化—動物モデルによる解析. 第4回京都感染症研究会 (1990. 3. 10. 京都).

新実彰男, 松井保憲, 田中栄作, 網谷良一, 倉澤卓也, 川合 満, 久世文幸, 西山秀樹, 前川暢夫: マイコプラズマ肺炎の臨床像—自験40例の検討—, 第5回京都感染症研究会 (1990. 10. 27. 京都).

久世文幸: 慢性気道感染症の病態. 第18回肺と心研究会 (1990. 7. 5. 神戸).

久世文幸: 慢性気道感染症の病態 (特別講演) 浜松医科大学学術講演会 (1990. 9. 8. 浜松).

## 4. 気管支喘息・アレルギー

川合 満: (パネリスト) 喘息—吸入療法の現状と今後の展望—Glaxo Symposium '90 (1990. 1. 26. 大阪).

川合 満: 気管支喘息の治療—最近の話題—東三医師会 (1990. 2. 3. 豊橋).

川合 満: 気管支喘息の治療—最近の進歩—鹿児島大学第二内科関連学術講演会 (1990. 3. 8. 鹿児島).

川合 満: 気管支喘息の治療—和漢薬の治療も含めて—福知山・綾部医師会 (1990. 3. 17. 福知山).

川合 満: 気管支喘息. 第437回京都府社会保険研究会 (1990. 4. 28. 京都).

川合 満: 気管支喘息. 医療最前線・テレビ放送 (KTV) 1990. 6. 7).

川合 満: 気管支喘息の治療—最近の傾向—熊本県医師会・熊本市医師会 (1990. 6. 14. 熊本).

川合 満: 喘息における去痰について. 第3回京滋喘息長期治療研究会 (1990. 9. 1. 京都).

川合 満: 気管支喘息に関する最近の知見. 日本保険医学会関西支部学術講演会 (1990. 9. 4. 大阪).

川合 満: 今日の医学「若者をねらう結核」NHK ラジオ第2放送 (1990. 9. 30. 1990. 10. 6 (再放送)).

## 5. その他

松井保憲, 網谷良一, 佐藤敦夫, 田中栄作, 新実彰男, 加藤元一, 倉澤卓也, 川合 満, 久世文幸: 吸入肺シ  
ンチグラフィを用いた気道クリアランスの評価法, 第10回気道分泌研究会 (1990. 2. 24. 鳴門).

網谷良一, 村山尚子, 倉澤卓也, 久世文幸: 肺胞蛋白症における下気道の線毛上皮傷害, 第87回日本内科学会  
講演会 (1990. 4. 5. 東京).

網谷良一, 特別講演「びまん性汎細気管支炎における肺サーファクタントの動態—泡沫細胞集簇との関連—」,  
第7回関東喀痰研究会 (1990. 6. 22. 東京).

川合 満: 薬剤により誘発される肺疾患 加古川市加古郡医師会 (1990. 3. 10. 加古川).

川合 満: 喀痰. 医療最前線・テレビ放送 (KTV) 1990. 6. 14. )

川合 満: 干渉低周波と去痰. 神奈川在宅呼吸管理研究会 (1990. 6. 16. 横浜).

川合 満: 咳嗽と喀痰. 京都府医師会学術講演会 (1990. 10. 16. 京都).

川合 満: 呼吸療法と去痰. 第6回九州呼吸療法懇話会 (1990. 11. 10. 大分).

川合 満: 老人性呼吸器疾患の診断と治療. 但馬内科医会学術講演会 (1990. 11. 17. 豊岡).

川合 満: 呼吸器疾患と救急処置. 第12回京都府救急医療検討会.

露口一成, 山口理世, 小林秀机, 新実彰男, 松井保憲, 村山尚子, 網谷良一, 倉澤卓也, 久世文幸: 右肺動脈  
単独欠損症の気管支鏡所見. 第41回近畿気管支鏡懇話会 (1990. 12. 19. 大阪).

## 〔京都大学胸部疾患第一内科主催講演会〕

David C. Currie M. D. (Senior Registrar, Department of Thoracic Medicine, Brompton Hospital, Westmin-  
ster Hospital, London): Bronchiectasis—A New Look. (1990. 10. 16. 京都).

## 〔第6回京都大学胸部疾患研究所第一内科合同研究発表会〕

(1990. 12. 22. 京都)

国立療養所南京都病院呼吸器科: 中谷光一, 池田宣昭

同 胸部外科: 井上修平, 高橋憲太郎

INH, REP 両剤耐性結核症の臨床的研究

神戸市立玉津病院内科: 多田公英, 長谷川 幹, 石井昌生, 五十嵐哲也

神戸市立中央市民病院呼吸器内科: 岩崎博信

本院に於ける老人結核の臨床的検討

和歌山赤十字病院呼吸器科: 中谷清樹

和歌山日赤呼吸器科に於ける外来由来喀痰分離菌の動向

国立姫路病院内科: 河南里江子, 橋本尚子, 平田教至, 河村哲治, 中原由紀子, 中原保治, 望月吉郎

好酸球性肺炎の臨床的検討

神戸市立中央市民病院呼吸器内科: 富岡洋海, 長谷川幹, 岡崎美樹, 片上信之, 坂本廣子, 石原享介, 岩崎  
博信, 梅田文一, 中井 準

入院後自然緩解した Acute eosinophilic pneumonia の2例

倉敷中央病院内科: 松村栄久, 三宅淳史, 石田 直

BALF 中リンパ球で金に対する DLST 陽性を証明し得た金肺炎の1例

神戸市立中央市民病院呼吸器内科: 岡崎美樹, 富岡洋海, 長谷川 幹, 片上信之, 坂本廣子, 石原享介, 岩  
崎博信, 梅田文一, 中井 準

びまん性陰影を呈し TBLB にて肺胞内器質化を認めた症例の検討

天理よろづ相談所病院呼吸器内科：三野眞里，岩田猛邦，種田和清，郡 義明，田口善夫，南部静洋，富井啓介，柚木由浩，有田真知子

同 病理：市島国雄，小橋陽一郎

RA Lung（開胸肺生検例）6例の臨床病理学的検討

福井赤十字病院呼吸器科：橋本 徹，武藤 真，山口 晃，清谷哲也，磯和理貴，長谷光雄

CA19-9 高値を呈した間質性肺炎の1例

（関西肺癌研究会）

大阪府済生会中津病院呼吸器内科：縄田隆平，池田宗一郎，千葉 秀，柴田美弥，小柳津竜樹，長谷川吉則，西村尚志，黒田直明，坂東憲司

京大胸部第一内科 倉澤卓也，久世文幸

神戸市立中央市民病院呼吸器内科 中井 準

神鋼病院内科 山田栄一

国立姫路病院内科 望月吉郎

福井赤十字病院呼吸器科 長谷光雄

和歌山赤十字病院呼吸器科 西山秀樹

和歌山県立医大第三内科 南方良章

肺小細胞癌に対する Cisplatin + Etoposide 持続静注療法の pilot study

和歌山赤十字病院呼吸器科：西山秀樹

切除不能非小細胞肺癌に対する MWC 療法（MMC，VDS，CDDP）と放射線併用療法の比較試験

天理よろづ相談所病院呼吸器内科：南部静洋，岩田猛邦，種田和清，郡 義明，田口善夫，富井啓介，三野眞里，柚木由浩，有田真知子，

同 病理：市島国雄，小橋陽一郎

剖検症例からみた特発性間質性肺炎と肺癌との関連について一環境因子からの検討

京大胸部研第一内科：新実彰男

Cough variant asthma の臨床的研究

京大胸部研感染・炎症学：鈴木克洋，山本 誉，村山尚子，久世文幸

ヒト肺胞マクロファージの M. avium complex 増殖抑制作用に対する各種サイトカインの影響

京大胸部研感染・炎症学：田中栄作，弓場吉哲

実験的肺緑膿菌感染症モデルを使用した Erythromycin の治療効果の検討

和歌山赤十字病院呼吸器科：堀川禎夫

当科に於ける於ける睡眠時無呼吸症候群の診断と治療の現況

済生会中津病院呼吸器内科：小柳津竜樹，池田宗一郎，千葉 秀，柴田美弥，西村尚志，長谷川吉則，縄田隆平，黒田直明，坂東憲司

同 循環器内科：小竹親夫

慢性呼吸不全患者に於ける血管拡張剤および強心剤の血行動態に及ぼす影響—5種薬剤の比較検討—

天理よろづ相談所病院呼吸器内科：柚木由浩，岩田猛邦，種田和清，郡 義明，田口善夫，南部静洋，富井啓介，三野眞里，有田真知子

同 病道：市島国雄，小橋陽一郎

子宮癌による腫瘍塞栓のために呼吸不全を呈した三症例の検討

天理よろづ相談所病院呼吸器内科：田口善夫，岩田猛邦，種田和清，郡 義明，南部静洋，富井啓介，三野眞里，柚木由浩，有田真知子

同 病理：市島国雄，小橋陽一郎

進行する気管支拡張症の検討

国立姫路病院内科：河村哲治，平田教至，河南里江子，中原保治，中原由紀子，望月吉郎，田村忠雄



医人会武田病院内科：中井裕美子

京大胸部研第一内科：網谷良一

Williams-Campbell 症候群の成人例と考えられた2例

### 〔特別講演〕

神戸市立中央病院呼吸器内科：片上信之

マサチューセッツ総合病院 (MGH) の臨床教育システムと Hematology-Oncology Unit に於ける研究生活

### 〔誌上発表〕

#### 1. 結核・非定型抗酸菌症

倉澤卓也：ツベルクリン反応の最近の知見（第64回総会シンポジウムⅢ．結核診断法の進歩），結核，65：47-52，1990．原著

倉澤卓也，久世文幸，川合 満，網谷良一，村山尚子，田中栄作，鈴木克洋，松井保憲，佐藤敦夫，加藤元一，久保嘉朗，坂東憲司，黒田直明，縄田隆平：気管支結核の重症度分類，気管支学，12(2)：157-166，1990．原著．

山本 誉，網谷良一，久世文幸，鈴木克洋：新 rifamycin 誘導体の *Mycobacterium tuberculosis* と *M. avium* complex に対する in vitro 抗菌作用，結核，65(12)：805-810，1990．原著．

久世文幸，山本 誉，網谷良一，鈴木克洋：新 rifamycin 誘導体の *Mycobacterium tuberculosis* と *M. avium* complex に対する in vivo 活性，結核，66(1)：7-12，1991．原著

久世文幸：非定型抗酸菌症の治療術式の検索，病態生理，9(1)：64-67，1990．

久世文幸：3．抗酸菌（結核菌，非定型抗酸菌），Ⅲ．難治性病原体の感染と化学療法今日の抗菌薬：診断と治療の進歩（特集），日本内科学雑誌，79(12)：1674-1679，1990．

倉澤卓也，新実彰男：PPD の最近の知見，臨床検査，34(4)：444-446，1990．

倉澤卓也，佐藤敦夫，久世文幸：高齢者の肺結核，臨床と研究，67(8)：2376-2381，1990．

倉澤卓也，久世文幸，鈴木克洋，加藤元一，新実彰男，池田宣昭，長谷光雄，武藤 真，橋本 徹，小田芳郎，西坂泰夫，坂東憲司，黒田直明，縄田隆平，中井 準，岡崎美樹，富岡洋海，石井昌生，桜井信男，多田公英，望月吉郎，前川暢夫，西山秀樹，鈴木雄二郎：各種呼吸器疾患患者のツベルクリン反応—第2編 非結核患者のツベルクリン反応—．日本胸部臨床，49(8)：646-651，1990．

倉澤卓也，久世文幸，鈴木克洋，加藤元一，新実彰男，池田宣昭，長谷光雄，武藤 真，橋本 徹，小田芳郎，西坂泰夫，坂東憲司，黒田直明，縄田隆平，中井 準，岡崎美樹，富岡洋海，石井昌生，桜井信男，多田公英，望月吉郎，前川暢夫，西山秀樹，鈴木雄二郎：各種呼吸器疾患患者のツベルクリン反応—第1編 結核患者のツベルクリン反応—．日本胸部臨床，49(7)：567-572，1990．

#### 2. 腫瘍

新実彰男，小林秀机，杉田孝和，南方良章，堀川禎夫，鈴木雄二郎，西山秀樹，前川暢夫：気管支鏡下に鉗除し得た気管支内過誤腫の1例，気管支学，12(2)：190-194，1990．

新実彰男，小林秀机，杉田孝和，南方良章，堀川禎夫，鈴木雄二郎，西山秀樹，前川暢夫：UFT 投与により癌性リンパ管症が著明に改善した肺癌の1例，日本胸部臨床，49(5)：428-433，1990．

#### 3. 感染症

Daisuke Hata, Fumiyuki Kuze, Yasuhiro Mochizuki, Hideo Ohkubo, Shuichi Kanazashi, Shinji Maeda, Norinaga Miwa and Haruki Mikawa : Evaluation of DNA probe test for rapid diagnosis of *Mycoplasma pneumoniae* infections, J Pediatrics, 116(2) : 273-276, 1990. 原著.

Ryoichi Amitani, Robert Wilson, Andrew Rutman, Robert Read, Christopher Ward, David Burnett, Robert A. Stockley, and Peter J. Cole : Effects of human neutrophil elastase and *Pseudomonas aeruginosa* proteinases

on human respiratory epithelium, Am. J. Respir. Cell Mor. Biol., 4(1): 26-32, 1991. 原著.

久世文幸：肺炎と肺臓炎「特集—肺炎最近の傾向と臨治療」, 臨床と研究, 67: 350-354, 1990.

倉澤卓也, 新実彰男：市中感染肺炎, Medicina, 27(7): 1175-1178, 1990.

大泉耕太郎, 久世文幸, 倉澤卓也, 他12名：細菌性肺炎に対する BMY-28100 と Cefaclor の二重盲検法による臨床評価の比較, Japanese Journal of Antibiotics, 43 (11): 1914-1947, 1990.

#### 4. 気管支喘息・アレルギー

川勝一雄・政田幹夫・川合 満：チクロピジンとテオフィリン代謝障害この薬のこの副作用, 松田重三編, 114-115, メディカル・ライフ 東京 1990.

中島道郎, 川合 満, 木野稔也, 浅本 仁, 岩田猛邦, 南部静洋, 田口善夫, 群 義明：気管支喘息に対する トロンボキサン A2 (TXA2) 合成酵素阻害剤 OKY-046 の長期経口投与試験について, 診療と新薬, 27(5)767-789, 1990.

川合 満, 中山秀夫(司会)：ステロイド薬の局所療法 第二回日本アレルギー学会春季集会, サテライトシンポジウム-2, Medical tribune 23 (6)7-10, 1990. 6. 28.

川合 満：塩酸クレンブテロール, 医学大事典, Suppl. 7 最新の治療薬, 1990. 講談社, 東京, 1990.

川合 満, 木野稔也, 浅本 仁, 中川正清, 平林正孝, 梅田文一, 山田栄一：成人気管支喘息に対する選択的 トロンボキサン A2合成酵素阻害剤 OKY-046・200 mg 錠の臨床的検討 Ther. Res. 11. 2331-2344, 1990.

館野幸司, 川合 満, 倉澤卓也, 他：ダニアレルギーが疑われた症例に対する6種のダニディスクを用いた IgE・RAST 試験成績アレルギーの臨床, 10(11). 837-845, 1990.

長岡 滋, 川合 満, 他：抗アレルギー薬フマル酸エメタスチン (KG-2413) の痰に及ぼす影響について, 臨床医薬, 6(3), 553-582, 1990.

網谷良一, 松井保憲, 新実彰男, 山田勝彦, 川合 満, 久世文幸：気管支喘息における下気道の粘液線毛輸送機能(1)喘息患者より得た sputum sol の気道線毛上皮傷害性および線毛運動抑制能の検討, 公害健康被害補償予防協会委託業務報告：大都市成人気管支喘息等の多様性因子に関する研究報告書, 99: 68-75, 1990.

#### 5. その他

松本慶蔵ほか45名(久世文幸)：ミノサイクリンの黄色ブドウ球菌感染症に対する臨床効果, 化学療法の領域, 6(1): 160-172, 1990.

細菌性肺炎に対する BMY-28100 と Cefaclor の二重盲検法による臨床評価の比較, 久世文幸, 倉澤卓也, 池田宣昭(共著者として, The Japanese Journal of Antibiotics, 43 (11): 1914-1947, 1990.

牧野莊平他6名：選択的 Thromboxane 合成酵素阻害薬 OKY-046・HCL・H<sub>2</sub>O の成人気管支喘息に対する有用性—塩酸アゼラスチンを対照とした多施設二重盲検比較試験, 久世文幸, 川合 満(共同研究施設として), 臨床医薬, 6(10): 2131-2166, 1990.

久世文幸：macrophage, The 10th Rokko Conference 喘息に関与する細胞をめぐって, 小林節雄, 長野 準, 中島重徳, 宮本昭正編, メディカルトリビューン, 1990, pp 3-25. (共著)

川合 満, 松井保憲：去痰不全, Up Date 注目されている話題の疾患のすべて, 現代医療 22(7) 1697-1701, 1990.

鈴木康弘, Erna Ladanyi, 増田 稔, 佐藤敦夫, 網谷良一：肺表面活性物質アポ蛋白 SP-B・SP-A 間結合の SP-B に対する特異モノクローナル抗体による阻害, 日本界面医学会雑誌, 21(1・2): 111-117, 1990.

網谷良一, 久世文幸：過換気症候群, Medicina, 27 (10): 1918, 1990.

新実彰男, 小林秀机, 杉田孝和, 南方良章, 堀川禎夫, 鈴木雄二郎, 西山秀樹, 前川暢夫, 木下達之, 綿谷茂樹, 柏木基之亮：気管支肺泡洗浄が診断に有用であった脂肪塞栓症候群の1例, 日本胸部疾患学会雑誌, 28(2): 362-367, 1990.

網谷良一, 富岡洋海, 倉澤卓也, 石田 直, 久世文幸：Primary ciliary dyskinesia の臨床的並びに超微形態学的検討, 日本胸部疾患学会雑誌, 28(2): 300-307, 1990.

倉澤卓也：気管支拡張症, 今日の治療指針, 1990: 283-285, 1990.

村山尚子, 鈴木克洋, 山本孝吉, 久世文幸：マウス肺泡マクロファージの活性酸素生成に関する検討, 日本胸

部疾患学会雑誌, 22(5): 741, 1990.

倉澤卓也, 久世文幸, 他22名: 各種呼吸器疾患患者のツベルクリン反応, 第2編—非結核患者のツベルクリン反応, 日本胸部臨床, 49(8): 646-651, 1990.

鈴木雄二郎, 杉田孝和, 小林秀机, 南方良章, 新実彰男, 堀川禎夫, 西山秀樹, 前川暢夫: 膿胸症例に対するウロキナーゼ固定トロッカーカテーテルの開存性の検討, 呼吸, 9(5): 610-612, 1990.

## 感染・炎症学分野関連施設

〔学会発表, 研究会, 講演会〕

### 1. 結核・非定型抗酸菌症

近畿地区国療胸部疾患研究会:

中江一郎, 中谷光一, 井上修平, 高橋憲太郎, 池田宣昭(南京都), 小澤眞二(北潟), 坂田光則, 喜多舒彦(近畿中央), 田中茂治, 野間啓造, 上田英之助, 螺良英郎(刀根山), 黒須 功, 大迫 努(兵庫中央), 金井廣一(青野原), 白井史朗, 宮崎隆治(西奈良), 竹中孝造(和歌山).

京大胸部研内科 I 久世文幸:

難治肺結核症例に対する Ofloxacillin の臨床効果並びに耐性獲得について 第65回日本結核病学会総会 (1990. 3. 28. 東京).

近畿地区国療胸部疾患研究会:

上田英之助, 野間啓造, 田中茂治, 螺良英郎(刀根山), 立石昭三(比良), 中谷光一, 中江一郎, 井上修平, 高橋憲太郎, 池田宣昭(南京都), 小原幸信(宇多野), 坂谷光則, 喜多舒彦(近畿中央), 関 剛, 平川公義, 尾藤慶三(千石荘), 黒須 功, 大迫 努(兵庫中央), 金井廣一(青野原), 白井史朗, 宮崎隆治(西奈良), 竹中孝造(和歌山).

近畿地区国療における抗酸菌症の現状—結核病棟における入院早期死亡例の解析—同上(1990. 3. 28. 東京).

近畿地区国療胸部疾患研究会

井上修平他上記21名: 近畿地区国療における抗酸菌症の現状—昭和63年新入院患者についての総括—同上

近畿地区国療胸部疾患研究会—中谷光一他上記21名: 近畿地区国療における抗酸菌症の現状—入院時抗酸菌検査成績について—同上

近畿地区国療胸部疾患研究会

平川公義他上記21名: 近畿地区国療における抗酸菌症の現状—入院時ツベルクリン反応の検討—同上

近畿地区国療胸部疾患研究会

坂谷光則他上記21名: 近畿地区国療における抗酸菌症の現状—患者家族歴の検討—同上

近畿地区国療胸部疾患研究会

井上修平他上記21名: 近畿地区国療における抗酸菌症の現状 第30回日本胸部疾患学会総会 (1990. 4. 11. 東京).

近畿地区国療胸部疾患研究会

大迫 努他上記21名: 近畿地区国療における抗酸菌症の現状—抗酸菌症に合併した悪性腫瘍例の検討—同上

井上修平, 高橋憲太郎, 中谷光一, 中江一郎, 池田宣昭, 原発性肺癌患者における血清 BFP 測定の意義 (他の腫瘍マーカーとの比較)

中谷光一, 池田宣昭, 井上修平, 高橋憲太郎: 悪性腫瘍を否定しきれず開胸術につ確定診断のついた結核症の4切除例, 第53回日本肺癌学会関西支部会(1990. 7. 21. 大阪).

中谷光一, 池田宣昭, 井上修平, 高橋憲太郎, 山野 究, 国療南京都病院における最近4年間の肺外結核の検討, 第132回日本内科学会近畿地方会(1990. 9. 22. 大津),

中谷光一, 池田宣昭, 井上修平, 高橋憲太郎, 伊藤公一, 永井 寛, 当院における最近4年間の入院時抗酸菌

検査成績の検討, 第45回国立病院療養所総合医学会 (1990. 11. 9. 横浜).

山鳥英世: 結核性胸膜炎治療中に出現した胸囲結核の一症例, 同上

中谷光一, 池田宣昭, 松島秀行, 宮原忠夫, 井上修平, 高橋憲太郎, 古田睦広, 誘因なく発症した粟粒結核症の1剖検例, 第133回日本内科学会近畿地方会 (1990. 12. 1. 大阪).

古田睦広, 祖開克彦, 中谷光一, 池田宣昭, MAC 症例の一剖検例, わからん会 (1990. 12. 15. 大阪).

中谷光一, 池田宣昭, 井上修平, 高橋憲太郎, 気管支結核の3症例, 第38回気管支鏡懇話会 (1990. 12. 19. 大阪).

多田公英, 長谷川 幹, 桜井信男, 石井昌生, 坂本廣子, 石原享介: 中葉無気肺を呈した気管支結核の2例. 第39回近畿気管支鏡懇話会 (1990. 3. 1. 大阪).

多田公英, 長谷川 幹, 石井昌生, 坂本廣子, 石原享介, 中山志郎: SLE 経過中に, 粟粒結核症, 結核性髄膜炎を併発した1例. 第66回日本結核病学会, 第36回日本胸部疾患学会, 近畿地方会, (1990. 12. 1. 神戸).

多田公英, 長谷川 幹, 桜井信男, 岩崎博信, 石井昌生, 鈴木清武, 本多 昭: 最近の老人結核について. 第32回神戸市衛生局研究発表会 (1990. 2. 24. 神戸).

多田公英, 長谷川 幹, 桜井信男, 石井昌生: 肺結核症における血清 ADA 活性の検討. 第65回日本結核病学会総会 (1990. 3. 27. 東京).

横井 徹, 松村栄久, 石田 直: 脾膿瘍を初発症状とした M. Kanasii による全身播種型非定型抗酸菌症 (DAM 症) の1例 第65回日本結核病学会総会 (1990. 3. 27. 東京).

## 2. 腫瘍

岡崎美樹, 富岡洋海, 長谷川 幹, 片上信之, 坂本廣子, 石原享介, 岩崎博信, 梅田文一, 中井 準, 小西 豊: 気管支食道瘻をきたした肺扁平上皮癌の1例—食道バイパス術を先行させた1例. 第52回日本肺癌学会関西支部会 (1990. 2. 17. 奈良)

長谷川 幹, 富岡洋海, 岡崎美樹, 片上信之, 坂本廣子, 石原享介, 岩崎博信, 梅田文一, 中井 準: IV期非小細胞肺癌におけるプロトコールスタディ非登録例の治療と予後. 第52回日本肺癌学会関西支部会 (1990. 2. 17. 奈良)

坂本廣子, 富岡洋海, 岡崎美樹, 片上信之, 石原享介, 岩崎博信, 梅田文一, 中井 準, 長谷川 幹: 高齢者肺癌症例の治療経過と予後について. 第52回日本肺癌学会関西支部会 (1990. 2. 17. 奈良)

富岡洋海, 長谷川 幹, 岡崎美樹, 坂本廣子, 片上信之, 石原享介, 岩崎博信, 梅田文一, 中井 準, 北市正則: 肺癌との鑑別が困難であった限局性器質化肺炎の1例 (同上)

永野 純, 富岡洋海, 岡崎美樹, 坂本廣子, 石原享介, 岩崎博信, 梅田文一, 中井 準: 硬化性血管腫の1例 (同上).

富岡洋海, 長谷川 幹, 岡崎美樹, 坂本廣子, 片上信之, 石原享介, 岩崎博信, 梅田文一, 中井 準, 中島秀行: 縦隔腫瘍の MRI. 第30回日本胸部疾患学会総会 (1990. 4. 10. 東京).

岩崎博信, 富岡洋海, 長谷川 幹, 岡崎美樹, 坂本廣子, 片上信之, 石原享介, 梅田文一, 中井 準: 同上.

岡崎美樹, 勝谷 誠, 富岡洋海, 長谷川 幹, 片上信之, 坂本廣子, 石原享介, 岩崎博信, 梅田文一, 中井 準: 左右気管支に多数の腫瘤を認めた多発性肺扁平上皮癌の1例. 第39回近畿気管支鏡懇話会 (1990. 3. 1. 大阪).

猪ノ本葉子, 富岡洋海, 長谷川 幹, 岡崎美樹, 坂本廣子, 石原享介, 岩崎博信, 梅田文一, 中井 準, 矢部博樹, 中山志郎: 胸水貯溜を主症状とし, マクログロブリン血症を伴った悪性リンパ腫の1症例. 第65回日本結核病学会, 第35回日本胸部疾患学会, 近畿地方会 (1990. 6. 16. 大阪).

勝谷 誠, 岡崎美樹, 富岡洋海, 長谷川 幹, 片上信之, 坂本廣子, 石原享介, 岩崎博信, 梅田文一, 中井 準, 岡田行功, 庄村東洋, 白根博文, 内田博也: 肺葉間腫瘍および肝内腫瘍の像を呈した neurofibromatosis の1例. 同上.

富岡洋海, 長谷川 幹, 岡崎美樹, 片上信之, 坂本廣子, 石原享介, 岩崎博信, 梅田文一, 中井 準: 最近経験した食道癌による気管狭窄の二例. 第14回京阪神呼吸器疾患勉強会 (1990. 7. 12. 大阪).

岩崎博信, 富岡洋海, 岡崎美樹, 坂本廣子, 片上信之, 石原享介, 梅田文一, 中井 準: 腺癌と扁平上皮癌の臨床経過の比較—非切除Ⅲ・Ⅳ期症例を対象として. 第53回日本肺癌学会関西支部会 (1990. 7. 21. 大阪).

長谷川 幹, 富岡洋海, 岡崎美樹, 片上信之, 坂本廣子, 石原享介, 岩崎博信, 梅田文一, 中井 準: 肺小細胞癌脳転移例の臨床的検討. 同上.

岡崎美樹, 富岡洋海, 長谷川 幹, 片上信之, 坂本廣子, 石原享介, 岩崎博信, 梅田文一, 中井 準, 内田博也: 前縦隔腫瘍の像を呈した小細胞癌の2例. 同上.

富岡洋海・長谷川 幹, 岡崎美樹, 片上信之, 坂本廣子, 石原享介, 岩崎博信, 梅田文一, 中井 準, 藤原 洋, 宮本 寛, 庄村東洋, 内田博也: 限局性胸膜中皮腫の1例. 同上.

坂本廣子, 富岡洋海, 菊本直樹, 長谷川 幹, 岡崎美樹, 片上信之, 石原享介, 岩崎博信, 梅田文一, 中井 準: 孤立性気管支乳頭腫の一例. 第40回近畿気管支鏡懇話会 (1990. 8. 2. 大阪)

Hasegawa, T., katakami, N., Sakamoto, H., Nakai, H.: Salvage Chemotherapy with Ifosfamide, Adriamycin and Etoposide (IAV Regimen) for Non-small Cell Lung Cancer Resistant to Mytomycin C, Vindesine and Cisplatin (MVC Regimen). Third International Consensus on Supportive Care In Oncology, (Brussels, Belgium. 1990. 8. 23.)

富岡洋海, 長谷川 幹, 岡崎美樹, 片上信之, 坂本廣子, 石原享介, 岩崎博信, 梅田文一, 中井 準, 山田栄一, 長谷光雄, 坂東憲司, 西山秀樹, 望月吉郎, 倉澤卓也, 久世文幸: 切除不能非小細胞肺癌に対する IFOS + VDS + CDDP 併用療法の PILOT STUDY. 第31回日本肺癌学会総会 (1990. 10. 31. 東京)

長谷川 幹, 富岡洋海, 岡崎美樹, 片上信之, 坂本廣子, 石原享介, 岩崎博信, 梅田文一, 中井 準: 肺小細胞癌脳転移例の臨床的検討. 同上.

坂本廣子, 菊本直樹, 富岡洋海, 長谷川 幹, 岡崎美樹, 片上信之, 石原享介, 岩崎博信, 梅田文一, 中井 準, 西内 素, 庄村東洋: 高齢者肺癌の治療経過と予後に関する検討. 同上 (1990. 11. 1. 東京)

岡崎美樹, 富岡洋海, 長谷川 幹, 片上信之, 坂本廣子, 石原享介, 岩崎博信, 梅田文一, 中井 準: 肺癌に対する全身的化学療法により治療関連死をきたした症例の検討. 同上.

岩崎博信, 富岡洋海, 長谷川 幹, 岡崎美樹, 坂本廣子, 片上信之, 石原享介, 梅田文一, 中井 準: プロトコール適格性からみた小細胞肺癌の予後について. 同上.

藤原 洋, 新開雅彦, 野口正仁, 那須通寛, 藺 潤, 岡田行功, 宮本 寛, 西内 素, 立道 清, 庄村東洋, 春田博之, 岡崎美樹, 中井 準: 肺嚢胞症に合併した肺癌の1例. 第48回兵庫県肺癌懇話会 (1990. 11. 21. 神戸)

岡崎美樹, 富岡洋海, 長谷川 幹, 片上信之, 坂本廣子, 石原享介, 岩崎博信, 梅田文一, 中井 準, 内田博也: 化学療法, 放射線療法にて3年間完全寛解中の縦隔胚細胞腫の1例. 同上.

川本未知, 富岡洋海, 長谷川 幹, 岡崎美樹, 片上信之, 坂本廣子, 石原享介, 岩崎博信, 梅田文一, 中井 準, 藤原 洋, 西内 素, 庄村東洋: 16年間の経過で緩徐に発育した肺過誤腫の1例. 第66回日本結核病学会, 第36回日本胸部疾患学会近畿地方会 (1990. 12. 1. 神戸).

布引久子, 富岡洋海, 岡崎美樹, 片上信之, 石原享介, 岩崎博信, 梅田文一, 中井 準: 多発性扁平上皮癌の1例.

弓場吉哲, 柚木由浩, 三野真里, 富井啓介, 南部静洋, 田口善夫, 郡 義明, 種田和清, 岩田猛邦, 小泉俊三, 柏原貞夫: 肺癌照射後の気管支食道瘻に食道バイパス術を施行し良好な経過をとった一例. 第52回日本肺癌学会関西支部会 (1990. 2. 17. 奈良).

南部静洋, 岩田猛邦, 種田和清, 郡 義明, 田口善夫, 富井啓介, 弓場吉哲, 三野真里, 柚木由浩, 市場国雄, 小橋陽一郎: 剖検症例からみた特発性間質性肺炎と肺癌発症との関連について. 第30回日本胸部疾患学会総会 (1990. 4. 9. 東京).

柚木由浩, 岩田猛邦, 種田和清, 郡 義明, 田口善夫, 南部静洋, 富井啓介, 三野真里, 有田真知子, 市島国雄, 小橋陽一郎: 子宮癌による微小腫瘍塞栓を呈した3剖検例. 第22回奈良呼吸器研究会 (1990. 11. 17. 奈良).

中谷清樹, 小林秀机, 杉田孝和, 堀川禎夫, 鈴木雄二郎, 西山秀樹, 前川暢夫: 肺小細胞癌に認められた薬剤起因性 SIADH の3例第36回日本胸部疾患学会近畿地方会 (1990. 12. 1. 神戸).

榎本淑子, 中谷清樹, 小林秀机, 杉田孝和, 堀川禎夫, 鈴木雄二郎, 西山秀樹, 前川暢夫, : 当科における肺上皮癌症例の検討. 同上.

西山秀樹, 小林秀机, 中谷清樹, 杉田孝和, 堀川禎夫, 鈴木雄二郎, 前川暢夫, 他 7 施設: 切除不能非小細胞癌に対する MVC 療法と放射線療法の比較試験. 第31回日本肺癌学会総会 (1990. 11. 1. 東京).

杉田孝和, 中谷清樹, 小林秀机, 堀川禎夫, 鈴木雄二郎, 西山秀樹, 前川暢夫: 全胸膜照射と同時化学療法を施行したびまん性悪性胸膜中皮腫の 2 症例. 第53回日本肺癌学会関西支部会 (1990. 7. 21. 大阪).

中谷清樹, 小林秀机, 杉田孝和, 堀川禎夫, 鈴木雄二郎, 西山秀樹, 前川暢夫: 肺小細胞癌に認められた SIA-DH の二例. 第58回和歌山医学会総会 (1990. 7. 8. 御坊市)

榎本淑子, 中谷清樹, 小林秀机, 杉田孝和, 堀川禎夫, 鈴木雄二郎, 西山秀樹, 前川暢夫: 当科における肺癌上皮癌の検討.

西村尚志, 柴田美弥, 小柳津竜樹, 縄田隆平, 黒田直明, 坂東憲司, 高橋隆幸: G-CSF 産生肺癌の一例. 第35回日本胸部疾患学会近畿地方会 (1990. 6. 16. 大阪)

縄田隆平, 西村尚志, 柴田美弥, 小柳津竜樹, 黒田直明, 坂東憲司, 高橋隆幸: 脳内腫瘍形成をきたした悪性組織球症の 1 例. 第131回日本内科学会近畿地方会 (1990. 6. 30. 大阪).

縄田隆平, 千葉 秀, 柴田美弥, 小柳津竜樹, 西村尚志, 長谷川吉則, 黒田直明, 坂東憲司: 気管支内にポリプ状の壊死組織の突出を認めた胃癌肺転移の一例. 第40回近畿気管支鏡懇話会 (1990. 8. 2. 大阪).

黒田直明: 随伴陰影を呈した肺癌—閉塞性肺炎陰影—. 第35回大阪から肺がんをなくす会 (1990. 10. 6. 大阪)

縄田隆平, 千葉 秀, 柴田美弥, 小柳津竜樹, 長谷川吉則, 西村尚志, 黒田直明, 坂東憲司, 食澤卓也, 久世文幸: 肺小細胞癌に対する Cisplatin + Etoposide 持続静注療法の Pilot Study. 第31回日本肺癌学会総会 (1990. 10. 31. 東京).

富岡洋海, 長谷川幹, 岡崎美樹, 片上信之, 坂本廣子, 石原享介, 岩崎博信, 梅田文一, 中井 準, 山田栄一, 長谷光雄, 坂東憲司, 西山秀樹, 望月吉郎, 倉澤卓也, 久世文幸: 切除不能非小細胞癌に対する IFOS + VDS + CDDP 併用療法の Pilot Study. 第31回日本肺癌学会総会 (1990. 10. 31. 東京).

西村尚志, 池田宗一郎, 千葉 秀, 柴田美弥, 小柳津竜樹, 長谷川吉則, 縄田隆平, 黒田直明, 坂東憲司, 桑原 隆, 泉 春暁: 経過中 lactic acidosis を来し急速な転帰をたどった malignant lymphoma の 1 例. 第133回日本内科学会近畿地方会 (1990. 12. 1. 大阪).

松村栄久, 石田 直他: 早期胃癌を原発とした肺の癌性リンパ管症の 1 例. 第62回日本内科学会中国四国地方会 (1990. 5. 26. 鳥取).

中原保治, 中原由紀子, 西園寺正士, 木下晴希, 桂 栄孝: 肺癌手術時患者における胸腔洗浄液の検討—術前経皮吸引細胞診施行による影響—. 第31回日本臨床細胞学会総会 1990. 6. 2. 長崎.

中原保治, 中原由紀子, 西園寺正士, 木下晴希, 桂 栄孝: 胸腺カルチノイドの 1 例. 第29回日本臨床細胞学会秋季大会 1990. 11. 9. 大阪.

平田教至, 望月吉郎, 松山栄一, 田村忠雄, 桂 栄孝, 大川二郎: アミラーゼ産生肺癌の 1 症例. 第45回国立病院療養所総合医学会 1990. 11. 8~9. 横浜.

久保明美, 平田教至, 河村哲治, 国部伸也, 平井謙造, 吉本健朗, 中原保治, 望月吉郎, 田村忠雄: 担癌個体の白血球増多における血清 G-CSF 値の検討. 第45回国立病院療養所総合医学会 1990. 11. 9. 横浜.

河村哲治, 中原保治, 望月吉郎, 大野暢宏, 橋平 誠, 宮本好博, 桂 栄孝: 左上葉の網状陰影中に小円形陰影の出現をみた肺癌症例. 第52回日本肺癌学会関西支部会 1990. 2. 17. 奈良.

望月吉郎: 肺癌のはなし. 姫路市中央保健所健康教育 1990. 6. 21. 姫路.

中原保治: 肺癌のはなし. 姫路市健康教育講話 1990. 6. 29. 姫路.

久保明美, 平田教至, 河村哲治, 国部伸也, 中原保治, 望月吉郎: 白血球増多における血清 G-CSF 値の検討. 第52回日本血液学会総会 1990. 3. 30. 東京.

### 3. 感染症・炎症

長谷川 幹, 富岡洋海, 岡崎美樹, 片上信之, 坂本廣子, 石原享介, 岩崎博信, 梅田文一, 中井 準: エリスロマイシン長期投与例の臨床像と末梢血好中球機能について. 第30回日本胸部疾患学会総会 (1990. 4. 11. 東京).

岡崎美樹, 富岡洋海, 長谷川 幹, 片上信之, 坂本廣子, 石原享介, 岩崎博信, 梅田文一, 中井 準, 内田博

也：TBLBにて肺胞腔内器質化のみられた症例の検討。第13回日本気管支学会総会（1990.6.1.福岡）。

岡崎美樹，富岡洋海，長谷川 幹，片上信之，坂本廣子，石原享介，岩崎博信，梅田文一，中井 準，内田博也：TBLBで器質性肺炎の像を呈しステロイド治療に反応しなかった3例。第65回日本結核病学会，第35回日本胸部疾患学会近畿地方会（1990.6.16.大阪）。

菊本直樹，富岡洋海，岡崎美樹，井上信之，坂本廣子，石原享介，岩崎博信，梅田文一，中井 準：呼吸不全をきたし，鳥の死骸より，オーム病クラミジアを検出し得たオーム病の1例。第66回日本結核病学会，第36回日本胸部疾患学会近畿地方会（1990.12.1.神戸）。

南部静洋，岩田猛邦，種田和清，郡 義明，田口善夫，富井啓介，弓場吉哲，三野真里，柚木由造，小橋陽一郎，市島国雄，相原雅典：剖検時肺微生物培養結果からみた呼吸器黄色ブドウ球菌感染症の検討。

第5回奈良県感染症研究会 1990.1.20.奈良。

田口善夫，岩田猛邦，種田和清，郡 義明，南部静洋，富井啓介，弓場吉哲，三野真里，柚木由浩，市島国雄，小橋陽一郎：進行する気管支拡張症の検討。厚生省びまん性肺疾患調査研究班会議（1990.1.25.東京）。

田口善夫，岩田猛邦，種田和清，郡 義明，南部静洋，富井啓介，弓場吉哲，三野真里，柚木由浩，市島国雄，小橋陽一郎：臨床診断 DPB 症例における剖検肺の検討—特にエリスロマイシン (EM) 療法の影響について。

第30回日本胸部疾患学会総会 1990.4.11.東京。

南部静洋，岩田猛邦，種田和清，郡 義明，田口善夫，富井啓介，相原雅典：剖検時肺微生物培養結果からみた終末呼吸器感染症におけるメチシリン耐性黄色ブドウ球菌の動向と抗菌剤感受性について。

第38回日本化学療法学会総会 1990.5.18.長崎。

田口善夫，岩田猛邦，種田和清，郡 義明，南部静洋，富井啓介，三野真里，柚木由浩，市島国雄，小橋陽一郎：進行する気管支拡張症の検討。第13回日本気管支学会総会 1990.6.1.福岡。

三野真里，岩田猛邦，種田和清，郡 義明，田口善夫，南部静洋，富井啓介，弓場吉哲，柚木由浩，小橋陽一郎，市島国雄：Epidermodysplasia verruciformis の経過中に DPB を合併した1例。第35回日本胸部疾患学会近畿地方会 1990.6.16.大阪。

南部静洋，岩田猛邦，種田和清，郡 義明，田口善夫，富井啓介，三野真里，柚木由浩，小橋陽一郎，大野陽一郎：ATLの肺浸潤を先行したDPBの一例。第13回びまん性汎細気管支炎をめぐる研究会 1990.7.28.東京。

郡 義明，赤坂尚司，岩田猛邦，種田和清，田口善夫，南部静洋，富井啓介，三野真里，柚木由浩，有田真知子：島との接触歴が不明のクラミジア肺炎の2例。第36回日本胸部疾患学会近畿地方会 1990.12.1.神戸。

田口善夫，岩田猛邦，種田和清，郡 義明，南部静洋，富井啓介，三野真里，柚木由浩，有田真知子：慢性下気道感染症におけるエリスロマイシン中止例の検討。厚生省びまん性肺疾患調査研究班会議 1990.12.7.東京。

西山秀樹，前川暢夫，他5施設：呼吸器感染症に対する Cefminox と Fosfomycin 併用療法の検討。第38回日本化学療法学会西日本支部総会（1990.12.6.岐阜）。

西山秀樹，榎本淑子，福田正子，中谷清樹，小林秀机，杉田孝和，堀川禎夫，鈴木雄二郎，前川暢夫：ガマガエルの肝生食後に発症した肺吸虫症の一例。第36回日本胸部疾患学会近畿地方会（1990.12.1.神戸）。

鈴木雄二郎，中谷清樹，小林秀机，杉田孝和，堀川禎夫，西山秀樹，前川暢夫：当科で経験した放射性胸膜炎，心嚢炎の検討。第53回日本肺癌学会関西支部会（1990.7.21.大阪）。

西山秀樹，中谷清樹，小林秀机，杉田孝和，堀川禎夫，鈴木雄二郎，前川暢夫：組織学的に好酸球性肺炎と診断された宮崎肺吸虫症の一例。第4回西日本寄生虫疾患臨床検討会（1990.9.14.愛媛）。

西山秀樹，前川暢夫，久世文幸，川合 満，稲葉宣雄，小田芳郎，坂東憲司，黒田直明，岩田猛邦，種田和清：呼吸器感染症に対する Cefminox と Fosfomycin 併用療法の検討。第38回日本化学療法学会西日本支部総会（1990.12.7.岐阜）。

三宅淳史，和田 淳，久保田 章，川野示真子，小西明美，松村栄久，石田 直：難治性胸水に対するストレプトキナーゼ／ストレプトドルナーゼ胸腔内注入療法の検討。第25回日本胸部疾患学会中国四国地方会（1990.7.14.広島）。

河南昌樹，森田基之，藤井英彦，平井講造，吉本健朗，中原保治，門屋 誠，松山栄一，田村忠雄，松森 昭：遷延するウイルス性心筋炎と考えられた1例。日本循環器学会第69回近畿地方会 1990.6.30.和歌山。

河南里江子, 河村哲治, 池上裕美子, 中原由紀子, 中原保治, 平田教至, 国部伸也, 望月吉郎, 松山榮一, 田村忠雄: エリスロマイシンが奏効した難治性アレルギー性気管支肺アスペルギルス症の1例.

第2回日本アレルギー学会春季臨床集会 1990. 4. 17. 東京.

中原由紀子, 平田教至, 河南里江子, 河村哲治, 中原保治, 望月吉郎, 松山榮一, 田村忠雄, 田中 亨, 大野暢宏, 橋平 誠, 宮本好博: 縦隔膿瘍の1例. 第35回日本胸部疾患学会近畿地方会 (1990. 6. 16. 大阪).

河村哲治, 平田教至, 池上裕美子, 河南里江子, 中原保治, 中良由紀子, 望月吉郎, 田村忠雄, 網谷良一: Williams-Campbell 症候群の成人例と考えられた2例. 第35回日本胸部疾患学会近畿地方会 1990. 6. 16. 大阪.

河村哲治, 橋本尚子, 平田教至, 河南里江子, 中原由紀子, 中原保治, 望月吉郎: びまん性粒状影を示し呼吸不全を呈したマイコプラズマ肺炎の1例. 日本胸部疾患学会第36回近畿地方会 1990. 12. 1. 神戸.

河南昌樹, 河村里江子, 田村忠雄, 桂 栄孝: 腎生検にて結節性動脈周囲炎を証明し得た1例.

第4回京都腎臓セミナー 1990. 11. 10. 京都.

南部静洋, 岩田猛邦, 種田和清, 郡 義明, 田口善夫, 富井啓介, 弓場吉哲, 三野真里, 柚木由浩, 市島国男, 小橋陽一郎, 相原雅典: 剖検時肺微生物培養結果からみた呼吸器黄色ブドウ球菌感染症の検討. 第5回奈良感染症研究会 (1990. 1. 20. 奈良).

南部静洋, 岩田猛邦, 種田和清, 郡 義明, 田口善夫, 富井啓介, 市島国雄, 小橋陽一郎, 相原雅典: 剖検時肺微生物培養結果からみた終末呼吸器感染症におけるメチシリン耐性黄色ブドウ球菌の動向と抗菌剤感受性について. 第38回日本化学療法学会総会 (1990. 5. 18. 長崎).

南部静洋, 岩田猛邦, 種田和清, 郡 義明, 田口善夫, 富井啓介, 弓場吉哲, 三野真里, 柚木由浩, 市島国雄, 小橋陽一郎: Cellular interstitial pneumonia, Follicular bronchiolitis の所見を呈したりウマチ肺の1例. 第35回日本胸部疾患学会近畿地方会 (1990. 6. 16. 大阪).

南部静洋, 岩田猛邦, 種田和清, 郡 義明, 田口善夫, 富井啓介, 三野真里, 柚木由浩, 小橋陽一郎, 大野陽一郎: ATL の肺浸潤を先行した DBP の1例. 第13回びまん性汎細気管支炎をめぐる研究会 (1990. 7. 28. 東京).

#### 4. 気管支喘息・アレルギー

石原享介, 中井 準: 慢性気管支喘息例における定期吸入療法の標準的治療法としての可能性.

第30回日本胸部疾患学会総会 (1990. 4. 10. 東京).

石原享介, 富岡洋海, 長谷川 幹, 岡崎美樹, 片上信之, 坂本廣子, 岩崎博信, 梅田文一, 中井 準: 夏型過敏性肺炎例の発症翌年の無症状期気管支肺胞洗浄所見: 転居例, 非転居例の比較. 第13回日本気管支学会総会 (1990. 6. 1. 福岡).

坂本廣子, 富岡洋海, 長谷川 幹, 岡崎美樹, 片上信之, 石原享介, 岩崎博信, 梅田文一, 中井 準: 妊婦の気管支喘息—当科通院症例の臨床的検討, 第65回日本結核病学会, 第35回日本胸部疾患学会近畿地方会 (1990. 6. 16. 大阪).

石原享介, 菊本直樹, 富岡洋海, 長谷川 幹, 岡崎美樹, 片上信之, 坂本廣子, 岩崎博信, 梅田文一, 中井 準: 本院における喘息死の実態とその予防の可能性. 第2回兵庫県アラキドン酸(肺)研究会 (1990. 11. 10. 神戸).

岩田猛邦, 種田和清, 郡 義明, 田口善夫, 南部静洋, 富井啓介, 弓場吉哲, 三野真里, 柚木由浩: 本院における成人気管支喘息の実態. 厚生省成人気管支喘息研究班班会議 1990. 2. 7. 東京.

三野真里, 岩田猛邦, 種田和清, 郡 義明, 田口善夫, 南部静洋, 富井啓介, 弓場吉哲, 柚木由浩, 小橋陽一郎, 市島国雄: 本院における肺好酸球性肉芽腫症5例の検討. 第30回日本胸部疾患学会総会 1990. 4. 10. 東京.

柚木由浩, 岩田猛邦, 種田和清, 郡 義明, 田口善夫, 南部静洋, 富井啓介, 三野真里: 自動車整備工に認められた TDI によると思われる過敏性肺臓炎の1例. 職業性アレルギー研究会 D2. 7. 13. 大阪.

柚木由浩, 岩田猛邦, 種田和清, 郡 義明, 田口善夫, 南部静洋, 富井啓介, 三野真里, 郷間 蔵, 市島国雄, 小橋陽一郎: 10年来の気管支喘息治療中胸部X線上浸潤影を呈した一例. 第50回びまん性肺疾患研究会 1990. 9. 8. 大阪.

柚木由浩, 岩田猛邦, 種田和清, 郡 義明, 田口善夫, 南部静洋, 富井啓介, 三野真里, 郷間 蔵, 市島国雄,



小橋陽一郎：ステロイドに反応しなかった PIE 症候群の 1 例．第36回日本胸部疾患学会近畿地方会 1990. 12. 1. 神戸．

石田 直，松村栄久，三宅淳史：好酸球性肺炎における BALF 中好酸球の超微形態学検討．第13回日本気管支学会総会（1990. 6. 2. 博多）．

石田 直：喘息入院患者の非呼吸器合併症の検討．第2回日本アレルギー学会春季臨床集会（1990. 4. 20. 東京）．

松村栄久，全 勝弘，三宅淳史，石田 直：BALF 中リンパ球で金に対する DLST 陽性を証明した金肺炎の 1 例．第25回日本胸部疾患学会中国四国地方会（1990. 7. 13. 広島）．

石田 直，古谷満寿美：好酸球性肺炎における気管支肺胞洗浄液（BALF）中好酸球の超微形態学的検討．第22回日本臨床電子顕微鏡学会総会（1990. 9. 19. 大津）．

望月吉郎，田村忠雄，桂 栄孝：好酸球性肺炎の臨床的検討．第45回国立病院療養所総合医学会 1990. 11. 9. 横浜．

河南里江子，橋本尚子，平田教至，河村哲治，中原由紀子，中原保治，望月吉郎，松山榮一，桂 栄孝：好酸球性肺炎の臨床的研究．第40回日本アレルギー学会総会 1990. 11. 18. 長崎．

中原保治，橋本尚子，平田教至，河村哲治，河南里江子，中原由紀子，望月吉郎，桂 栄孝：肺好酸球性肉芽腫の 1 例．日本胸部疾患学会第36回近畿地方会 1990. 12. 1. 神戸．

吉本健朗，久保明美，望月吉郎，松山榮一，田村忠雄，巽 英二：NFLX によって IM 型反応を呈したと考えられる薬剤アレルギーの 1 例．第133回日本内科学会地方会 1990. 12. 1. 大阪．

岡本 豊，菅原佳子，澤幡 正，田中健一：TDI を用いたモルモット喘息モデルの検討．第41回日本アレルギー学，長崎，1990. 11. 14. ．

加藤元一，村上元庸，川合 満，田中健一：TDI 感作モルモット気管支喘息モデルにおける胃粘膜血流の検討，第41回日本アレルギー学会，長崎，1990. 11. 14. ．

## 5. その他

富岡洋海，長谷川 幹，岡崎美樹，片上信之，坂本廣子，石原享介，岩崎博信，梅田文一，中井 準：術後気管支断端瘻に対する内視鏡的治療経験—cyanoacrylate を使用した 2 例—．39回近畿気管支鏡懇話会（1990. 3. 1. 大阪）．

富岡洋海，長谷川 幹，岡崎美樹，片上信之，坂本廣子，石原享介，岩崎博信，梅田文一，中井 準：全麻下肺洗浄による肺胞蛋白症の治療効果と予後．第13回日本気管支学会総会（1990. 6. 2. 福岡）．

富岡洋海，長谷川 幹，岡崎美樹，坂本廣子，片上信之，石原享介，岩崎博信，梅田文一，中井 準，三浦昌生，内田博也，山田栄一：重篤な眼病変を併発した Wegener's granulomato-sis の 1 例．第65回日本結核病学会，第35回日本胸部疾患学会，近畿地方会（1990. 6. 16. 大阪）．

富岡洋海，長谷川 幹，岡崎美樹，坂本廣子，石原享介，岩崎博信，梅田文一，中井 準，奥村富久丸，加藤洋：心不全にて発症し，重篤な経過をとったサルコイドーシスの 1 例．第10回日本サルコイドーシス学会総会（1990. 11. 16. 福岡）．

富岡洋海，長谷川 幹，岡崎美樹，片上信之，坂本廣子，石原享介，岩崎博信，梅田文一，中井 準，藤原洋，庄村東洋：嚢胞液中の CEA, CA 125 が高値を示した thymic cyst の 1 例．第66回日本結核病学会，第36回日本胸部疾患学会近畿地方会（1990. 12. 1. 神戸）．

石原享介，菊本直樹，富岡洋海，岡崎美樹，井上信之，坂本廣子，岩崎博信，梅田文一，中井 準：自然気胸の外来治療の試み．第66回日本結核病学会，第36回日本胸部疾患学会近畿地方会（1990. 12. 1. 神戸）．

岡崎美樹，川本未知，富岡洋海，長谷川 幹，片上信之，坂本廣子，石原享介，岩崎博信，梅田文一，中井 準：気管支結石症を伴った Tracheobronchopathia osteochondroplastica の 1 例．第66回日本結核病学会，第36回日本胸部疾患学会近畿地方会（1990. 12. 1. 神戸）．

平賀裕，菊本直樹，富岡洋海，長谷川 幹，岡崎美樹，片上信之，坂本廣子，石原享介，岩崎博信，梅田文一，中井 準，藤原 洋，西内 素，庄村東洋：当院で経験した肺分画症の症例（同上）．

菊本直樹, 岡崎美樹, 富岡洋海, 長谷川 幹, 片上信之, 坂本廣子, 石原享介, 岩崎博信, 梅田文一, 中井 準: レーザー焼灼にて, 自覚症状の改善した Tracheobronchopathia osteochondroplastica の1例. 第41回近畿気管支鏡懇話会 (1990. 12. 19. 大阪).

田口善夫, 岩田猛邦, 種田和清, 郡 義明, 南部静洋, 富井啓介, 三野真里, 柚木由浩, 小橋陽一郎: 10年間の経過で著名な線維化を来したサルコイドーシスの一例. 間質性肺疾患研究会 1990. 5. 25. 東京.

三野真里, 岩田猛邦, 種田和清, 郡 義明, 田口善夫, 南部静洋, 富井啓介, 弓場吉哲, 柚木由浩, 小橋陽一郎, 市島国雄: 労作時呼吸困難を主訴とし血清 ACE 高値を呈したびまん性肺疾患の1例.

第49回びまん性肺疾患研究会 1990. 6. 2. 大阪.

富井啓介, 柚木由浩, 三野真里, 弓場吉哲, 南部静洋, 田口善夫, 郡 義明, 種田和清, 岩田猛邦: 咯血を契機に発見された陳旧性肺塞栓症の1例. 第35回日本胸部疾患学会近畿地方会 平2. 6. 16. 大阪.

南部静洋, 岩田猛邦, 種田和清, 郡 義明, 田口善夫, 富井啓介, 弓場吉哲, 三野真里, 柚木由浩, 市島国雄, 小橋陽一郎: Cellular interstitial pneumonia follicular broncholitis の所見を呈したリウマチ肺の一例.

第35回日本胸部疾患学会近畿地方会 1990. 6. 16. 大阪.

郡 義明, 岩田猛邦: 膠原病肺の検討 (自験7例)

厚生省びまん性肺疾患調査研究班 特発性間質性肺炎分科会ワークショップ 1990. 9. 26. 東京.

郡 義明, 岩田猛邦: 膠原病肺の検討 第2回 (自験5例)

厚生省びまん性肺疾患調査研究班 特発性間質性肺炎分科会ワークショップ 1990. 10. 26. 東京.

郷間 厳, 岩田猛邦, 種田和清, 郡 義明, 田口善夫, 南部静洋, 富井啓介, 三野真里, 柚木由浩, 大峠和彦, 松尾収二: アントトロンビンⅢ欠乏症に合併した肺塞栓後の巨大ブラを伴った1例.

第36回日本胸部疾患学会近畿地方会 1990. 12. 1. 神戸.

三野真里, 岩田猛邦, 種田和清, 郡 義明, 田口善夫, 南部静洋, 富井啓介, 柚木由浩, 郷間 厳, 市島国雄, 小橋陽一郎: ACE 高値を呈した細気管支胞隔炎の1例.

第36回日本胸部疾患学会近畿地方会 1990. 12. 1. 神戸

富井啓介, 岩田猛邦, 種田和清, 郡 義明, 田口善夫, 南部静洋, 三野真里, 柚木由浩: 13年間の経過を観察しえた RA に伴う間質性肺炎の1剖検例.

第36回日本胸部疾患学会近畿地方会 1990. 12. 1. 神戸.

三野真里, 岩田猛邦, 種田和清, 郡 義明, 田口善夫, 南部静洋, 富井啓介, 柚木由浩, 有田真知子, 市島国雄, 小橋陽一郎: RA lung (開胸肺生検例) 6例の臨床病理学的検討.

厚生省びまん性肺疾患調査研究会議 1990. 12. 7. 東京.

鈴木雄二郎, 中谷清樹, 小林秀机, 杉田孝和, 堀川禎夫, 西山秀樹, 前川暢夫: 成人型特発性肺ヘモジデローシスの一例. 第35回日本胸部疾患学会近畿地方会 (1990. 6. 16. 大阪).

杉田孝和, 小林秀机, 中谷清樹, 堀川禎夫, 鈴木雄二郎, 西山秀樹, 前川暢夫: 発煙筒の煙を吸入後に発症した ARDS の一例. 第35回日本胸部疾患学会近畿地方会 (1990. 6. 16. 大阪).

西村尚志, 千葉 秀, 柴田美弥, 小柳津竜樹, 長谷川吉則, 縄田隆平, 黒田直明, 坂東憲司: 気管憩室の一例. 第40回近畿気管支鏡懇話会 (1990. 8. 2. 大阪).

村上直也, 名村裕弘, 縄田隆平, 黒田直明, 坂東憲司, 木田彰雄, 望月得郡, 谷口侑二, 長澤史朗: MRI で病変を描出した放射線脊髄症の1例. 第133回日本内科学会地畿地方会 (1990. 12. 1. 大阪).

小柳津竜樹, 池田宗一郎, 千葉秀, 柴田美弥, 西村尚志, 長谷川吉則, 縄田隆平, 黒田直明, 坂東憲司, 泉春曉: NO<sub>2</sub>, HF ガス吸入による急性呼吸不全の1例. 第36回日本胸部疾患学会近畿地方会 (1990. 12. 1. 大阪).

石田 直, 松村栄久, 三宅淳史, 川野示真子, 小西明美, 中山朝夫, 網谷良一, 北市正則: 発熱, 胸痛を主訴とし, 胸部多発性結節影を呈したインドネシア人女性の1例. 第48回びまん性肺疾患研究会 (1990. 2. 10. 大阪).

松村栄久, 石田 直, 三宅淳史: 呼吸困難で来院しびまん性陰影を呈した中年女性の1例. 第35回岡山胸部疾患懇話会 (1990. 2. 27. 岡山)

石田 直, 松村栄久, 三宅淳史: 33年の経過後呼吸不全を呈し BAL にて微石を証明しえた肺胞微石症の1例. 第25回日本胸部疾患学会中国四国地方会 (1990. 7. 14. 広島)

望月吉郎：在宅酸素療法と呼吸リハビリテーション．第17回姫路市医師会秋季大会 1990. 10. 26. 姫路．

西坂泰夫，小田芳郎，稲葉宣雄，永松良介：内科的に治癒せしめ得た Mallory-Weiss 症候群を合併した特発性食道破裂 (Boerhaave 症候群) の 1 例．第65回日本結核病学会・第35回日本胸部疾患学会 近畿地方会 (1990. 6. 12. 大阪)．

西坂泰夫，小田芳郎，稲葉宣雄：肺病変より Sjoren 症候群 (SjS) の合併が考えられた SLE の 1 例．第131回日本内科学会近畿地方会 (1990. 6. 30. 大阪)．

田中健一，西川正明，尾池達也，今井敏明，朝根哲也，山田親久，吉田克己：集団検診でみられた血清トリグリセライド値の変動について 第18回日本総合健診医学会 (1990. 1. 26. 東京)．

西川正明，田中健一，朝枝哲也，今井敏明，山田親久，吉田克己，乾 修然：健康労働者多数に観察された血清トリグリセライド値の分布．第63回日本産業衛生学会，(1990. 4. 3. 熊本)．

今井敏明，田中健一，朝枝哲也，西川正明，山田親久，吉田克己，乾 修然：健康労働者多数に観察された動脈硬化指数の分布．第63回日本産業衛生学会 (1990. 4. 3. 熊本)．

朝枝哲也，田中健一．有機則改正に伴ういくつかの問題点—京都工場保健会における健康診断の経験から—第63回日本産業衛生学会有機溶剤中毒研究会 (1990. 4. 3. 熊本)．

山根英之，小林豊生，朝枝哲也，田中健一，乾 修然：過剰適応型職場不適応型職場不適応を示す心身症患者の心理特性について．第29回日本心身医学会 (1990. 6. 1, 福岡)．

#### 〔関連施設誌上発表〕

### 1. 結核・非定型抗酸菌症

池田宣昭：抗結核薬 RFP の使用法．日本医事新報 No. 3461, p. 128~129 (1990. 8. 25)

山鳥英世，池田宣昭，伊藤公一，永井 寛：肺結核排菌患者のマスク着用とその意義．基礎と臨床 第24巻12号, p. 441~445, (1990. 9. 20)

岡崎美樹，富岡洋海，長谷川 幹，片上信之，坂本廣子，石原享介，岩崎博信，梅田文一，中井準，岡田行功，庄村東洋：縦隔リンパ節結核と胸囲結核とを合併した 1 手術例．結核，65(4)：293-297, 1990.

### 2. 腫瘍

福岡正博，有吉 寛，古瀬清行，仁井谷久暢，本宮雅吉，長谷川浩一，富永慶晤，栗山喬之，吉田清一，木村仁，栗田雄三，中島重徳，中井 準，大田満夫，山本英彦，太田和雄：

非小細胞肺癌化学療法における Recombunant Human G-CSF (rG-CSF 注) の効果．BIOTHERAPY, 4 (5)：1038-1044, 1990.

長谷川 幹，富岡洋海，岡崎美樹，片上信之，坂本廣子，石原享介，岩崎博信，梅田文一，中井 準，那須通寛，庄村東洋，内田博也：術後早期に再発をきたして死亡した肋骨原発軟骨肉腫の 1 例．日本胸部臨床，49(6)：504-509, 1990.

富岡洋海，長谷川 幹，岡崎美樹，片上信之，坂本廣子，石原享介，岩崎博信，梅田文一，中井 準，那須通寛，庄村東洋，穂積健之：縦隔腫瘍との鑑別を要した壁外性食道平滑筋腫の 1 例．日本胸部臨床，49(6)：525-529, 1990.

長谷川 幹，片上信之，富岡洋海，岡崎美樹，坂本廣子，石原享介，岩崎博信，梅田文一，中井 準：非小細胞肺癌脳転移例の予後と放射線脳照射の臨床的意義，Prognosis of Non-Small Cell Lung Cancer with Brain Metastases and the Clinical Role of Cranial Irradiation 肺癰，30(6)，833-840, 1990. 10月．

南部静洋，岩田猛邦，種田和清，郡 義明，田口善夫，牧田泰正：癌性髄膜炎に対する Ommaya Reservoir の使用経験．肺癌 30(1)：79-85, 1990.

南方良章，小林秀机，杉田孝和，新実彰男，堀川禎夫，鈴木雄二郎，西山秀樹，前川暢夫：当科における肺癌症例の検討—和歌山の肺癌の特徴および問題点に関する考察—．日本胸部臨床，19：573-578, 1990.

坂東憲司：肺癌の Bedside Epidemiology. 済生，732：57-59, 1990.

中原保治，中原由紀子，松山榮一，西園寺正士，木下晴希，桂 栄孝：喀痰細胞診における脂肪染色．国立姫

路病院紀要. 1:14-20, 1990.

中原由紀子, 中原保治, 石田 直, 河南里江子, 松山榮一, 桂 栄孝: 肺腺様嚢胞検索中に発見された Tracheo bronchopathia Osteoplastica の一例 A Case of Tracheobronchopathia Osteoplastica Detected by Bronchoscopic Examination for Adenoid Cystic Carcinoma of the Lung, 肺癌. 30(3): 441-445, 1990.

中原由紀子, 中原保治, 牛田伸一, 松山榮一, 横見瀬裕保, 宮本好博, 西園寺正士, 木下晴希, 桂 栄孝: 肺原発悪性線維組織球腫の1例. 国立姫路病院紀要. 1: 9-13, 1990.

中原由紀子, 中原保治, 松山榮一, 田村忠雄, 西平友彦, 桂 栄孝: 大腸癌検索中に発見された Pseudo-Barter 症候群の1例. 医療. 44(6): 639-642, 1990.

石田 直, 中村聡人, 清谷哲也, 福瀬達朗, 和澤 仁, 玉田二郎: びまん性悪性胸膜中皮腫様の胸廓内転移を来した腎癌の1例, 肺癌. 30(2): 289-294, 1990.

富井啓介, 田口善夫, 種田和清, 岩田猛邦, 左野 明, 黒田康正: 致死性の出血を来した肺癌副腎転移の2例. 肺癌. 1990. 30(7): 1029-1033.

南部静洋, 岩田猛邦, 種田和清, 郡 義明, 田口善夫, 牧田泰正: 癌性髄膜炎に対する Ommaya Reservoir の使用経験. 肺癌 (1990 30(1): 79-85.

### 3. 感染症, 炎症

富岡洋海, 長谷川 幹, 岡崎美樹, 片上信之, 坂本廣子, 石原享介, 岩崎博信, 梅田文一, 中井 準, 小山道夫: 子宮体癌手術1年後に発症した Legionella pneumophila Serogroup 2 による激症肺炎の1例—BAL, TBLB における免疫組織学的検討—. 日本胸部疾患学会雑誌, 28(3): 511-518, 1990.

長谷川 幹, 坂本廣子, 中井 準: 血中 ACTH 高値を示し多臓器にクリプトコッカス感染症を併発した肺小細胞癌の1例. 肺癌, 30(4): 575-581, 1990. 8月.

岩田猛邦: 慢性気管支炎, びまん性汎細気管支炎, 気管支拡張症および副鼻腔気管支症候群の診断基準とその鑑別. 内科. 1990. 65(6): 1018-1021.

岩田猛邦, 種田和清, 郡 義明, 田口善夫, 富井啓介, 南部静洋, 弓場吉哲, 三野真里, 柚木由浩: DPB と気管支拡張症. Therapeutic Research 1990 11(3): 516-518.

泉 孝英, 猪熊茂子, 岩田猛邦, 長井苑子, 中田紘一郎: 座談会・間質性肺炎のステロイド療法. 呼吸. 1990 9(8): 927-940.

泉 孝英, 岩田猛邦, 工藤翔二: 座談会. びまん性汎細気管支炎の最近の話題. Medico 1990 21(7): 16-33.

岩田猛邦: 9. 呼吸器疾患; 細気管支炎. 日野原重明, 阿部正和編. 1990 今日の治療指針. 281-283. 医学書院刊. 1990.

郡 義明, 岩田猛邦: BOOP Medicina 1990 27(5): 872-881.

田口善夫, 岩田猛邦, 種田和清, 郡 義明, 南部静洋, 富井啓介, 三野真里, 弓場吉哲, 柚木由浩, 市島国雄, 小橋陽一郎: 剥離性間質性肺炎 (DIP) の1例—慢性好酸球性肺炎 (CEP) との関連について. 日本胸部疾患学会雑誌. 1990 28(4): 645-650.

岩田猛邦, 種田和清, 郡 義明, 田口善夫, 南部静洋, 富井啓介, 三野真里, 弓場吉哲, 柚木由浩, 市島国雄, 小橋陽一郎: 進行する気管支拡張症の検討. 厚生省びまん性肺疾患研究班業績集. 1990 p 114-115.

富井啓介, 岩田猛邦, 種田和清, 郡 義明, 田口善夫, 南部静洋, 久保嘉朗, 弓場吉哲, 三野真里: レ線上副鼻腔異常を認めない気管支拡張症の検討. 日本胸部疾患学会雑誌. 1990 28(4): 551-557.

富井啓介, 岩田猛邦, 種田和清, 郡 義明, 田口善夫, 南部静洋, 弓場吉哲, 三野真里, 柚木由浩, 黒田康正, 小橋陽一郎: 高分解能 CT で経過を追うことのできた急性ループス肺臓炎の1例. 日本胸部疾患学会雑誌. 1990 28(5): 786-791.

鈴木雄二郎, 杉田孝和, 小林秀机, 南方良章, 新実彰男, 堀川禎夫, 西山秀樹, 前川暢夫: 膿胸症例に対するウロキナーゼ固定化トロッカーカテーテルの開存性の検討. 呼吸, 9: 610-612, 1990.

西山秀樹: 呼吸器感染症—外来管理を中心に—. メディカメントニュース, 1990年4月15日号.

中原保治, 中原由紀子池上裕美子, 石田 直, 牛田伸一, 望月吉郎, 松山榮一: 経皮的穿刺吸引にて診断した

肺ノカルジア症の1例. 日本胸部疾患学会雑誌, 28(4): 651-655, 1990.

石田 直, 池上裕美子, 富田誠人, 田村忠雄, 中元倫世: 食道狭窄をきたした Stevens-Johnson's Syndrome の1例. 内科 Vol. 65, No. 2. pp. 353-356, 1990.

#### 4. 気管支喘息, アレルギー

石原享介, 富岡洋海, 長谷川 幹, 岡崎美樹, 片上信之, 坂本廣子, 岩崎博信, 梅田文一, 中井 準: 経時的気管支肺胞洗浄からみた夏型過敏性肺炎の肺障害, 日本胸部疾患学会雑誌, 28(5): 714-722, 1990.

石原享介: 慢性気管支喘息に対する定期吸入療法. 現代医療, 22増II: 182-186, 1990.

石原享介, 坂本廣子, 中井 準: 喘息死の現況と対策. 臨床成人病, 20(10): 91-95, 1990.

西村尚志, 坂東憲司, 黒田直明, 縄田隆平, 長谷川吉則, 小柳津竜樹, 柴田美弥, 千葉 秀, 池田宗一郎: アストブラフによる塩化メタコリン吸入試験での気管支喘息患者と慢性肺気腫患者における気道過敏性の比較研究. 大阪府済生会中津病院年報, 1(2): 10-15, 1990.

#### 5. その他

石原享介, 長谷川 幹, 富岡洋海, 岡崎美樹, 片上信之, 坂本廣子, 岩崎博信, 梅田文一, 中井 準, 石井昌生, 桜井信男, 多田公英: 地域基幹病院における在宅酸素療法の実態とその問題点. 呼吸, 9(7): 871-877, 1990.

坂本廣子, 富岡洋海, 長谷川 幹, 岡崎美樹, 片上信之, 石原享介, 岩崎博信, 梅田文一, 中井 準, 多田公英, 桜井信男, 石井昌生: 在宅酸素療法中の慢性呼吸不全患者の心理的背景について. 一質問紙による調査結果から. 呼吸, 9(8): 997-1004, 1990. 8月.

石原享介, 中井 準: COPD の急性増悪. Medicina, 27 (10): 1896-1897, 1990. 9月.

木村謙太郎, 石原享介, 来生 哲, 蝶名林直彦, 藤本繁夫, 町田和子: Home oxygen therapy (HOT) 呼吸, 9(10): 1175-1190, 1990. 10月.

富岡洋海, 長谷川 幹, 岡崎美樹, 片上信之, 坂本廣子, 石原享介, 岩崎博信, 梅田文一, 中井 準, : 肺摘除術後気管支断端瘻に対する内視鏡的治療経験. —cyanoacrylate を使用した1例. 気管支学, 12(6): 641-644. 1990.

田口善夫, 岩田猛邦: 内科エマージェンシーと救急手技—69, 肺炎. Medicina 1990 27: 1907-1909.

神田裕史, 脇田 昇, 千原久幸, 黒田直明, 坂東憲司: 高齢者気胸に対する手術治療の検討. 大阪府済生会中津病院年報, 1(2): 28-31, 1990.

石田 直, 池上裕美子, 富田誠人, 田村忠雄, 中元倫世: 食道狭窄をきたした Stevens-Jonson's Syndrome の1例, 内科, 65(2): 353-356 1990.

田中健一: 中小企業の疾病像, 公衆衛生, 54(7), 441-444, 1990.

## 免 疫 学 分 野

### 〔学 会 発 表〕

桂 義元: 胸腺におけるT細胞分化の機構, シンポジウム「生体高次調節の基礎」, 1990. 2. 6.

Gyotoku, J., Watanabe, Y., Katsura, Y.: The most immature T cell precursors in the adult thymus. 10th International Conference on Lymphatic Tissue and Germinal Centres in Immune Reactions. France, 1990. 7. 2.

Katsura, Y., Mazda, O., Gyotoku, J., Ideyama, S., Hosono, M.: Analysis of the cells involved in the intra-thymic tolerance. 10th International Conference on Lymphatic Tissues and Germinal Centres in Immune Reactions. France, 1990. 7. 4.

桂 義元: 胸腺におけるT細胞分化機構: 細胞間相互作用と Factor について. 第8回胸腺免疫研究会, 特別講演. 1990. 7. 7.

細野正道, 井手山 晋, 桂 義元: 新生仔免疫寛容誘導—寛容誘導細胞の胸腺内分布とT細胞クローン消失の場について. 第61回日本動物学会. 1990. 10. 5.

李 美於, 細野正道, 細川友秀, 細川昌則, 富田由美子, 行徳淳一郎, 桂 義元, 竹田俊男: 老化促進モデルマウス (SAM) での末梢Tリンパ球サブセットの加齢変化について. 第14回日本基礎老化学会. 1990. 10. 15.

花田敬吾, 加藤秀樹, 細野正道, 細川友秀, 陳 文熙, 細川昌則, 竹田俊男: 老化促進モデルマウス, SAM-p/1 の抗体産生ヘルパーT細胞低応答性を統御している遺伝子群について. 第14回日本基礎老化学会. 1990. 10. 15.

細野正道: T細胞寛容誘導: 負の分化誘導における造血系細胞の役割. 第10回血液幹細胞シンポジウム. 1990. 11. 16.

トウ ユンメイ, 行徳淳一郎, 桂 義元: 胸腺内および骨髄におけるT前駆細胞頻度の決定. 第20回日本免疫学会総会. 1990. 11. 27.

行徳淳一郎, トウ ユンメイ, 稲葉カヨ, 村松 繁, 渡部良広, 桂 義元: T細胞の分化増殖におけるマクロファージの役割. 第20回日本免疫学会総会. 1990. 11. 27.

井手山 晋, 行徳淳一郎, 桂 義元: Microi.it. 法により再建した培養胸腺の免疫組織学的検索. 第20回日本免疫学会総会. 1990. 11. 27.

苫名 充, 渡部良広, 藤本真慈, 勅使河原計介, 須藤哲央, 桂 義元: 胸腺ストローマ細胞株 TSt-4 によるサイトカインの産生. 第20回日本免疫学会総会. 1990. 11. 27.

勅使河原計介, 岩井一宏, 真弓光文, 神尾昌則, 内山 卓, 桂 義元: IL-2 受容体 (p 75): リンパ球系細胞における発現とその性状. 第20回日本免疫学会総会. 1990. 11. 28.

藤本真慈, 山岸秀夫, 桂 義元:  $\alpha\beta$ T 細胞において TEA の転写抑制に関与する新しいサイレンサー. 第20回日本免疫学会総会. 1990. 11. 28.

喜納辰夫, 苫名 充, 行徳淳一郎, 桂 義元: リンパ球—ストローマ細胞表面分子. 第20回日本免疫学会総会. 1990. 11. 28.

松田 修, 桂 義元: T細胞トレランスにおける樹状細胞 (DC) とB細胞の cooperation. 第20回日本免疫学会総会. 1990. 11. 29.

細野正道, 井手山 晋, 稲葉宗夫, 桂 義元: 抗 Mls-新生仔免疫寛容誘導: 異なる投与細胞による胸腺内での Clonal Anergy と Clonal Deletion の誘導. 第20回日本免疫学会総会. 1990. 11. 29.

饗場祐一, 松田 修, 行徳淳一郎, 桂 義元: マウス胎児胸腺臓器培養系を用いた SEB に対するトレランス誘導機構の解析. 第20回日本免疫学会総会. 1990. 11. 29.

岩井一宏, 桂 義元, 熊谷俊一, 井村裕夫: IgG 抗 DNA 抗体産生における Jld<sup>10</sup>B 細胞の関与. 第20回日本免疫学会総会. 1990. 11. 29.

稲葉宗夫, 稲葉カヨ, 細野正道, 石田尊啓, 熊本隆之, 村松 繁, 増田 徹, 池原 進: CD 5 陽性胸腺 B細胞と樹状細胞による Mls 特異的免疫寛容誘導とその作用の異同. 第20回日本免疫学会総会. 1990. 11. 29.

村上恭子, 西尾彰攻, 森 由美子, 細野正道, 栗林景容, 増田 徹: マウス自己免疫性胃炎—T細胞のクローンによる発症機序の解析. 第20回日本免疫学会総会. 1990. 11. 29.

花田敬吾, 加藤秀樹, 細野正道, 細川友秀, 竹田俊男: 老化促進モデルマウス (SAM) の免疫応答に関する研究. 第20回日本免疫学会総会. 1990. 11. 29.

Fujimoto, S., Gyotoku, J., El-Farrash, M., Germeraad, W., Watanabe, Y., Teshigawara, K., Harada, S., Katsura, Y.: Inhibition of HIV replication in a human T cell line by antisense RNA expressed in the cell. 1st International Symposium on AIDS and Reproduction. Italy, 1990. 12. 13.

# 〔誌 上 発 表〕

細野正道: 胸腺外におけるT細胞トレランス獲得. 臨床免疫, 22(6): 470-476, 1990.

桂 義元：免疫トレランス概説（生体における意義と成立ち）．臨床免疫，22(7)：974-951，1990．

桂 義元，八木田秀雄，宮坂昌之：T細胞の分化—研究の課題と展望．Medical Immunology，19(4)：417-427，1990．

桂 義元，井手山晋，苫名 充，渡部良広：胸腺ストローマ細胞株上でのT細胞分化．代謝，増刊号，27：187-195，1990．

桂 義元，行徳淳一郎，井手山 晋：T細胞の初期分化と胸腺ストローマ細胞．血液・腫瘍科，21(3)：233-243，1990．

細野正道：免疫寛容の細胞分子機構．生体防御，7：49-58，1990．

Inaba, K., Hosono, M., Inaba, M. : Thymic dendritic cells and B cells. Intl. Rev. Immunol. 6 : 117-126, 1990.

Umezawa, M., Hanada, K., Naiki, H., Chen, W. -H., Hosokawa, M., Hosono, M., Hosokawa, T., Takeda, T. : Effects of dietary restriction on age-related immune dysfunction in the senescence-accelerated mouse (SAM). J. Nutri. 120 : 1393-1400, 1990.

Yoneda, N., Tatsumi, E., Kawanishi, M., Teshigawara, K., Masuda, S., Yamamura, Y., Inui, A., Yoshino, G., Oimomi, M., Baba, S., Yamaguchi, N. : Detection of Epstein-Barr virus genome in benign polyclonal proliferative T cells of a young male patient. Blood, 76 : 172-177, 1990.

## 臨床生理学分野

### 〔学 会 発 表〕

久野健志：換気力学Ⅰ（司会），第30回日本胸部疾患学会総会（1990.4.9）

大井元晴，陳 和夫，杉浦直治，室 繁郎，中野恭幸，若山俊明，久野健志，福井基成：胸郭外陰圧式人工呼吸器と IPPV の併用効果，第30回日本胸部疾患学会総会（1990.4.9）

陳 和夫，大井元晴，杉浦直治，野口哲男，中村敬哉，久野健志，栗山隆信，平井正志，福井基成：閉塞性睡眠時無呼吸症候群に対する Acetazolamide の効果，第30回日本胸部疾患学会総会（1990.4.11）

福永隆文，杉浦直治，筒井多圭志，川上賢三，田中瑩子，三嶋理晃，久野健志，西村浩一，泉 孝英：気道インピーダンスの閉塞性障害検査としての有用性の検討，第30回日本胸部疾患学会総会，1990.4.

川上賢三，杉浦直治，筒井多圭志，福永隆文，田中瑩子，三嶋理晃，久野健志：オレイン酸肺水腫犬における気道及び肺組織胸郭インピーダンスの特性変化について，第30回日本胸部疾患学会総会，1990.4.

三嶋理晃，福永隆文，杉浦直治，田中瑩子，筒井多圭志，久野健志，西村浩一，泉 孝英：COPD 症例の吸気初期位相における Chest Flow ( $\dot{V}_{0.1}$ ) と換気ドライブおよび換気力学的特性との関係について，第30回日本胸部疾患学会総会，1990.4.

松井保憲，網谷良一，久世文幸，三嶋理晃，佐藤公彦，伊藤春海：肺 Mycobacterium avium complex 症に於ける気管支粘液線毛輸送能の検討，第30回日本胸部疾患学会総会，1990.4.

三嶋理晃，福永隆文，杉浦直治，田中瑩子，筒井多圭志，久野健志，西村浩一，泉 孝英：呼吸器疾患における安静呼吸時の Chest Flow と Mouth Flow の位相差について，第30回日本胸部疾患学会総会，1990.4.

Kawakami, K., Tanaka, E., Fukunaga, T., Mishima, M., and Kuno, K. : Airway and tissue impedance in pulmonary edema in dog. Kyoto Meeting on Current Approaches in Respiratory Physiology. Kyoto, Japan. 1990.5.

杉浦直治，佐川弥之助，三嶋理晃，福永隆文，川上賢三，田中瑩子，筒井多圭志，久野健志，西村浩一，泉 孝英：呼吸器疾患における安静呼吸時の Chest Flow と Mouth Flow の位相差について，第10回京阪神肺機能研究会，1990.5.

中野恭幸, 室 繁郎, 川上賢三, 三嶋理晃, 佐藤公彦, 久野健志, 川又 純, 川西健登: 知覚障害により発見された肺小細胞癌の1例, 第35回日本胸部疾患学会近畿地方会, 1990. 6.

杉浦直治, 三嶋理晃, 川上賢三, 福永隆文, 筒井多圭志, 田中瑩子, 久野健志: COPD の安静呼吸時における Chest Flow と Mouth Flow の位相差の増大因子に関する考察, 第35回日本胸部疾患学会近畿地方会, 1990. 6.

酒井直樹, 福井基成, 佐川弥之助, 川上賢三, 三嶋理晃: 限局性胸膜中皮腫の1例, 第35回日本胸部疾患学会近畿地方会, 1990. 6.

筒井多圭志, 川上賢三, 中村吉法, 陳 和夫, 三嶋理晃, 大井元晴, 佐藤公彦, 久野健志, 藤田葉子, 竹田俊男: 両側胸水を呈し, CA125 値が高値を示した結核性胸膜炎の一例. 第35回日本胸部疾患学会近畿地方会(1990. 6)

大井元晴, 陳 和夫, 福井基成, 王 浩, 久野健志: 安静呼吸時, Chest Negative Pressure Ventilation (CNPV) 時の呼吸と鼻抵抗との関係, 第27回日本臨床生理学会総会 (1990. 10. 13)

三嶋理晃, 福永隆文, 川上賢三, 田中瑩子, 久野健志, 杉浦直治, 佐川弥之助: 胸郭の呼吸初期膨張速度:  $\dot{V}_{0.1}$  の neuromuscular drive としての意義について, 第27回日本生理学会総会, 1990. 10.

陳 和夫, 福井基成, 関 剛, 大井元晴, 久野健志: 過換気症候群患者の過換気後の低酸素血症に関する検討, 第27回日本臨床生理学会総会 (1990. 10. 13)

川上賢三, 杉浦直治, 筒井多圭志, 福永隆文, 田中瑩子, 三嶋理晃, 久野健志: オレイン酸肺水腫における気道および肺胸郭インピーダンスの特性変化について, 第27回日本生理学会総会, 1990. 10.

三嶋理晃, 福永隆文, 川上賢三, 田中瑩子, 久野健志, 杉浦直治, 佐川弥之助: 胸郭の呼吸初期膨張速度:  $\dot{V}_{0.1}$  の neuromuscular drive としての意義について, 第27回日本生理学会総会, 1990. 10.

陳 和夫, 福井基成, 川上賢三, 三嶋理晃, 大井元晴, 久野健志: 運動後過換気発作を呈し, 過換気後, 低酸素血症を呈した過換気症候群の2例. 第36回日本胸部疾患学会近畿地方会 (1990. 12)

福永隆文, 川上賢三, 杉浦直治, 田中瑩子, 酒井直樹, 三嶋理晃, 久野健志, 西村浩一, 泉 孝英: 安静呼吸時における気道・胸郭インピーダンスの呼吸相による変化, 第36回日本胸部疾患学会近畿地方会, 1990. 12.

三嶋理晃, 杉浦直治, 福永隆文, 川上賢三, 酒井直樹, 田中瑩子, 久野健志: 呼吸サイクルにおける気道抵抗の変動が Chest Flow と Mouth Flow の位相差に与える影響について, 第36回日本胸部疾患学会近畿地方会, 1990. 12.

杉浦直治, 三嶋理晃, 福永隆文, 川上賢三, 酒井直樹, 田中瑩子, 久野健志, 西村浩一, 泉 孝英: 抵抗負荷が Chest Flow と Mouth Flow の位相差に及ぼす影響について, 第36回日本胸部疾患学会近畿地方会, 1990. 12.

三嶋理晃, 田中瑩子, 酒井直樹, 杉浦直治, 福永隆文, 川上賢三, 久野健志:  $^{133}\text{Xe}$  を用いた閉塞性障害における残気率および air trapping の肺内分布の検討, 第36回日本胸部疾患学会近畿地方会, 1990. 12.

若山俊明, 酒井直樹, 川上賢三, 陳 和夫, 三嶋理晃, 大井元晴, 久野健志, 王 金城: 術前化学療法が奏効し摘出が容易となった縦隔原発 yolk sac tumor の1例, 第36回日本胸部疾患学会近畿地方会, 1990. 12.

酒井直樹, 福永隆文, 川上賢三, 杉浦直治, 田中瑩子, 三嶋理晃, 久野健志, 小山 弘, 西村浩一, 泉 孝英: 胸部 CT のコンピューター処理による肺気腫指標作成の試み, 第36回日本胸部疾患学会近畿地方会, 1990. 12.

田中嘉人, 吉田 仁, 平林正孝, 中川正清, 川上賢三, 三嶋理晃, 久野健志: びまん性過誤腫性肺脈管筋腫症の1例, 第36回日本胸部疾患学会近畿地方会, 1990. 12.

吉田 仁, 田中嘉人, 平林正孝, 中川正清, 岡村明治, 川上賢三, 三嶋理晃, 久野健志: 肺クリプトコッカス症の2治療例, 第36回日本胸部疾患学会近畿地方会, 1990. 12.

#### 〔研究会その他〕

陳 和夫: 興味ある呼吸器疾患症例. 犬上愛知郡医師会 (1990. 6)

陳 和夫: 血液ガスの臨床, 第4回石川富山血液ガス分析コントロールサーベイ (1990. 7. 21)

陳 和夫, 福井基成, 大井元晴, 久野健志: 過換気発作の誘因と発作後の低酸素血症. 第15回呼吸調節研究会



(1990. 9. 21)

川上賢三, 三嶋理晃, 福永隆文, 田中瑩子, 杉浦直治, 久野健志: ランダム波オシレーション法とボディープレチスモグラフを併用した呼吸インピーダンス測定システムの検討, 第5回日本エム・イー学会秋季大会, 1991. 10.

久野健志, 福永隆文, 三嶋理晃, 酒井直樹, 川上賢三, 大井元晴, 陳 和夫: 呼吸不全管理のシステム化に関するアンケート調査の結果について, 厚生省特定疾患呼吸不全調査研究班平成2年度第3回総会, 1990. 12.

陳和夫, 福井基成, 大井元晴, 久野健志: 閉塞性睡眠時無呼吸症候群の治療経過に関する検討. 第6回睡眠呼吸障害研究会 (1991. 2. 16)

田中嘉人, 吉田 仁, 平林正孝, 中川正清, 川上賢三, 三嶋理晃, 久野健志: 癌性胸膜炎にて発症し, 12年間生存中の女性肺癌の1例, 第54回日本肺癌学会関西支部会, 1991. 3.

吉田 仁, 田中嘉人, 平林正孝, 中川正清, 岡村明治, 川上賢三, 三嶋理晃, 久野健志: 確定診断がつかなかった Anaplastic malignancy の1例, 第54回日本肺癌学会関西支部会, 1991. 3.

大井元晴: 非挿管下補助呼吸, 新潟人工呼吸研究会 (1991. 3. 24)

三嶋理晃: 安静換気時における Chest Flow と Mouth Flow との位相差に関する研究—シュミレーションが研究発展に果たした役割を中心として—第3回筑波大学臨床医学系呼吸器内科グループ研究会, 1991. 1

Oku, Y., Mishima, M., Ohi, M., Chin, K., Kuno, K.: The dynamic control of breathing during exercise and hypercapnia. Oxford Conference 4th meeting on control of breathing and its modelling perspective, Denver, U. S. A. 1989.

Ohi, M., Chin, K., Fukui, M., Kuno, K.: Influences of nasal resistance on ventilation during spontaneous breathing and during chest negative pressure ventilation. The 3rd International Conference on Pulmonary Rehabilitation and Home Ventilation. (Denver, 1991. 3. 13.)

田久保康隆, 杉浦直治, 坪井知正, 佐川弥之助, 酒井直樹, 福井基成, 川上賢三, 佐藤公彦: 成人発症特発性乳び胸の1例. 第13回臨床生理学教室(理学呼吸器科)研究会. (1990. 12. 15)

野口哲男, 宮原 亮, 前川豊行, 鎌苅邦彦, 福田正悟, 佐藤公彦: 喘息発作後 Lance-Adams 症候群を呈した1例. 第13回臨床生理学教室(理学呼吸器科)研究会. (1990. 12. 15)

平井豊博, 市谷迪雄, 弘野慶次郎, 坪井裕志, 渡辺裕介, 加藤泰史: レ線上片側優位に移動する陰影を呈したBOOP が疑われた1例. 第13回臨床生理学教室(理学呼吸器科)研究会 (1990. 12. 15)

関野 一, 木村哲郎, 島田一恵, 陳 和夫, 大井元晴, 久野健志: NIPPV の臨床適用. 第13回臨床生理学教室(理学呼吸器科)研究会 (1990. 12. 15)

宮原 亮, 野口哲男, 鎌苅邦彦, 福田正悟, 佐藤公彦: 重症気管支喘息による Air Leak Syndrome の1例. 第13回臨床生理学教室(理学呼吸器科)研究会 (1990. 12. 15)

吉田 仁, 田中嘉人, 平林正孝, 中川正清: 気管支原性嚢胞症に対し大網充填術を施術した1例. 第13回臨床生理学教室(理学呼吸器科)研究会 (1990. 12. 15)

大塚直紀, 平田博通, 山岡新八: TBLB で診断した肺放線菌症の1例. 第13回臨床生理学教室(理学呼吸器科)研究会 (1990. 12. 15)

栗山隆信, 塩田 康, 北岡治子, 粘液水腫に伴う睡眠時無呼吸症候群の1例. 第13回臨床生理学教室(理学呼吸器科)研究会 (1990. 12. 15)

水谷 哲, 鍵岡 均, 服部 登, 北 英夫, 中野恭幸, 室 繁郎, 藤田正憲, 別所敏子, 松本 明, 岸本寿男: 鳥との接触歴を認めず Chlamydia psittaci (Budgerigar 様) に対する CF 値の有意な上昇を示さなかったオウム病の2例. 第13回臨床生理学教室(理学呼吸器科)研究会 (1990. 12. 15)

石部裕一: エンドトキシン血症における HPV 反応抑制機序について. 第13回臨床生理学教室(理学呼吸器科)研究会 (1990. 12. 15)

吉田 仁, 田中嘉人, 平林正孝, 中川正清: 肺循環時間の垂直分布に関する新たな検討. 第13回臨床生理学教室(理学呼吸器科)研究会 (1990. 12. 15)

田中嘉人, 吉田 仁, 平林正孝, 中川正清: 重症筋無力症3例の比較検討. 第13回臨床生理学教室(理学呼吸

器科)研究会(1990.12.15)

西川忠男, 安田隆三郎, 麻柄達夫, 勝山和彦, 島田一恵, 木村哲郎, 関野 一: 咯血を主訴とする胸部大動脈瘤の1例. 第13回臨床生理学教室(理学呼吸器科)研究会(1990.12.15)

太田和夫: Anthropometry of Scoliosis. 第13回臨床生理学教室(理学呼吸器科)研究会(1990.12.15)

陳 和夫: Breathing during sleep with mild hypoxia (軽度低酸素下睡眠時呼吸に関する検討. 第13回臨床生理学教室(理学呼吸器科)研究会(1990.12.15)

Oku, Y. G. M. Saidel, N. S. Cherniack, M. D. Altose, E. N. Bruce. Respiratory sensation and optimization of breathing a theoretical analysis. FASEB : 4 (4), A5309, 1990. (Abstract)

Oku, Y. E.N. Bruce, D. W. Hudgel. Potentiation of hypoxic response by protiptryline. Am. Rev. Res. Dis. 141 (4) A669, 1990. (Abstract)

Oku Y. T. E. Dick. Changes in phase resetting characteristics after unilateral pontine lesion. Kentucky Respiratory Conference. 107, 1990. (Abstract)

Oku, Y. G. M. Saidel, N. S. Cherniack, M. D. Altose. Effects of willful control of ventilation during progressive hypercapnia. Am. Rev. Res. Dis : 143 (4) A593, 1991. (Abstract)

#### 〔分 担 執 筆〕

大島駿作編集: 新呼吸器病学, 金芳堂, 1991. 第3章4.呼吸調節 P35-38, 第5章 2.呼吸不全, 3.睡眠呼吸障害, 4.呼吸調節障害 P.258-270 (大井元晴)

大島駿作編集: 新呼吸器病学, 金芳堂. 1991. 4章吸入療法, 酸素療法ならびに呼吸管理. 2.酸素療法, 3.人工気道の確保, 4.人工呼吸, 5.肺理学療法. p.137-149 (陳 和夫)

三嶋理晃: 胸部外傷, 臨床呼吸器病学, 1990.

三嶋理晃: 呼吸器の発生と先天性呼吸器疾患, 臨床呼吸器病学, 1990.

#### 〔原 著〕

川上賢三, 三嶋理晃, 福永隆文, 田中瑩子, 杉浦直治, 久野健志: ランダム波オシレーション法とボディープレチスモグラフを併用した呼吸インピーダンス測定システムの検討, 医用電子と生体工学28(2): 83, 1990.

三嶋理晃, 杉浦直治, 福永隆文, 川上賢三, 田中瑩子, 筒井多志, 久野健志: COPD 症例の吸気初期位相における Chest Flow ( $V_{0.1}$ ) と換気ドライブおよび換気力学との関係について, 厚生省特定疾患呼吸不全調査研究班, 1989年度報告書. 1990.

三嶋理晃, 杉浦直治, 川上賢三, 福永隆文, 酒井直樹, 田中瑩子, 久野健志: 閉塞性障害における安静時の Chest Flow と Mouth Flow の位相差増大の検討—閉塞性障害を原因とする呼吸不全患者の気道病態の検査法としての意義—, 厚生省特定疾患呼吸不全調査研究班平成2年度研究報告書: 206-208, 1991.

三嶋理晃, 福永隆文, 川上賢三, 杉浦直治, 筒井多志, 田中瑩子, 久野健志: 第1回バイオエンジニアリングシンポジウム論文集 No.900(4): 71-72, 1990.

三嶋理晃: 安静換気時における Chest Flow と Mouth Flow の位相差に関する研究—シミュレーションが研究発展に果たした役割を中心として—, 第3回筑波大学臨床医学系呼吸器内科グループ研究会論文集, 1991.

久野健志, 福永隆文, 三嶋理晃, 酒井直樹, 川上賢三, 大井元晴, 陳 和夫: 呼吸不全管理のシステム化に関するアンケート調査の結果について, 厚生省特定疾患呼吸不全調査研究班平成2年度研究報告書: 170-172, 1991.

Oku, Y., T. E. Dick: Phase resetting of the respiratory cycle before and after unilateral pontine lesion in cat. J. Appl. Physiol in press. 1991.

Yoshida, H., Tanaka, Y., Hirabayashi, M., Nakagawa, K., Mishima, M., Kuno. K: Vertical Distribution of Pulmonary Vascular Transit Time, Pulmonary Circulation Research, 1: 1-4, 1990.

## 〔総 説〕

久野健志, 大井元晴, 三嶋理晃, 陳 和夫: 在宅酸素療法, 現代医療22(3): 71-76, 1990.

大井元晴, 陳 和夫, 筒井多圭志, 福永隆文, 久野健志: 結核後遺症, 病態生理の立場から(換気), 結核65(12): 847-854, 1990.

三嶋理晃, 川上賢三, 久野健志: ランダム波と body box を用いた気道および肺組織・胸郭インピーダンスの分離測定: 臨床医16(12), 1990.

陳 和夫, 大井元晴, 久野健志: 肥満と呼吸調節(上気道含む). 呼吸と循環, 38(5): 403-409, 1990.

Chin, K., Ohi, M., Kuno, K.: Breathing of hyperventilation syndrome patients at rest, the hyperventilation stage and the posthyperventilation stage. Control of breathing and dyspnea, edited by T. Takishima, N. S. Cherniack. Advances in the biosciences Vol. 79. Pergamon Press, Oxford, 1991, p.179-182.

## 臨床生理学分野関連施設

## 〔学会・研究会発表〕

石部裕一, 塩川泰啓, 榎田高士, 泉 貴文, 中村正人, 末包慶太: エンドトキシンによる低酸素性肺血管収縮反応抑制作用. 第30回日本胸部疾患学会総会 (1990. 4).

関野 一, 木村哲郎, 島田一恵, 津田善造, 福井基成, 陳 和夫, 大井元晴, 久野健志, 平井正志, 栗山隆信: 鼻マスク IPPV による睡眠時補助呼吸. 第30回日本胸部疾患学会総会 (1990. 4).

麻柄達夫, 安田隆三郎, 西川忠男: 当院における腸骨動脈瘤手術症例の検討. 第147回近畿外科学会 (1990, 4, 14).

麻柄達夫, 西川忠男, 安田隆三郎: 心臓再手術症例の検討, 第5回滋賀医大第2外科同門会 (1990. 5. 13).

西川忠男, 安田隆三郎, 麻柄達夫: Hancock Valov の再弁置換症例の検討, 第29回滋賀県循環器疾患研究会 (1990. 5. 19).

石部裕一, 塩川泰啓, 榎田高士, 泉 貴文, 中村正人, 末包慶太: エンドトキシンの低酸素性肺血管収縮反応への作用—反復投与の影響. 第37回日本麻酔学会総会, (1990, 5).

石部裕一, 榎田高士, 塩川泰啓, 泉 貴文, 中村正人, 末包慶太: エンドトキシンの低酸素性肺血管収縮反応への作用—経時変化の検討. 第37回日本麻酔学会総会, (1990, 5).

弘野慶次郎, 市谷迪雄, 坪井裕志, 渡辺裕介, 佐々木正人, 越智宏暢, 波多 信, 寺川和彦, 久野健志: 肺葉切除後の換気血流シンチの検討—換気血流分布について, 第7回日本呼吸器外科学会総会 (1990, 5, 8).

前川豊行, 野口哲男, 宮原 亮, 鎌苅邦彦, 福田正悟, 佐藤公彦: 急性呼吸不全を呈したオーム病の1例, 第8回滋賀医学会総会, 1990, 5.

木村哲郎, 関野 一, 島田一恵: 肺結核後遺症患者における閉塞性障害と睡眠時低酸素血症. 滋賀呼吸器疾患談話会 (1990, 5, 11)

弘野慶次郎: 肺葉切除後の換気血流シンチの検討. 第10回京阪神肺機能研究会 (1990, 5, 26)

石部裕一, 塩川泰啓, 榎田高士, 泉 貴文, 中村正人, 宇野洋史, 末包慶太: エンドトキシンの低酸素性肺血管収縮反応への作用—イブプロフェン前投与の効果. 第6回日本麻酔薬理学会 (1990, 6, 16).

前川豊行, 宮原 亮, 坪井知正, 鎌苅邦彦, 福田正悟: 好酸球性肺炎, BOOP 等との鑑別を要したオウム病の一例. 第35回日本胸部疾患学会近畿地方会 (1990, 6, 16).

水谷 哲, 鍵岡 均, 服部 登, 北 英夫, 室 繁郎, 藤田正憲: NSE 産生を証明し得たサルコイドーシスの一例, 第35回日本胸部疾患学会近畿地方会 (1990, 6, 16).

阪本勝彦, 巖西真規, 田中 茂, 梅宮正志, 美崎幸平, 藤村直樹, 加藤幹夫, 日置辰一郎, 馬止 裕, 河本政

一、後藤研三：肺感染症、腹部腫瘤にて入院中イレウスを発症し開腹にて結核性腹膜炎と診断された1例。第35回日本胸部疾患学会近畿地方会（1990，6，16）。

吉田 仁，田中嘉人，平林正孝，中川正清，赤井容子，増田理恵：兄弟において連続発生した水痘肺炎の治験例。第35回日本胸部疾患学会近畿地方会（1990，6，16）。

巖西真規，藤村直樹，阪本勝彦，田中 茂，梅宮正志，美崎幸平，加藤幹夫，日置辰一郎：RA，CRF の治療中，輸血1週間後に出現しステロイドに反応し，播腫性アスペルギルス症にて死亡したびまん性肺疾患の1例。第35回日本胸部疾患学会近畿地方会（1990，6，16）。

服部 登，鍵岡 均，水谷 哲，北 英夫，室 繁郎，藤田正憲：胸水を伴わない両側性気胸にて発症した宮崎肺吸虫症の一例，第35回日本胸部疾患学会近畿地方会（1990，6，16）。

坪井裕志，市谷迪雄，弘野慶次郎，渡辺裕介，佐々木正人，平井豊博，佐々木正道，新宅雅幸：肋骨原発 malignant fibrous histiocytoma の1例。第33回日本胸部外科学会関西地方会（1990，6，15）。

西川忠男，安田隆三郎：びまん性悪性胸膜中皮腫の2切除例。第33回日本胸部外科学会関西地方会（1990，6，15）。

勝山和彦，安田隆三郎：経皮的弁形成術後に心不全をきたしたため弁置換術を施行した3例。第33回日本胸部外科学会関西地方会（1990.6.15.）

麻柄達夫，安田隆三郎：心臓一再手術例の検討。第33回日本胸部外科学会関西地方会（1990.6.15.）

吉田 仁，田中嘉人，平林正孝，中川正清，川上賢三，福永隆文，三嶋理晃，佐藤公彦，久野健志，佐川弥之助：Radionuclide first pass technique を用いた肺循環時間の垂直分布の検討2。第2回肺循環研究会（1990.6.24.）

麻柄達夫，安田隆三郎：60才以上の高齢者 ASD 手術症例の検討。第69回日本循環器学会近畿地方会（1990.6.30.）

渡辺裕介，市谷迪雄，弘野慶次郎，坪井裕志，佐々木正人，佐々木正道，新宅雅幸：atypical carcinoid の3例。第53回日本肺癌学会関西支部会（1990.7.21.）

吉田 仁，田中嘉人，平林正孝，中川正清，川上賢三，三嶋理晃，久野健志：憂状発育を呈した食道平滑筋腫の1例。第53回日本肺癌学会関西支部会（1990.7.21.）

田中嘉人，吉田 仁，平林正孝，中川正清，川上賢三，三嶋理晃，久野健志：術前確定診断が得られず開胸術を施行した肺末梢病変の検討。第53回日本肺癌学会関西支部会（1990.7.21.）

平林正孝，田中嘉人，吉田 仁，中川正清，川上賢三，三嶋理晃，久野健志：両肺びまん性散布性陰影を呈した肺癌症例の検討。第53回日本肺癌学会関西支部会（1990.7.21.）

平林正孝，田中嘉人，吉田 仁，中川正清，川上賢三，三嶋理晃，久野健志：空洞形成を認めた肺癌症例の臨床的検討。第53回日本肺癌学会関西支部会（1990.7.21.）

勝山和彦，安田隆三郎：5年以上経過して再手術を行った肺癌の2症例。滋賀県外科医会（1990.7.28.）

麻柄達夫，安田隆三郎：65才以上の心臓手術症例の検討。第21回近畿心臓外科研究会（1990.8.4.）

Ishibe, Y., Umeda, T., Suekane, K. : Modulation of hypoxic pulmonary vasoconstriction response by anesthetic drugs. 8th Asian-Australasian Congress of Anaesthesiologists, Seoul, Korea, (1990.9.)

Ishibe, Y., Shiokawa, Y., Umeda, T., Suekane, K., Izumi, T. : Effects of ibuprofen on the endotoxin-induced inhibition of the pulmonary pressor response to hypoxia in the dogs. 1990 Annual Meeting of American Society of Anesthesiologists. Las Vegas USA (1990.10.)

水谷 哲，室 繁郎，重吉康史，藤田正憲，松本明子，別所敏子：鳥との接触歴を認めず Chlamydia psittaci (Burdgerigar 様) に対する CI 値の有意な上昇を示さなかったオーム病の2例。第8回クラミジア研究会（1990.9.25.）

北 英夫，中野恭幸，室 繁郎，服部 登，水谷 哲，鍵岡 均，藤田正憲：大阪在住の韓国人女性に発症したウェステルマン肺吸虫症の1例。第8回クラミジア研究会（1990.9.25.）

堀川禎夫，杉田孝和，鈴木雄二郎，西山秀樹，前川暢夫，池田起男，三木央吉：“Streptococcus milleri” group による膿胸，肺化膿症の6例。第8回和歌山県感染症研究会（1990.9.28.）

平林正孝, 田中嘉人, 吉田 仁, 中川正清, 川上賢三, 三嶋理晃, 久野健志: 非切除非小細胞肺癌症例に対する化学療法の意義に関する検討. 第31回日本肺癌学会総会 (1990. 10. 31.)

平林正孝, 田中嘉人, 吉田 仁, 中川正清, 川上賢三, 三嶋理晃, 久野健志: 肺癌無症状発見例の臨床的検討. 第31回日本肺癌学会総会 (1990. 10. 31.)

田中嘉人, 吉田 仁, 平林正孝, 中川正清, 岡村明治, 川上賢三, 三嶋理晃, 久野健志: 非小細胞肺癌術後病期 1 期症例に於ける術後再発に影響する因子に関する検討. 第31回日本肺癌学会総会 (1990. 10. 31.)

市谷迪雄, 弘野慶次郎, 坪井裕志, 渡辺裕介, 平井豊博, 加藤泰史: 巨大ブラの両側手術における呼吸器機能の術前術後の変化. 第43回日本胸部外科学会総会 (1990. 10.)

弘野慶次郎, 市谷迪雄, 坪井裕志, 渡辺裕介, 平井豊博, 佐々木正人, 加藤泰史: 腫瘤様陰影を呈した興味ある気管支結石症の 1 例. 第26回日赤医学会総会 (1990. 10. 25.)

勝山和彦, 安田隆三郎: 当院における破裂性腹部大動脈瘤症例の検討. 第12回滋賀救急医療研究会 (1990. 10. 13.)

石部裕一, 高津 徹, 山住 勲: 頸椎可動制限を有する患者に対するブロード喉頭鏡の使用経験. 第10回日本臨床麻酔学会総会 (1990. 11.)

麻柄達夫, 安田隆三郎: 術中 SEP 測定が有用と思われた解離性大動脈瘤の手術例. 滋賀県外科医学会 (1990. 11. 17.)

吉田 仁, 田中嘉人, 平林正孝, 中川正清, 川上賢三, 三嶋理晃, 久野健志: 肺クリプトコッカス症の 2 治療例. 第36回日本胸部疾患学会近畿地方会 (1990. 12. 1.)

平林正孝, 田中嘉人, 吉田 仁, 中川正清, 川上賢三, 三嶋理晃, 久野健志: 肺好酸球肉芽腫症の 1 例. 第36回日本胸部疾患学会近畿地方会 (1990. 12. 1.)

田中嘉人, 吉田 仁, 平林正孝, 中川正清, 岡村明治, 川上賢三, 三嶋理晃, 久野健志: びまん性過誤腫性肺脈管筋腫症の 1 例. 第36回日本胸部疾患学会近畿地方会 (1990. 12. 1.)

前川豊行, 野口哲男, 宮原 亮, 鎌苅邦彦, 福田正悟, 佐藤公彦: 5 年間無症状であった肺胞蛋白症の 1 症例. 第36回日本胸部疾患学会近畿地方会 (1990. 12. 1.)

鎌苅邦彦, 野口哲男, 宮原 亮, 前川豊行, 福田正悟, 佐藤公彦: 高グロブリン血症を伴うびまん性間質性形態細胞肺炎の 1 症例. 第36回日本胸部疾患学会近畿地方会 (1990. 12. 1.)

木村哲郎, 関野 一, 島田一恵, 津田善造, 陳 和夫, 大井元晴, 久野健志: 間欠的な夜間人工呼吸により管理している, 筋ジストロフィーによる慢性呼吸不全の 1 例. 第36回日本胸部疾患学会近畿地方会 (1990. 12. 1.)

西川忠男, 勝山和彦, 麻柄達夫, 安田隆三郎, 松本正朗: 初回手術より 5 年以上経過した再発肺癌の 2 切除例. 第36回日本胸部疾患学会近畿地方会 (1990. 12. 1.)

勝山和彦, 西川忠男, 麻柄達夫, 安田隆三郎: 虚血性心疾患術後に発生した肺癌の 2 症例. 第36回日本胸部疾患学会近畿地方会 (1990. 12. 1.)

中谷清樹, 小林秀机, 杉田孝和, 堀川禎夫, 鈴木雄二郎, 西山秀樹, 前川暢夫: 肺小細胞癌に認められた薬剤起因性 SIADH の 3 例. 第36回日本胸部疾患学会近畿地方会 (1990. 12. 1.)

北 英夫, 中野恭幸, 室 繁郎, 服部 登, 水谷 哲, 鍵岡 均, 藤田正憲: 大阪在住の韓国人女性に発症したウェステルマン肺吸虫症の 1 例. 第36回日本胸部疾患学会近畿地方会 (1990. 12. 1.)

室 繁郎, 中野恭幸, 北 英夫, 服部 登, 水谷 哲, 鍵岡 均, 藤田正憲, 大林 正, 沢田眞治: 肺癌化学療法中に左上葉に局限する空洞性病変で始まったカリニ肺炎の 1 例. 第36回日本胸部疾患学会近畿地方会 (1990. 12. 1.)

榎本淑子, 中谷清樹, 小林秀机, 杉田孝和, 堀川禎夫, 鈴木雄二郎, 西山秀樹, 前川暢夫: 当科における肺胞上皮癌症例の検討. 第36回日本胸部疾患学会近畿地方会 (1990. 12. 1.)

西山秀樹, 榎本淑子, 福田正子, 中谷清樹, 小林秀机, 杉田孝和, 堀川禎夫, 鈴木雄二郎, 前川暢夫, 西川利正, 荒木恒治, 多田正己: ガマガエル肝生食後発症した肺吸虫症の 1 例. 第36回日本胸部疾患学会近畿地方会 (1990. 12. 1.)

住友伸一, 益崎裕章, 阪本勝彦, 敵西真規, 梅宮正志, 美崎幸平, 藤村直樹, 加藤幹夫, 日置辰一朗: 瘻切除

を行なった肺動静脈瘻 (PAVF) の1例. 第36回日本胸部疾患学会近畿地方会 (1990. 12. 1.)

益崎裕章, 阪本勝彦, 巖西真規, 梅宮正志, 美崎幸平, 住友伸一, 藤村直樹, 加藤幹夫, 日置辰一朗: 縦隔腫瘍, 多発性ブラ, 肺線維症などの胸部病変に加え, 多彩な合併症を呈した Von Recklinghausen 症の1例. 第36回日本胸部疾患学会近畿地方会 (1990. 12. 1.)

服部 登, 水江和考, 藤田正憲, 若林 章: 右大動脈弓, 左肺動脈起始の左鎖骨下動脈を認めた心寄形の1例. 第133回日本内科学会近畿地方会 (1990. 12. 1.)

勝山和彦, 安田隆三郎: 大動脈弁置換術後に発症した偽性上行大動脈瘤の一治験例. 第70回日本循環器学会近畿地方会 (1990. 12. 8.)

岡田知代, 服部 登, 鍵岡 均, 水谷 哲, 北 英夫, 室 繁郎, 中野恭幸, 藤田正憲: Bibasilar honey-combing を認め, 全身倦怠, 食欲低下で発症1週間後に発熱と急速な両肺陰影出現, 呼吸不全を呈した1例. 第51回びまん性肺疾患研究会 (1990. 12. 15.)

前川豊行, 野口哲男, 宮原 亮, 鎌苅邦彦, 福田正悟, 佐藤公彦: サルコイドーシスの経過中に肺結核を合併し, 急性の経過をとり DAD で死亡した1例. 第51回びまん性肺疾患研究会 (1990. 12. 15.)

吉田 仁, 田中嘉人, 平林正孝, 中川正清, 川上賢三, 三嶋理晃, 久野健志: 確定診断が付かなかった Anaplastic malignancy の1例. 第54回日本肺癌学会関西支部会 (1991. 1. 26.)

平林正孝, 田中嘉人, 吉田 仁, 中川正清, 川上賢三, 三嶋理晃, 久野健志: いわゆる縦隔型肺癌症例の検討. 第54回日本肺癌学会関西支部会 (1991. 1. 26.)

田中嘉人, 吉田 仁, 平林正孝, 中川正清, 川上賢三, 三嶋理晃, 久野健志: 癌性胸膜炎にて発症し12年間生存中の女性肺癌の1例. 第54回日本肺癌学会関西支部会 (1991. 1. 26.)

田中嘉人, 吉田 仁, 平林正孝, 中川正清, 岡村明治, 原 文雄, 井上 昇: 肺の Benign lymphoepithelial lesion (BLEL) の1手術例. 第79回日本病理学会総会 (1991. 1.)

関野 一, 木村哲郎, 島田一恵, 津田善造, 福井基成, 陳 和夫, 大井元晴, 久野健志, 平井正志, 鎌苅邦彦: 鼻マスク IPPV による補助呼吸の検討. 厚生省特定疾患呼吸不全調査研究班平成2年度第2回総会 (1991. 1.)

村上三千代, 小林千恵子, 栗山隆信: 在宅人工呼吸療養への援助—在宅療養移行への援助—. 大阪呼吸ケア研究会第1回研究会, 1991. 1.

加藤泰史, 市谷迪雄, 弘野慶次郎, 坪井裕志, 渡辺裕介, 平井豊博: 食道破裂の1例. 第19回京都大学胸部疾患研究所 胸部外科教室研究会 (1991. 2. 9.)

中川正清: 講演, 血痰について. 尼崎市医師会 (1991. 2.)

中田和伸, 辻本一也, 難波隆一郎, 難賀良典, 足立 至, 末吉公三, 植林 勇, 栗山隆信: 肺疾患における 81 mKr ガスと 99 mTc-MAA による V/Q 比頻度分布の測定. 第230回日本医学放射線学会関西地方会, 1991. 3.

弘野慶次郎, 市谷迪雄, 坪井裕志, 渡辺裕介, 平井豊博, 加藤泰史: 腫瘤様陰影を呈した点で特異な気管支結石症の1例. 第42回近畿気管支鏡懇話会 (1991. 3. 27.)

勝山和彦, 安田隆三郎: 急性心筋梗塞後合併症に対する緊急外科治療の経験. 第13回滋賀救急医療研究会 (1991. 3. 9.)

石部裕一, 塩川泰啓, 榎田高士, 宇野洋史, 末包慶太: 低酸素性肺血管収縮反応とエンドトキシン, 第38回日本麻酔学会総会 (1991. 3.)

#### 〔誌 上 発 表〕

石部裕一: 気管内吸引法, 臨床医16, 346-351, 1990.

石部裕一: 総説 低酸素性肺血管収縮, 呼吸(9): 1430-1439, 1990.

新田澄郎, 荒川みち生, 石部裕一, 大貫恭正, 金沢 実, 小池加保児: 座談会—肺水分量測定は役に立つか, 呼吸(9): 1305-1331, 1990.

弘野慶次郎: 肺葉切除数ヶ月以降の換気・血流シンチの検討—肺気量との対比, 日本呼吸器外科学会雑誌 4

(4) : 400-407, 1990.

藤原裕樹, 垣鍔典也, 高橋宏明, 今井啓介, 田島定夫, 栗山隆信 : 下顎骨切り術により改善をみた舌根沈下型閉塞性無呼吸症候群の 1 例, 日本気道食道会報42(4) : 352-358, 1990.

前川豊行, 野口哲男, 宮原 亮, 鎌苅邦彦, 福田正悟, 佐藤公彦 : 日本胸部臨床50(1). 1990.

杉田隆彰, 安田隆三郎, 渡田正二, 尾上雅彦, 田畑良宏, 森 渥視 : Björk-Slinley 弁, minov strut fracture の 1 手術治験例, 日本胸部外科学会誌38(6)97, 1049, 1990.

杉田隆彰, 安田隆三郎, 西川忠男, 麻柄達夫 : PTAV 後の AVR の 1 例—経皮的大動脈弁形成術後に大動脈弁置換術を要した 1 例, 日本胸部外科学会誌38(8)96, 1336, 1990.

杉田隆彰, 安田隆三郎, 麻柄達夫, 西川忠男 : Shuford 3 型右側大動脈弓に発症した解離大動脈瘤破裂の 1 治験例, 日本胸部外科学会誌38(12)122, 2474, 1990.

杉田隆彰, 安田隆三郎, 麻柄達夫, 西川忠男, 松本正朗 : 同一区域内に発生した同時性重複原発性肺癌の 1 治験例, 胸部外科44(12), 155, 1991.

島田一恵 : 気胸, medicina 27(10), 1911, 1990.

Ishibe, Y., Shiokawa, Y., Umeda, T. K., Suekane, K. : Effect of endotoxin on the hypoxic pulmonary vasoconstriction in the dogs, Pulmonary Circulation Research 1990, 33-36, 1990.

## 胸部外科学・補助臓器学分野

### 〔学 会 発 表〕

#### シンポジウム・特別講演

人見滋樹 : 肺癌手術成績はこの40年間で向上したか—診断・補助療法・術式の変遷—, 第46回兵庫県肺癌懇話会, 特別講演, 1990. 2.

人見滋樹 : 欧米における肺移植の現況と我々の基礎的実験成績, 第36回日本胸部疾患学会近畿地方会特別講演, 1990. 12.

人見滋樹 : 肺移植の現状, 第22回奈良県呼吸器疾患研究会特別講演, 1990. 11.

和田洋巳, 福瀬達郎, 張 謙益, 呉 俊雄, 高橋 豊, 神頭 徹, 乾 健二, 水野 浩, 河原崎茂孝, 田村康一, 人見滋樹 : シンポジウム s-2 小細胞がんの外科 小細胞癌の外科—cN 2 症例に対するネオアジュバント—, 第43回日本胸部外科学会総会, 1990. 10.

高橋 豊, 青木 稔, 和田洋巳, 人見滋樹 : Nd-YAG レーザー照射による気管支粘膜の炎症性変化と修復過程, シンポジウム II (気道病変の治療—基礎と臨床—) 第13回日本気管支学会総会, 1990. 6.

青木 稔 : ハノーバー大学胸部外科での心・肺移植に参加して, 第36回日本胸部疾患学会近畿地方会, 特別講演, 1990. 12.

#### 1. 腫 瘍

人見滋樹 : 肺癌の早期発見, 読売テレビ, 1990. 9.

人見滋樹 : 肺癌の診断と治療の最近の進歩, 彦根医師会講演会, 1990. 12.

玉田二郎, 人見滋樹 : 腺癌のすべて, 日本肺癌学会セミナー, 1990. 6.

田村康一, 人見滋樹, 小坂真二, 宮本信昭 : 気管の腫瘍性病変に対する Anterior Mediastinal Tracheostomy の経験, 第14回呼吸器疾患勉強会, 1990. 7.

水野 浩, 神頭 徹, 河原崎茂孝, 乾 健二, 呉 俊雄, 川島正裕, 平井 隆, 渡部 智, 田村康一, 和田洋巳, 人見滋樹 : 放射線治療後右上葉切除を施行し術後気管支瘻を生じた肺癌症例への大綱による瘻閉鎖, 第53回日本肺癌学会関西支部会, 1990. 7.

河原崎茂孝, 室 恒太郎, 有安哲哉, 福瀬達郎, 張 謙益, 乾 健二, 水野 浩, 神頭 徹, 渡部 智, 田村

康一, 和田洋巳, 人見滋樹: 左上葉腫瘍切除後病理にて診断がつかず, 1年後右肺に再発した腫瘍の1例, 第53回日本肺癌学会関西支部会, 1990. 7.

神頭 徹, 奥村典仁, 呉 俊雄, 高橋 豊, 平井 隆, 長谷川誠紀, 河原崎茂孝, 水野 浩, 乾 健二, 渡部 智, 田村康一, 和田洋巳, 人見滋樹: 肺小細胞癌の Neoadjuvant Chemotherapy, 第33回日本胸部外科学会, 関西地方会, 1990. 6.

神頭 徹, 高橋 豊, 平井 隆, 長谷川誠紀, 奥村典仁, 呉 俊雄, 小林 淳, 河原崎茂孝, 水野 浩, 乾 健二, 田村康一, 渡部 智, 和田洋巳, 人見滋樹: 肺小細胞癌の外科的治療, 第7回呼吸器外科学会総会, 1990. 5.

神頭 徹, 高橋 豊, 平井 隆, 長谷川誠紀, 奥村典仁, 呉 俊雄, 小林 淳, 河原崎茂孝, 水野 浩, 乾 健二, 田村康一, 渡部 智, 和田洋巳, 人見滋樹: 肺小細胞癌の外科治療, 第7回日本呼吸器外科学会, 1990. 5.

乾 健二, 高橋 豊, 平井 隆, 長谷川誠紀, 横見瀬裕保, 和田洋巳, 人見滋樹, 高橋正治: 術前放射線照射の気管支吻合部に及ぼす影響 (299), 第43回日本胸部外科学会総会, 1990. 10.

乾 健二, 平井 隆, 奥村典仁, 小林 淳, 高橋 豊, 長谷川誠紀, 河原崎茂孝, 水野 浩, 神頭 徹, 川島正裕, 田村康一, 和田洋巳, 人見滋樹: BAI および放射線療法にて気管支食道瘻を呈した1例, (P-43), 第13回日本気管支学会, 1990. 6.

小林 淳, 松倉 規, 川島正裕, 奥村典仁, 長谷川誠紀, 呉 俊雄, 平井 隆, 河原崎茂孝, 乾 健二, 水野 浩, 神頭 徹, 渡部 智, 田村康一, 和田洋巳, 人見滋樹: 肺嚢胞に発生した肺癌切除症例の検討, 第52回日本肺癌学会関西支部会, 1990. 2.

室 恒太郎, 有安哲哉, 福瀬達郎, 張 謙益, 乾 健二, 河原崎茂孝, 水野 浩, 神頭 徹, 渡部 智, 田村康一, 和田洋巳, 人見滋樹, 笠原勝幸: 胸壁合併切除を行った肋軟骨腫の1例, 第53回日本肺癌学会関西支部会, 1990. 7.

室 恒太郎, 山田 孝, 平田敏樹, 八木 健, 八木一之, 秋山仁一郎, 高嶋義光: 気管支内軟骨腫の一例, 第13回日本気管支学会総会, 1990. 6.

長谷川誠紀, 呉 俊雄, 奥村典仁, 平井 隆, 高橋 豊, 小林 淳, 平井 隆, 横見瀬裕保, 河原崎茂孝, 乾 健二, 水野 浩, 神頭 徹, 渡部 智, 田村康一, 和田洋巳, 人見滋樹: N 2 小細胞肺癌手術例の検討, 第7回日本呼吸器外科学会総会, 1990. 5.

高橋 豊, 呉 俊雄, 長谷川誠紀, 奥村典仁, 小林 淳, 平井 隆, 横見瀬裕保, 乾 健二, 河原崎茂孝, 水野 浩, 神頭 徹, 田村康一, 渡部 智, 和田洋巳, 人見滋樹: N 2 肺癌, 手術成績の検討, 第30回日本胸部疾患学会総会, 1990. 4.

高橋 豊, 呉 俊雄, 長谷川誠紀, 小林 淳, 奥村典仁, 平井 隆, 横見瀬裕保, 乾 健二, 河原崎茂孝, 水野 浩, 神頭 徹, 田村康一, 渡部 智, 和田洋巳, 人見滋樹: T 1 N 2 肺癌手術例の検討, 第7回日本呼吸器外科学会総会, 1990. 5.

呉 俊雄, 和田洋巳, 増谷 弘, 山本隆一, 淀井淳司, 人見滋樹: 肺癌における ADF 発現の免疫組織学的検討, 第31回日本肺癌学会総会, 1990. 10.

呉 俊雄, 松倉 規, 川島正裕, 高橋 豊, 長谷川誠紀, 小林 淳, 奥村典仁, 神頭 徹, 長谷川誠紀, 平井 隆, 河原崎茂孝, 乾 健二, 横見瀬裕保, 水野 浩, 神頭 徹, 渡部 智, 田村康一, 和田洋巳, 人見滋樹: 広範な胸腔内神経線維腫を示した von Recklinghausen 氏病の1成人例, 第52回日本肺癌学会関西支部会, 1990. 2.

福瀬達郎, 有安哲哉, 張 謙益, 室 恒太郎, 乾 健二, 河原崎茂孝, 水野 浩, 神頭 徹, 田村康一, 和田洋巳, 人見滋樹, 渡部 智, 清水慶彦: 開胸創部に再発したびまん性胸膜中皮腫の1例, 第53回日本肺癌学会関西支部会, 1990. 7.

福瀬達郎, 有安哲哉, 張 謙益, 室 恒太郎, 乾 健二, 河原崎茂孝, 水野 浩, 神頭 徹, 田村康一, 和田洋巳, 人見滋樹, 渡部 智, 清水慶彦: 若年者肺癌切除症例の検討, 第31回日本肺癌学会総会, 1990. 11.

福瀬達郎, 有安哲哉, 張 謙益, 室 恒太郎, 乾 健二, 河原崎茂孝, 水野 浩, 神頭 徹, 田村康一, 和田



洋巳, 人見滋樹, 渡部 智, 清水慶彦: 小細胞癌の c-N 2 症例に対するネオアジュバント, 第31回日本肺癌学会総会, 1990. 11.

川島正裕, 乾 健二, 河原崎茂孝, 水野 浩, 神頭 徹, 田村康一, 渡部 智, 和田洋巳, 人見滋樹: 腎癌の肺. 縦隔転移に対する外科治療の 1 症例, 第52回日本肺癌学会関西支部会, 1990. 2.

松倉 規, 乾 健二, 川島正裕, 鳥羽紀成, 河原崎茂孝, 水野 浩, 神頭 徹, 渡部 智, 田村康一, 和田洋巳, 人見滋樹: CDDP を含む BAI 療法及び放射線療法施行後, 食道合併症を来した 2 症例の検討, 第52回日本肺癌学会関西支部会, 1990. 2.

有安哲哉, 福瀬達郎, 室 恒太郎, 張 謙益, 神頭 徹, 水野 浩, 乾 健二, 河原崎茂孝, 田村康一, 和田洋巳, 人見滋樹, 渡部 智, 清水慶彦: 当科における小型進行肺癌手術例の検討 (P-53), 第31回日本肺癌学会総会, 1990. 10.

## 2. 胸腺・免疫

池 修, 人見滋樹, 和田洋巳, 渡部 智, 清水慶彦: 再手術により10年以上生存中の浸潤性胸腺腫の 3 例, 第 7 回日本呼吸器外科学会, 1990. 5.

水野 浩, 平井 隆, 渡部 智\*, 長谷川誠紀, 神頭 徹, 河原崎茂孝, 乾 健二, 呉 俊雄, 田村康一, 和田洋巳, 人見滋樹: 前縦隔発生の B リンパ腫の症例: 胸腺研究会: 1990. 6.

水野 浩, 神頭 徹, 河原崎茂孝, 乾 健二, 呉 俊雄, 有安哲哉, 張 謙益, 福瀬達郎, 室 恒太郎, 渡部 智, 田村康一, 和田洋巳, 人見滋樹: 縦隔悪性胚細胞性腫瘍の手術症例: 日本胸部外科学会関西地方会: 1990. 6.

水野 浩, 神頭 徹, 河原崎茂孝, 乾 健二, 平井 隆, 長谷川誠紀, 呉 俊雄, 奥村典仁, 渡部 智, 田村康一, 和田洋巳, 人見滋樹: 悪性胚細胞性腫瘍に対する Neo Adjuvant Therapy: 第43回日本胸部外科学会総会: 1990. 10.

長谷川誠紀, 乾 健二, 呉 俊雄, 奥村典仁, 平井 隆, 河原崎茂孝, 神頭 徹, 水野 浩, 渡部 智, 田村康一, 和田洋巳, 人見滋樹: 10年の経過後, 切除及び SVC 再建を施行した MG 合併胸腺腫の一例, 第33回日本胸部外科学会関西地方会, 1990. 6.

Takahashi Y., Inui K., Wada H., Hitomi S., Takahashi M.: Safe Single Dose of Irradiation Followed by Bronchoplasty in Dogs, Intraoperative Radiation Therapy Third International Symposium, 1990. 11.

呉 俊雄, 和田洋巳, 淀井淳司, 増谷 弘, 多賀谷 温, 藤井信吾, 南部吉彦, 人見滋樹: 胸腺における ADF 発現の検討, 第 9 回日本胸腺研究会, 1990. 2.

呉 俊雄, 和田洋巳, 増谷 弘, 人見滋樹, 淀井淳司: 胸腺における ADF 発現の検討, 第43回日本胸部外科学会総会, 1990. 10.

## 3. 人工材料

田村康一, 水野 浩, 人見滋樹, 夏目 徹, 池 修, 奥村典仁, 清水慶彦: 高度の抗血栓性を有する人工血管—超長期間生体内埋植後の変化—, 第28回日本人工臓器学会, 1990. 9.

渡部 智, 呉 俊雄, 奥村典仁, 中村達雄, 清水慶彦, 河原崎茂孝, 水野 浩, 神頭 徹, 田村康一, 和田洋巳, 人見滋樹: ポリグリコール酸不織布の胸部外科への応用—特に人工胸膜としての応用—, 第33回日本胸部外科学会関西地方会, 1990. 6.

渡部 智, 中村達雄, 松井輝夫, 清水慶彦, 玄 丞然, 筏 義人, 水野 浩, 河原崎茂孝, 人見滋樹: 生体内分解吸収性ポリ乳酸肋骨接合ピンとその臨床的応用, 第28回日本人工臓器学会大会, 1990. 9.

## 4. 移 植

青木 稔: 心, 心肺, 肺移植の実際, 第31回日本胸部外科学会卒後教育セミナー, ワークショップ, 1990. 10.

横見瀬裕保, 和田洋巳, 人見滋樹, G. A. Patterson: 肺保存における Verapamil の効果, 第26回日本移植学会総会, 1990. 11.

長谷川誠紀, 人見滋樹: イヌ肺移植における FK 506 と CyA の併用効果, 第 8 回京都大学移植研究会, 1990. 8.

長谷川誠紀, 平井 隆, 和田洋巳, 青木 稔, 乾 健二, 横見瀬裕保, 人見滋樹: 犬同種左肺移植における FK 506 と Cyclosporine A の効果の組織学的検討, 第26回日本移植学会総会, 1990. 10.

長谷川誠紀, Alexander Patterson: 肺保存における Verapamil の効果, 第7回京都大学移植研究会, 1990. 1.

平井 隆, 長谷川誠紀, 山崎文郎, 横見瀬裕保, 乾 健二, 青木 稔, 人見滋樹: 犬同種肺移植における FK-596 の免疫抑制効果 (第3報), 第7回日本呼吸器外科学会, 1990. 5.

平井 隆, 長谷川誠紀, 乾 健二, 横見瀬裕保, 和田洋巳, 人見滋樹: 犬同種肺移植における FK-506 と Cyclosporine A の免疫抑制効果の比較検討, 第6回肺および心肺移植研究会, 1990. 1.

## 5. 一般疾患

人見滋樹: 胸部X線読影の ABC その(1), 生野区医師会講演会, 1990. 9.

人見滋樹: 胸部X線読影の ABC その(2), 生野区医師会講演会, 1990. 12.

北市正則, 川谷暁夫, 西村浩一, 長井苑子, 松井祐佐公, 木野稔也, 泉 孝英, 人見滋樹: びまん性肺疾患の開胸肺生検の対象疾患の推移について～京大胸部研での25年間の検討から～, 第31回日本胸部疾患学会総会, 1991. 4.

渡部 智, 呉 俊雄, 河原崎茂孝, 乾 健二, 水野 浩, 神頭 徹, 田村康一, 和田洋巳, 清水慶彦, 人見滋樹: 最近経験した存管支結石症2例における結石の走査型電顕及びX線分析による検討, 第7回日本呼吸器外科学会総会, 1990. 5.

K Chihara, ME Ward, and PT Macklem: Human Rib Cage Distortability, World Conference on Lung Health, May 20-24, 1990.

K Chihara, A Zapletal, ME Ward and PT Macklem: A formula to determine cross-sectional area of the rib cage. American Physiological Society Speciality Meeting Oct. 6-10, 1990.

横見瀬裕保, 和田洋巳, 人見滋樹: 自家右上幹分岐部を用いた分岐部形成術の開発, 第7回研究集会<気管気管支再建術>, 1990. 8.

水野 浩, 川島正裕, 神頭 徹, 河原崎茂孝, 乾 健二, 平井 隆, 長谷川誠紀, 呉 俊雄, 渡部 智, 田村康一, 和田洋巳, 人見滋樹: 広背筋皮弁をもちいた胸壁の再建: 第33回日本胸部外科学会関西地方会, 1990. 6.

横見瀬裕保, 和田洋巳, 乾 健二, 平井 隆, 高橋 豊, 長谷川誠紀, 青木 稔, 人見滋樹: 気管気管支創傷治療改善の為に工夫, 第7回日本呼吸器外科学会総会, 1990. 5.

横見瀬裕保, 和田洋巳, 乾 健二, 平井 隆, 長谷川誠紀, 高橋 豊, 人見滋樹: 新しい気管分岐部再建術式の開発, 第7回日本呼吸器外科学会総会, 1990. 5.

横見瀬裕保, 和田洋巳, 人見滋樹, G. A. Patterson: 気管支粘膜血流に対する肺動脈血流, PEEP の影響, 第13回日本気管支学会総会, 1990. 6.

高橋 豊, 張 謙益, 和田洋巳, 人見滋樹: 気管支吻合部治療に対する He-Ne レーザー利用の基礎的実験, 第43回日本胸部外科学会, 1990. 10.

小林 淳, 河原崎茂孝, 水野 浩, 千原幸司, 人見滋樹: 横隔神経再生についての研究, 第30回日本胸部疾患学会総会, 1990. 4.

呉 俊雄, 長谷川誠紀, 奥村典仁, 平井 隆, 河原崎茂孝, 乾 健二, 水野 浩, 神頭 徹, 渡部 智, 田村康一, 和田洋巳, 人見滋樹: 肺動静脈瘻6治療例の検討, 第33回日本胸部外科学会関西地方会, 1990. 6.

長谷川誠紀, 水野 浩, 川島正裕, 平井 隆, 奥村典仁, 呉 俊雄, 高橋 豊, 小林 淳, 乾 健二, 河原崎茂孝, 神頭 徹, 渡部 智, 田村康一, 和田洋巳, 人見滋樹: 血痰にて初発した肺分画症の一例, 第147回近畿外科学会, 1990. 4.

福瀬達郎, 有安哲哉, 張 謙益, 室 恒太郎, 乾 健二, 河原崎茂孝, 水野 浩, 神頭 徹, 田村康一, 和田洋巳, 人見滋樹, 渡部 智, 清水慶彦: 再発を繰り返した肺気腫合併気胸の1治療例, 第36回日本胸部疾患学会近畿地方会, 1990. 12.

## 〔誌 上 発 表〕

## 1. 腫 瘍

人見滋樹, 和田洋巳, 田村康一, 渡部 智, 青木 稔, 千原幸司, 神頭 徹, 水野 浩: 肺癌の手術成績はどれほど向上したか, 日本胸部外科学会雑誌, 38(5): 870~874, 1990.

人見滋樹, 和田洋巳, 神頭 徹: 肺小細胞癌治療法のバイオサイエンス的研究, 平成元年度科学研究補助金(一般研究B)研究成果報告書, 1990.

和田洋巳: 厚生省研究班, 肺癌集検(成毛韶夫班): 1990年度報告書, 1990.

和田洋巳, 人見滋樹: 肺癌, JAMA, 日本語版, 別冊付録, 癌治療1990, 18-19, 1990.

和田洋巳, 人見滋樹, 呉 俊雄, 高橋 豊, 神頭 徹, 青木 稔: 肺小細胞癌外科の立場から—ネオアジュバント療法の効果—日本胸部疾患学会雑誌: 28(2), 197-202, 1990.

神頭 徹, 人見滋樹: 肺癌に対する縦隔鏡検査の適応と評価, 臨床外科, 45(1): 37-40, 1990.

神頭 徹, 人見滋樹: 転移性肺癌, 臨床外科, 45(11): 1627-1631, 1990.

神頭 徹, 人見滋樹: 縦隔リンパ節郭清のコツ, 3(9): 947-952, 1990.

高橋 豊, 人見滋樹, 寺田泰二: 肺切除後気管支断端の癌遺残, 外科, 52(6): 583-587, 1990.

## 2. 胸腺・免疫

Shindo T, Sugie K, Tagaya Y, Maeda M, Uchiyama T, Sagawa K, Yokoyama M, Wada H, Hitomi S, Yodoi J: Down-regulation of KOLT-2 antigen (CD 28) by interleukin 2; role of IL-2 R (p 70), Immunology: 71, 63-69, 1990.

神頭 徹, 和田洋巳, 人見滋樹, 淀井淳司: 胸腺ホルモンによるインターロイキン2レセプター発現機構, 医学のあゆみ, 141: 198, 1987. 4.

## 3. 結 核

和田洋巳: 結核性胸膜炎の治療, (質疑応答) 日本医事新報, 3437: 179, 1990.

## 4. 人工材料

田村康一, 水野 浩, 人見滋樹, 夏目 徹, 奥村典仁, 池 修, 清水慶彦: 静脈用人工血管の開発—ヘパリン化 polyurethane の応用—, 人工臓器, 19(3): 1339-1344, 1990.

田村康一: 癒着防止膜—高含水 PVA ゲルの応用—日本石油研究費報告書, II, 1-37, 1990.

Tamura K., Kawarasaki S., Ike O., Hitomi S., Isobe J., Shimizu Y., et al: Medical Application of Elastic Polyvinyl Alcohol Hydrogel as a Implantable Material, Artificial Organs, 14 (Suppl 3), 1990.

## 5. 心・血管

Yokomise H., Nakayama S., Aota M., Daitoh N., Katsura H.: Systemic venous aneurysms, Ann Thorac Surg, 50: 460-462, 1990.

## 6. 移 植

藤田 毅, 人見滋樹, 他9名: 心臓移植に関する技術評価と勧告, 日本胸部外科学会雑誌, 1989. 9.

藤田 毅, 人見滋樹, 和田洋巳, 他11名: 肺移植に関する技術評価と勧告, 日本胸部外科学会雑誌, 1990. 10.

藤田 毅, 人見滋樹, 他11名: 臓器移植の社会的問題再考, 日本胸部外科学会雑誌, 1990. 10.

和田洋巳, 人見滋樹, 横見瀬裕保, 乾 健二, 平井 隆, 長谷川誠紀, 室 恒太郎: 肺移植, 外科治療, 63: (1), 41-45, 1990.

和田洋巳, 人見滋樹, 横見瀬裕保, 乾 健二, 平井 隆, 長谷川誠紀, 高橋 豊: 肺移植研究, 早田班報告, 1990.

Yokomise H., Ueno T., Yamazaki F., Keshavjee., Slutsky A., Patterson G.A.: The effect and optimal time of administration of verapamil on lung preservation, Transplantation, 49: 1039-1043, 1990.

## 7. 一般疾患

人見滋樹：Imaging of Diseases of the Chest 書評，胸部外科，8：732，1990.

河野茂勝，清水達文，水田淳子，小木野桂子，大幡勝也，川合 満，神頭 徹，和田洋巳，人見滋樹：Amlexanox (AA-673) の免疫学的及び非免疫学的 Histamine もしくは Leukotriene 遊離抑制作用，アレルギー，38 (11)，1236-1245，1989.

和田洋巳：学会報告“第7回呼吸器外科学会”術後の組織酸素供給法に興味，Modern Medicine：18(8)，85，1989.

河原崎茂孝：呼吸促進剤，消化器外科，13(6)：908，1990.

水野 浩，人見滋樹：胸腔造影法，日獨医報，35(2)：40-44，1990.

Inui K, Wada H, Yokomise H, Yamazaki F, Aoki M & Hitomi S : Evaluation of a bronchial anastomosis by laser Doppler velocimetry, J Thorac Cardiovas Surg 99 : 614-619, 1990.

Takahashi Y, Wada H, Hitomi S, Aoki M, Yamazaki F : Repair of Bronchial Wall After Nd : YAG Laser Irradiation, Laser in the Life Science, 3(4) : 1-21, 1990.

高橋 豊，青木 稔，乾 健二，河原崎茂孝，水野 治，神頭 徹，田村康一，渡部 智，和田洋巳，人見滋樹：術後乳糜胸9例の検討，日本呼吸器外科学会雑誌，4(5)：521-525，1990.

千原幸司，人見滋樹：巨大気腫性肺嚢胞症の病型分類と手術前後の肺機能—新しい換気運動評価法による検討—，日本胸部疾患学会雑誌，28：239-245，1990.

## 〔著 書〕

早田義博，人見滋樹，和田洋巳，他29名：肺・心肺移植マニュアル，文部省科学研究費肺及び心肺移植研究班，1990.7.

和田洋巳：呼吸と循環，現代のスポーツ医学（編集 堀 清記）139-176，廣川書店，東京，1990.

和田洋巳：救急蘇生法，現代のスポーツ医学（編集 堀 清記）361-371，廣川書店，東京，1990.

## 胸部外科学分野関連施設

## 〔学 会 発 表〕

## シンポジウム・特別講演

清水慶彦：手術手技をめぐる最近の話題，外科用糊の現状と将来，第11回頭頸部手術手技研究会シンポジウム，1990.6.

立石昭三，他(司会 行天良雄)：世界と手を結ぼう結核予防．第41回結核予防全国大会第2分科会パネル．1990.5.

源河圭一郎：沖縄県における肺がん診療の現状，日本学術会議 癌研究連絡委員会シンポジウム「沖縄のがん」1990.12.

島本光臣，篠崎 拓，山崎文郎，大久保憲一，植田充宏，花岡伸治，鈴木仁之，秋山文弥：シンポジウム—急性心筋梗塞治療における外科の役割，第33回日本胸部外科学会関西地方会，1990.6.

糸井和美：胸水陰影，第35回大阪から肺がんをなくす会シンポジウム，1990.10.

池 修，清水慶彦，和田良一，奥村典仁，玄 丞休，渡部 智，筏 義人：癌の局所療法に対するシスプラチン徐放剤の検討．（シンポジウム），第7回日本呼吸器外科学会総会，1990.5.

## 1. 腫 瘍

玉田二郎，人見滋樹：産生粘液からみた肺腺癌の予後，第5回肺癌ワークショップ，1990.

玉田二郎, 松倉 規, 中村聡人, 小阪真二, 桜井雅温: 染色体数からみた肺非小細胞癌切除後予後, 第31回日本肺癌学会総会, 1990. 10.

玉田二郎, 小阪真二, 中村聡人, 福瀬達郎: 再発肺癌に対する再切除例の検討, 第7回呼吸器外科学会, 1990. 5.

小阪真二, 中村聡人, 福瀬達郎, 玉田二郎: 胸壁原発血管外皮細胞腫の1切除例, 第7回呼吸器外科学会, 1990. 5.

糸井和美, 柳原一広, 有安哲哉, 桑原正喜: 巨大肺嚢胞に肺癌を合併し急速な経過で死亡した一症例, 第30回日本肺癌学会関西支部会, 1990. 2.

柳原一広, 有安哲哉, 糸井和美, 桑原正喜: 硬化性血管腫の一例, 第52回日本肺癌学会関西支部会, 1990. 2.

土井 修, 桑原正喜, 滝 俊彦, 倉田昌彦, 他9名: 非小細胞型肺癌に対する Neoadjuvant chemotherapy, 第31回日本肺癌学会総会, 1990. 11.

祖父江友孝, 桑原正喜, 滝 俊彦, 他8名: 禁煙後の肺癌罹患リスクの推移—多施設共同症例対照研究の結果—, 第31回日本肺癌学会総会, 1990. 11.

糸井和美, 桑原正喜, 有安哲哉, 柳原一広: 気腫性肺嚢胞壁に発症した肺癌症例の検討, 第30回日本胸部疾患学会総会, 1990. 4.

柳原一広, 桑原正喜, 大久保憲一, 有安哲哉, 糸井和美: 転移性肋骨腫瘍の一切除再建例, 第147回近畿外科学会, 1990. 4.

松原義人, 塙 健, 石田久雄, 山本恭通, 小西孝明, 塩田哲広, 小鯖 覚, 住友伸一, 光岡明夫, 畠中陸郎, 船津武志, 池田貞雄: 左 S<sup>6</sup> sleeve segmentectomy を行ったカルチノイドの1例, 第13回日本気管支学会総会, 1990. 6.

大野暢宏, 橋平 誠, 宮本好博, 桂 栄孝, 長谷川誠紀: 肺原発骨肉腫の一例, 第52回日本肺癌学会関西支部会 1990. 2.

塩田哲広, 山本恭通, 小西孝明, 石田久雄, 小鯖 覚, 住友伸一, 光岡明夫, 松原義人, 畠中陸郎, 船津武志, 池田貞雄: 1期非小細胞癌症例における細胞核 DNA 量測定の意義, 第30回日本胸部疾患学会総会, 1990. 4.

澤井 聡, 安田雄司, 山本恭通, 小西孝明, 石田久雄, 千葉 渉, 小鯖 覚, 渡部 智, 畠中陸郎, 松原義人, 船津武志, 池田貞雄: 中葉気管支に発生した過誤腫の1手術例, 第36回日本胸部疾患学会近畿地方会, 1990. 12.

千葉 渉, 松原義人, 池田貞雄, 足立匡司, 山本恭通, 澤井 聡, 小西孝明, 安田雄司, 小鯖 覚, 渡部 智, 畠中陸郎, 船津武志: 制癌剤感受性試験の結果とその問題点, Adhesive Tumor Cell Culture System (ATCCS) による, 制癌剤感受性試験検討懇談会, 1990. 12.

張 謙益, 龍 俊彦, 竹田秋郎, 岡田賢二, 倉田昌彦, 沢田真治, 大林 正: 乳腺アポクリン癌の3例, 第147回近畿外科学会, 1990. 4.

北野司久, 康 天志, 黄 政龍, 辰巳明利, 長崎二三夫: 肺小細胞癌に対する外科療法の役割に対する検討: 第7回日本呼吸器外科学会総会, 1990. 5.

辰巳明利, 北野司久, 長崎二三夫, 黄 政龍, 康 天志: III期肺癌に対する外科治療の検討, 第8回日本呼吸器外科学会総会, 1990. 5.

辰巳明利, 田中文啓, 黄 政龍, 北野司久: 原発性肺癌に対する縮小手術例の検討, 第31回日本肺癌学会総会, 1990. 11.

長崎二三夫, 黄 政龍, 康 天志, 辰巳明利, 北野司久, 松本広三, 奥村秀弘, 鍋島祥男: 腎癌の肺・縦隔転移に対する外科治療の1例, 第52回日本肺癌学会関西支部会. 1990. 2.

長崎二三夫, 黄 政龍, 康 天志, 辰巳明利, 北野司久, 松本広三, 奥村秀弘, 鍋島祥男: 腎癌の肺・縦隔転移に対する外科治療の1例, 第52回日本肺癌学会関西支部会. 1990. 2.

辰巳明利, 康天志, 黄 政龍, 長崎二三夫, 北野司久: 肺癌切除4年後に対側の重複肺癌が発生した異時性3重複癌の1例, 第52回日本肺癌学会関西支部会, 1990. 2.

江崎 寛, 鳥羽紀成, 五十部 潤, 上野陽一郎, 井上律子, 伊東政敏: 肺線維症に合併した興味ある肺癌の2

症例, 第36回三重大学胸部外科学教室研究会, 1990. 8.

江崎 寛, 鳥羽紀成, 五十部 潤, 井上律子, 上野陽一郎, 伊東政敏, 森 厚, 白木 硬, 上村博幸: 当院における肺癌合併肺線維症例の検討, 第57回中部肺癌学会, 1990. 9.

鳥羽紀成, 江崎 寛, 五十部 潤, 井上律子, 上野陽一郎, 伊東政敏, 森 厚, 白木 硬, 上村博幸: 肺原発と考えられた肺肉腫の2例, 第57回中部肺癌学会, 1990. 9.

江崎 寛, 鳥羽紀成, 五十部 潤, 井上律子, 上野陽一郎, 伊東政敏, 森 厚, 白木 硬, 上村博幸: 40才未満の肺癌患者の検討, 第31回日本肺癌学会総会, 1990. 10. 31~11. 1.

江崎 寛, 鳥羽紀成, 五十部 潤, 上野陽一郎, 井上律子, 伊東政敏, 佐野公泰, 浅野文祐, 西尾 齊, 森 厚, 白木 硬, 山口正人, 上村博幸: 肺線維症に合併した興味ある肺癌の2症例, 第30回岐阜県肺癌研究会, 1990. 7.

江崎 寛, 鳥羽紀成, 五十部 潤, 上野陽一郎, 井上律子, 伊東政敏, 森 厚, 白木 硬, 上村博幸: 縦隔原発性リンパ腫4例の検討, 第58回日本胸部疾患学会東海地方会, 1990. 11.

寺町政美, 宮本信昭, 佐坂徳浩, 中村隆澄, 北村文夫, 他4名: 縦隔リンパ節非郭清例の検討—TINOMO 非小細胞肺癌症例について—, 第30回日本胸部疾患学会総会, 1990. 4.

寺町政美, 宮本信昭, 佐坂徳浩, 中村隆澄, 北村文夫他4名: 肺癌拡大合併切除症例の検討, 第43回高知県医師会医学会, 1990. 8.

佐坂徳浩, 寺町政美, 北村文夫, 中村隆澄, 宮本信昭: 術前放射線および化学療法が奏功した扁平上皮癌の1例, 第33回日本胸部外科学会関西地方会, 1990. 6.

川西雅士, 佐坂徳浩他4名: 非定型抗酸菌症の経過中に多発性骨髄腫を発症した1例, 第25回日本胸部疾患学会中国四国地方会, 1990. 7.

平松敬司, 佐坂徳浩, 宮本信昭他4名: 開胸肺生検にて診断し得た肺原発悪性リンパ腫の1例, 第29回日本肺癌学会中国四国地方会, 1990. 7.

磯和理貴, 清谷哲也, 山中 晃: 腺様嚢胞癌術後長期生存例の検討, 第33回日本胸部外科学会関西地方会, 1990. 6.

清谷哲也, 磯和理貴, 山中 晃: 中葉原発肺癌切除例の検討, 第33回日本胸部外科学会関西地方会, 1990. 6.

清谷哲也, 磯和理貴, 山中 晃: 転移性胸骨腫瘍の1切除例, 第216回北陸外科学会, 1990. 6.

山中 晃, 磯和理貴, 清谷哲也, 橋本 徹, 武藤 真, 長谷光雄: 女性肺扁平上皮癌手術例の検討, 第24回日本肺癌学会北陸地方会, 1990. 7.

磯和理貴, 清谷哲也, 山中 晃, 橋本 徹, 武藤 真, 長谷光雄: 肺腺癌切除例の再発様式の検討, 第31回日本肺癌学会総会, 1990. 11.

山中 晃, 磯和理貴, 清谷哲也: 原発性肺癌に対する2葉切除例の検討, 第7回日本呼吸器外科学会総会, 1990. 5.

山中 晃, 磯和理貴, 清谷哲也, 橋本 徹, 武藤 真, 長谷光雄: 肺癌手術例の肺門リンパ節転移に関する検討, 第31回日本肺癌学会総会, 1990. 11.

石田久雄, 山本恭通, 澤井 聡, 小西孝明, 塩田哲広, 千葉 渉, 安田雄司, 小鯖 覚, 畠中陸郎, 松原義人, 船津武志, 池田貞雄: 再発肺癌に対する外科治療の意義, 第31回日本肺癌学会総会, 1990. 10.

塩田哲広, 山本恭通, 小西孝明, 石田久雄, 小鯖 覚, 住友伸一, 光岡明夫, 松原義人, 畠中陸郎, 船津武志, 池田貞雄: pT<sub>1</sub>N<sub>2</sub> 症例の外科的治療の意義, 第7回日本呼吸器外科学会, 1990. 5.

小西孝明, 澤井 聡, 山本恭通, 石田久雄, 塩田哲広, 安田雄司, 千葉 渉, 小鯖 覚, 松原義人, 畠中陸郎, 船津武志, 池田貞雄: 70才以上の高齢者肺癌の術後合併症, 第52回日本臨床外科医学会総会, 1990. 11.

松井祐佐公, 山本恭通, 石田久雄, 松原義人, 池田貞雄: 肺小細胞癌における split-dose CDDP and THP と Etoposide (split PET 療法) の pilot study, 第31回日本肺癌学会総会, 1990. 10.

松原義人, 塩田哲広, 千葉 渉, 澤井 聡, 山本恭通, 石田久雄, 小西孝明, 安田雄司, 小鯖 覚, 畠中陸郎, 船津武志, 池田貞雄: 原発性肺癌に対する縮小手術例の予後因子, 第31回日本肺癌学会総会, 1990. 10.

小鯖 覚, 澤井 聡, 山本恭通, 小西孝明, 石田久雄, 塩田哲広, 千葉 渉, 安田雄司, 畠中陸郎, 松原義人, 船津武志, 池田貞雄: リンパ節転移からみた転移性肺腫瘍の手術適応, 第52回日本臨床外科医学会総会, 1990. 11.

塩田哲広, 光岡明夫, 松原義人, 池田貞雄: 原発性肺癌組織における核 DNA 量の解析, 第49回日本癌学会総会, 1990. 7.

山本恭通, 安田雄司, 澤井 聡, 石田久雄, 小西孝明, 塩田哲広, 千葉 渉, 小鯖 覚, 畠中陸郎, 松原義人, 船津武志, 池田貞雄: 肺癌に対する全肺葉切除術後合併症の検討, 第53回日本肺癌学会関西支部会, 1990. 7.

石田久雄, 塩田哲広, 山本恭通, 澤井 聡, 小西孝明, 千葉 渉, 安田雄司, 小鯖 覚, 畠中陸郎, 松原義人, 船津武志, 池田貞雄: 肺癌左房合併切除例における合併症の検討, 第53回日本肺癌学会関西支部会, 1990. 7.

小西孝明, 澤井 聡, 山本恭通, 石田久雄, 塩田哲広, 千葉 渉, 安田雄司, 小鯖 覚, 松原義人, 畠中陸郎, 船津武志, 池田貞雄: 高齢者肺癌の手術死亡・在院死亡例の検討, 第53回日本肺癌学会関西支部会, 1990. 7.

松原義人, 塩田哲広, 池田貞雄, 畠中陸郎, 小鯖 覚, 石田久雄, 小西孝明, 山本恭通, 安田雄司, 船津武志: 原発性肺癌に対する縮小手術成績の検討, 第33回日本胸部外科学会関西地方会, 1990. 6.

塩田哲広, 山本恭通, 小西孝明, 石田久雄, 安田雄司, 小鯖 覚, 松原義人, 畠中陸郎, 船津武志, 池田貞雄:  $pT_1N_2M_0$  肺癌における細胞診 DNA 量測定の意義, 第33回日本胸部外科学会関西地方会, 1990. 6.

安田雄司, 山本恭通, 小西孝明, 石田久雄, 塩田哲広, 小鯖 覚, 畠中陸郎, 松原義人, 船津武志, 池田貞雄: 女性肺癌手術症例の検討, 第33回日本胸部外科学会関西地方会, 1990. 6.

小鯖 覚, 塩田哲広, 山本恭通, 小西孝明, 石田久雄, 安田雄司, 松原義人, 畠中陸郎, 船津武志, 池田貞雄: 肺癌脳転移症例の検討, 第33回日本胸部外科学会関西地方会, 1990. 6.

澤井 聡, 安田雄司, 山本恭通, 小西孝明, 石田久雄, 塩田哲広, 千葉 渉, 小鯖 覚, 畠中陸郎, 松原義人, 船津武志, 池田貞雄, 賀集一集: 京都大学医学部解剖センター: 肺原発 spindle cell (squamous) carcinoma の1手術例, 第53回日本肺癌学会関西支部会, 1990. 7.

塩田哲広, 山本恭通, 澤井 聡, 小西孝明, 石田久雄, 千葉 渉, 安田雄司, 小鯖 覚, 松原義人, 畠中陸郎, 船津武志, 池田貞雄, 松本久徳, 石神文嗣, 大塚製薬K. K. 大塚アッセイ研究所: I 期肺癌における核 DNA 量測定の意義, 第8回癌 DNA 研究会, 1990. 8.

石田久雄, 山本恭通, 澤井 聡, 小西孝明, 塩田哲広, 千葉 渉, 安田雄司, 小鯖 覚, 畠中陸郎, 松原義人, 船津武志, 池田貞雄: 肺癌手術における気管支閉鎖法と気管支瘻の発生頻度, 第43回日本胸部外科学会総会, 1990. 10.

塩田哲広, 山本恭通, 小西孝明, 石田久雄, 小鯖 覚, 住友伸一, 光岡明夫, 松原義人, 畠中陸郎, 船津武志, 池田貞雄: 肺癌組織における BFP の局在部位の検討, 第52回日本肺癌学会関西支部会, 1990. 2.

石田久雄, 塩田哲広, 山本恭通, 小西孝明, 住友伸一, 小鯖 覚, 光岡明夫, 畠中陸郎, 松原義人, 船津武志, 池田貞雄: Malignant fibrous histiocytoma の1例, 第52回日本肺癌学会関西支部会, 1990. 2.

小西孝明, 塩田哲広, 山本恭通, 石田久雄, 住友伸一, 小鯖 覚, 光岡明夫, 畠中陸郎, 松原義人, 船津武志, 池田貞雄: Benign fibrous histiocytoma の1切除例, 第52回日本肺癌学会関西支部会, 1990. 2.

安田雄司, 山本恭通, 澤井 聡, 石田久雄, 小西孝明, 塩田哲広, 千葉 渉, 小鯖 覚, 畠中陸郎, 松原義人, 船津武志, 池田貞雄: 女性肺癌の臨床像と手術成績, 第31回日本肺癌学会総会, 1990. 10.

塩田哲広, 池田貞雄, 山本恭通, 小西孝明, 石田久雄, 安田雄司, 小鯖 覚, 松原義人, 畠中陸郎, 船津武志, 池井暢浩, 申 貞均: 大塚アッセイ研究所: 肺癌における c-myc 遺伝子の増幅, 第28回日本癌治療学会総会, 1990. 10.

安田雄司, 山本恭通, 澤井 聡, 石田久雄, 小西孝明, 塩田哲広, 千葉 渉, 小鯖 覚, 畠中陸郎, 松原義人, 船津武志, 池田貞雄: 女性肺癌症例の臨床的検討, 第28回日本癌治療学会総会, 1990. 10.

千葉 渉, 塩田哲広, 澤井 聡, 山本恭通, 石田久雄, 小西孝明, 安田雄司, 小鯖 覚, 畠中陸郎, 松原義人, 船津武志, 池田貞雄: DNA 解析による小型進行肺癌切除例の予後の検討, 第31回日本肺癌学会総会, 1990. 10.

小西孝明, 澤井 聡, 山本恭通, 石田久雄, 塩田哲広, 安田雄司, 千葉 渉, 小鯖 覚, 松原義人, 畠中陸郎, 船津武志, 池田貞雄: 高齢者肺癌における術後肺合併症, 第31回日本肺癌学会総会, 1990. 10.

八木一之, 平田敏樹, 室 恒太郎, 山田 孝, 八木 健, 秋山仁一郎, 高嶋義光: 原発性肺癌 T<sub>3</sub>・T<sub>4</sub> 切除例の検討, 静岡県呼吸器外科医会第2回集談会, 1990. 1.

秋山仁一郎, 山田 孝, 八木 健, 平田敏樹, 室 恒太郎, 八木一之, 高嶋義光, 佐藤篤彦: 当院における癌性胸膜炎の臨床的検討, 第30回日本胸部疾患学会総会, 1990. 3.

鈴木 清, 高嶋義光, 秋山仁一郎, 平田敏樹, 室 恒太郎, 八木一之, 八木 健, 山田 孝: 胸水中の Neuron specific enolase (NSE) の検討, 第30回日本胸部疾患学会総会, 1990. 3.

八木一之, 川島正裕, 坪川義明, 山田 孝, 平田敏樹, 八木 健, 秋山仁一郎, 高嶋義光: 癌性胸膜炎手術症例の検討. 第56回日本肺癌学会中部支部会. 1990. 6.

川島正裕, 平田敏樹, 佐藤雅樹, 山田 孝, 八木 健, 八木一之, 秋山仁一郎, 高嶋義光: 肺内平滑筋腫の1例. 第56回日本肺癌学会中部支部会, 1990. 6.

鈴木 清, 高嶋義光, 秋山仁一郎, 平田敏樹, 川島正裕, 八木一之, 八木 健, 山田 孝, 浅越健助: 胸水中のシリアル SSEA-1 (SLX) 値の検討, 第56回日本肺癌学会中部支部会, 1990. 6.

松本和也, 前里和夫, 土屋和之, 牧野尚彦, 野村繁雄, 岡本記代士, 建石龍平: 20年間で緩徐に増大した気管支カルチノイドの一手術例, 第52回日本肺癌学会関西支部会, 1990. 2.

柳原一広, 大久保憲一, 糸井和美, 桑原正喜: 食道平滑筋腫の一例, 第148回近畿外科学会, 1990. 12.

津田 透, 寺田泰二, 鳥羽紀成, 根本 正, 松延政一, 外村聖一, 清水慶彦: 気管切開カニューレより挿管を行い気道閉塞を解除できた右肺全摘後肺癌の再発例, 第33回日本胸部外科学会関西地方会, 1990. 6.

中村隆之, 島本光臣, 山崎文郎, 植田充宏, 花岡伸治, 鈴木仁之, 藤田章二, 篠崎 拓, 秋山文弥: 多彩な経過をたどった肺癌症例の経験, 第57回中部肺癌学会, 1990. 10.

藤田章二, 島本光臣, 山崎文郎, 植田充宏, 花岡伸治, 鈴木仁之, 中村隆之, 篠崎 拓, 秋山文弥: 気管原発扁平上皮癌の1例, 静岡県呼吸器外科医会, 1990. 7.

鈴木仁之, 島本光臣, 山崎文郎, 植田充宏, 花岡伸治, 藤田章二, 中村隆之, 篠崎 拓, 秋山文弥: 腎肺同時性重複癌の1例, 第58回日本胸部疾患学会東海地方学会, 1990. 11.

坪井裕志, 市谷迪雄, 弘野慶次郎, 渡辺裕介, 佐々木正人, 平井豊博, 佐々木正道, 新宅雅幸: 肋骨原発 malignant fibrous histiocytoma の一例, 第33回日本胸部外科学会関西地方会, 1990. 6.

渡辺裕介, 市谷迪雄, 弘野慶次郎, 坪井裕志, 佐々木正人, 佐々木正道, 新宅雅幸: atypical carcinoid の三例, 第53回日本肺癌学会関西支部会, 1990. 7.

美崎幸平, 阪本勝彦, 巖西真規, 田中 茂, 梅宮正志, 藤村直樹, 加藤幹夫, 日置辰一郎, 馬止 裕, 河北誠三郎: 慢性膿胸に合併した悪性リンパ腫の2例. 第7回日本呼吸器外科学会総会, 1990. 5.

豊山浩祥, 米村哲朗, 塩田哲広, 安田雄司, 池田貞雄, 伊藤元彦: AFP 産生肺腺癌の一例, 第29回日本臨床細胞学会秋季大会, 1990. 11.

張 林, 森 渥美, 岡田慶夫, 伊藤元彦: 肺の腺腫様増殖に関する組織化学的検討, 日本肺癌学会総会, 1990. 10.

久場睦夫, 大城 元, 宮城 茂, 宮国孝彦, 仲宗根恵俊, 大城盛夫, 板東 徹, 下地光好, 国吉真行, 石川清司, 源河圭一郎: 肺癌における塩基性胎児蛋白 (BFP) 値の検討, 第30回日本肺癌学会九州地方会, 1990. 8.

石川清司, 板東 徹, 下地光好, 国吉真行, 久貝忠男, 源河圭一郎: 特異なX線像を呈した肺嚢胞合併肺癌の1例, 第30回日本肺癌学会九州地方会, 1990. 8.

久貝忠男, 石川清司, 板東 徹, 下地光好, 国吉真行, 源河圭一郎: スリーブ肺葉切除を施行した気管支カルチノイドの1例, 第23回日本胸部外科学会九州地方会, 1990. 7.

国吉真行, 石川清司, 板東 徹, 下地光好, 源河圭一郎: 術後生存率から見た原発性肺癌切除例の検討, 第43回日本胸部外科学会総会, 1990. 10.

久場睦夫, 大城 元, 宮城 茂, 宮国孝彦, 仲宗根恵俊, 大城盛夫, 板東 徹, 下地光好, 国吉真行, 石川清司, 源河圭一郎: 原発性肺癌における塩基性胎児蛋白 (BFP) 値の検討, 第31回日本肺癌学会総会, 1990. 10.

源河圭一郎, 板東 徹, 下地光好, 国吉真行, 石川清司, 久場睦夫, 宮城 茂, 仲宗根恵俊, 大城盛夫: 肺門部早期肺癌の発見から術後経過観察までの問題点, 第31回日本肺癌学会総会, 1990. 11.



源河圭一郎, 板東 徹, 下地光好, 国吉真行, 石川清司, 安里義徳: 気管支カルチノイドの3切除例, 第13回九州気管支研究会, 1990. 11.

久場睦夫, 大城 元, 宮城 茂, 宮国孝彦, 仲宗根恵俊, 大城盛夫, 板東 徹, 下地光好, 国吉真行, 石川清司, 安里義徳, 源河圭一郎: 肺線維症に合併した肺癌7例の検討, 第25回日本胸部疾患学会九州地方会, 1990. 11.

板東 徹, 石川清司, 国吉真行, 下地光好, 久貝忠男, 野原正史, 山内和雄, 源河圭一郎: 縦隔嚢腫内容液の腫瘍マーカー値の検討, 第7回日本呼吸器外科学会総会, 1990. 5.

石川清司, 源河圭一郎, 国吉真行, 下地光好, 板東 徹, 久貝忠男: 同時性肺癌の臨床的検討, 第52回日本臨床外科医学会総会, 1990. 11.

瀧 俊彦, 張 賢益, 岡田賢二, 竹田秋郎, 倉田昌彦: pT 1N 2 症例の手術適応 (cT1 症例の検討より), 第7回日本呼吸器外科学会総会 1990. 5.

瀧 俊彦, 三宅正幸, 岡田賢二, 竹田秋郎: 高齢者肺癌切除例の検討. 第31回日本肺癌学会総会, 1990. 10.

竹田秋郎, 三宅正幸, 岡田賢二, 瀧 俊彦: 末梢肺腺癌切除例の予後. 第31回日本肺癌学会総会, 1990. 10.

瀧 俊彦, 岡田賢二, 竹田秋郎, 張 賢益, 倉田昌彦, 沢田真二, 大林 正, 奥野 博: 気管腫瘍の1切除例. 第52回日本肺癌学会関西支部会1990. 2.

三宅正幸, 竹田秋郎, 岡田賢二, 瀧 俊彦, 神奈木玲児, 人見滋樹: 肺癌に対する人型モノクローナル抗体の作成とその EPITOPE の解析. 第31回日本肺癌学会総会, 1990. 11.

桑原正喜, 瀧 俊彦, 倉田昌彦, 糸井和美 他: 末梢肺癌に対する縮小手術例の検討—多施設共同研究集計結果 Osaka Lung Cancer Study Group. 第31回日本肺癌学会総会, 1990. 11.

瀧 俊彦, 三宅正幸: 高齢者肺癌 (80歳以上) の臨床的検討, 第52回日本臨床外科医学会総会, 1990. 11.

三宅正幸, 岡田賢二, 竹田秋郎, 瀧 俊彦, ワシントン州立大学医学部バイオメンブレン研究所 S. Levery, 箱守仙一郎: 癌細胞の motility 及び肺転移を抑制するモノクローナル抗体の作成とその EPITOPE の解析, 第43回日本胸科学外科学会総会 1990. 10.

瀧 俊彦, 岡田賢二, 竹田秋郎, 三宅正幸, ワシントン州立大学医学部バイオメンブレン研究所 E.D. Nudelmann, 箱守仙一郎: 肺扁平上皮癌患者のリンパ節から作成した Gal  $\beta$  1-4 GlcNac  $\beta$  1-3Gal $\beta$ 1-4 GlcNac $\beta$ 1-3 Gal $\beta$ 1-R を認識する人型 IgG 3 モノクローナル抗体の癌特異性の検討. 第43回日本胸部外科学会総会, 1990. 10.

田中 亨, 大野暢宏, 橋本 誠, 宮本好博: 縦隔 hemangioma の1例, 第53回日本肺癌学会関西支部会, 1990. 7.

大野暢宏, 田中 亨, 橋本 誠, 宮本好博: 肺原発骨肉腫の1例, 第52回日本肺癌学会関西支部会, 1990. 2.

宮本好博, 田中 亨, 大野暢宏, 橋本 誠: 肺癌に対する気管分岐部再建術—特にその吻合術式について, 第7回日本呼吸器外科学会, 1990. 7.

大野暢宏, 田中 亨, 橋本 誠, 宮本好博: 孤立性気管支乳頭腫の1例, 第13回日本気管支学会総会, 1990. 6.

橋本 誠, 田中 亨, 大野暢宏, 宮本好博: 気管, 気管支内再発に対して再手術を行った肺癌症例の検討, 第13回日本気管支学会総会, 1990. 6.

奥村典仁, 神頭 徹, 長谷川誠紀, 呉 俊雄, 平井 隆, 小林 淳, 高橋 豊, 河原崎茂孝, 乾 健二, 横見瀬裕保, 水野 浩, 渡部 智, 田村康一, 和田洋巳, 人見滋樹: N<sub>2</sub> 肺小細胞癌3年生存例の検討, 第52回日本肺癌学会関西支部会, 1990. 2.

奥村典仁, 渡部 智, 神頭 徹, 長谷川誠紀, 呉 俊雄, 平井 隆, 河原崎茂孝, 乾 健二, 水野 浩, 田村康一, 和田洋巳, 人見滋樹: 汎血球減少症を合併した肺癌の1手術例, 第147回近畿外科学会, 1990. 4.

奥村典仁, 神頭 徹, 長谷川誠紀, 呉 俊雄, 平井 隆, 乾 健二, 河原崎茂孝, 水野 浩, 渡部 智, 田村康一, 和田洋巳, 人見滋樹, 北村正則: 多発性結節影を呈した肺 plasma cell granuloma の1例, 第35回日本胸部疾患学会近畿地方会, 1990. 6.

## 2. 胸腺・免疫

伊藤元彦: postthymectomy myasthenia gravis の研究, 厚生省がん研究助成金“有森班”班会議, 1990. 10.

伊藤元彦：胸腺腫治療における放射線治療の役割，厚生省がん研究助成金“有森班”班会議，1990. 10.

池田貞雄，畠中陸郎，小鯖 寛，渡部 智，千葉 渉，安田雄司，石田久雄，小西孝明，澤井 聡，山本恭通，松原義人，船津武志：巨大な浸潤型胸腺腫瘍に対するプラストロン型開胸法，第4回肺癌手術手技研究会，1990. 12.

池田貞雄，畠中陸郎，光岡明夫，小鯖 寛，松原義人，塩田哲広，小西孝明，石田久雄，山本恭通，住友伸一，船津武志：巨大な浸潤型胸腺腫瘍に対するプラストロン型開胸法，第7回日本呼吸器外科学会，1990. 5.

桑原正喜，糸井和美，有安哲哉，柳原一広：前縦隔腫瘍38例の臨床的検討，第30回日本胸部疾患学会総会，1990. 4.

糸井和美，柳原一広，大久保憲一，有安哲哉，桑原正喜，兼松隆志：胸腔内浸潤を伴う悪性胸腺腫に対する外科治療の経験，第33回日本胸部外科学会関西地方会，1990. 6.

桑原正喜，柳原一広，有安哲哉，大久保憲一，糸井和美：縦隔奇形腫8例の臨床的検討，第33回日本胸部外科学会関西地方会，1990. 6.

寺町政美，佐坂徳浩，北村文夫，中村隆澄，宮本信昭 他1名：胸腺扁平上皮癌の1例，第33回日本胸部外科学会関西地方会，1990. 6.

黄 政龍，北野司久，康 天志，辰巳明利，長崎二三夫：縦隔腫瘍に対する術前画像診断としての気縦隔CT・気縦隔MRIの臨床的意義，第43回日本胸部外科学会総会，1990. 10.

岡田英彦，長崎二三夫，公文正仁，谷口隆司，橋本圭司，今井弘行：胸腺の炎症性腫瘍の1例，第53回日本肺癌学会関西支部会，1990. 7.

伊藤元彦，安倍隆二，滝 俊彦：Postthymectomy myasthenia gravis に関する prospective study，日本胸部外科学会総会，1990. 10.

久貝忠男，石川清司，国吉真行，下地光好，板東 徹，源原圭一郎：縦隔原発胚細胞性腫瘍—3症例と治療に関する文献的考察—，第7回日本呼吸器外科学会総会，1990. 5.

板東 徹，石川清司，国吉真行，下地光好，久貝忠男，野原正史，山内和雄，源河圭一郎：縦隔腫瘍の診断・治療に関する検討，第52回日本臨床外科医学会総会，1990. 11.

田中文啓，黄 政龍，辰巳明利，北野司久，三野真理，岩田猛邦：後縦隔原発傍神経節腫の1切除例，第36回胸部疾患学会近畿地方会，1990. 12.

康 天志，黄 政龍，辰巳明利，長崎二三夫，北野司久：小児縦隔腫瘍の2切除例，第147回近畿外科学会，1990. 4.

黄 政龍，康 天志，辰巳明利，長崎二三夫，北野司久：術前診断として気縦隔造影・MRIが有用であった胸腺腫の1手術例，1990. 4.

松本和也，前里和夫，土屋和之：前縦隔に発生した神経原性腫瘍の1例，第33回日本胸部外科学会関西地方会，1990. 6.

瀧 俊彦，張 謙益，岡田賢二，竹田秋郎，倉田昌彦：気管狭窄の見られた von Recklinghausen 氏病に合併した縦隔神経原性腫瘍の2切除例，第13回日本気管支学会総会，1990. 6.

田中文啓，吉谷 信，江崎 寛，五十部 潤，井上律子，伊東政敏，森 厚，白木 硬，上村博幸：サルコイドーシスを合併した悪性胸腺腫の1切除例，第9回日本胸腺研究会，1990. 2.

山本恭通，光岡明夫，松原義人，小西孝明，石田久雄，塩田哲広，住友伸一，小鯖 寛，畠中陸郎，船津武志，池田貞雄：胸腺原発と考えられるホジキン病の一例，第52回日本肺癌学会関西支部会，1990. 2.

川島正裕，佐藤雅樹，山田 孝，平田敏樹，八木一之，秋山仁一郎，高嶋義光：胸腺カルチノイドの1例，静岡県外科医会第156回集談会，1990. 12.

糸井真一，三宅正幸，岡田賢二，竹田秋郎，瀧 俊彦：後縦隔に発生した嚢状リンパ管腫の1例，第148回近畿外科学会，1990. 12.

小阪真二，松倉 規，中村聡人，福瀬達郎，玉田二郎：扁平上皮癌成分を含む巨大縦隔成熟奇形腫の1切除例，第33回日本胸部外科学会関西地方会，1990. 6.

大竹洋介，岡田英彦，公文正仁，谷口隆司，今井弘行，土光茂治，御前 隆，浜本康平：臨床的悪性胸腺腫の

3 例, 第52回日本肺癌学会関西支部会, 1990. 2.

### 3. 結 核

立石昭三, カレッド・レシャード: 第Ⅲ世界における結核対策への国際協力—北イエメンでの経験から, 第36回三重大学胸部外科教室研究会, 1990. 8.

李 永浩, 李 民実, 生島宏彦: 当院における短期滞在外国人結核15例の検討, 第36回日本胸部疾患学会近畿地方会, 1990. 12.

安田雄司, 山本恭通, 澤井 聡, 小西孝明, 石田久雄, 千葉 渉, 小鯖 寛, 渡部 智, 畠中陸郎, 松原義人, 船津武志, 池田貞雄: 膿胸症例に対する外科療法, 第36回日本胸部疾患学会近畿地方会, 1990. 12.

辰巳明利, 北野司久, 黄 政龍, 田中文啓, 康 天志: 膿胸に対する有茎性大網法に対するアンケート調査成績 (第2報), 第43回日本胸部外科学会総会, 1990. 10.

北野司久, 辰巳明利, 黄 政龍, 康 天志, 田中文啓, 長崎二三夫: 有癭性膿胸に対する有茎性大網充填術, 第43回日本胸部外科学会, 1990. 10.

辰巳明利, 田中文啓, 黄 政龍, 北野司久: 低肺機能を伴った難治性有癭性膿胸に対する大網法の1手術例, 第22回奈良県呼吸器疾患研究会, 1990. 11.

美崎幸平, 梅宮正志, 阪本勝彦, 巖西真規, 田中 茂, 藤村直樹, 加藤幹夫, 日置辰一郎, 馬止 裕, 河北誠三郎: 最近の当院における膿胸症例の検討, 第33回日本胸部外科学会関西地方会, 1990. 6.

森脇秀明, 佐藤雅樹, 川島正裕, 山田 孝, 平田敏樹, 八木一之, 秋山仁一郎, 高嶋義光: 頭蓋内結核腫及び副腎腫大を伴った粟粒結核の1例, 第76回日本結核病学会東海地方学会, 1990. 11.

川西雅士, 佐坂徳浩他3名: 当院における非定型的抗酸菌の検出状況について, 第43回高知県医師会医学会, 1990. 8.

平川公義, 立石昭三, 他: 近畿地区国療における抗酸菌症の現状—入院時ツベルクリン反応の検討, 第65回結核病学会総会 (c-25) 1990. 3.

坂谷光則, 立石昭三, 他: 近畿地区国療における抗酸菌症の現状—患者家族歴の検討, 第65回結核病学会総会 (c-26) 1990. 3.

井上修平, 立石昭三, 他: 近畿地区国療における抗酸菌症の現状—昭和60年新入院患者についての総括, 第65回結核病学会総会 (c-23) 1990. 3.

中谷光一, 立石昭三, 他: 近畿地区国療における抗酸菌症の現状—入院時抗酸菌検査成績について, 第65回結核病学会総会 (c-24) 1990. 3.

須知雅史, 森 亨, 立石昭三, カレッド・レシャード: イエメンアラブ共和国とタンザニア連合共和国における結核対策の比較検討, 第65回結核病学会総会 (A-16) 1990. 3.

上田英之助, 立石昭三, 他: 近畿地区国療における抗酸菌症の現状—結核病棟における入院早期死亡例の解析, 第65回結核病学会総会 (B-14) 1990. 3.

### 4. 人工材料

中村達雄, 清水慶彦, 渡部 智, 松井輝夫, 奥村典仁, 島本偉志, 高橋展也: 肋骨の曲げ強度と応力モーメントの基礎的研究 (肋骨接合材, 人工肋骨のためのバイオメカニクス), 第28回日本人工臓器学会大会, 1990. 9.

中村達雄, 清水慶彦, 渡部 智, 奥村典仁, 伊藤喜昌: 人工気管軟骨 (気管内腔保持材) としての Ti-Ni 形状記憶合金ステントの応用, 第43回日本胸部外科学会総会, 1990. 10.

中村達雄, 清水慶彦, 松井輝夫, 奥村典仁, 白木兼人, 西谷光司, 斉藤巧清: 生体内吸収性乳酸—カプロラクトン共重合体モノフィラメント縫合糸の分解と生体に対する影響, 第12回バイオマテリアル学会大会, 1990. 10.

辰巳明利, 北野司久, 長崎二三夫, 黄 政龍, 康 天志: 漏斗胸に対する吸収性 strut (PLA) を用いた胸骨挙上法, 第8回日本呼吸器外科学会総会, 1990. 5.

川島正裕, 佐藤雅樹, 山田 孝, 平田敏樹, 八木一之, 秋山仁一郎, 高嶋義光: PLA プレートによる胸骨骨折整復術の1例, 第58回日本胸部疾患学会東海地方会, 1990. 11.

A Haverich, S Hirt, S Demertzis, M Aoki, F Siclari : Comparative In Vivo Study On 4 Types Of Presealed

Vascular Protheses, The 4th Annual Meeting of European Society for Vascular Surgery, 1990. 9.

松延政一, 清水慶彦: 血液透析を利用した体外循環型肺補助装置の開発と呼吸不全管理への応用, 第17回日本集中医療学会総会, 1990. 6.

松原義人, 池田貞雄: Non-porous Type の人工気管を用いた気管再建に関する実験的研究, 第42回日本気管食道科学会総会ならびに学術講演会, 1990. 10.

松原義人, 池田貞雄, 小鯖 覚, 塩田哲広, 小西孝明, 石田久雄, 安田雄司, 千葉 渉, 澤井 聡, 山本恭通, 畠中陸郎, 船津武志, J. Brenner, H. Dahlke Ethicon Germany • Surgical Research: 吸収性材料を用いた人工気管の実験的研究, 第43回日本胸部外科学会総会, 1990. 10.

松原義人, 池田貞雄, 小鯖 覚, 塩田哲広, 石田久雄, 小西孝明, 山本恭通, 住友伸一, 光岡明夫, 畠中陸郎, 船津武志: 人工気管の実験的研究, 一柱型人工気管モデルVに対する有茎大網片の応用一, 第7回日本呼吸器外科学会, 1990. 5.

黄 政龍, 康 天志, 辰巳明利, 長崎二三夫, 北野司久: 胸骨正中切開後の胸骨縫合における吸収性ポリ乳酸(PLA) 胸骨接合ピンの検討, 第33回日本胸部外科学会関西地方会, 1990. 6.

黄 政龍, 康 天志, 辰巳明利, 長崎二三夫, 北野司久, 佐野 明, 黒田康正: 肺癌による上大静脈症候群に対して Gianturco expandable wire stent を使用した1例, 第53回日本肺癌学会関西支部会, 1990. 7.

渡部 智, 奥村典仁, 中村達雄, 清水慶彦, 玄 丞然, 筏 義人, 河原崎茂孝, 水野 浩, 神頭 徹, 田村康一, 和田洋巳, 人見滋樹: ポリグリコール酸不織布の胸部外科への応用—縫合補強材から人工胸膜へ—, 第43回日本胸部外科学会総会, 1990. 10.

渡部 智, 中村達雄, 清水慶彦, 乾 健二, 河原崎茂孝, 水野 浩, 神頭 徹, 田村康一, 和田洋巳, 人見滋樹: 生体内吸収性ポリグリコール酸不織布の人工胸膜としての応用, 第12回日本バイオマテリアル学会大会, 1990. 10.

池 修, 清水慶彦, 和田良一, 玄 丞然, 筏 義人, 渡部 智, 人見滋樹: 徐放性抗癌剤による癌性胸膜炎の局所療法, 第7回日本呼吸器外科学会総会, 1990. 5.

池 修, 清水慶彦, 奥村典仁, 中村達雄, 渡部 智, 岡田敏行, 筏 義人: ポリL乳酸および自己骨膜を用いた人工気管の検討, 第7回日本呼吸器外科学会総会, 1990. 5.

池 修, 清水慶彦, 和田良一, 玄 丞然, 渡部 智, 筏 義人: 癌の局所療法に対するシスプラチン徐放剤の検討, 第6回日本 DDS 学会, 1990. 7.

奥村典仁, 中村達雄, 池 修, 夏目 徹, 渡部 智, 清水慶彦, 白木兼人, 筏 義人, 人見滋樹: mesh による人工気管の研究, 第43回日本胸部外科学会総会, 1990. 10.

## 5. 心・血管

五十部 潤, 田中 亨, 田中文啓, 江崎 寛, 井上律子, 伊東政敏, 西尾 斉, 山口正人, 上村博幸: SJM 弁置換後著明な溶血をきたした3例, 第40回国立療養所循環器疾患研究会, 1990. 2.

五十部 潤, 田中 亨, 田中文啓, 江崎 寛, 井上律子, 伊東政敏, 西尾 斉, 山口正人, 上村博幸: 右室低形成を伴う先天性三尖弁閉鎖不全症の一手術例, 第8回岐阜小児循環器懇話会, 1990. 1.

上野陽一郎, 江崎 寛, 五十部 潤, 井上律子, 西尾 斉, 山口正人, 上村博幸, 伊東政敏: 急激な縦隔陰影の拡大をきたした AAE の1例, 第41回岐阜循環器疾患研究会, 1990. 7.

五十部 潤, 鳥羽紀成, 江崎 寛, 井上律子, 上野陽一郎, 伊東政敏: 右室低形成を伴う三尖弁閉鎖不全症の1例, 第36回三重大学胸部外科学教室研究会, 1990. 8.

五十部 潤, 鳥羽紀成, 江崎 寛, 上野陽一郎, 井上律子, 西尾 斉, 山口正人, 上村博幸, 伊東政敏: 下大静脈左房還流の一治験例, 第41回国立療養所循環器疾患研究会, 1990. 11.

五十部 潤, 鳥羽紀成, 江崎 寛, 上野陽一郎, 井上律子, 伊東政敏: 右室低形成を伴う三尖弁閉鎖不全症の1手術例, 第45回国立病院療養所総合医学会, 1990. 11.

藤田章二, 島本光臣, 山崎文郎, 植田充宏, 花岡伸治, 鈴木仁之, 中村隆之, 篠崎 拓, 秋山文弥: VSD+IE に対し, VSD 閉鎖及び三弁置換(MVR, AVR, TVR), 肺動脈弁切除を施行した1症例, 第235回東海外科学会総会, 1990. 11.

植田充宏, 篠崎 拓, 島本光臣, 上野陽一郎, 山崎文郎, 大久保憲一, 花岡伸治, 鈴木仁之, 秋山文弥: 当院における僧帽弁置換術の検討—再手術例について—, 第4回心臓血管外科ウインターセミナー, 1990. 1.

大竹洋介, 園田隆次, 田苗英次, 光岡明夫: 狭心症を合併した閉塞性動脈硬化症に対する腹膜外到達法による血栓内膜除去術の2例, 第2回熊本血管外科談話会, 1990. 9.

鈴木仁之, 篠崎 拓, 島本光臣, 山崎文郎, 大久保憲一, 植田充宏, 花岡伸治, 秋山文弥: CABG 術後急性期心房細動 (Af) の検討, 第33回日本胸部外科学会関西地方会, 1990. 6.

島本光臣: 解離性大動脈瘤の外科治療, 東海心臓外科懇話会, 1990. 1.

島本光臣: 心臓大血管手術手技の進歩と将来展望—急性A型解離, 日本胸部外科学会関西地方会学術セミナー, 1990. 2.

大久保憲一, 篠崎 拓, 島本光臣, 上野陽一郎, 山崎文郎, 植田充宏, 花岡伸治, 鈴木仁之, 秋山文弥: 急性A型大動脈解離の術後管理, 日本心臓血管外科学会第20回学術総会, 1990. 2.

島本光臣, 篠崎 拓, 上野陽一郎, 山崎文郎, 大久保憲一, 植田充宏, 花岡伸治, 鈴木仁之, 秋山文弥: 一時的末梢側バルーン閉塞併施 Thromboexclusion 法の遠隔成績, 日本心臓血管外科学会第20回学術総会, 1990. 2.

山崎文郎, 篠崎 拓, 島本光臣, 上野陽一郎, 大久保憲一, 植田充宏, 花岡伸治, 鈴木仁之, 秋山文弥: 当院における弁膜手術例の検討—再手術例を中心に, 日本心臓血管外科学会第20回学術総会, 1990. 2.

大久保憲一, 篠崎 拓, 島本光臣, 上野陽一郎, 山崎文郎, 植田充宏, 花岡伸治, 鈴木仁之, 秋山文弥: 心臓粘液腫13例の手術経験, 静岡県心臓血管外科医会第1回集談会, 1990. 3.

山崎文郎, 島本光臣, 上野陽一郎, 大久保憲一, 植田充宏, 花岡伸治, 鈴木仁之, 篠崎 拓, 秋山文弥: 自己血貯血法を用いた開心術の経験, 静岡輸血懇話会第5回学術集会, 1990. 3.

大久保憲一, 篠崎 拓, 島本光臣, 山崎文郎, 植田充宏, 花岡伸治, 鈴木仁之, 秋山文弥: 心臓粘液腫13例の手術経験, 第33回日本胸部外科学会関西地方会, 1990. 6.

花岡伸治, 篠崎 拓, 島本光臣, 山崎文郎, 大久保憲一, 植田充宏, 鈴木仁之, 秋山文弥: 心臓手術後, 消化器手術症例35例の検討, 第33回日本胸部外科学会関西地方会, 1990. 6.

山崎文郎, 篠崎 拓, 島本光臣, 大久保憲一, 植田充宏, 花岡伸治, 鈴木仁之, 秋山文弥: PTCA 後に LMT 狭窄をきたした2例に対する CABG の経験, 第33回日本胸部外科学会関西地方会, 1990. 6.

島本光臣, 篠崎 拓, 山崎文郎, 大久保憲一, 植田充宏, 花岡伸治, 鈴木仁之, 秋山文弥: CABG 後左室流出部圧較差が増加した HCM, シェーグレン症候群の1例, 第33回日本胸部外科学会関西地方会, 1990. 6.

山崎文郎, 島本光臣, 植田充宏, 花岡伸治, 鈴木仁之, 藤田章二, 中村隆之, 篠崎 拓, 秋山文弥: Bentall 術後 Agranulocytosis の1例, 日本胸部外科学会第3回指定施設連絡協議会, 1990. 5.

植田充宏, 島本光臣, 山崎文郎, 花岡伸治, 鈴木仁之, 藤田章二, 中村隆之, 篠崎 拓, 秋山文弥: 胸腹部大動脈瘤破裂の2治療例, 静岡県外科医会第154回集談会, 1990. 6.

植田充宏, 篠崎 拓, 島本光臣, 山崎文郎, 大久保憲一, 花岡伸治, 鈴木仁之, 秋山文弥: 遺伝性球状赤血球症合併僧帽弁狭窄症の1手術例, 第33回日本胸部外科学会関西地方会, 1990. 6.

鈴木仁之, 島本光臣, 山崎文郎, 植田充宏, 花岡伸治, 藤田章二, 中村隆之, 篠崎 拓, 秋山文弥: 三枝病変患者に対する完全血行再建術についての検討, 三重大学胸部外科教室第36回研究総会, 1990. 8.

花岡伸治, 島本光臣, 山崎文郎, 植田充宏, 鈴木仁之, 藤田章二, 中村隆之, 篠崎 拓, 秋山文弥: 体外循環後, 高アミラーゼ血症についての検討, 三重大学胸部外科教室第36回研究総会, 1990. 8.

島本光臣: A-C バイパス術において動脈グラフトは, 手術成績を向上するか?, 三重大学胸部外科教室第36回研究総会, 1990. 8.

山崎文郎: 開心術における自己血輸血の検討, 静岡輸血懇話会, 1990. 9.

佐藤景二, 後藤 彰, 安野 誠, 山崎文郎, 島本光臣: マイクロバブルディテクターによる4種類の膜型肺の比較検討—静脈リザーバーの違いによる気泡捕捉能について—, 第28回日本人工臓器学会大会, 1990. 9.

藤田章二, 島本光臣, 山崎文郎, 植田充宏, 花岡伸治, 鈴木仁之, 中村隆之, 篠崎 拓, 秋山文弥: 腸骨動脈瘤結さつ後の瘤血栓化に関する考察—腹部大動脈瘤術後症例について—, 第8回静岡県血栓症研究会, 1990. 9.

島本光臣, 山崎文郎, 植田充宏, 花岡伸治, 鈴木仁之, 篠崎 拓, 秋山文弥: パネルディスカッション—遠隔

成績から見たA型解離の治療方針, 遠隔成績から見た急性A型解離の治療方針, 第43回日本胸部外科学会総会, 1990. 10.

島本光臣, 山崎文郎, 植田充宏, 花岡伸治, 鈴木仁之, 篠崎 拓, 秋山文弥: (ビデオ) 上行弓部置換術—Piehler 変法 (AVR 術後6年真性大動脈瘤), 第43回日本胸部外科学会総会, 1990. 10.

## 6. 移 植

安田雄司: ラット移植肺における急性拒絶反応に関する超微形態学的研究, 第22回日本臨床電子顕微鏡学会総会ならびに学術講演会, 1990. 9.

## 7. 一般疾患

清水慶彦, 岡 藤太郎, 相馬俊臣: ハンドル事故による気管・気管支前後壁縦断, 食道破裂の一救命例, 第7回気管気管支再建手術研究集会, 1990. 8.

桑原正喜: 自然気胸の診断と治療, 守口市医師会講演会, 1990. 12.

大久保憲一, 柳原一広, 糸井和美, 桑原正喜: 多発性の空洞陰影を呈し, 診断に難渋した肺化膿症の一例, 第36回日本胸部疾患学会近畿地方会, 1990. 12.

糸井和美, 柳原一広, 大久保憲一, 桑原正喜: 過誤腫性肺脈管筋腫症の1例, 第36回日本胸部疾患学会近畿地方会, 1990. 12.

池田貞雄, 山本恭通, 小西孝明, 石田久雄, 塩田哲広, 小鯖 覚, 住友伸一, 光岡明夫, 畠中陸郎, 松原義人, 船津武志: 肺クリプトコッカス症のラテックス凝集反応による血清学的診断と治療成績, 第30回日本胸部疾患学会総会, 1990. 4.

松原義人, 船津武志, 畠中陸郎, 小鯖 覚, 塩田哲広, 石田久雄, 小西孝明, 山本恭通, 光岡明夫, 住友伸一, 池田貞雄: 胸部疾患における縦隔鏡検査の意義, 第30回日本胸部疾患学会総会, 1990. 4.

石田久雄, 塙 健, 山本恭通, 小西孝明, 塩田哲広, 住友伸一, 小鯖 覚, 光岡明夫, 畠中陸郎, 松原義人, 船津武志, 池田貞雄: 気管軟化症の外科治療に対する実験的研究, 第30回日本胸部疾患学会総会, 1990. 4.

小西孝明, 山本恭通, 石田久雄, 塩田哲広, 小鯖 覚, 住友伸一, 光岡明夫, 畠中陸郎, 松原義人, 船津武志, 池田貞雄: 両側気胸に対する外科治療, 第30回日本胸部疾患学会総会, 1990. 4.

藤村直樹, 池田貞雄: 開胸肺生検にて診断された BOOP 症例の長期予後, 第30回日本胸部疾患学会総会, 1990. 4.

小西孝明, 山本恭通, 石田久雄, 塩田哲広, 安田雄司, 小鯖 覚, 住友伸一, 光岡明夫, 畠中陸郎, 松原義人, 船津武志, 池田貞雄: 食道嚢腫の1切除例, 第147回近畿外科学会, 1990. 4.

石田久雄, 山本恭通, 小西孝明, 塩田哲広, 安田雄司, 小鯖 覚, 住友伸一, 光岡明夫, 畠中陸郎, 松原義人, 船津武志, 池田貞雄: 外傷性血気胸に対する手術症例, 第147回近畿外科学会, 1990. 4.

桑原正喜, 糸井和美, 有安哲哉, 柳原一広: Quality of life を考慮した気管支拡張症の治療, 第7回日本呼吸器外科学会総会, 1990. 5.

桑原正喜: 外来診療でみられる呼吸器疾患の pitfall, 守口市医師会講演会, 1990. 11.

糸井和美, 柳原一広, 有安哲哉, 桑原正喜: 開胸術後硬膜外モルヒネ注入の評価, 第7回日本呼吸器外科学会総会, 1990. 5.

有安哲哉, 柳原一広, 糸井和美, 桑原正喜: 気管支内結石に起因した先天性食道憩室に伴う食道気管支瘻の一例, 第33回日本胸部外科学会関西地方会, 1990. 6.

柳原一広, 大久保憲一, 有安哲哉, 糸井和美, 桑原正喜: 肺動静脈瘻の2例, 第33回日本胸部外科学会関西地方会, 1990. 6.

岡田賢二, 張 賢益, 竹田秋郎, 瀧 俊彦, 倉田昌彦: 胸腔内局所麻酔剤注入による術後疼痛の除去, 第33回日本胸部外科学会関西地方会, 1990. 6.

岡田賢二, 竹田秋郎, 瀧 俊彦: 胸腔内局所麻酔剤注入による術後疼痛の除去, 第43回日本胸部外科学会総会, 1990. 10.

北野司久, 康 天志, 黄 政龍, 辰巳明利, 長崎二三夫: 大網外科の臨床的応用, 第33回日本胸部外科学会

関西地方会, 1990. 6.

黄 政龍, 康 天志, 辰巳明利, 長崎二三夫, 北野司久: 両側異時性気胸の検討(第2報), 第30回日本胸部疾患学会総会, 1990. 4.

田中文啓, 江崎 寛, 上野陽一郎, 井上律子, 伊東政敏, 森 厚, 白木 硬, 上村博幸: 胸腔内持続吸引にても再膨張を得られない気胸例における気管支鏡検査の有用性の検討, 第13回日本気管支学会総会, 1990. 6.

康 天志, 黄 政龍, 辰巳明利, 長崎二三夫, 北野司久: 外傷性中間気管支断裂の1手術例, 第33回日本胸部外科学会関西地方会, 1990. 6.

黄 政龍, 田中文啓, 辰巳明利, 北野司久: 食道憩室を伴う成人の先天性食道気管支瘻の1手術例, 第36回日本胸部疾患学会近畿地方会, 1990. 12.

寺町政美, 佐坂徳浩, 北村文夫, 中村隆澄, 宮本信昭: 肺動静脈瘻に対する外科治療, 第7回日本呼吸器外科学会総会, 1990. 5.

佐坂徳浩, 宮本信昭, 寺町政美, 中村隆澄, 北村文夫: 閉塞性肺疾患における外科治療, 高知県胸部疾患研究会, 1990. 7.

根本 正, 鳥羽紀成, 津田 透, 寺田泰二, 松延政一, 外村聖一, 清水慶彦: 気胸を合併した塵肺の肺縫縮術後, 呼吸不全となった1症例, 第33回日本胸部外科学会関西地方会, 1990. 6.

寺田泰二, 松延政一, 鳥羽紀成, 根本 正, 津田 透, 外村聖一, 清水慶彦: 術中迅速病理診における細胞診の有用性, 第43回日本胸部外科学会総会, 1990. 10.

根本 正, 松延政一, 鳥羽紀成, 津田 透, 寺田泰二, 外村聖一, 清水慶彦: 低肺機能患者の開胸術一肺縫縮術に於ける術後呼吸不全の術前評価, 第43回日本胸部外科学会総会, 1990. 10.

鳥羽紀成, 寺田泰二, 根本 正, 津田 透, 松延政一, 外村聖一, 清水慶彦: 左肺全摘術後の胸腔内ガス注入により術前の著しい縦隔変位の改善を認めた1手術例, 第33回日本胸部外科学会関西地方会, 1990. 6.

前里和夫, 松本和也, 土屋和之: 胸腔内タルク投与によると思われる炎症性肉芽腫の1例, 第33回日本胸部外科学会関西地方会, 1990. 6.

松本和也, 前里和夫, 土屋和之, 藤村直幸, 山本栄司, 石田長次, 小山修平, 内藤元康, 松川泰廣, 水野恵文, 澤崎彰士, 牧野尚彦: 気管支性のう腫の2例, 第147回近畿外科学会, 1990. 4.

前里和夫, 松本和也, 土屋和之: 当院における肺真菌症手術例の検討, 第7回日本呼吸器外科学会総会, 1990. 5.

田中文啓, 江崎 寛, 五十部 潤, 井上律子, 伊東政敏, 森 厚, 白木 硬, 上村博幸: 続発性気胸の臨床的検討, 第30回日本胸部疾患学会総会, 1990. 4.

磯和理貴, 清谷哲也, 武藤 真, 山中 晃: 肺分画症手術例の検討, 第7回日本呼吸器外科学会総会, 1990. 5.

磯和理貴, 清谷哲也, 山中 晃: 気管気管支形成術施行症例の検討, 第217回北陸外科学会, 1990. 9.

磯和理貴, 清谷哲也, 橋本 徹, 武藤 真, 山中 晃, 長谷光雄: 気管気管支形成術施行例の検討, 第26回日本赤十字社医学会総会, 1990. 10.

磯和理貴, 清谷哲也, 橋本 徹, 武藤 真, 山中 晃, 長谷光雄, 高田伸弘: 肺犬糸状虫症の2例, 第26回日本胸部疾患学会北陸地方会, 1990. 10.

山中 晃, 磯和理貴, 清谷哲也, 橋本 徹, 武藤 真, 長谷光雄: 肺癌が疑われた肺放線菌症の1例, 第26回日本胸部疾患学会北陸地方会, 1990. 10.

美崎幸平, 益崎裕章, 阪本勝彦, 梅宮正志, 住友伸一, 藤村直樹, 加藤幹夫, 日置辰一郎: 気道異物の2例, 第41回近畿気管支鏡懇話会, 1990. 12.

塩田哲広: 遺伝子解析による肺原発リンパ増殖性疾患の診断, 第2回DNA診断フォーラム, 1990. 12.

石田久雄, 堀 健, 山本恭通, 小西孝明, 塩田哲広, 安田雄司, 住友伸一, 小鯖 寛, 光岡明夫, 畠中陸郎, 松原義人, 船津武志, 池田貞雄: キチンスポンジによる気管軟化症の実験的研究, 第13回日本気管支学会総会, 1990. 6.

田中文啓, 江崎 寛, 五十部 潤, 井上律子, 伊東政敏: 特発性血気胸の臨床的検討, 第7回日本呼吸器外科

学会総会, 1990. 5.

田中文啓, 江崎 寛, 五十部 潤, 井上律子, 伊東政敏: 難治性肺癰に対する凝固XⅧ因子濃縮製剤静脈内投与の効果, 第7回日本呼吸器外科学会総会, 1990. 5.

下地光好, 石川清司, 国吉真行, 板東 徹, 久貝忠男, 源河圭一郎: 魚類の“うろこ”による気管支異物の2例, 第13回日本気管支学会総会, 1990. 6.

板東 徹, 石川清司, 下地光好, 久貝忠男, 国吉真行, 源河圭一郎: 気管支性嚢腫のCT像の検討, 第13回日本気管支学会総会, 1990. 6.

久貝忠男, 板東 徹, 下地光好, 国吉真行, 石川清司, 源河圭一郎: 結節影を呈する胸膜下リンパ節腫大の1例—自験例と文献報告30例の臨床的検討, 第13回日本気管支学会総会, 1990. 6.

塩田哲広, 山本恭通, 澤井 聡, 小西孝明, 石田久雄, 安田雄司, 千葉 渉, 小鯖 覚, 松原義人, 畠中陸郎, 船津武志, 池田貞雄, 池井暢浩, 大塚アッセイ研究所: 遺伝子解析による肺原発リンパ増殖性疾患の診断, 第31回日本肺癌学会総会, 1990. 10.

安田雄司, 松原義人, 山本恭通, 澤井 聡, 小西孝明, 石田久雄, 塩田哲広, 千葉 渉, 小鯖 覚, 畠中陸郎, 船津武志, 池田貞雄: 肺小細胞癌の外科治療—縦隔鏡検査による手術適応—, 第43回日本胸部外科学会総会, 1990. 10.

安田雄司, 山本恭通, 石田久雄, 小西孝明, 塩田哲広, 住友伸一, 小鯖 覚, 光岡明夫, 畠中陸郎, 松原義人, 船津武志, 池田貞雄: 咯血症例の臨床的検討, 第13回日本気管支学会総会, 1990. 6.

小西孝明, 船津武志, 山本恭通, 石田久雄, 塩田哲広, 小鯖 覚, 住友伸一, 光岡明夫, 松原義人, 畠中陸郎, 池田貞雄: 長期予後からみた巨大肺嚢胞症の手術適応, 第7回日本呼吸器外科学会, 1990. 5.

山本恭通, 安田雄司, 澤井 聡, 石田久雄, 小西孝明, 千葉 渉, 小鯖 覚, 渡部 智, 畠中陸郎, 松原義人, 船津武志, 池田貞雄, 高橋清之, 京都大学医療技術短期大学部, 賀集一平, 京都大学解剖センター: Langerhans' Cell Histiocytosis の1例, 第36回日本胸部疾患学会近畿地方会, 1990. 12.

住友伸一, 加藤幹夫: 開胸操作が胸郭運動に及ぼす影響についての検討, 第10回京阪神肺機能研究会, 1990. 5.

住友伸一, 益崎裕章, 阪本勝彦, 敵西真規, 梅宮正志, 美崎幸平, 藤村直樹, 加藤幹夫, 日置辰一郎: 瘻切除を行なった肺動静脈瘻 (PAVF) の一例, 第36回日本胸部疾患学会近畿地方会, 1990. 12.

弘野慶次郎, 市谷迪雄, 坪井裕志, 渡辺裕介, 佐々木正人: 肺葉切除後の換気血流シンチの検討—換気血流分布について—, 第7回日本呼吸器外科学会総会, 1990. 5.

弘野慶次郎: 肺葉切除後の換気血流シンチの検討, 第10回京阪神肺機能研究会, 1990. 5.

市谷迪雄, 弘野慶次郎, 坪井裕志, 渡辺裕介, 平井豊博, 加藤泰史: 巨大ブラの両側手術に於ける呼吸機能の術前術後の変化, 第43回日本胸部外科学会総会, 1990. 10.

弘野慶次郎, 市谷迪雄, 坪井裕志, 渡辺裕介, 平井豊博, 佐々木正人, 加藤泰史: 腫瘤様陰影を呈した興味ある気管支結石症の一例, 第26回日本赤十字社医学会総会, 1990. 10.

藤田章二, 島本光臣, 山崎文郎, 植田充宏, 花岡伸治, 鈴木仁之, 中村隆之, 篠崎 拓, 秋山文弥: 両側同時再発自然気胸の1例, 第58回日本胸部疾患学会東海地方学会, 1990. 11.

花岡伸治, 篠崎 拓, 島本光臣, 上野陽一陽, 山崎文郎, 大久保憲一, 植田充宏, 鈴木仁之, 秋山文弥: 肺動静脈瘻5例の外科的検討, 静岡県呼吸外科医会第2回集談会, 1990. 1.

石川清司, 源河圭一郎, 国吉真行, 山内和雄: 気管・気管支形成術手技上の問題点についての検討, 第45回国立病院療養所総合医学会, 1990. 11.

石川清司, 源河圭一郎, 国吉真行, 下地光好, 板東 徹, 久貝忠男: 稀な気胸2例とその治療法に対する工夫, 第7回日本呼吸器外科学会総会, 1990. 5.

久貝忠男, 石川清司, 国吉真行, 下地光好, 板東 徹, 源河圭一郎: 気管支形成術10例の臨床的検討, 第52回日本臨床外科医学会総会, 1990. 11.

山田 孝, 川島正裕, 八木 健, 平田敏樹, 八木一之, 秋山仁一郎, 高嶋義光, 林 伸行: 分娩に伴い皮下気腫・縦隔気腫を認めた1症例, 第57回日本胸部疾患学会東海地方会, 1990. 6.



川島正裕, 平田敏樹, 坪川明義, 山田 孝, 八木 健, 八木一之, 秋山仁一郎, 高嶋義光: 心膜憩室の1例, 第57回日本胸部疾患学会東海地方会, 1990. 6.

秋山仁一郎, 川島正裕, 山田 孝, 八木 健, 平田敏樹, 八木一之, 高嶋義光, 岩田政敏, 早川啓史, 佐藤篤彦: BOOP 所見を呈した過敏性肺臓炎の1例, 第57回日本胸部疾患学会東海地方会, 1990. 6.

八木 健, 山田 健, 川島正裕, 平田敏樹, 八木一之, 秋山仁一郎, 高嶋義光, 岩田政敏, 早川啓史, 佐藤篤彦, 三浦克敏: 原発性肺アミロイドーシスの1例, 第57回日本胸部疾患学会東海地方会, 1990. 6.

佐藤雅樹, 川島正裕, 山田 孝, 平田敏樹, 八木一之, 秋山仁一郎, 高嶋義光, 八木 健, 須田隆文, 早川啓史, 佐藤篤彦: 加湿器肺の1例. 第58回日本胸部疾患学会東海地方学会, 1990. 11.

山田 孝, 佐藤雅樹, 川島正裕, 平田敏樹, 八木一之, 秋山仁一郎, 高嶋義光: マイクロコイルによる気管支動脈塞栓術が奏効した咯血の1例. 第58回日本胸部疾患学会東海地方学会, 1990. 11.

秋山仁一郎, 佐藤雅樹, 川島正裕, 山田 孝, 平田敏樹, 八木一之, 高嶋義光, 田村耕士, 門脇誠三, 早川啓史, 佐藤篤彦: 血漿交換療法により肺病変の改善を見た進行性全身性硬化症の1例, 第58回日本胸部疾患学会東海地方学会, 1990. 11.

八木 健, 山田 孝, 平田敏樹, 室 恒太郎, 秋山仁一郎, 八木一之, 高嶋義光, 佐藤篤彦: 当院における慢性呼吸不全患者の臨床的検討, 第30回日本胸部疾患学会総会. 1990. 3.

木村雅英, 大島庶幾, 黒川 健, 池川雅哉, 伊井宏一, 鍵本伸二, 林 達也, 黄 正一, 金地研二, 松村理司, G. C. Willis: 咯血を主訴とし, 多彩な胸部陰影を呈した1症例, 第48回びまん性肺疾患研究会, 1990. 2.

黄 正一, 藤田直樹, 大島庶幾, 黒川 健, 池川雅哉, 伊井宏一, 鍵本伸二, 林 達也, 木村雅英, 金地研二, 松村理司, G. C. Willis: アクチノバシラスによる感染性心内膜炎の一例, 第131回日本内科学会近畿地方会, 1990. 6.

木村雅英, 大道近也, 能智里美, 斎木英資, 大野城太郎, 大島庶幾, 黒川 健, 池川雅哉, 鍵本伸二, 伊井宏一, 林 達也, 黄 正一, 金地研二, 松村理司, G. C. Willis: 咯血を呈し, 急性進行性糸球体腎炎を合併したびまん性肺疾患の一例, 第50回びまん性肺疾患研究会, 1990. 9.

木村雅英, 大道近也, 能智里美, 川畑秀伸, 斎木英資, 大野城太郎, 黒川 健, 鍵本伸二, 黄 正一, 金地研二, 松村理司: 肺病変を呈したベーチェット病の1例, 第36回日本胸部疾患学会近畿地方会, 1990. 12.

田中 亨, 大野暢宏, 橋平 誠, 宮本好博: 吻合部狭窄に対して再形成術を行った外傷性右主気管支断裂の1例. 第33回日本胸部外科学会関西地方会, 1990. 6.

## 〔誌 上 発 表〕

### 1. 腫 瘍

池田貞雄, 塩田哲広, 松原義人: 特集 肺癌の診断と治療 '90 肺癌診断における腫瘍マーカーの臨床的意義, 臨床外科, 45(1): 41-44, 1990.

辰巳明利, 北野司久, 長崎二三夫, 松井輝夫, 山下直己, 黄 政龍: 原発性肺癌切除後の早期死亡例の検討, 日本胸部臨床, 49: 32-37, 1990.

辰巳明利, 北野司久, 長崎二三夫, 松井輝夫, 山下直己, 黄 政龍: 再発肺癌に対する外科治療の検討, 呼吸器外科, 4: 43-48, 1990.

黄 政龍, 北野司久, 山中 晃, 長崎二三夫, 辰巳明利, 松井輝夫, 山下直己: 食道穿孔による膿胸が発見動機となった食道癌の1手術例, 臨床胸部外科, 10(3): 237-241, 1990.

横見瀬裕保, 橋平 誠, 宮本好博, 桂 栄孝: 原発性気管カルチノイドの1切除例, 日本呼吸器外科学会誌, 4(3): 378-385, 1990.

塩田哲広, 小西孝明, 小鯖 覚, 光岡明夫, 松原義人, 畠中陸郎, 船津武志, 池田貞雄, 松本久徳, 石神文嗣, 大塚製菓K. K. 大塚アッセイ研究所: 原発性肺癌組織における核 DNA 量の解析. 一予後との関連について一, 日本胸部外科学会雑誌, 38(12): 2364-2369, 1990.

板東 徹, 久貝忠男, 下地光好, 野原正史, 山内和雄, 国吉真行, 石川清司, 源河圭一郎: 肺癌小腸転移の1

切除例, 国立療養所沖縄病院医学雑誌, 11 : 57-61, 1990.

石川清司, 源河圭一郎, 下地光好, 久貝忠男, 板東 徹, 国吉真行: 肺癌治療切除後晩期再発例の検討, 国立療養所沖縄病院医学雑誌, 11 : 43-47, 1990.

国吉真行, 久貝忠男, 石川清司, 下地光好, 板東 徹, 野原正史, 山内和雄, 源河圭一郎, 久場睦夫, 宮国孝彦, 嘉数朝一, 宮国泰夫, 宮城 茂, 仲宗根恵俊, 大城盛夫: 癌性心嚢炎に対する治療経験, 国立療養所沖縄病院医学雑誌. 11 : 48-52, 1990.

高橋 均, 寺町政美, 宮本信昭他 5 名: Hypoxic pulmonary vasoconstriction による VA/Q matching 状態を確認し得た中枢型肺癌肉腫の 1 例, 気管支学, 12(4) : 406-412, 1990.

寺町政美, 宮本信昭, 佐坂徳浩, 中村隆澄, 北村文夫: 縦隔リンパ節非郭清例の検討—T1 MONO 非小細胞肺癌症例について—, 胸部外科, 43(13) : 1043-1045, 1990.

石田久雄, 畠中陸郎, 松原義人, 塩田哲広, 小鯖 覚, 池田貞雄: 肋骨原発骨巨細胞腫の 1 切除例, 日本胸部外科学会雑誌, 38(11) : 2286-2289, 1990.

前里和夫, 源河圭一郎, 人見滋樹: 多発肺癌の診断と治療, 呼吸, 9 (9) : 1109-1113, 1990.

前里和夫, 桑原正喜, 人見滋樹: 喀血, 外科, 152(12) : 1352-1357, 1990.

T. Hirata, K. Reshad, K. Itoi, K. Muro and J. Akiyama : Lipomas of the Peripheral Lung—A case Report and Review of the Literature. Thorac. cardiovasc. Surgeon, 37 : 385-387, 1989.

Terada Y, Matsunobe S, Nemoto T, Tsuda T, Shimizu Y : Feasibility of intraoperative cytodiagnosis of lung cancer. CHEST, 98(5) : 1156-1158, 1990.

Ishikura H., Kanda M., Ito M., Nosaka K. and Mizuno K. : Hepatoid adenocarcinoma, A distinctive histological subtype of alphafetoprotein producing lung carcinoma. Virchows Arch. A Pathol Anat 417 : 73-80, 1990.

祖父江友孝, 桑原正喜, 市谷 雄, 倉田昌彦, 他13名: 女性非喫煙者における受動喫煙および室内空気汚染と肺癌罹患との関係—多施設共同症例対照研究の結果—, 癌の臨床, 36(3) : 329-333, 1990.

康 天志, 有安哲哉, 奥村典仁, 糸井和美, 桑原正喜: 胸腔内迷走神経より発生した神経鞘腫の 1 切除例, 日本胸部臨床, 49(10) : 856-860, 1990.

福瀬達郎, 康 天志, 奥村典仁, 桑原正喜, 鈴木庸之: 原発性肺癌組織内に骨組織を認めた 1 例, 肺癌30(2) : 267-272, 1990.

中村聡人, 小阪真二, 福瀬達郎, 玉田二郎, 能登原憲司: 胎児肺型肺腺癌の 1 例, 呼吸器外科, 4 : 478-484, 1990.

福瀬達郎, 中村聡人, 小阪真二, 玉田二郎, 和澤 仁: 悪性限局型胸膜中皮腫の 1 切除例, 日本胸部外科学会雑誌, 38 : 1492-1496, 1990.

土屋和之, 山本栄司, 小山修平, 前里和夫, 内藤元康, 松川泰廣, 水野恵文, 澤崎彰士, 牧野尚彦: 食道癌術後縫合不全例に対する再縫合の検討, 最新医学, 45(10) : 2069-2070, 1990.

大野暢宏, 橋平 誠, 宮本好博, 長谷川誠紀: 肺癌に対する左上葉 sleeve lobectomy 後, 気管に腫瘍の再発をみた 1 例. 気管支学, 12(3) : 289-293, 1990.

## 2. 胸腺・免疫

黄 政龍, 北野司久, 長崎二三夫, 辰巳明利, 康 天志: 胸腺嚢腫 8 例の検討, 日本胸部外科学会雑誌, 38 (12) : 2358-2363, 1990.

Miyake, M., Hashimoto, K., Ito, M., Ogawa, O., Arai, E., Hitomi, S. and Kannagi, R. : The abnormal occurrence and the differentiation dependent distribution of N-acetyl and N-glycosyl species of the ganglioside GM 2 in human germ cell tumors. A study with specific monoclonal antibodies. Cancer 65 : 499-505, 1990.

伊藤元彦, 藤村重文, 渡辺洋宇, 門田康正, 清水信義, 広野達彦, 井内敬二, 坪田紀明, 正岡 昭: 胸腺の外科—いわゆる postthymectomy myasthenia gravis を中心に, 日本胸部外科学会雑誌. 38(5)830-832, 1990.

田中文啓, 古谷 信, 江崎 寛, 五十部 潤, 井上律子, 伊東政敏, 白木 硬, 上村博幸: サルコイドーシスを合併した悪性胸腺腫の 1 切除例, 胸部外科, 43(10), 823-825, 1990.

Shigeyuki Itai, Junko Nishikata, Naofumi Takahashi, Osamu Tanaka, Yoshito Matsubara, Shizuo Hasegawa, Noboru Yanai, Kazuo Takaoka, Shigeki Arii, Takayoshi Tobe and Reiji Kannagi : Differentiation-dependent Expression of I and Sialy I Antigens in the Developing Lung of Human Embryos and in Lung Cancers<sup>1</sup>, CANCER RESEARCH 50 : 7603-11, 1990.

久貝忠男, 板東 徹, 下地光好, 野原正史, 山内和雄, 国吉真行, 石川清司, 源河圭一郎 : Pure Red Cell Aplasia を合併した肺腺腫の 2 手術例, 日本臨床外科医学会雑誌. 51(7) : 1452-1457, 1990.

石川清司, 源河圭一郎, 国吉真行, 久場睦夫, 宮城 茂, 宮国泰夫, 仲宗根恵俊, 大城盛夫 : 縦隔腫瘍70例の臨床的検討, 医療44(9) : 892-895, 1990.

久場睦夫, 仲宗根恵俊, 宮城 茂, 宮国泰夫, 嘉数朝一, 宮国孝彦, 大城盛夫, 石川清司, 国吉真行, 源河圭一郎, 前里和夫, 岩政輝男 : 気管支分岐異常を伴った先天性気管支閉鎖症の 1 例, 気管支学, 12(5) : 546-553, 1990.

平井 隆, 伊藤元彦, 安倍隆二 : 筋弛緩剤に対する過剰反応を契機に発見された胸腺腫の 1 例, 日本胸部外科学会雑誌, 38(6) : 107~110, 1990.

### 3. 結 核

辰巳明利, 北野司久, 松井輝夫, 山下直己, 黄 政龍 : 胸腔内合成樹脂 (ポリビニールホルマールスポンジ) 充填術後膿胸に対する有茎性大網被覆術の 1 治験例, 胸部外科, 43 : 124-128, 1990.

北野司久, 黄 政龍, 辰巳明利 : 有癭性慢性膿胸に対する有茎性大網法について, 日本胸部臨床, 49(11) : 879-889, 1990.

### 4. 人工材料

清水慶彦 : 呼吸器外科における補填材料, 手術44(6) : 803-807, 1990.

清水慶彦 : コラーゲン・シリコン複合体による人工食道の開発, 機能材料10(9) : 20-23, 1990.

清水慶彦 : 外科用接着剤の現状, 日本医事新報. 3428 : 169, 1990.

清水慶彦 : ハイブリッド人工臓器の現状と課題, 気管 (56-59), ハイブリッド人工臓器の現状及び将来展望に関する調査報告書, 医薬品副作用被害救済・研究振興基金, 1990.3.

清水慶彦 : 人工臓器 (385-391), リポゾーム・マイクロカプセル (393-399), バイオサーファクタント, サイエンスフォーラム, 1990.2.

T. Nakamura, Y. Shimizu, S. Watanabe, S. Hitomi, M. Kitano, J. Tamada, S. Matsunobe : New Bioabsorbable Pledgets & Non-woven fabrics Made from Polyglycolide (PGA) for Pulmonary Surgery : Clinical Experience, The Thoracic and Cardiovascular Surgeon : 38, 81-85, 1990.

中村達雄 : 「人工気管の実験及び臨床成績」に対する討論, 胸部外科, 45(5) : 402-403, 1990.

中村達雄, 清水慶彦 : ポリ乳酸類による生体内吸収性外科用埋植材料の開発, 病態生理 : 9(6) : 478-488, 1990.

中村達雄 : 人工気管. 手術, 44(6) : 803-807, 1990.

南部昌生, 田村康一, 他 4 名 : 高含水 (ポリビニールアルコール) ゴムの用途探索一関節, 心, 肺の癒着防止一, 医科機械学, 60(8) : 358-362, 1990.

夏目 徹, 田村康一, 河原崎茂孝, 清水慶彦 : コラーゲン止血材一形状の改良と止血効果一, 人工臓器, 19(3) : 1235-1238, 1990.

Natsume T., Ike O., Okada T., Shimizu Y., Ikada Y., Tamura K. : Experimental Studies of a Hybrid Artificial Esophagus Combined with Autologous Mucosal Cells, ASAIO Transactions 36(3) : 1990.

S. Watanabe : Biomechanical properties of new pin resemble human bone, Respiratory News (Syntex Laboratories), 10(1) : 7, 1990.

渡部 智 : <レポート> Brown 大学 Artificial Organs/Biomaterials 研究室を訪問して, 生体材料, 8(1) : 40-41, 1990.

渡部 智, 奥村典仁, 夏目 徹, 池 修, 中村達雄, 清水慶彦, 岡田敏行, 筏 義人 : 人工腎外シャント用カニューレの改良一皮慮との接着性を求めて一, 人工臓器, 19(3) : 1105-1108, 1990.

O. Ike, Y. Shimizu, T. Okada, T. Natsume, S. Watanabe, Y. Ikada and S. Hitomi : Neoesophageal Epithelialization on an Artificial Esophagus with Collagen Layer Structure, *Clinical Implant Materials, Advances in Biomaterials*, 9 : 621-626, 1990.

Kei-ichi Hirai, Yasuhiko Shimizu and Tsunetoshi Hino : Epithelial regeneration in collagen-coated and uncoated patch grafts implanted into dog tracheas, *J. Exp. Path.*, 71, 51-62, 1990.

松原義人, 小鯖 寛, 池田貞雄, 堀 健, 塩田哲広, 石田久雄, 小西孝明, 光岡明夫, 畠中陸郎, 船津武志 : 人工気管の実験および臨床成績, *胸部外科*, 43(5) : 368-374, 1990.

Yin-Chao Tseng, Suong-Hyu Hyon, Yoshito Ikada, Yasuhiko Shimizu, Koichi Tamura and Shigeki Hitomi : In vivo Evaluation of 2-Cyanoacrylates as Surgical Adhesives, *Journal of Applied Biomaterials*, Vol. 1 : 111-119, 1990.

池 修, 人見滋樹, 清水慶彦, 和田良一, 渡部 智, 玄 丞休, 筏 義人 : 癌性胸膜炎患者に対するアドリアマイシン・ポリL乳酸マイクロスフェアの使用, *Drug Delivery System*, 5(1), 23-27, 1990.

池 修, 和田良一, 草ノ井蓉子, 渡部 智, 玄 丞休, 筏 義人, 清水慶彦 : ポリD, L乳酸を用いたシスプラチン徐放剤の検討, *Drug Delivery System*, 5(1), 29-32, 1990.

池 修, 清水慶彦, 岡田敏行, 奥村典仁, 夏目 徹, 渡部 智, 筏 義人, 人見滋樹 : ポリ乳酸および自己骨膜を用いた人工気管の検討, *日本人工臓器学会会誌*, 19(3), 1126-1129, 1990.

池 修, 夏目 徹, 清水慶彦, 岡田敏行, 奥村典仁, 渡部 智, 筏 義人, 田村康一, 人見滋樹 : 自己粘膜の播種を併用したコラーゲンをを用いた人工食道の検討, *日本人工臓器学会会誌*, 19(3), 1169-1172, 1990.

池 修, 清水慶彦, 和田良一, 奥村典仁, 玄 丞休, 渡部 智, 筏 義人 : 癌の局所療法に対するシスプラチン徐放剤の検討, *日本呼吸器外科学会雑誌*, 4 (6), 699-703, 1990.

## 5. 心・血管

島本光臣, 篠崎 拓, 上野陽一郎, 吉谷 信, 大久保憲一, 秋山文弥 : 急性A型大動脈解離に対する人工血管置換術の工夫, *日本心臓血管外科学会雑誌*, 19(4) : 617-619, 1990.

島本光臣, 篠崎 拓, 上野陽一郎, 吉谷 信, 大久保憲一, 秋山文弥 : 前下行枝への左 IMAG 3年間の成績—SVG との比較検討, *日本心臓血管外科学会雑誌*, 19(4) : 841-842, 1990.

島本光臣, 山崎文郎, 植田充宏, 花岡伸治, 鈴木仁之, 藤田章二, 中村隆之, 篠崎 拓, 秋山文弥 : 新規経口 Dopamine Prodrug, TA-870 の臨床評価, 薬理と治療, 18(11) : 4667-4678, 1990.

上野陽一郎, 大久保憲一, 山崎文郎, 島本光臣, 篠崎 拓, 秋山文弥 : “Complex” 型左室粘液腫の1治験例, *日本胸部外科学会雑誌*, 38(9) : 1479-1482, 1990.

大久保憲一, 篠崎 拓, 島本光臣, 上野陽一郎, 吉谷 信, 秋山文弥 : 急性A型大動脈解離—術前術後の大動脈造影の検討, *日本心臓血管外科学会雑誌*, 19(5) : 1084-1086, 1990.

上野陽一郎, 篠崎 拓, 島本光臣, 大久保憲一, 植田充宏, 秋山文弥 : 成人型動脈管憩室動脈瘤の3治験例, *日本胸部外科学会雑誌*, 38(8) : 1356-1361, 1990.

上野陽一郎, 篠崎 拓, 島本光臣, 吉谷 信, 大久保憲一, 秋山文弥 : 成人型動脈管憩室動脈瘤, *日本心臓血管外科学会雑誌*, 19(6) : 1343-1345, 1990.

## 6. 一般疾患

桑原正喜, 糸井和美, 有安哲哉, 柳原一広, 那須隆志, 福瀬達郎 : 気管支内異物(カニの肉)により肺炎, 膿胸をきたした一切除例, *気管支学*, 12(3) : 328-332, 1990.

桑原正喜, 糸井和美, 柳原一広, 有安哲哉, 小林 淳 : 食道憩室の破裂により縦隔炎を来した1例, *日本胸部外科学会雑誌*, 38(8) : 111-115, 1990.

桑原正喜, 柳原一広, 有安哲哉, 糸井和美, 那須隆志 : IVH 療法中に発症した Septic pulmonary emboli の一治癒例, *日本胸部疾患学会雑誌*, 28(9) : 1257-1262, 1990.

糸井和美, 高嶋義光, 平田敏樹, 室 恒太郎, カレッドレシャード : 肺動静脈瘻の経験—特に CUSA の適応について—, *日本胸部外科学会雑誌*, 38(7) : 106-110, 1990.

玉田二郎, 人見滋樹:「術前検査と術前準備」術前呼吸機能検査, 外科治療, 62: 605-610, 1990.

高橋 均, 寺町政美, 宮本信昭他3名: 気管支鏡にて発見された非定型的気管支閉鎖症の1例, 気管支学, 12(3): 304-310, 1990.

石川清司, 源河圭一郎, 下地光好, 久貝忠男, 板東 徹, 国吉真行: まれな気胸の2例とその治療法に対する工夫, 国立療養所沖縄病院医学雑誌, 11: 62-65, 1990.

下地光好, 久貝忠男, 板東 徹, 石川清司, 国吉真行, 源河圭一郎: 気管支性嚢腫(横隔膜型)の1切除例, 国立療養所沖縄病院医学雑誌, 11: 66-69, 1990.

渡部 智, 青木 稔, 人見滋樹, 小林 淳, 高橋 豊, 神頭 徹, 千原幸司, 田村康一, 和田洋巳, 清水慶彦: 有茎性大網片補填による肺癌手術後膿胸気管支瘻閉鎖術の2例—閉鎖後気管支粘膜の血流測定, 日本呼吸器外科学会雑誌, 4(5): 537-544, 1990.

糸井和美, 平田敏樹, 秋山仁一郎, 室 恒太郎, 山田 孝, 八木 健, カレッドレシャード, 高嶋義光: オキシセル綿とメチル・シアノアクリレートによる胸膜肺全摘術後気管支胸膜瘻の内視鏡的治療, 気管支学, 12(5): 536-539, 1990.

池田貞雄, 小西孝明, 石田久雄, 塩田哲広, 塙 健, 小鯖 寛, 光岡明夫, 畠中陸郎, 松原義人, 船津武志: 肺クリプトコックス症の血清学的診断—ラテックス凝集反応によるスクリーニングテストの有用性—, 日本医真菌学会雑誌, 31(1): 59-65, 1990.

田中文啓, 江崎 寛, 五十部 潤, 上野陽一郎, 井上律子, 伊東政敏, 森 厚, 白木 硬, 上村博幸: 特発性血気胸4例の治療経験, 胸部外科, 43(12): 1056-1059, 1990.

田中文啓, 吉谷 信, 江崎 寛, 五十部 潤, 井上律子, 伊東政敏, 森 厚, 白木 硬, 上村博幸: 開胸摘出によらざるをえなかった気管支異物の3例, 胸部外科, 43(6): 471-474, 1990.

北野司久: 有茎性大網法, 第30回卒後セミナーテキスト, 胸部外科における再手術: 81-19, 1990.

楠目 馨, 千原幸司, 他5名: 慢性関節リウマチに伴った follicular bronchionitis (濾胞性細気管支炎)の開胸肺生検の1例, 日本胸部疾患学会雑誌, 28(6): 906-912, 1990.

西村浩一, 千原幸司, 他10名: Pulmonary lymphangioleiomyomatosis (肺リンパ脈管筋腫症)におけるX線CTと開胸肺生検標本との比較検討, 日本胸部疾患学会雑誌, 28: 691-697, 1990.

松村理司: 症状, 所見からの重症度判断, medicina, 27(5): 746-747, 1990.

松村理司: 呼吸不全の見かた, 医薬の門, 30(3): 40(152)-44(156), 1990.

立石昭三: 民族の死生観の差から「病い」の意味を考える—正面から対決することを避ける日本—, 医学と福音, 42(5): 31-32, 1990.

久場睦夫, 仲宗根恵俊, 宮城 茂, 宮国泰夫, 嘉数朝一, 宮国孝彦, 大城盛夫, 石川清司, 国吉真行, 源河圭一郎, 前里和夫, 岩政輝男: 気管支分岐異常を伴った先天性気管支閉鎖症の1例, 気管支学, 12(5): 546-553, 1990.

板東 徹, 人見滋樹, 神頭 徹, 美崎幸平, 千原幸司: 右肺全摘術後6時間内に左肺急性血栓塞栓症により死亡した一剖検例, 日本呼吸器外科学会雑誌, 4(4): 446-471, 1990.

弘野慶次郎: 肺葉切除数ヶ月以降の換気・血流シンチの検討—肺気量と対比—, 日本呼吸器外科学会雑誌, 4(4): 400-407, 1990.

岡田賢二, 倉田昌彦, 瀧 俊彦, 竹田秋郎, 張 謙益, 沢田真治: 縦隔腫瘍様陰影を呈した胸腔内異物性肉芽腫の1例, 日本胸部臨床, 49(3): 249-252, 1990.

岡田賢二, 倉田昌彦, 瀧 俊彦, 張 謙益, 竹田秋郎, 大林 正, 沢田真治: 葉間部に発生した Castleman リンパ腫の1切除例, 日本胸部臨床, 49(8): 688-692, 1990.

Takeshi Hanawa, Sadao Ikeda, Takeshi Funatsu, Yoshito Matsubara, Rikuro Hatakenaka, Akio Mitsuoka, Satoshi Kosaba, Tetsuhiro Shiota, Hisao Ishida, Takaaki Konishi: Development of a new surgical procedure for repairing tracheobronchomalacia, THE JOURNAL OF THORACIC AND CARDIOVASCULAR SURGERY, 100(4): 587-594, 1990.

福瀬達郎, 中村聡人, 小阪真二, 玉田二郎: 転移性肺腫瘍を疑った肺犬糸状虫症の1例, 呼吸器外科学会雑誌,

4 : 93-99, 1990.

河上 聡, 木本達哉, 野口正人, 橋本 徹, 長谷光雄, 高嶋義光, 西村一雅 : Neurofibromatosis を合併しない lateral thoracic meningocele の 1 例, 臨床放射線, 35(2) : 301-304, 1990.

〔著 書〕

伊藤元彦 : いわゆる “postthymomectomy myasthenia gravis” に関する retro-spective group study. 有森 茂編 : 胸腺腫研究の進歩, p 119-129. 東海大学出版会, 1990.

伊藤元彦 : 気管支腺の機能と構造, 吉田清一ほか編, 肺表面活性物質の現在, 67-72, 真興交易医書出版部, 1990,

Tatsuo Nakamura, Y. Shimizu, S. Watanabe, K. Shiraki, S. -H. Hyon, T. Shimamoto, Y. Ikada : Bioabsorbable Non-woven fabric for Surgery, Medical Textile for Implantation, 329-332, H. Plank, M. Dauner eds, Springer Stuttgart, 1990.

Osamu Ike, Yasuhiko Shimizu, Toshiyuki Okada, Tohru Natsumi, Satoshi Watanabe, Yoshito Ikada and Shigeki Hitomi : NEOESOPHAGEAL EPITHELIZATION ON AN ARTIFICIAL ESOPHAGUS WITH COLLAGEN LAYER STRUCTURE.

Clinical Implant Materials, edited by G. Heimke, U. Soltész and A. J. C. Lee, Advance in Biomaterials, Vol 9, Elsevier Science Publishers B. V., Amsterdam, 621-626, 1990.

OSAMU IKE, SHIGEKI HITOMI, RYOICHI WADA, SATOSHI WATANABE, SONG-HYU HYON, YOSHITO IKADA AND YASUHIKO SHIMIZU : CLINICAL STUDIES OF ARRIAMYCIN-CONTAINING POLY (L-LACTIC ACID) MICROSPHERES ADMINISTERED INTO THE PLEURAL CAVITY OF PATIENTS WITH PLEURITIS CARCINOMATOSA.

Clinical Implant Materials, edited by G. Heimke, U. Soltész and A. J. C. Lee, Advance in Biomaterials, Vol 9, Elsevier Science Publishers B. V., Amsterdam, 627-632, 1990.

〔1990年胸部外科主催招請講演会〕

4月13日 前田昌純先生（香川医大 二外）講演会 「気管気管支形成について」

6月5日 Dr. Mulshine 講演会

6月20日 第6回肺移植勉強会 菊池晴彦先生（京大 脳外）講演 「脳死について」

7月18日 第7回肺移植勉強会 三好新一郎先生（阪大 一外）講演 「ドナー肺の選択」

10月24日 第9回肺移植勉強会 石橋道男先生（阪大 泌尿器）講演 「ドナーカードと移植ネットワーク」

11月16日 Dr. Robert W. Makuch 講演会 「医学統計について」

12月9日 公開京都肺移植セミナー Dr. Pearson, Dr. Low, Dr. Schäfers 講演

Dr. F. G. Pearson

「トロント大学における肺移植の問題点」

Dr. Donald E. Low

「ワシントン大学における肺移植の現況」

Dr. H. J. Schäfers

「ハノーバー医科大学における肺移植の経験」

## 分子病理学分野

## 〔学 会 発 表〕

喜納辰夫：リンパ球分化に於ける前駆細胞—ストローマ細胞間の相互作用．平成元年度京大胸部研学術講演会，(1990.1.27.)

鈴木康弘，藤田葉子，増田 稔，佐藤敦夫，網谷良一：肺サーファクタントアポ蛋白に対する特異抗体による格子状ミエリン形成の阻害．第79回日本病理学会総会，(1990.3.29.)

網谷良一，佐藤敦夫，久世文幸，北市正則，黒住真史，鈴木康弘，田口善夫，郡 義明，岩田猛邦，小橋陽一郎：びまん性汎細気管支炎における泡沫細胞集簇の成立過程に関する検討．第30回日本胸部疾患学会総会，(1990.4.11.)

Robertson, B., Kobayashi, T., Suzuki, Y., Grossmann, G., Ganzuka, M., Li, WZ., Nitta, K., Curstedt, T. : Inhibition of neonatal surfactant function by a monoclonal antibody to the surfactant-associated hydrophobic protein, SP-B. International Symposium "Surfactant in Clinical Practice", (Parma, 1990. 6. 4.)

土岐尚之，居石克夫，前田和信，南谷 誠，中野仁雄，鈴木康弘：非免疫性胎児水腫における抗サーファクタントアポ蛋白 (AP) 抗体による免疫組織化学的研究．第26回日本界面医学会総会 (1990.10.6.)

小林 勉，新多恵子，高橋麗子，谷口淳朗，鈴木康弘：SP-AおよびSP-Bに対するモノクローナル抗体—サーファクタントの活性阻害とその量について—．第26回日本界面医学会総会 (1990.10.6.)

喜納辰夫，苫名 充，行徳淳一郎，桂 義元：リンパ球—ストローマ細胞間相互作用を媒介するストローマ細胞表面分子．第20回日本免疫学会総会 (1990.11.)

Robertson, B., Berggren, P., Song, GW, Sun, B., Suzuki, Y. : Experimental neonatal respiratory distress syndrome induced with monoclonal antibody to surfactant associated hydrophobic protein (SP-B). Ann Meet Swed Med Acad 1990 (Stockholm, 1990. 12. 5.)

喜納辰夫：リンパ球とストローマ細胞との細胞間相互作用．第9回京滋幹細胞研究会 (1990.12.)

## 誌 上 発 表 (原著)

Suzuki, Y., Kogishi, K., Fujita, Y. : Isolation of a low molecular weight hydrophobic surfactant apoprotein and its effects on the formation of tubular myelin. Prog Resp Res 25 : 91-95, 1990.

Ikuta, K., Kina, T., MacNeil, I., Uchida, N., Peault, B., Chien, Y., Weissman, I. L. : A developmental switch in tymphic lymphocyte maturation potential occurs at the level of hematopoietic stem cells. Cell 62 : 863-874, 1990.

Tsuru, A., Nakamura, N., Takayama, E., Suzuki, Y., Hirayoshi, K., Nagata, K. : Regulation of the expression of vimentin gene during the differentiation of mouse myeloid leukemia cells. J Cell Biol 110 : 1655-1664, 1990.

喜納辰夫：胸腺間質細胞とTリンパ球との細胞間相互作用．Immunohematology 12 : 199-204, 1990.

小林 勉，新多恵子，Curstedt, T., Grossmann, G., Robertson, B., 鈴木康弘：モノクローナル抗体による肺サーファクタントアポ蛋白 (SP-B) の阻害と表面活性の変化．日本界面医学界雑誌，21，97-103，1990.

小林 勉，元塚雅也，李 文志，Grossmann, G., Robertson, B., 鈴木康弘：モノクローナル抗体による肺サーファクタントアポ蛋白 (SP-B) の阻害：肺機能と肺組織の変化．日本界面医学雑誌，21，104-110，1990.

鈴木康弘，Ladanyi, E., 増田 稔，佐藤敦夫，網谷良一：肺表面活性物質アポ蛋白 SP-B・SP-A 間結合の SP-B に対するモノクローナル抗体による阻害．日本界面医学雑誌，21，111-117，1990.

〔著 書 (分担執筆)〕

鈴木康弘：アポ蛋白と表面活性. 吉田清一編 肺表面活性物質の現在 pp 138-146, 新興交易医書出版部, 1990.

鈴木康弘：サーファクタントアポ蛋白による脂質形態の修飾. 安田寛基, 相原 薫, 上田眞太郎, 野崎正彦編 バイオサーファクタント. pp 153-157, サイエンスフォーラム, 1990.

〔主 催 講 演 会〕

van Golde, L. M. G. (Professor, The Utrecht University, The Netherlands) : Pulmonary surfactant may play an important role in defense of the lungs against bacteria and viruses. (1990. 10. 9.)

細胞生物学分野

〔学 会 発 表〕

シンポジウム

Nagata, K., Nakai, A., Hosokawa, N., Satoh, M., Kudo, H., Takechi, H., Hirayoshi, K. : Regulation and function of HSP 47. Kyoto Symposia on Bioscience VI. "The Role and Regulation of the Heat Shock Response" 1990. 5. 26. Kyoto.

Nagata, K. : Interaction of HSP 47 with newly synthesized procollagen, and regulation of HSP expression. International Workshop "Heat Shock" 1990. 9. 19. Ravello, Italy.

Nagata, K. : HSP 47—a novel collagen-binding stress protein. The third Italy-Japan Joint Meeting on Molecular Cell Biology "Regulation of Cell Differentiation and Eukaryotic Gene Expression" 1990. 10. 25. Fukuoka.

Nagata, K., Kudo, H., Takechi, H., Hosokawa, N., Satoh, M., Nakai, A., Hirayoshi, K. : Regulation and function of differentiation- and transformation-sensitive heat shock protein, HSP 47. VI Conference on Differentiation Therapy. 1990. 11. 6. Chiba.

Nagata, K. : Regulation and putative function of HSP 47 : A novel collagen-binding stress protein. The Second Taniguchi Conference on Polymer Research. "Fundamental Investigations on the Creation of Biofunctional Materials" 1990. 11. 13. Ohtsu, Shiga.

永田和宏：トランスフォーメーション感受性熱ショック蛋白質 HSP 47 の発現と機能. シンポジウム「熱ショック蛋白質 (heat shock protein) の生理活性」1990.12.18. 長崎.

小石元紹, 平岡真寛, 阿部光幸, 永田和宏：熱ショック蛋白質合成阻害剤である Quercetin によって温熱耐性は阻害される. シンポジウム「熱ショック蛋白質 (heat shock protein) の生理活性」1990.12.18. 長崎.

永田和宏：耐性から増感へ—熱ショック蛋白質阻害剤の効果. 第7回日本ハイパーサーミア学会大会シンポジウム. 1990.10.18. 岡山.

永田和宏：熱ショック蛋白質 (ストレス蛋白質) と熱ショック応答. 生化学若い研究者の会, 第30回夏の学校. 1990.8.3. 霧ヶ峰, 長野.

一般講演

道下眞弘, 吉田弥太郎, 中村暢宏, 永田和宏：TGF- $\beta$ 1 は IL-6, LIF による M1 細胞の分化を可逆的に抑制する. 第52回日本血液学会総会. 1990.3月.

永田和宏, 細川暢子, 細川洋平, 丸井伸行, 酒井敏行, 西野輔翼, 青池 晨, 川井啓市, 中井 彰, 平芳一法



：植物フラボノイドによる熱ショック蛋白質の特異的阻害．第49回日本癌学会総会．1990.7. 札幌．

平芳一法，都留秋雄，富田幹夫，山口ゆり，穂積本男，Goeddel, D. V., 永田和宏：D因子/LIFによるマウステラトカルチノーマ F9 細胞の分化誘導抑制．第49回日本癌学会総会．1990.7. 札幌．

岩上昌治，坂田恒昭，鶴田裕治，寺岡 宏，道下眞弘，永田和宏，高井康之，緒方正人，藤原大美：マウス胸腺及び骨髄ストローマ細胞株における TGF- $\beta$ 1 と LIF の発現比較．第20回日本免疫学会総会．1990.11. 東京．

都留秋雄，中村暢宏，平芳一法，永田和宏：マウス骨髄性白血病細胞の分化に伴う  $\alpha$ -アクチニンの変動．第43回日本細胞生物学会大会．1990.10. 東京．

道下眞弘，山口正洋，平芳一法，都留秋雄，中村暢宏，永田和宏：TGF- $\beta$ 1 による M1 細胞の分化制御．第43回日本細胞生物学会大会．1990.10. 東京．

平芳一法，都留秋雄，山下倫明，富田幹夫，山口ゆり，穂積本男，Goeddel, D. V., 保川 清，永田和宏：D因子/LIF, IL-6 によるマウステラトカルチノーマ F9 細胞の分化誘導抑制．第43回日本細胞生物学会大会．1990.10. 東京．

中村暢宏，都留秋雄，平芳一法，永田和宏：M1 細胞からのビメンチン特異的プロテアーゼの精製．第43回日本細胞生物学会大会．1990.10. 東京．

中井 彰，佐藤 衛，大居慎治，川谷俊夫，川崎寛中，平芳一法，永田和宏：HSP 47 とプロコラーゲンの細胞内における結合と解離．第43回日本細胞生物学会大会．1990.10. 東京．

小石元紹，細川暢子，佐藤 衛，中井 彰，平芳一法，平岡真寛，阿部光幸，永田和宏：熱ショック蛋白質合成阻害剤である Quercetin によって温熱耐性は阻害される．第43回日本細胞生物学会大会．1990.10. 東京．

永田和宏，佐藤 衛，中井 彰，平芳一法：hsp 47 の構成的発現はコラーゲンと相関する．第43回日本細胞生物学会大会．1990.10. 東京．

佐藤 衛，中井 彰，宗川吉汪，平芳一法，永田和宏：トランスフォーメーションによる grp 78 のリン酸化の変化．第43回日本細胞生物学会大会．1990.10. 東京．

細川暢子，平芳一法，工藤比等志，武地 一，細川洋平，青池 晨，川井啓市，永田和宏：フラボノイドによる熱ショック蛋白質発現の修飾．第43回日本細胞生物学会大会．1990.10. 東京．

岩上昌治，坂田恒昭，鶴田裕治，寺岡 宏，高井康之，緒方正人，藤原大美，道下眞弘，永田和宏：マウス胸腺及び骨髄ストローマ細胞株における TGF- $\beta$ 1 と LIF の発現比較．第43回日本細胞生物学会大会．1990.10. 東京．

小石元紹，細川暢子，佐藤 衛，中井 彰，平芳一法，平岡真寛，阿部光幸，永田和宏：熱ショック蛋白質合成阻害剤である Quercetin によって温熱耐性は阻害される．第7回日本ハイパーサーミア学会大会．1990.10. 岡山．

鶴田裕治，坂田恒昭，岩上昌治，寺岡 宏，道下眞弘，永田和宏，高井康之，緒方正人，藤原大美：マウス胸腺及び骨髄ストローマ細胞株における TGF- $\beta$ 1 と LIF の発現比較．第13回日本分子生物学会年会．1990.11. 京都．

#### 〔誌上発表〕〔原著〕

NAKAI, A., HIRAYOSHI, K., NAGATA, K. : Transformation of BALB/3 T 3 cells by simian virus 40 causes a decreased synthesis of a collagen-binding protein (hsp 47). *J. Biol. Chem.* 265 (2) : 992-999 (1990).

MICHISHITA, M., YOSHIDA, Y., UCHINO, H., NAGATA, K. : Induction of tumor necrosis factor- $\alpha$  and its receptors during differentiation of myeloid leukemia cells along the monocytic pathway. A possible regulatory mechanism for TNF- $\alpha$  production. *J. Biol. Chem.* 265 (15) : 8751-8759 (1990).

TSURU, A., NAKAMURA, N., TAKAYAMA, E., SUZUKI, Y., HIRAYOSHI, K., NAGATA, K. : Regulation of the expression of vimentin gene during the differentiation of mouse myeloid leukemia cells. *J. Cell Biol.* 110 (5) : 1655-1664 (1990).

NAKAI, A., HIRAYAMA, C., OHTSUKA, K., HIRAYOSHI, K., NAGATA, K. : A novel ATP-binding

heat inducible protein of Mr=37,000 that is sensitive to transformation in BALB/3 T 3 cells. *J. Cell. Physiol.* 143 (3) : 577-589 (1990).

OHTSUKA, K., MASUDA, A., NAKAI, A., NAGATA, K. : A 40-kDa protein induced by heat shock and other stresses in mammalian and avian cells. *Biochem. Biophys. Res. Commun.* 166 (2) : 642-647 (1990).

UTANI, A., TANAKA, T., NISHIGORI, C., MIYACHI, Y., IMAMURA, S., HOSOKAWA, M., TAKE-DA, T., HIRAYOSHI, K., NAGATA, K. : Another mechanism of the defect in type III collagen accumulation into the tissues of a patient with Ehlers-Danlos syndrome type IV : Increased intracellular degradation of type III procollagen. *Lab. Invest.* 63 (2) : 181-188 (1990).

HOSOKAWA, N., HIRAYOSHI, K., NAKAI, A., HOSOKAWA, Y., MARUI, N., YOSHIDA, M., SAKA-I, T., NISHINO, H., AOIKE, A., KAWAI, K., NAGATA, K. : Flavonoids inhibit the expression of heat shock proteins. *Cell Struct. Funct.* 15 (6) : 393-401 (1990).

#### 〔著 書〕

NAGATA, K., NAKAI, A., SATO, M., HIRAYOSHI, K. : Changes in the phosphorylation of BIP/GRP 78 during malignant transformation. In *Hyperthermic Oncology in Japan 1989* (eds. T. Sugahara and M. Saito) Taylor & Francis, London, pp. 380-381 (1990).

永田和宏：細胞接着と細胞外マトリックス．岩波講座「分子生物科学」第5巻「情報の伝達と物質の動きⅠ」（内田驍，香川靖雄編）岩波書店，143-168（1990）．

道下眞弘，永田和宏：白血病細胞の分化とサイトカインレセプター．「白血病の分化誘導療法」（穂積本男，斎藤政樹，永田和宏編）中外医学社，39-49（1990）．

永田和宏：白血病の分化と細胞骨格．「白血病の分化誘導療法」（穂積本男，斎藤政樹，永田和宏編）中外医学社，136-150（1990）．

#### 〔総 説〕

AKIYAMA, S., NAGATA, K., YAMADA, K. M. : Cell surface receptors for extracellular matrix components. *Biochim. Biophys. Acta (Reviews on Biomembranes)* 1031 (1) : 91-110 (1990).

永田和宏：M1 細胞のその後—細胞生物学へのインパクト．医学界新聞第1898号，1990年6月4日．

中井 彰，永田和宏：コラーゲン結合能をもつ熱ショック蛋白質 HSP 47—コラーゲン特異的シャペロンとして機能か．化学と生物，28(10)：626-627（1990）．

都留秋雄，中村暢宏，永田和宏：白血病細胞の分化と細胞骨格．*BIOMedica*，5 (11) : 1119-1123 (1990)．

細川暢子，永田和宏：ストレス（熱ショック）蛋白質の機能と疾患．感染・炎症・免疫，20 (3) : 181-192 (1990)．

### 腫 瘍 学 分 野

#### 〔著書，原書，総説〕

増永慎一郎，平岡真寛，芥田敬三，西村恭昌，永田 靖，高橋正治，阿部光幸：悪性腫瘍に対する局所温熱療法と化学療法の併用に関する臨床的検討．日本癌治療学会誌，25：6-12，1990．

西村恭昌，芥田敬三，平岡真寛，増永慎一郎，永田 靖，高橋正治，阿部光幸，小泉勝嗣：電波レンズ型 430 MHz マイクロ波加温装置 (HTS-100) の加温域および臨床効果に関する検討．日本ハイパーサーミア誌，6：69

-77, 1990.

松田忠義, 菊池 眞, 田中良明, 竹下祥敬, 平岡真寛, 西村恭昌, 芥田敬三, 高橋正治, 阿部光幸, 不破信和, 室加 守, 森田皓三: 電波レンズ型 430 MHz マイクロ波加温装置の開発に関する研究 (第IV報). —共同研究の臨床評価—. 日本ハイパーサーミア誌, 6 : 183-196, 1990.

松田忠義, 田中義明, 竹下祥敬, 菊池 眞, 平岡真寛, 西村恭昌, 阿部光幸, 芥田敬三, 高橋正治, 不破信和, 森田皓三: 電波レンズ型マイクロ波加温装置による癌温熱療法 of 臨床的研究. 日本癌治療学会誌, 25 : 1635-1647, 1990.

西村恭昌, 平岡真寛, 芥田敬三, 芝本雄太, 高橋正治, 阿部光幸: 切除不能および再発大腸癌に対する放射線療法の治療成績. 日放腫会誌, 2 : 233-241, 1990.

松田忠義, 高橋正治, 築山 徹, 小野山靖人, 上原 智, 山下 孝, 不破信和: 深在性腫瘍に対する温熱併用放射線治療—多施設による共同研究の解析—. 日本ハイパーサーミア誌, 6 : 411-424, 1990.

高橋正治: 肺癌の放射線療法. 新呼吸器病学第3版, 大島駿作編, 金芳堂, 京都, 1990 : pp. 159-166.

松田忠義, 下山 孝, 里見 迪, 大野忠嗣, 前田迪郎, 高橋正治, 築山 徹, 土井 修, 上原 智, 山下 孝, 石渡淳一: 固形腫瘍に対する局所温熱化学療法—多施設による共同研究の解析—. 日本ハイパーサーミア誌, 6 : 425-438, 1990.

小野公二, 笹井啓資, 増永慎一郎, 北株義純, 伏木雅人, 木梨友子, 高橋正治, 阿部光幸: 低酸素性細胞放射線増感剤による放射線増感: 臨床面からみた低酸素細胞増感剤の現状と問題点. 癌の臨床, 36 : 2255-2258, 1990.

平岡真寛, 増永慎一郎, 西村恭昌, 永田 靖, 李 宇萍, 小石元紹, 光森通英, 阿部光幸, 高橋正治, 芥田敬三: 乳癌, 膀胱癌に対する温熱併用放射線治療の臨床評価. 癌の臨床, 36 : 2267-2271, 1990.

西村恭昌, 平岡真寛, 芝本雄太, 阿部光幸, 高橋正治, 芥田敬三: 切除不能および再発大腸癌に対する放射線療法の治療成績. 日放腫会誌, 2 : 233-241, 1990.

平岡真寛, 永田 靖, 阿部光幸, 高橋正治, 中田 学: 乳癌の乳房温存療法と照射技術: CT シミュレータを用いた放射線治療計画. 日放腫会誌, 2, Suppl. 2 : 5-7, 1990.

M Fushiki, K Ono, K Sasai, Y Shibamoto, K Tsutsui, T Nishidai, M Takahashi, M Abe : Effect of recombinant human granulocyte colony stimulating factor on granulocytopenia in mice induced by irradiation. Int J Radiat Oncol Biol Phys, 18 : 353-357, 1990.

Y Nishimura, K Akuta, M Hiraoka, S Masunaga, Y Nagata, M Takahashi, M Abe, K Koizumi : Initial clinical results of a 430 MHz microwave hyperthermia system using a lens applicator. Radiotherapy and Oncology 17 : 219-227, 1990.

Y Shibamoto, J Yamashita, M Takahashi, T Yamasaki, H Kikuchi, M Abe : Supratentorial malignant gliomas : an analysis of radiation therapy in 178 cases. Radiotherapy and Oncology 18 : 9-17, 1990.

S Masunaga, M Hiraoka, M Takahashi, S Jo, K Akuta, Y Nishimura, Y Nagata, M Abe : Clinical results of thermoradiotherapy for locally advanced and/or recurrent breast cancer-comparison of results with radiotherapy alone. Int J Hyperthermia 6 : 487-497, 1990.

T Nishidai, Y Nagata, M Takahashi, M Abe, N Yamaoka, H Ishihara, Y Kubo, H Ohta, C Kazusa : CT simulator : a new 3-D planning and simulating system for radiotherapy : Part 1. Description of system. Int J Radiat Oncol Biol Phys 18 : 499-504, 1990.

Y Nagata, T Nishidai, M Abe, M Takahashi, N Okajima, N Yamaoka, H Ishihara, Y Kubo, H Ohta, C Kazusa : CT simulator : a new 3-D planning and simulation system for radiotherapy : Part 2. Clinical application. Int J Radiat Oncol Biol Phys 18 : 505-513, 1990.

K Sasai, Y Shibamoto, M Takahashi, T Ito, S Nishimoto, M Abe : Pharmacokinetics of 2-nitroimidazole hypoxic cell radiosensitizers in rodent peripheral nervous tissue. Int J Radiat Biol 57 : 971-980, 1990.

Y Nagata, M Hiraoka, K Akuta, M Abe, M Takahashi, S Jo, Y Nishimura, S Masunaga, M Fukuda, H Imura : Radiofrequency thermotherapy for malignant liver tumors. Cancer 65 : 1730-1736, 1990.

Y Nagata, K Yamamoto, M Hiraoka, M Abe, M Takahashi, K Akuta, Y Nishimura, S Jo, S Masunaga, S

Kubo, J Konishi : Monitoring liver tumor therapy with [ $^{18}\text{F}$ ] FDG positron emission tomography. J Comput Assist Tomogr 14 : 370-374, 1990.

F Sasai, Y Shibamoto, M Takahashi, L Zhou, H Hori, H Nagasawa, T Shibata, S Inayama, M Abe : KIH-802, an acetohydroxamic acid derivative of 2-nitroimidazole, as a new potent hypoxic radiosensitizer : radiosensitizing activity, acute toxicity and pharmacokinetics. Cancer Chemother Pharmacol 26 : 112-116, 1990.

Y Shibamoto, T Manabe, N Baba, K Sasai, M Takahashi, T Tobe, M Abe : High dose external beam and intraoperative radiotherapy in the treatment of resectable and unresectable pancreatic cancer. Int J Radiat Oncol Biol Phys 19 : 605-611, 1990.

S Masunaga, M Hiraoka, K Akuta, Y Nishimura, Y Nagata, S Jo, M Takahashi, M Abe : Non-randomized trials of thermoradiotherapy versus radiotherapy alone for preoperative treatment of invasive urinary bladder cancer. J Jpn Soc Ther Radiol Oncol 2 : 313-320, 1990.

Y Nagata, T Nishidai, M Abe, M Hiraoka, M Takahashi, K Fujiwara, K Okajima : Laser projection system for radiotherapy and CT-guided biopsy. J Comput Assist Tomogr 14 : 1047-1048, 1990.

#### 〔国際学会抄録, 国内学会シンポジウム抄録, その他〕

高橋正治 : 放射線治療効果の修飾—Introduction—. 癌の臨床, 36 : 2219-2220, 1990 (日本医学放射線学会生物部会 第20回 放射線による制癌シンポジウム—基礎と臨床との対話—, 特集号 企画, 編)

高橋正治, 笹井啓資, 芝本雄太, 小野公二, 阿部光幸, 戸部隆吉, 本田和男, 稲本 俊 : 胃癌に対する術中照射の適応と限界. 日本癌治療学会誌, 25 : 1999, 1990 (第29回日本癌治療学会総会ワークショップ抄録)

高橋正治 : 放射線と生物学的応答修飾, 増感剤との相互作用及び治療効果増強に関する研究. 平成元年度文部省科学研究費補助金による「がん」特別研究報告集録 : 437-441, 1990.

M Fushiki, K Sasai, K Ono, S Masunaga, M Takahashi, M Abe : Antitumor effect of Interleukin-1 alpha with histopathological changes on transplanted mouse tumors. Int J Radiat Oncol Biol Phys 19 (s 1) : 138-139, 1990.

Y Nishimura, K Akuta, M Hiraoka, S Masunaga, Y Nagata, M Takahashi, M Abe : Initial clinical results of a 430 MHz microwave applicator. Abstracts for the 38 annual meeting of the Radiation Research Society, April 7-12, 1990, New Orleans : pp 16.

M Abe, Y Shibamoto, K Ono, M Takahashi : Indication of intraoperative radiotherapy for gastric cancer. J Cancer Res Clin Oncol 116 : 1123, 1190. (Lecture Abstracts for 15 th International Cancer Congress, Hamburg/FRG, August 16-22, 1990.)

In The “Abstract of Papers for the 3 rd International Symposium on Intraoperative Radiation therapy”, November 12-15, 1990, Kyoto Y Nagata, K Okajima, T Nishidai, M Nakata, M Takahashi, M Abe : CT-simulator : a new treatment planning system in intraoperative radiation therapy planning; p 7.

T Manabe, N Baba, Y Shibamoto, K Ono, K Sasai, M Takahashi, M Abe : Combined modality treatment for cancer of the pancreas : intraoperative and external radiotherapies; p 60.

Y Kotoura, T Yamamuro, K Kasahara, R Iwasaki, Y Shibamoto, M Takahashi, M Abe : Histological studies of the effect of intraoperative radiation therapy on osteosarcoma; p 78.

Y Takahashi, K Inui, H Wada, S Hitomi, M Takahashi : Safe single dose of irradiation followed by broncho-plasty in dogs; p 83.

S Takahashi, M Sugimoto, Y Kotoura, T Yamamuro, Y Shibamoto, K Sasai, M Abe, M Takahashi, M Oka : Tolerance of articular cartilage in experimental intraoperative radiation on rabbit knee joints; p 85.

T Inamoto, K Honda, N Kobayashi, K Sasai, M Takahashi, M Abe, K Ozawa : Intraoperative radiation therapy for cancer in the abdomen; p 103.

J Yamashita, M Abe, M Takahashi, Y Shibamoto, H Kikuchi : Intraoperative radiation therapy stopped repeated recurrence of malignant ependymoma : Case report; p 111.

K Sasai, Y Shibamoto, T Manabe, N Baba, M Takahashi, K Ono, M Abe : External beam and intraoperative radiation therapy for pancreatic cancer; p 137.

K Sasai, Y Shibamoto, M Takahashi, K Ono, Y Kotoura, T Yamamuro, M Abe : Intraoperative radiation therapy for osteosarcoma : its techniques; p 161.

T Manabe, N Baba, K Ono, K Sasai, M Takahashi, M Abe, T Tobe : Radical pancreatectomy with intraoperative radiation therapy for pancreatic head cancer; p 172.

## 感染免疫動物実験施設

### 〔誌 上 発 表〕

Nishimura, M., Adachi, A., Maeda, M., Akiguchi, J., Ishimoto, A., Kimura, J. : Human T lymphotropic virus type I may not be associated with multiple sclerosis in Japan. *J. Immunol.*, 144 : 1684-1688, 1990.

Wakasugi, N., Tagaya, Y., Wakasugi, H., Mitsui, A., Maeda, M., Yodoi, J., Tursz, T. : Adult T-cell leukemia-derived factor/thioredoxin, produced by both human T-lymphotropic virus type I -and Epstein-Barr virus-transformed lymphocytes, acts as an autocrine growth factor and synergizes with interleukin 1 and interleukin 2. *Proc. Natl. Acad. Sci. U. S. A.*, 87 : 8282-8286, 1990.

Shindo, T., Sugie, K., Nakamura, K., Tagaya, Y., Maeda, M., Uchiyama, T., Sagawa, K., Yokoyama, M., Wada, H., Hitomi, S., Yodoi, J. : Down-regulation of KOLT-2 antigen (CD 28) by interleukin 2; role of IL-2 R (p 70). *Immunology*, 71 : 63-69, 1990.

Nishimura, M., Adachi, A., Akiguchi, I., Shirahata, N., Maeda, M., Ishimoto, A., Mezaki, T., Kimura, J. : High ratio of HTLV-I -infected cells in patient with HTLV-I associated myelopathy (HAM). *Acta Neurol. Scand.*, 209-214, 1990.

服部俊夫, 鈴島 仁, 前田洋助, 麻生範雄, 高月 清, 名取英世, 大泉耕太郎, 前田道之 : 新しいT細胞サブセットへのヒトレトロウイルス感染 *Medical Immunology* 20 : 432-439, 1990.

## 薬 剤 部

### 〔学会・研究会・講演発表〕

川合 満, 山口理世, 橋本尚子, 新実彰男, 松井保憲, 加藤元一, 網谷良一, 倉澤卓也, 久世文幸, 川勝一雄 : 市販アミノフィリン坐剤の Bioavailability. 第2回日本アレルギー学会春季臨床集会 (1990. 4. 20. 東京.)

川勝一雄, 政田幹夫, 川合 満 : テオフィリンの体内動態に及ぼす塩酸メキシレチンの影響. 日本薬学会第110年会 (1990. 8. 23. 札幌.)

佐藤卓史, 大植眞紀子, 北島 文, 千熊正彦, 斎藤 寛, 門 政男, 泉 孝英, 政田幹夫 : ヒト気管支肺胞洗浄液中の微量アルブミンの定量—エリオクロムシアニンRを用いる蛍光定量法. 日本薬学会第110年会 (1990. 8. 23. 札幌.)

中西邦夫, 山下伸二, 灘井種一, 政田幹夫, 宮島孝一郎 : 小腸 BBM の膜機能と輸送活性に与える Cyclodextrin の影響. 日本薬学会第110年会 (1990. 8. 23. 札幌.)

川勝一雄 : テオフィリンの TDM. 第9回薬物治療モニタリング特別ゼミナール (1990. 9. 2. 東京.)

Kawai, M., Matsui, Y., Niimi, A., Kato, M., Amitani, R., Kurasawa, T., Kuze, F., Kawakatsu, K., Masada, M. : Selective inhibitory action of ticlopidine on theophylline metabolism. X III World Congress of Asthmology (Maebashi, 1990. 10. 22.)

川勝一雄, 政田幹夫, 川合 満, 澤田八重, 千熊正彦: 経口抗アレルギー剤トラニラストのヒトにおける体内動態. 第5回日本薬物動態学会 (1990. 10. 31. 徳島.)

山下博民, 桑田 宏, 川勝一雄, 政田幹夫: 自動分割分包機による徐放性テオフィリン顆粒製剤の分割誤差に関する検討: 第12回日本病院薬剤師会近畿学術大会 (1991. 1. 27. 西宮.)

川勝一雄: TDM の有効利用法—症例報告とその実際 (テオフィリン)—. ドラッグ・フォーラム・オオサカ第12回例会 (1991. 3. 20. 大阪.)

川勝一雄, 政田幹夫, 川合 満: テオフィリン—メキシレチン相互作用に関する検討. 日本薬学会第111年会 (1991. 3. 29. 八王子.)

佐藤卓史, 千熊正彦, 本多由佳, 門 政男, 泉 孝英, 政田幹夫: ヒト気管支肺胞洗浄中の微量デスモシンの定量. 日本薬学会第111年会 (1991. 3. 29. 八王子.)

〔誌上発表《原著》〕

Kawakatsu, K., Kino, T., Yasuba, H., Kawaguchi, H., Tsubata, R., Satake, N., Oshima, S. : Effect of ozagrel (OKY-046), a thromboxane synthetase inhibitor, on theophylline pharmacokinetics in asthmatic patients. *Int. J. Clin. Pharmacol. Ther. Toxicol.*, 28(4), 158-163, 1990.

〔著 書 (分担執筆)〕

川勝一雄, 政田幹夫, 川合 満: チクロピジンとテオフィリン代謝障害. 松田重三編「この薬のこの副作用」p. 114-115, メディカルライフ, 東京, 1990.

〔そ の 他〕

真野健次, 田村 弦, 豊島協一郎, 川勝一雄: 「喘息治療のより高い可能性を求めて—テオフィリン TDM による個別投与設計」, メディカルトリビューン, 東京, 1990.